

基本計画書

基 本 計 画							備 考		
事 項	記 入 欄					備 考			
計 画 の 区 分	研究科の設置								
フ リ ガ ナ 設 置 者	コリツカダクカホシノツツカダク 国立大学法人筑波大学								
フ リ ガ ナ 大 学 の 名 称	ツツカダクカダク 筑波大学大学院（University of Tsukuba Graduate School）								
大 学 本 部 の 位 置	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1								
大 学 の 目 的	<p>本学大学院において、修士課程及び博士前期課程は、幅広く深い学識の涵養を図り、専門分野における研究能力又はこれに加えて高度の専門的な職業を担うための卓越した能力を培うことを目的とする。</p> <p>一貫制博士課程、博士後期課程及び3年制博士課程は、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行うに足る、又は高度の専門性が求められる社会の多様な方面で活躍し得る高度の研究能力とその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。</p> <p>専門職学位課程は、幅広い分野の学士課程の修了者や社会人を対象として、特定の高度で専門的な職業能力を有する人材の養成に特化して、国際的に通用する高度で専門的な知識・能力を涵養することを目的とする。</p> <p>法科大学院の課程は、専ら法曹養成のための教育を行うことを目的とする。</p>								
新 設 学 部 等 の 目 的	<p>【人間総合科学学術院】 人間の心身及び諸活動に関する基礎から応用までの豊富かつ高度な教育研究を通して、固有の学問領域において高度でグローバルな視点に基づいた研究を計画実行でき、人間に関する幅広い知識をもち優れた学際的な学術研究や国際的かつ学際的な教育研究環境を背景に異分野の先端的な融合が図れる優れた学術研究を計画実行できる研究者と大学教員、及び複合的な視点から人間を捉え、柔軟かつ適切な援助・支援を研究・設計して社会的ニーズに対応できる高度専門職業人を養成する。</p>								
	<p><人間総合科学研究群> 人間の心身及び諸活動に関する基礎から応用までの豊富かつ高度な教育研究を通して、固有の学問領域において高度でグローバルな視点に基づいた研究を計画実行でき、人間に関する幅広い知識をもち優れた学際的な学術研究や国際的かつ学際的な教育研究環境を背景に異分野の先端的な融合が図れる優れた学術研究を計画実行できる研究者と大学教員、及び複合的な視点から人間を捉え、柔軟かつ適切な援助・支援を研究・設計して社会的ニーズに対応できる高度専門職業人を養成する。</p>								
	<p><スポーツ国際開発学共同専攻>（修士課程/共同教育課程） スポーツ・体育・健康に関する理論的・実践的な知識を英語によって学び、国際平和と友好、豊かな地域社会の創造に寄与し、指導的役割を担うことのできる高度専門職業人・研究者を養成する。</p>								
	<p><大学体育スポーツ高度化共同専攻>（後期3年の課程のみの博士課程/共同教育課程） 筑波大学と鹿屋体育大学の大学体育スポーツに関する教育研究実績を活かし、大学体育スポーツを先導する確かな専門的知識と実技教育能力を兼ね備え、現場の教育指導と研究の循環を効果的に行える学術的職業人としての高度な体育教員を養成する。</p>								
	<p><国際連携食料健康科学専攻>（修士課程/国際連携専攻） 人類が地球規模で直面する健康の維持・増進や食料の安全供給等の課題に対して、「医食同源」の理念に基づき、食料が健康に及ぼす影響を科学的に理解し、グローバル社会のニーズと研究開発を橋渡しすることのできる専門力と実践力を備えた国際的な高度専門職業人を養成する。</p>								
新 設 学 部 等 の 概 要	新 設 学 部 等 の 名 称	修 業 年 限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	開 設 時 期 及 び 開 設 年 次	所 在 地	備 考
	人間総合科学学術院 [Graduate School of Comprehensive Human Sciences]	2	575	-	1,150	修士（教育学） [Master of Arts in Education] 修士（心理学） [Master of Arts in Psychology]	令和2年4月 第1年次	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1	【基礎となる学部】 人間学群（教育学類、心理学類、障害科学類） 情報学群（情報メディア創成学類、知識情報・図書館学類） 医学群（医学類、看護学類、医療科学類） 体育専門学群 芸術専門学群

									14条特例の実施
						修士（障害科学） [Master of Arts in Disability Sciences]			
						修士（カウンセリング） [Master of Science in Counseling]			
						修士（リハビリテーション科学） [Master of Science in Rehabilitation]			
						修士（医科学） [Master of Science in Medical Sciences]			
						修士（公衆衛生学） [Master of Public Health]			
						修士（神経科学） [Master of Neuroscience]			
						修士（看護科学） [Master of Science in Nursing]			
						修士（体育学） [Master of Physical Education, Health and Sport Sciences]			
						修士（スポーツ・オリンピック学） [Master of Arts in Sport and Olympic Studies]			

						修士（スポーツウエルネス学） [Master of Sport and Wellness Promotion] 修士（芸術学） [Master of Science in Art] 修士（デザイン学） [Master of Design] 修士（世界遺産学） [Master of Heritage Studies] 修士（情報学） [Master of Science in Informatics] 修士（病態機構学） [Master of Disease Mechanism]			
	人間総合科学研究群(D) [Degree Programs in Comprehensive Human Sciences]	3	141	-	423	博士（教育学） [Doctor of Philosophy in Education] 博士（心理学） [Doctor of Philosophy in Psychology] 博士（障害科学） [Doctor of Philosophy in Disability Sciences] 博士（カウンセリング科学） [Doctor of Philosophy in Counseling Psychology]	令和2年4月 第1年次	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1	

						<p>博士（リハビリテーション科学） [Doctor of Philosophy in Rehabilitation Science]</p> <p>博士（ヒューマン・ケア科学） [Doctor of Philosophy in Human Care Science]</p> <p>博士（公衆衛生学） [Doctor of Philosophy in Public Health]</p> <p>博士（神経科学） [Doctor of Philosophy in Neuroscience]</p> <p>博士（看護科学） [Doctor of Philosophy in Nursing]</p> <p>博士（スポーツ医学） [Doctor of Philosophy in Sports Medicine]</p> <p>博士（体育科学） [Doctor of Philosophy in Health and Sport Sciences]</p> <p>博士（スポーツウエルネス学） [Doctor of Sport and Wellness Promotion]</p> <p>博士（コーチング学） [Doctor of Philosophy in Coaching Science]</p>			
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

						博士（芸術学） [Doctor of Philosophy in Art] 博士（デザイン学） [Doctor of Philosophy in Design] 博士（世界遺産学） [Doctor of Philosophy in Heritage Studies] 博士（情報学） [Doctor of Philosophy in Informatics] 博士（病態機構学） [Doctor of Philosophy in Disease Mechanism] 博士（医科学） [Doctor of Philosophy in Medical Science]			
		4	80	-	320	博士（医学） [Doctor of Philosophy in Medical Sciences]			
		5	8	-	40	博士（人間生物学） [Doctor of Philosophy in Human Biology]			
	スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程） [Joint Master's Program in International Development and Peace through Sport]	2	5	-	10	修士（スポーツ国際開発学） [Master of Arts in International Development and Peace through Sport]	令和2年4月 第1年次	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1	【基礎となる学部】 体育専門学群

	大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年の課程のみの博士課程) [Joint Doctoral Program in Advanced Physical Education and Sports for Higher Education]	3	3	-	9	博士(体育スポーツ学) [Doctor of Philosophy in Physical Education and Sport Studies]	令和2年4月第1年次	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1	【基礎となる学部】 体育専門学群
	国際連携食料健康科学専攻(修士課程) [International Joint Degree Master's Program in Agro-Biomedical Science in Food and Health]	2	9	-	18	修士(食料健康科学) [Master of Agro-Biomedical Science in Food and Health]	令和2年4月第1年次	茨城県つくば市天王台一丁目1番1	【基礎となる学部】 医学群(医学類、看護学類、医療科学類)
	計	-	821	-	1,970				
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	<p>人文社会ビジネス科学学術院(平成31年4月事前伺い)</p> <p>人文社会科学研究群(M)(139) 人文社会科学研究群(D)(66) ビジネス科学研究群(M)(63) ビジネス科学研究群(D)(21) 法曹専攻(P)(36) 国際経営プロフェッショナル専攻(P)(30)</p> <p>理工情報生命学術院(平成31年4月事前伺い)</p> <p>数理物質科学研究群(M)(276) 数理物質科学研究群(D)(88) システム情報工学研究群(M)(431) システム情報工学研究群(D)(102) 生命地球科学研究群(M)(311) 生命地球科学研究群(D)(118) 国際連携持続環境科学専攻(M)(6)</p> <p>教育研究科(廃止) スクールリーダーシップ開発科学専攻(M)(△20) 教科教育専攻(M)(△80) ※令和2年4月学生募集停止</p> <p>人文社会科学研究科(廃止)</p> <p>現代語・現代文化専攻(M)(△10) 国際公共政策専攻(M)(△15) 国際日本研究専攻(M)(△25) 国際地域研究専攻(M)(△36) 現代語・現代文化専攻(D)(△8) 国際公共政策専攻(D)(△10) 国際日本研究専攻(D)(△19) 哲学・思想専攻(D)(△6) 歴史・人類学専攻(D)(△12) 文芸・言語専攻(D)(△20) ※令和2年4月学生募集停止</p>								

	<p>ビジネス科学研究科 (廃止) 経営システム科学専攻 (M) (△30) 企業法学専攻 (M) (△30) 企業科学 (D) (△23) 法曹専攻 (P) (△36) 国際経営プロフェッショナル専攻 (P) (△30) ※令和2年4月学生募集停止</p> <p>数理物質科学研究科 (廃止) 数学専攻 (M) (△27) 物理学専攻 (M) (△50) 化学専攻 (M) (△48) 電子・物理工学専攻 (M) (△54) 物性・分子工学専攻 (M) (△61) 数学専攻 (D) (△12) 物理学専攻 (D) (△20) 化学専攻 (D) (△16) ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻 (D) (△25) 電子・物理工学専攻 (D) (△16) 物性・分子工学専攻 (D) (△13) 物質・材料工学専攻 (D) (△9) ※令和2年4月学生募集停止</p> <p>システム情報工科学研究科 (廃止) 社会工学専攻 (M) (△108) リスク工学専攻 (M) (△30) コンピュータサイエンス専攻 (M) (△113) 知能機能システム専攻 (M) (△108) 構造エネルギー工学専攻 (M) (△68) 社会工学専攻 (D) (△26) リスク工学専攻 (D) (△12) コンピュータサイエンス専攻 (D) (△28) 知能機能システム専攻 (D) (△24) 構造エネルギー工学専攻 (D) (△16) ※令和2年4月学生募集停止</p> <p>生命環境科学研究科 (廃止) 地球科学専攻 (M) (△39) 生物科学専攻 (M) (△49) 生物資源科学専攻 (M) (△106) 環境科学専攻 (M) (△69) 地球環境科学専攻 (D) (△11) 地球進化科学専攻 (D) (△8) 生物科学専攻 (D) (△26) 国際地縁技術開発科学専攻 (D) (△22) 生物圏資源科学専攻 (D) (△20) 生物機能科学専攻 (D) (△21) 生命産業科学専攻 (D) (△12) 持続環境科学専攻 (D) (△12) 先端農業技術科学専攻 (D) (△6) 環境バイオマス共生学専攻 (D) (△21) 国際連携持続環境科学専攻 (M) (△6) ※令和2年4月学生募集停止</p> <p>人間総合科学研究科 (廃止) <u>スポーツ健康システム・マネジメント専攻 (M) (△24)</u> <u>フロンティア医科学専攻 (M) (△50)</u> <u>教育学専攻 (M) (△18)</u> <u>心理専攻 (M) (△16)</u> <u>障害科学専攻 (M) (△45)</u> <u>生涯発達専攻 (M) (△46)</u> <u>感性認知脳科学専攻 (M) (△14)</u> <u>看護科学専攻 (M) (△15)</u> <u>体育学専攻 (M) (△115)</u> <u>芸術専攻 (M) (△60)</u> <u>世界遺産専攻 (M) (△15)</u> <u>教育基礎学専攻 (D) (△8)</u> <u>学校教育学専攻 (D) (△6)</u> <u>心理学専攻 (D) (△6)</u> <u>障害科学専攻 (D) (△10)</u> <u>生涯発達科学専攻 (D) (△6)</u> <u>ヒューマン・ケア科学専攻 (D) (△18)</u> <u>感性認知脳科学専攻 (D) (△10)</u> <u>スポーツ医学専攻 (D) (△10)</u></p>	
--	--	--

	看護科学専攻 (D) (△8) 体育科学専攻 (D) (△15) コーチング学専攻 (D) (△5) 芸術専攻 (D) (△10) 世界文化遺産学専攻 (D) (△7) 生命システム医学専攻 (D) (△28) 疾患制御医学専攻 (D) (△34) スポーツ国際開発学共同専攻 (M) (△5) 大学体育スポーツ高度化共同専攻 (D) (△3) 国際連携食料健康科学専攻 (M) (△9) ※令和2年4月学生募集停止 図書館情報メディア研究科 (廃止) 図書館情報メディア専攻 (M) (△37) 図書館情報メディア専攻 (D) (△21) ※令和2年4月学生募集停止		
教育課程	新設学部等の名称 開設する授業科目の総数 講義 演習 実験・実習 計 卒業要件単位数		
	人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 (博士前期課程)	678 科目 493 科目 196 科目 1367 科目 30単位以上※	※学位プログラムごとに定める。
	人間総合科学研究群 (博士後期課程)	142 科目 223 科目 108 科目 473 科目 3単位以上※	
	スポーツ国際開発学 共同専攻 (修士課程)	29 科目 7 科目 2 科目 38 科目 30単位	
	大学体育スポーツ高度化 共同専攻 (3年制 博士課程)	5 科目 10 科目 1 科目 16 科目 14単位	
	国際連携食料健康科学 専攻 (修士課程)	32 科目 5 科目 11 科目 48 科目 45単位	

	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員等	人	
			教授	准教授	講師	助教	計			助手
教員組織の概要	新	人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群（博士前期課程）	64 (64)	71 (71)	3 (3)	19 (19)	157 (157)	0 (0)	109 (109)	平成31年4月事前伺い
		人文社会科学研究群（博士後期課程）	55 (55)	69 (69)	3 (3)	16 (16)	143 (143)	0 (0)	90 (90)	
		ビジネス科学研究群（博士前期課程）	17 (17)	7 (7)	0 (0)	1 (1)	25 (25)	0 (0)	145 (145)	
		ビジネス科学研究群（博士後期課程）	20 (20)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	31 (31)	0 (0)	96 (96)	
		法曹専攻（専門職学位課程）	6 (6)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	48 (48)	
		国際経営プロフェッショナル専攻（専門職学位課程）	5 (5)	5 (5)	0 (0)	2 (2)	12 (12)	0 (0)	1 (1)	
	設	理工情報生命学術院 数理物質科学研究群（博士前期課程）	60 (60)	67 (67)	28 (28)	50 (50)	205 (205)	0 (0)	269 (269)	平成31年4月事前伺い
		数理物質科学研究群（博士後期課程）	75 (75)	73 (73)	27 (27)	42 (42)	217 (217)	0 (0)	124 (124)	
		システム情報工学研究群（博士前期課程）	66 (66)	78 (78)	5 (5)	49 (49)	198 (198)	0 (0)	326 (326)	
		システム情報工学研究群（博士後期課程）	64 (64)	79 (79)	5 (5)	49 (49)	197 (197)	0 (0)	160 (160)	
		生命地球科学研究群（博士前期課程）	68 (68)	75 (75)	11 (11)	60 (60)	214 (214)	0 (0)	259 (259)	
		生命地球科学研究群（博士後期課程）	71 (71)	79 (79)	10 (10)	56 (56)	216 (216)	0 (0)	158 (158)	
		国際連携持続環境科学専攻（博士前期課程）	7 (7)	8 (8)	0 (0)	2 (2)	17 (17)	0 (0)	0 (0)	
		人間総合科学学術院 人間総合科学研究群（博士前期課程）	199 (199)	174 (174)	48 (48)	112 (112)	533 (533)	0 (0)	184 (184)	
		人間総合科学研究群（博士後期課程）	185 (185)	169 (169)	108 (108)	98 (98)	560 (560)	1 (1)	133 (133)	
		スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程）	2 (2)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	10 (10)	
		大学体育スポーツ高度化共同専攻（3年制博士課程）	5 (5)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	11 (11)	
		国際連携食料健康科学専攻（修士課程）	12 (12)	8 (8)	1 (1)	10 (10)	31 (31)	0 (0)	21 (21)	
		計	981 (981)	981 (981)	249 (249)	567 (567)	2,778 (2,778)	1 (1)	2144 (2,144)	
		既設分	(令和2年4月学生募集停止)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
計	- (-)		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
合 計		981 (981)	981 (981)	249 (249)	567 (567)	2,778 (2,778)	1 (1)	2,144 (2,144)		
教員以外の職員の概要	職 種		専 任		兼 任		計			
	事 務 職 員		712人 (712)		345人 (345)		1,057人 (1,057)			
	技 術 職 員		580人 (580)		950人 (950)		1,530人 (1,530)			
	図 書 館 専 門 職 員		52人 (52)		4人 (4)		56人 (56)			
	そ の 他 の 職 員		8人 (8)		32人 (32)		40人 (40)			
計		1,352人 (1,352)		1,331人 (1,331)		2,683人 (2,683)				
校 地 等	区 分	専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用		計			
	校 舎 敷 地	1,373,254 m ²	0 m ²		0 m ²		1,373,254 m ²			
	運 動 場 用 地	344,887 m ²	0 m ²		0 m ²		344,887 m ²			
	小 計	1,718,141 m ²	0 m ²		0 m ²		1,718,141 m ²			
	そ の 他	797,247 m ²	0 m ²		0 m ²		797,247 m ²			
合 計	2,515,388 m ²	0 m ²		0 m ²		2,515,388 m ²				
校 舎		専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用		計			
		478,742 m ²	0 m ²		0 m ²		478,742 m ²			
		(478,742 m ²)	(0 m ²)		(0 m ²)		(478,742 m ²)			

教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	申請大学全体			
	332室	300室	2,031室	30室 (補助職員 12人)	7室 (補助職員14人)				
専任教員研究室		新設学部等の名称		室数					
		申請大学全体		1,831 室					
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標本	専攻単位での特定 不能なため、申請 大学全体の数	
		冊	種	種	点	点	点		
	申請大学全体	2,681,796 [1,044,194]	30,364 [12,874]	31,466 [31,404]	17,262	24,989	551		
	(2,681,796 [1,044,194])	(30,364 [12,874])	(31,466 [31,404])	(17,262)	(24,989)	(551)			
計	2,681,796 [1,044,194]	30,364 [12,874]	31,466 [31,404]	17,262	24,989	551			
	(2,681,796 [1,044,194])	(30,364 [12,874])	(31,466 [31,404])	(17,262)	(24,989)	(551)			
図書館		面積		閲覧座席数	収納可能冊数				
		30,041 m ²		2,230	2,606,501				
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		22,713 m ²		テニスコート、ハンドボール場、ラグビー場、サッカー場、陸上競技場、屋内プール					
経費及び 維持方法 の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による
		教員1人当り研究費等	—	—	—	—	—	—	
	共同研究費等	—	—	—	—	—	—		
	図書購入費	—	—	—	—	—	—		
	設備購入費	—	—	—	—	—	—		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			該当なし						
既設大学等の状況	大学の名称	筑波大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	<学士課程> 人文・文化学群 人文学類	4	120	—	480	学士 (人文学)	1.07 1.07	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	比較文化学類	4	80	—	320	学士 (比較文化)	1.05	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	日本語・日本文化学類	4	40	—	160	学士 (文学) (日本語教育)	1.11	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	社会・国際学群 社会学類	4	80	3年次10	340	学士 (社会学) (法学) (政治学) (経済学) (国際社会科学)	1.13 1.10	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	国際総合学類	4	80	—	320	学士 (国際関係学) (国際開発学) (国際社会科学)	1.15	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	人間学群 教育学類	4	35	—	140	学士 (教育学)	1.06 1.04	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	心理学類	4	50	—	200	学士 (心理学)	1.06	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	障害科学類	4	35	—	140	学士 (障害科学) (特別支援教育学) (社会福祉学)	1.08	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	生命環境学群 生物学類	4	80	—	320	学士 (理学)	1.12 1.14	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	生物資源学類	4	120	3年次10	500	学士 (生物資源学) (農学)	1.13	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

地球学類	4	50	—	200	学士 (理学)	1.06	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
理工学群						1.03			
数学類	4	40	—	160	学士 (理学)	1.02	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
物理学類	4	60	—	240	学士 (理学)	1.03	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
化学類	4	50	—	200	学士 (理学)	1.03	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
応用理工学類	4	120	3年次10	500	学士 (工学)	1.05	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
工学システム学類	4	130	—	520	学士 (工学)	1.04	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
社会工学類	4	120	—	480	学士 (社会工学)	1.02	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
情報学群						1.06			
情報科学類	4	80	3年次10	340	学士 (情報科学) (情報工学)	1.05	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
情報メディア創成学類	4	50	3年次10	220	学士 (情報メディア科学)	1.09	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2	
知識情報・図書館学類	4	100	3年次10	420	学士 (図書館情報学)	1.05	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2	
医学群						1.00			修業年限6年 修業年限4年 臨時定員増含む
医学類	6	135	2年次5	813	学士 (医学)	1.03 1.00	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
看護学類	4	70	3年次10	300	学士 (看護学) (ヘルスケア)	1.03	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
医療科学類	4	37	3年次3	154	学士 (医療科学) (国際医療科学)	1.03	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
体育専門学群	4	240	—	960	学士 (体育学)	1.05	昭和49年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
芸術専門学群	4	100	—	400	学士 (芸術学)	1.08	昭和50年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
<大学院>									
教育研究科									
スクーラー・タラップ開発専攻 (修士課程)	2	20	—	39	修士 (教育学)	1.50	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
教科教育専攻 (修士課程)	2	80	—	160	修士 (教育学)	0.80	昭和53年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
人文社会科学研究科									
現代語・現代文化専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (文学) (言語学) (学術)	0.95	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
国際公共政策専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	0.93	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
国際日本研究専攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学)	1.44	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
国際地域研究専攻 (修士課程)	2	36	—	72	修士 (地域研究) (国際学) (公共政策) (経済学)	0.73	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	

					(学術)							
現代語・現代文化専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (文学) (言語学) (学術)	0.70	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
国際公共政策専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	0.50	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
国際日本研究専攻 (博士後期課程)	3	19	—	57	博士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学) (学術)	1.04	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
哲学・思想専攻 (一貫制博士課程)	5	6	—	30	博士 (文学)	1.19	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
歴史・人類学専攻 (一貫制博士課程)	5	12	—	60	博士 (文学)	1.01	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
文芸・言語専攻 (一貫制博士課程)	5	20	—	100	博士 (文学) (言語学)	0.81	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
ビジネス科学研究科 経営システム科学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (経営学) (経営システム科学)	1.01	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間			
企業法学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (法学)	0.91	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間			
企業科学専攻 (博士後期課程)	3	23	—	69	博士 (経営学) (システム・マネジメント) (法学)	0.99	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間			
法曹専攻 (専門職学位課程・法科大学院)	3	36	—	108	法務博士 (専門職)	0.98	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間			
国際経営プロフェッショナル専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	国際経営修士 (専門職)	1.06	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間			
数理物質科学研究科 数学専攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士 (理学)	0.82	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
物理学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士 (理学)	1.14	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
化学専攻 (博士前期課程)	2	48	—	96	修士 (理学)	0.98	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
電子・物理工学専攻 (博士前期課程)	2	54	—	108	修士 (工学)	1.24	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
物性・分子工学専攻 (博士前期課程)	2	61	—	122	修士 (工学)	1.20	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
数学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (理学)	0.36	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
物理学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (理学)	0.41	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
化学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (理学)	0.41	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻 (博士後期課程)	3	25	—	75	博士 (理学) (工学)	0.33	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
電子・物理工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	0.57	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
物性・分子工学専攻 (博士後期課程)	3	13	—	39	博士 (工学)	0.71	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				
物質・材料工学専攻 (後期3年だけの博士課程)	3	9	—	27	博士 (工学)	1.66	平成16年度	茨城県つくば市千現1-2-1他 (物質・材料研究機構)				
システム情報工科学研究科 社会工学専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (社会工学)	1.20	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1				

					(サービス工学)								
リスク工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (社会学) (工学)	1.34	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
コンピュータ工学専攻 (博士前期課程)	2	113	—	226	修士 (工学)	1.26	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
知能機能システム専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (工学)	1.18	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
構造エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	68	—	136	修士 (工学)	1.32	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
社会学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (社会学)	0.63	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
リスク工学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (社会学) (工学)	0.88	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
コンピュータ工学専攻 (博士後期課程)	3	28	—	84	博士 (工学)	0.61	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
知能機能システム専攻 (博士後期課程)	3	24	—	72	博士 (工学)	1.14	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
構造エネルギー工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	0.62	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生命環境科学研究科 地球科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士 (理学) (地球科学) (地球環境科学)	1.59	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生物科学専攻 (博士前期課程)	2	49	—	98	修士 (理学) (生物学)	1.15	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生物資源科学専攻 (博士前期課程)	2	106	—	212	修士 (農学) (生物資源工学) (生物工学) (イノベーション) (学術)	1.24	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
環境科学専攻 (博士前期課程)	2	69	—	138	修士 (環境科学)	1.01	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
国際連携持続環境科学専攻 (博士前期課程)	2	6	—	12	修士 (持続環境科学)	0.72	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
地球環境科学専攻 (博士後期課程)	3	11	—	33	博士 (理学) (地球環境科学)	0.87	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
地球進化科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (理学) (地球科学)	0.99	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生物科学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (理学) (生物学) (学術)	1.02	平成23年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
国際地縁技術開発科学専攻 (博士後期課程)	3	22	—	66	博士 (農学) (生物資源工学) (学術)	0.67	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生物圏資源科学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (農学) (学術)	0.78	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生物機能科学専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (農学) (生物工学) (学術)	0.56	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
生命産業科学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (農学) (生物工学) (生物学) (学術)	0.83	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
持続環境学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (環境学)	1.91	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1					
先端農業技術科学専攻 (後期3年だけの博士課程)	3	6	—	18	博士 (農学)	0.55	平成17年度	茨城県つくば市観音台3-1-1 (農業・食品産業技術総合研究機構)					

環境バイオマス共生学専攻 (一貫制博士課程)	5	21	—	105	博士 (学術)	0.64	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻 (修士課程)	2	24	—	48	修士 (体育学) (保健学)	0.99	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間
フロンティア医科学専攻 (修士課程)	2	50	—	100	修士 (医科学) (公衆衛生学) (ヒューマン・ケア科学)	1.27	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
教育学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (教育学)	0.69	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
心理専攻 (博士前期課程)	2	16	—	32	修士 (心理学)	0.78	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
障害科学専攻 (博士前期課程)	2	45	—	90	修士 (障害科学) (特別支援教育学)	0.75	平成25年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
生涯発達専攻 (博士前期課程)	2	46	—	92	修士 (カウンセリング) (リハビリテーション)	1.06	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間
感性認知脳科学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	1.24	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
看護科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (看護科学)	0.99	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
体育学専攻 (博士前期課程)	2	115	—	230	修士 (体育学) (コーチング学) (スポーツ・オリンピック学)	1.11	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
芸術専攻 (博士前期課程)	2	60	—	120	修士 (芸術学) (デザイン学)	0.94	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
世界遺産専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (世界遺産学) (学術)	1.06	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士 (スポーツ国際開発学)	1.20	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
国際連携食料健康科学専攻 (博士前期課程)	2	9	—	18	修士 (食料健康科学)	1.16	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	9月のみ入学
教育基礎学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (教育学)	0.62	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
学校教育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (教育学) (学術)	1.38	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
心理学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (心理学) (学術)	0.49	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
障害科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (障害科学)	1.10	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
生涯発達科学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (生涯発達科学) (カウンセリング科学) (リハビリテーション科学)	1.11	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1	専ら夜間
ヒューマン・ケア科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	18	—	54	博士 (ヒューマン・ケア科学) (教育学) (心理学) (体育科学) (公衆衛生学) (学術)	1.29	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
感性認知脳科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	1.13	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
看護科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (看護科学)	0.91	平成21年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	

体育科学専攻 (博士後期課程)	3	15	—	45	博士 (体育科学) (健康スポーツ科学) (学術)	1.06	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
コーチング学専攻 (後期3年だけの博士課程)	3	5	—	15	博士 (コーチング学) (学術)	1.66	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
スポーツ医学専攻 (後期3年だけの博士課程)	3	10	—	30	博士 (スポーツ医学) (学術)	1.16	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
芸術専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (芸術学) (デザイン学)	0.90	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
世界文化遺産学専攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士 (世界遺産学) (学術)	0.56	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
生命システム医学専攻 (医学を履修する博士課程)	4	28	—	112	博士 (医学) (学術)	1.23	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
疾患制御医学専攻 (医学を履修する博士課程)	4	34	—	136	博士 (医学) (学術)	1.71	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年だけの博士課程)	3	3	—	9	博士 (体育スポーツ学)	1.00	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	
図書館情報メディア研究科 図書館情報メディア専攻 (博士前期課程)	2	37	—	74	修士 (図書館情報学) (情報学)	1.24	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2	
図書館情報メディア専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (図書館情報学) (情報学) (学術)	0.50	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2	
<学生募集を停止している専攻> 社会システム・マネジメント専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (社会経済) (社会工学) (マネジメント) (工学)	—	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1	平成26年度より学生募集停止

附属施設の概要	<p><先端研究センター群></p> <p>名称：計算科学研究センター 目的：科学の諸領域における超高速シミュレーション、大規模データ解析等を中心とする研究、超高速計算システム及び超高速ネットワーク技術の開発並びに情報技術の革新的な応用方法の研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成16年4月 規模等：延床面積 5,242㎡ 備考：旧計算物理学研究センター（平成4年度設置）</p> <p>名称：生存ダイナミクス研究センター 目的：生物の持つ環境変化へのダイナミックな応答機能を「生物の生存戦略」と捉えた新しい生命動態科学の領域を切り拓く研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成30年4月 規模等：延床面積 6,546㎡ 備考：旧生命領域学際研究センター（平成22年度設置）</p> <p>名称：つくば機能植物イノベーション研究センター 目的：食料・生物資源の安定的な確保に向けた植物バイオテクノロジーと遺伝資源保全利用を基調とした基盤的遺伝子研究から生産・流通を見据えた応用的研究ならびに研究成果を活用したイノベーションの創出支援と教育への展開 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成29年4月 規模等：延床面積 5,404㎡ 備考：遺伝子実験センター（昭和59年度設置）（新館2,341㎡、旧館1,487㎡）・旧農林技術センターの一部（昭和48年度設置）（本館1,576㎡）と統合</p>
---------	---

<p>名称：下田臨海実験センター 目的：海洋及びその沿岸に生息する生物の発生学、生理生化学、生態学等並びに海洋学、海洋環境等に関連する生命科学及び地球科学（地理地学）の研究及び教育 所在地：静岡県下田市5-10-1 設置年月：昭和51年4月 規模等：延床面積 3,083.1㎡</p>	
<p>名称：プラズマ研究センター 目的：プラズマ物理学及びその応用に関する研究教育（特に電位・電場によるプラズマ閉じ込めの向上及びプラズマの高性能化に係る研究教育）並びに関連機器の開発等 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：昭和54年4月 規模等：延床面積 6,402㎡</p>	
<p>名称：地中海・北アフリカ研究センター 目的：地中海・北アフリカにおける新時代志向型の戦略的学際研究の推進 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成30年4月 規模等：延床面積 630㎡ 備考：旧北アフリカ研究センター（平成16年度設置）</p>	
<p>名称：サイバニクス研究センター 目的：人間の身体機能を支援・増幅・拡張する人支援技術によるイノベーションの創出と新産業創出 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成23年10月 規模等：延床面積 3,210㎡</p>	
<p>名称：アイソトープ環境動態研究センター 目的：放射性同位元素、核燃料物質及びエックス線発生装置等の学内管理・安全教育、並びにこれらを用いた基礎、環境移行及び環境動態予測に係る調査・研究・開発 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成24年12月 規模等：延床面積 5,113㎡ 備考：旧アイソトープ総合センター（平成18年度設置）、旧アイソトープセンター（昭和50年度設置）、旧陸域環境研究センター（平成12年度設置）、旧水理実験センター（昭和50年度設置）</p>	
<p>名称：人工知能科学センター 目的：AI 及びビッグデータ解析技術を集結し、実用に繋がる基盤技術開発拠点の構築 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成29年4月 規模等：延床面積 158㎡</p>	
<p>名称：陽子線医学利用研究センター 目的：医学及び関連分野の研究、教育の場としての機能並びに機器の改善・開発を行うことによるがん診療における陽子線療法の有効性の確立 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成12年4月 規模等：延床面積 5,278㎡ 備考：旧粒子線医科学センター（昭和55年設置）</p>	
<p>名称：山岳科学センター 目的：菅平高原実験所、八ヶ岳演習林、川上演習林、井川演習林、筑波実験林等を活用した生物科学、農林学、地球科学、環境科学等山岳科学に関する教育研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1/長野県上田市菅平高原1278-294/長野県南佐久郡南牧村野辺山462-4/静岡県静岡市葵区井川1621-2 設置年月：平成29年4月 規模等：延床面積4978㎡ 備考：旧菅平高原実験センター（昭和52年度設置）（教育研究棟A棟877㎡、B棟639㎡、宿泊棟633㎡、その他261㎡）、旧農林技術センター（昭和48年度設置）の井川演習林、八ヶ岳、筑波実験林（建物面積 筑波地区674㎡、八ヶ岳・川上地区1,206㎡、井川地区688㎡）</p>	

<p>名称：微生物サステナビリティ研究センター 目的：持続可能な社会の構築に向けた次世代の微生物制御と微生物利用に関わる新たな学問分野を切り拓く基礎及び応用研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成30年10月1日 規模等：延床面積48㎡</p> <p>名称：ヒューマン・ハイ・パフォーマンス先端研究センター 目的：人間の統合的な身体活動能力を多角的に研究並びに最適パフォーマンスを引き出す科学的手法の開発・社会実装 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成27年7月 規模等：延床面積 39㎡</p> <p>名称：トランスボーダー医学研究センター 目的：医科学の研究拠点と研究分野の創生 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成29年4月 規模等：延床面積300㎡</p> <p>名称：宇宙史研究センター 目的：時空の発祥から物質の起源、宇宙の進化及び生命の起源までの宇宙史の統括的解明 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成29年10月 規模等：延床面積 404㎡ 備考：旧数理物質融合科学センター（平成26年度設置）</p> <p>名称：エネルギー物質科学研究センター 目的：エネルギーの高効率の利用、貯蔵、変換及び制御に関わる新規物質や材料の創製のための基盤的及び応用的研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成29年10月 規模等：延床面積1144㎡ 備考：旧学際物質科学研究センター（平成15年度設置）</p> <p>名称：大学研究センター 目的：大学の機能に関する総合研究並びに実践可能なモデルの開発、試行及び提供 所在地：東京都文京区大塚3-29-1 設置年月：昭和61年4月 規模等：延床面積 276㎡</p> <p><研究支援センター群></p> <p>名称：研究基盤総合センター 目的：実験研究基盤設備の管理運用による研究及び教育の支援並びにこれらの設備による広域学際研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成16年4月 規模等：延床面積 6,841㎡ 備考：旧加速器センター（昭和49年度設置）、旧低温センター・旧分析センター（昭和51年度設置）、旧工作センター（昭和52年度設置）</p> <p>名称：生命科学動物資源センター 目的：遺伝子改変動物をはじめとする研究用動物資源の開発、保存、供給及び関連施設の適切な管理 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成13年4月 規模等：延床面積 9,173.638㎡ 備考：旧動物実験センター（昭和51年度設置）</p> <p>名称：学術情報メディアセンター 目的：実験研究基盤設備の管理運用による研究及び教育の支援並びにこれらの設備による広域学際研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成16年4月 規模等：延床面積 5,202㎡ 備考：旧学術情報処理センター（昭和53年度設置）</p>	
--	--

	<p><教育等センター群></p> <p>名称：グローバルコミュニケーション教育センター 目的：学生の外国語教育。留学生等に対する日本語等に関する教育 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成27年4月 規模等：延床面積 4,985㎡ 備考：旧外国語センター（昭和49年度設置）、旧留学生センター（平成3年度設置）</p> <p>名称：体育センター 目的：学生の体育指導（専門の体育指導を除く。）、社会体育の実施指導及びスポーツ指導者の養成 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：昭和48年10月 規模等：延床面積 131,952㎡（各種体育施設を含む）</p> <p>名称：アドミッションセンター 目的：アドミッションセンター入試及び国際科学オリンピック特別入試の実施並びに教育目標に適合した入学者の選抜方法等の調査研究 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：平成11年4月 規模等：延床面積 157.62㎡</p> <p>名称：保健管理センター 目的：学生及び職員健康管理等 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：昭和48年10月 規模等：延床面積 1,189㎡</p> <p><上記以外の施設></p> <p>名称：附属図書館 目的：地域社会及び国内外の研究・教育機関と連携し、学術情報の中枢的拠点として機能する。 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：昭和48年10月 規模等：延床面積 30,041㎡</p> <p>名称：附属病院 目的：医科学の教育及び研究に係る診療の場として機能するとともに、診療を通して医療の進展に寄与する。 所在地：茨城県つくば市天王台1-1-1 設置年月：昭和51年10月 規模等：延床面積 70,953㎡</p> <p>名称：附属小学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的研究を行う。 所在地：東京都文京区大塚3-29-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 47,072㎡</p> <p>名称：附属中学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的研究を行う。 所在地：東京都文京区大塚1-9-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 51,793㎡(附属高等学校との合算)</p> <p>名称：附属駒場中学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的研究を行う。 所在地：東京都世田谷区池尻4-7-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 34,905㎡(附属駒場高等学校との合算)</p> <p>名称：附属高等学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的研究を行う。 所在地：東京都文京区大塚1-9-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 51,793㎡(附属中学校との合算)</p>	
--	---	--

<p>名称：附属駒場高等学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：東京都世田谷区池尻4-7-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 34,905㎡(附属駒場中学校との合算)</p> <p>名称：附属坂戸高等学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：埼玉県坂戸市千代田1-24-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 74,223㎡</p> <p>名称：附属視覚特別支援学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：東京都文京区目白台3-27-6 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 12,658㎡</p> <p>名称：附属聴覚特別支援学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：千葉県市川市国府台2-2-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 42,243㎡</p> <p>名称：附属大塚特別支援学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：東京都文京区春日1-5-5 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 5,096㎡</p> <p>名称：附属桐が丘特別支援学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：東京都板橋区小茂根2-1-12 設置年月：昭和53年4月 規模等：学校土地面積 16,701㎡</p> <p>名称：附属久里浜特別支援学校 目的：幼児・児童又は生徒の教育に関する実際的な研究を行う。 所在地：神奈川県横須賀市野比5-1-2 設置年月：平成16年4月 規模等：学校土地面積 15,521㎡</p> <p>名称：理療科教員養成施設 目的：盲学校の理療の教科を担当する教員等を養成する。 所在地：東京都文京区大塚3-29-1 設置年月：昭和53年4月 規模等：延床面積 857㎡</p>	
---	--

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校の出発定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。

基本計画書（共同学科等）

事項	記入欄																				
計画の区分	研究科の設置																				
構成大学の設置者	国立大学法人筑波大学						国立大学法人鹿屋体育大学														
構成大学の名称	筑波大学大学院						鹿屋体育大学大学院														
構成大学の本部の位置	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1						鹿児島県鹿屋市白水町1番地														
共同学科等の名称	スポーツ国際開発学共同専攻（修士課程）[Joint Master's Program in International Development and Peace through Sport]																				
共同学科等の目的	スポーツ・体育・健康に関する理論的・実践的な知識を英語によって学び、国際平和と友好、豊かな地域社会の創造に寄与し、指導的役割を担うことのできる高度専門職業人・研究者を養成する。																				
共同学科等の概要	入学定員	編入学定員	収容定員	/	入学定員	編入学定員	収容定員	/	修業年限	入学定員 (合計)	編入学定員 (合計)	収容定員 (合計)									
	5	-	10		3	-	6		2	8	-	16									
学位	修士（スポーツ国際開発学）[Master of Arts in International Development and Peace through Sport]																				
開設時期及び開設年次	令和2年4月 1年次																				
教育課程 (各構成大学が開設する授業科目数)	講義	演習	実験・演習	計	講義	演習	実験・演習	計	講義 (合計)	演習 (合計)	実験・演習 (合計)	計									
	25科目	7科目	2科目	34科目	7科目	2科目	1科目	10科目	29科目	7科目	2科目	38科目									
教員組織の概要	専任教員等				兼任 教員等	専任教員等				兼任 教員等	専任教員等（合計）				兼任 教員等 （合計）						
	教授	准教授	講師	助教		計	助手	教授	准教授		講師	助教	計	助手		教授	准教授	講師	助教	計	助手
	2人	1人	0人	1人	4人	0人	10人	2人	3人	0人	0人	5人	0人	2人	4人	4人	0人	1人	9人	0人	12人
	(2)	(1)	(0)	(1)	(4)	(0)	(10)	(2)	(3)	(0)	(0)	(5)	(0)	(2)	(4)	(4)	(0)	(1)	(9)	(0)	(12)
研究指導教員等				その 他の 教員	研究指導教員等				その 他の 教員	研究指導教員等（合計）				その 他の 教員 （合計）							
教授	准教授	講師	助教		計	教授	准教授	講師		助教	計	教授	准教授		講師	助教	計				
2人	1人	0人	1人	4人	10人	1人	3人	0人	0人	4人	3人	4人	0人	1人	8人	0人	13人				
(2)	(1)	(0)	(1)	(4)	(10)	(1)	(3)	(0)	(0)	(4)	(3)	(4)	(0)	(1)	(8)	(0)	(13)				
教員 以外の 職員 の 概 要 (大学 全体)	専任			兼任			計			専任			兼任			計					
	事務職員	712人 (712)	345人 (345)	1,057人 (1,057)	60人 (60)	27人 (27)	87人 (87)														
	技術職員	580人 (580)	950人 (950)	1,530人 (1,530)	7人 (7)	0人 (0)	7人 (7)														
	図書館専門職員	52人 (52)	4人 (4)	56人 (56)	0人 (0)	0人 (0)	0人 (0)														
	その他の職員	8人 (8)	32人 (32)	40人 (40)	1人 (1)	18人 (18)	19人 (19)														
	計	1,352人 (1,352)	1,331人 (1,331)	2,683人 (2,683)	68人 (68)	45人 (45)	113人 (113)														

校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	専用(合計)	共用(合計)	共用する他の学校等の専用(合計)	計	
	校舎敷地	1,373,254㎡	0㎡	0㎡	1,373,254㎡	139,909㎡	0㎡	0㎡	139,909㎡	1,513,163㎡	0㎡	0㎡	1,513,163㎡	
	運動場用地	344,887㎡	0㎡	0㎡	344,887㎡	168,701㎡	0㎡	0㎡	168,701㎡	513,588㎡	0㎡	0㎡	513,588㎡	
	小計	1,718,141㎡	0㎡	0㎡	1,718,141㎡	308,610㎡	0㎡	0㎡	308,610㎡	2,026,751㎡	0㎡	0㎡	2,026,751㎡	
	その他	797,247㎡	0㎡	0㎡	797,247㎡	33,072㎡	0㎡	0㎡	33,072㎡	830,319㎡	0㎡	0㎡	830,319㎡	
合計	2,515,388㎡	0㎡	0㎡	2,515,388㎡	341,682㎡	0㎡	0㎡	341,682㎡	2,857,070㎡	0㎡	0㎡	2,857,070㎡		
大学全体の収容定員(うち共同学科に係る収容定員を除いた数)		14,418人(14,409)				760人(748)								
教室等		講義室	演習室	実験実習室		講義室	演習室	実験実習室						
		332室	300室	2,031室		14室	9室	30室						
		情報処理学習施設		語学学習施設			情報処理学習施設		語学学習施設					
		30室(補助職員12人)		7室(補助職員14人)			2室(補助職員1人)		2室(補助職員0人)					
専任教員研究室数		1,831室				室								
図書・設備		図書	学術雑誌	視聴覚資料	機械器具	標本	図書	学術雑誌	視聴覚資料	機械器具	標本			
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル [うち外国書]				[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル [うち外国書]				
		2,681,796 [1,044,194]	30,364 [12,874]	31,466 [31,404]	17,262	24,989	551	116,221 [24,512]	2,508 [586]	4,437 [4,437]	867	31	0	
		(2,681,796 [1,044,194])	(30,364 [12,874])	(31,466 [31,404])	(17,262)	(24,989)	(551)	(116,221 [24,512])	(2,508 [586])	(4,437 [4,437])	(867)	(31)	(0)	
図書館		面積	積閲覧座席数	収納可能冊数		面積	積閲覧座席数	収納可能冊数						
		30,041㎡	2,230	2,606,501		1,288㎡	106	108,667						
経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次					
		第4年次	第5年次	第6年次		第4年次	第5年次	第6年次						
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円				
		共同研究費等	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円				
		図書購入費	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円				
		設備購入費	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円				
		学生1人当り金納	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円				
	学生納付金以外の維持方法の概要	該当なし				該当なし								
	備考	国費による				国費による								

既設学部等の状況	大学の名称		筑波大学					
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人			
	<学士課程> 人文・文化学群 人文学類	4	120	—	480	学士 (人文学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	比較文化学類	4	80	—	320	学士 (比較文化)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	日本語・日本文化学類	4	40	—	160	学士 (文学) (日本語教育)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	社会・国際学群 社会学類	4	80	3年次10	340	学士 (社会学) (法学) (政治学) (経済学) (国際社会科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	国際総合学類	4	80	—	320	学士 (国際関係学) (国際開発学) (国際社会科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	人間学群 教育学類	4	35	—	140	学士 (教育学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	心理学類	4	50	—	200	学士 (心理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	障害科学類	4	35	—	140	学士 (障害科学) (特別支援教育学) (社会福祉学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	生命環境学群 生物学類	4	80	—	320	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	生物資源学類	4	120	3年次10	500	学士 (生物資源学) (農学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	地球学類	4	50	—	200	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	理工学群 数学類	4	40	—	160	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	物理学類	4	60	—	240	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	化学類	4	50	—	200	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	応用理工学類	4	120	3年次10	500	学士 (工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	工学システム学類	4	130	—	520	学士	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

社会工学類	4	120	—	480	(工学) 学士 (社会工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
情報学群 情報科学類	4	80	3年次10	340	学士 (情報科学) (情報工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
情報メディア創成学類	4	50	3年次10	220	学士 (情報メディア科学)	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2
知識情報・図書館学類	4	100	3年次10	420	学士 (図書館情報学)	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2
医学群 医学類 (臨時定員増含む)	6	135	2年次5	813	学士 (医学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護学類	4	70	3年次10	300	学士 (看護学) (ヘルスケア)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
医療科学類	4	37	3年次3	154	学士 (医療科学) (国際医療科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育専門学群	4	240	—	960	学士 (体育学)	昭和49年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
芸術専門学群	4	100	—	400	学士 (芸術学)	昭和50年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
<大学院> 教育研究科 スクールリーダーシップ開発専攻 (修士課程)	2	20	—	39	修士 (教育学)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教科教育専攻 (修士課程)	2	80	—	160	修士 (教育学)	昭和53年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
人文社会科学研究科 現代語・現代文化専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (文学) (言語学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際公共政策専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際日本研究専攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学)	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際地域研究専攻 (修士課程)	2	36	—	72	修士 (地域研究) (国際学) (公共政策) (経済学)	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

現代語・現代文化専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	(学術) 博士 (文学) (言語学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際公共政策専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際日本研究専攻 (博士後期課程)	3	19	—	57	博士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
哲学・思想専攻 (一貫制博士課程)	5	6	—	30	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
歴史・人類学専攻 (一貫制博士課程)	5	12	—	60	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
文芸・言語専攻 (一貫制博士課程)	5	20	—	100	博士 (文学) (言語学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
ビジネス科学研究科 経営システム科学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (経営学) (経営システム科学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
企業法学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (法学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
企業科学専攻 (博士後期課程)	3	23	—	69	博士 (経営学) (システムズ・マネジメント) (法学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
法曹専攻 (専門職学位課程・法科大学院)	3	36	—	108	法務博士 (専門職)	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1
国際経営プロフェッショナル専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	国際経営修士 (専門職)	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1
数理解物質科学研究科 数学専攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学専攻 (博士前期課程)	2	48	—	96	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
電子・物理工学専攻 (博士前期課程)	2	54	—	108	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物性・分子工学専攻 (博士前期課程)	2	61	—	122	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
数学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学専攻	3	16	—	48	博士	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

(博士後期課程) ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻 (博士後期課程)	3	25	—	75	(理学) 博士 (理学) (工学)	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
電子・物理工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物性・分子工学専攻 (博士後期課程)	3	13	—	39	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物質・材料工学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	9	—	27	博士 (工学)	平成16年度	茨城県つくば市千現1-2-1他 (物質・材料研究機構)
システム情報工学研究科 社会工学専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (社会工学) (サービス工学)	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
リスク工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (社会工学) (工学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コンピュータサイエンス専攻 (博士前期課程)	2	113	—	226	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
知能機能システム専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
構造エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	68	—	136	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
社会工学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (社会工学)	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
リスク工学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (社会工学) (工学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コンピュータサイエンス専攻 (博士後期課程)	3	28	—	84	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
知能機能システム専攻 (博士後期課程)	3	24	—	72	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
構造エネルギー工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命環境科学研究科 地球科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士 (理学) (地球科学) (地球環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物科学専攻 (博士前期課程)	2	49	—	98	修士 (理学) (生物科学)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物資源科学専攻 (博士前期課程)	2	106	—	212	修士 (農学) (生物資源工学) (生物工学) (バイオテクノロジー) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
環境科学専攻 (博士前期課程)	2	69	—	138	修士 (環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際連携持続環境科学専攻 (博士前期課程)	2	6	—	12	修士 (持続環境科学)	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
地球環境科学専攻 (博士後期課程)	3	11	—	33	博士 (理学) (地球環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

地球進化科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (理学) (地球科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物科学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (理学) (生物科学) (学術)	平成23年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際地縁技術開発科学専攻 (博士後期課程)	3	22	—	66	博士 (農学) (生物資源工学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物圏資源科学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (農学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物機能科学専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (農学) (生物工学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命産業科学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (農学) (生物工学) (生物科学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
持続環境学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (環境学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
先端農業技術科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	6	—	18	博士 (農学)	平成17年度	茨城県つくば市観音台3-1-1 (農業・食品産業技術総合研究機構)
環境バイオマス共生学専攻 (一貫制博士課程)	5	21	—	105	博士 (学術)	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻 (修士課程)	2	24	—	48	修士 (体育学) (保健学)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
フロンティア医科学専攻 (修士課程)	2	50	—	100	修士 (医科学) (公衆衛生学) (ヒューマン・ケア科学)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教育学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (教育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理専攻 (博士前期課程)	2	16	—	32	修士 (心理学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学専攻 (博士前期課程)	2	45	—	90	修士 (障害科学) (特別支援教育学)	平成25年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生涯発達専攻 (博士前期課程)	2	46	—	92	修士 (カウセリング) (リハビリテーション)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
感性認知脳科学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (看護科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育学専攻 (博士前期課程)	2	115	—	230	修士 (体育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

芸術専攻 (博士前期課程)	2	60	—	120	(コーチング学) (スポーツ・オリンピック学) 修士 (芸術学) (デザイン学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
世界遺産専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (世界遺産学) (学術)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士 (スポーツ国際開発学)	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際連携食料健康科学専攻 (博士前期課程)	2	9	—	18	修士 (食料健康科学)	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教育基礎学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (教育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
学校教育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (教育学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (心理学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (障害科学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生涯発達科学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (生涯発達科学) (カンセリク [®] 科学) (リハビリテーション科学)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
ヒューマン・ケア科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	18	—	54	博士 (ヒューマン・ケア科学) (教育学) (心理学) (体育科学) (公衆衛生学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
感性認知脳科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (看護科学)	平成21年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育科学専攻 (博士後期課程)	3	15	—	45	博士 (体育科学) (健康スポーツ科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コーチング学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	5	—	15	博士 (コーチング学) (学術)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
スポーツ医学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	10	—	30	博士 (スポーツ医学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
芸術専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (芸術学) (デザイン学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
世界文化遺産学専攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士 (世界遺産学) (学術)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命システム医学専攻	4	28	—	112	博士	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

(医学を履修する博士課程)					(医学) (学術)		
疾患制御医学専攻 (医学を履修する博士課程)	4	34	—	136	博士 (医学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	3	—	9	博士 (体育スポーツ学)	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
図書館情報メディア研究科 図書館情報メディア専攻 (博士前期課程)	2	37	—	74	修士 (図書館情報学) (情報学)	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2
図書館情報メディア専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (図書館情報学) (情報学) (学術)	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2
<以下は学生募集を停止している専攻>							
社会システム・マネジメント専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (社会経済) (社会工学) (マネジメント) (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

校 舎	専用	共用	共用する他の 学校等の専用	計
	478,742㎡ (478,742㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	478,742㎡ (478,742㎡)

既設学部等の 状況	大 学 の 名 称	鹿屋体育大学						
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設年度	所在地
		年	人	年次	人			
	<学士課程>							
	スポーツ総合課程	4	120	—	480	学士 (体育学)	平成18年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	武道課程	4	50	—	200	学士 (体育学)	昭和59年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	3年次編入学	2	—	20	40	学士 (体育学)	平成20年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	<大学院>							
	体育学研究科							
	体育学専攻 (修士課程)	2	15	—	30	修士 (体育学)	昭和63年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
体育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (体育学)	平成16年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	3	—	6	修士 (スポーツ国際開発学)	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	2	—	6	博士 (体育スポーツ学)	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	

校 舎	専用	共用	共用する他の 学校等の専用	計
	14,549 ㎡ (14,549 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	14,549 ㎡ (14,549 ㎡)

基本計画書（共同学科等）

事項	記入欄																				
計画の区分	研究科の設置																				
構成大学の設置者	国立大学法人筑波大学						国立大学法人鹿屋体育大学														
構成大学の名称	筑波大学大学院						鹿屋体育大学大学院														
構成大学の本部の位置	茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1						鹿児島県鹿屋市白水町1番地														
共同学科等の名称	大学体育スポーツ高度化共同専攻（後期3年の課程のみの博士課程）[Joint Doctoral Program in Advanced Physical Education and Sports for Higher Education]																				
共同学科等の目的	筑波大学と鹿屋体育大学の大学体育スポーツに関する教育研究実績を活かし、大学体育スポーツを先導する確かな専門的知識と実技教育能力を兼ね備え、現場の教育指導と研究の循環を効果的に進める学術的職業人としての高度な体育教員を養成する。																				
共同学科等の概要	入学定員	編入学定員	収容定員	/	入学定員	編入学定員	収容定員	/	修業年限	入学定員 (合計)	編入学定員 (合計)	収容定員 (合計)									
	3	-	9		2	-	6		3	5	-	15									
学位	博士（体育スポーツ学）[Doctor of Philosophy in Physical Education and Sport Studies]																				
開設時期及び開設年次	令和2年4月 1年次																				
教育課程 (各構成大学が開設する授業科目数)	講義	演習	実験・演習	計	講義	演習	実験・演習	計	講義 (合計)	演習 (合計)	実験・演習 (合計)	計									
	3科目	6科目	1科目	10科目	2科目	6科目	0科目	8科目	5科目	10科目	1科目	16科目									
教員組織の概要	専任教員等				兼任 教員等	専任教員等				兼任 教員等	専任教員等(合計)				兼任 教員等 (合計)						
	教授	准教授	講師	助教		計	助手	教授	准教授		講師	助教	計	助手		教授	准教授	講師	助教	計	助手
	5人	1人	0人	0人	6人	0人	11人	3人	0人	0人	0人	3人	0人	1人	8人	1人	0人	0人	9人	0人	12人
	(5)	(1)	(0)	(0)	(6)	(0)	(11)※	(3)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(1)	(8)	(1)	(0)	(0)	(9)	(0)	(12)
研究指導教員等				その 他の 教員	研究指導教員等				その 他の 教員	研究指導教員等(合計)				その 他の 教員 (合計)							
教授	准教授	講師	助教		計	教授	准教授	講師		助教	計	教授	准教授		講師	助教	計				
5人	1人	0人	0人	6人	11人	3人	0人	0人	0人	3人	1人	8人	1人	0人	0人	9人	0人	12人			
(5)	(1)	(0)	(0)	(6)	(11)※	(3)	(0)	(0)	(0)	(3)	(1)	(8)	(1)	(0)	(0)	(9)	(0)	(12)			
教員以外の職員 (大学の職員全体の概要)	専任			兼任			兼任			兼任			兼任								
	事務職員	712人 (712)	345人 (345)	1,057人 (1,057)	60人 (60)	27人 (27)	87人 (87)														
	技術職員	580人 (580)	950人 (950)	1,530人 (1,530)	7人 (7)	0人 (0)	7人 (7)														
	図書館専門職員	52人 (52)	4人 (4)	56人 (56)	0人 (0)	0人 (0)	0人 (0)														
	その他の職員	8人 (8)	32人 (32)	40人 (40)	1人 (1)	18人 (18)	19人 (19)														
	計	1,352人 (1,352)	1,331人 (1,331)	2,683人 (2,683)	68人 (68)	45人 (45)	113人 (113)														

※大学院共通科目担当の教員1名を含む。

校地等	区分	専用				共用				共用する他の学校等の専用				計											
		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	専用(合計)	共用(合計)	共用する他の学校等の専用(合計)	計								
校地等	校舎敷地	1,373,254 m ²	0 m ²	0 m ²	1,373,254 m ²	139,909 m ²	0 m ²	0 m ²	139,909 m ²	1,513,163 m ²	0 m ²	0 m ²	1,513,163 m ²	1,513,163 m ²	0 m ²	0 m ²	1,513,163 m ²								
	運動場用地	344,887 m ²	0 m ²	0 m ²	344,887 m ²	168,701 m ²	0 m ²	0 m ²	168,701 m ²	513,588 m ²	0 m ²	0 m ²	513,588 m ²	513,588 m ²	0 m ²	0 m ²	513,588 m ²								
	小計	1,718,141 m ²	0 m ²	0 m ²	1,718,141 m ²	308,610 m ²	0 m ²	0 m ²	308,610 m ²	2,026,751 m ²	0 m ²	0 m ²	2,026,751 m ²	2,026,751 m ²	0 m ²	0 m ²	2,026,751 m ²								
	その他	797,247 m ²	0 m ²	0 m ²	797,247 m ²	33,072 m ²	0 m ²	0 m ²	33,072 m ²	830,319 m ²	0 m ²	0 m ²	830,319 m ²	830,319 m ²	0 m ²	0 m ²	830,319 m ²								
	合計	2,515,388 m ²	0 m ²	0 m ²	2,515,388 m ²	341,682 m ²	0 m ²	0 m ²	341,682 m ²	2,857,070 m ²	0 m ²	0 m ²	2,857,070 m ²	2,857,070 m ²	0 m ²	0 m ²	2,857,070 m ²								
大学全体の収容定員 (うち共同学科に係る収容定員を除いた数)		14,418人 (14,409)								760人 (748)															
教室等	講義室	332室				300室				2,031室				14室				9室				30室			
	情報処理学習施設	30室 (補助職員12人)				7室 (補助職員14人)				2室 (補助職員1人)				2室 (補助職員0人)											
	演習室	300室				300室				2,031室				9室				9室							
	実験実習室	2,031室				2,031室				2,031室				30室				30室							
専任教員研究室数	1,831室																								
図書・設備	図書	2,681,796 [1,044,194] (2,681,796 [1,044,194])	30,364 [12,874] (30,364 [12,874])	31,466 [31,404] (31,466 [31,404])	17,262 (17,262)	24,989 (24,989)	551 (551)	116,221 [24,512] (116,221 [24,512])	2,508 [586] (2,508 [586])	4,437 [4,437] (4,437 [4,437])	867 (867)	31 (31)	0 (0)												
	学術雑誌	電子ジャーナル				視聴覚資料	機械器具	標本	電子ジャーナル				視聴覚資料	機械器具	標本										
図書館	30,041 m ²				2,230				2,606,501				1,288 m ²				106				108,667				
経費の見積り及び 維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次								
		第4年次	第5年次	第6年次		第4年次	第5年次	第6年次		第4年次	第5年次	第6年次		第4年次	第5年次	第6年次									
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円							
		共同研究費等	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円							
		図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円							
		設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円							
		学生1人当り 納入付金	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円							
	学生納付金以外 の維持方法の概要	該当なし								該当なし															
	備考	国費による								国費による															

既設学部等の状況	大学の名称		筑波大学					
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人			
	<学士課程> 人文・文化学群 人文学類	4	120	—	480	学士 (人文学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	比較文化学類	4	80	—	320	学士 (比較文化)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	日本語・日本文化学類	4	40	—	160	学士 (文学) (日本語教育)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	社会・国際学群 社会学類	4	80	3年次10	340	学士 (社会学) (法学) (政治学) (経済学) (国際社会科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	国際総合学類	4	80	—	320	学士 (国際関係学) (国際開発学) (国際社会科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	人間学群 教育学類	4	35	—	140	学士 (教育学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	心理学類	4	50	—	200	学士 (心理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	障害科学類	4	35	—	140	学士 (障害科学) (特別支援教育学) (社会福祉学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	生命環境学群 生物学類	4	80	—	320	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	生物資源学類	4	120	3年次10	500	学士 (生物資源学) (農学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	地球学類	4	50	—	200	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	理工学群 数学類	4	40	—	160	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	物理学類	4	60	—	240	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	化学類	4	50	—	200	学士 (理学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	応用理工学類	4	120	3年次10	500	学士 (工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
	工学システム学類	4	130	—	520	学士	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

社会工学類	4	120	—	480	(工学) 学士 (社会工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
情報学群 情報科学類	4	80	3年次10	340	学士 (情報科学) (情報工学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
情報メディア創成学類	4	50	3年次10	220	学士 (情報メディア科学)	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2
知識情報・図書館学類	4	100	3年次10	420	学士 (図書館情報学)	平成19年度	茨城県つくば市春日1-2
医学群 医学類 (臨時定員増含む)	6	135	2年次5	813	学士 (医学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護学類	4	70	3年次10	300	学士 (看護学) (ヘルスケア)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
医療科学類	4	37	3年次3	154	学士 (医療科学) (国際医療科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育専門学群	4	240	—	960	学士 (体育学)	昭和49年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
芸術専門学群	4	100	—	400	学士 (芸術学)	昭和50年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
<大学院> 教育研究科 スクールリーダーシップ開発専攻 (修士課程)	2	20	—	39	修士 (教育学)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教科教育専攻 (修士課程)	2	80	—	160	修士 (教育学)	昭和53年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
人文社会科学研究科 現代語・現代文化専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (文学) (言語学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際公共政策専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際日本研究専攻 (博士前期課程)	2	25	—	50	修士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学)	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際地域研究専攻 (修士課程)	2	36	—	72	修士 (地域研究) (国際学) (公共政策) (経済学)	平成27年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

現代語・現代文化専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	(学術) 博士 (文学) (言語学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際公共政策専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (政治学) (社会学) (国際政治経済学) (国際公共政策) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際日本研究専攻 (博士後期課程)	3	19	—	57	博士 (人文科学) (社会科学) (国際日本研究) (日本語教育学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
哲学・思想専攻 (一貫制博士課程)	5	6	—	30	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
歴史・人類学専攻 (一貫制博士課程)	5	12	—	60	博士 (文学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
文芸・言語専攻 (一貫制博士課程)	5	20	—	100	博士 (文学) (言語学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
ビジネス科学研究科 経営システム科学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (経営学) (経営システム科学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
企業法学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (法学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
企業科学専攻 (博士後期課程)	3	23	—	69	博士 (経営学) (システムズ・マネジメント) (法学)	平成13年度	東京都文京区大塚3-29-1
法曹専攻 (専門職学位課程・法科大学院)	3	36	—	108	法務博士 (専門職)	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1
国際経営プロフェッショナル専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	国際経営修士 (専門職)	平成17年度	東京都文京区大塚3-29-1
数理物質科学研究科 数学専攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学専攻 (博士前期課程)	2	50	—	100	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学専攻 (博士前期課程)	2	48	—	96	修士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
電子・物理工学専攻 (博士前期課程)	2	54	—	108	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物性・分子工学専攻 (博士前期課程)	2	61	—	122	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
数学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物理学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (理学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
化学専攻	3	16	—	48	博士	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

(博士後期課程) ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻 (博士後期課程)	3	25	—	75	博士 (理学)	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
電子・物理工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物性・分子工学専攻 (博士後期課程)	3	13	—	39	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
物質・材料工学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	9	—	27	博士 (工学)	平成16年度	茨城県つくば市千現1-2-1他 (物質・材料研究機構)
システム情報工学研究科 社会工学専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (社会工学) (サービス工学)	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
リスク工学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (社会工学) (工学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コンピュータサイエンス専攻 (博士前期課程)	2	113	—	226	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
知能機能システム専攻 (博士前期課程)	2	108	—	216	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
構造エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	68	—	136	修士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
社会工学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (社会工学)	平成26年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
リスク工学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (社会工学) (工学)	平成13年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コンピュータサイエンス専攻 (博士後期課程)	3	28	—	84	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
知能機能システム専攻 (博士後期課程)	3	24	—	72	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
構造エネルギー工学専攻 (博士後期課程)	3	16	—	48	博士 (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命環境科学研究科 地球科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士 (理学) (地球科学) (地球環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物科学専攻 (博士前期課程)	2	49	—	98	修士 (理学) (生物科学)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物資源科学専攻 (博士前期課程)	2	106	—	212	修士 (農学) (生物資源工学) (生物工学) (バイオテクノロジー) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
環境科学専攻 (博士前期課程)	2	69	—	138	修士 (環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際連携持続環境科学専攻 (博士前期課程)	2	6	—	12	修士 (持続環境科学)	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
地球環境科学専攻 (博士後期課程)	3	11	—	33	博士 (理学) (地球環境科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

地球進化科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (理学) (地球科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物科学専攻 (博士後期課程)	3	26	—	78	博士 (理学) (生物科学) (学術)	平成23年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際地縁技術開発科学専攻 (博士後期課程)	3	22	—	66	博士 (農学) (生物資源工学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物圏資源科学専攻 (博士後期課程)	3	20	—	60	博士 (農学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生物機能科学専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (農学) (生物工学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命産業科学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (農学) (生物工学) (生物科学) (学術)	平成17年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
持続環境学専攻 (博士後期課程)	3	12	—	36	博士 (環境学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
先端農業技術科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	6	—	18	博士 (農学)	平成17年度	茨城県つくば市観音台3-1-1 (農業・食品産業技術総合研究機構)
環境バイオマス共生学専攻 (一貫制博士課程)	5	21	—	105	博士 (学術)	平成24年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻 (修士課程)	2	24	—	48	修士 (体育学) (保健学)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
フロンティア医科学専攻 (修士課程)	2	50	—	100	修士 (医科学) (公衆衛生学) (ヒューマン・ケア科学)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教育学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (教育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理専攻 (博士前期課程)	2	16	—	32	修士 (心理学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学専攻 (博士前期課程)	2	45	—	90	修士 (障害科学) (特別支援教育学)	平成25年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生涯発達専攻 (博士前期課程)	2	46	—	92	修士 (カウセリング) (リハビリテーション)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
感性認知脳科学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (看護科学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育学専攻 (博士前期課程)	2	115	—	230	修士 (体育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

芸術専攻 (博士前期課程)	2	60	—	120	(コーチング学) (スポーツ・オリンピック学) 修士 (芸術学) (デザイン学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
世界遺産専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (世界遺産学) (学術)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	5	—	10	修士 (スポーツ国際開発学)	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
国際連携食料健康科学専攻 (博士前期課程)	2	9	—	18	修士 (食料健康科学)	平成29年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
教育基礎学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (教育学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
学校教育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (教育学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
心理学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (心理学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
障害科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (障害科学)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生涯発達科学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (生涯発達科学) (カンセンク®科学) (リハビリテーション科学)	平成20年度	東京都文京区大塚3-29-1
ヒューマン・ケア科学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	18	—	54	博士 (ヒューマン・ケア科学) (教育学) (心理学) (体育科学) (公衆衛生学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
感性認知脳科学専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (感性科学) (行動科学) (神経科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
看護科学専攻 (博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (看護科学)	平成21年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
体育科学専攻 (博士後期課程)	3	15	—	45	博士 (体育科学) (健康スポーツ科学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
コーチング学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	5	—	15	博士 (コーチング学) (学術)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
スポーツ医学専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	10	—	30	博士 (スポーツ医学) (学術)	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
芸術専攻 (博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (芸術学) (デザイン学)	平成19年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
世界文化遺産学専攻 (博士後期課程)	3	7	—	21	博士 (世界遺産学) (学術)	平成18年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
生命システム医学専攻	4	28	—	112	博士	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

(医学を履修する博士課程)	4	34	—	136	(医学) (学術) 博士	平成20年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
疾患制御医学専攻 (医学を履修する博士課程)							
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	3	—	9	(医学) (学術) 博士 (体育スポーツ学)	平成28年度	茨城県つくば市天王台1-1-1
図書館情報メディア研究科 図書館情報メディア専攻 (博士前期課程)	2	37	—	74	修士 (図書館情報学) (情報学)	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2
図書館情報メディア専攻 (博士後期課程)	3	21	—	63	博士 (図書館情報学) (情報学) (学術)	平成15年度	茨城県つくば市春日1-2
<以下は学生募集を停止している専攻>							
社会システム・マネジメント専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (社会経済) (社会工学) (マネジメント) (工学)	平成12年度	茨城県つくば市天王台1-1-1

校 舎	専用	共用	共用する他の 学校等の専用	計
	478,742㎡ (478,742㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	478,742㎡ (478,742㎡)

既設学部等の 状況	大 学 の 名 称	鹿屋体育大学						
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設年度	所在地
		年	人	年次	人			
	<学士課程>							
	スポーツ総合課程	4	120	—	480	学士 (体育学)	平成18年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	武道課程	4	50	—	200	学士 (体育学)	昭和59年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	3年次編入学	2	—	20	40	学士 (体育学)	平成20年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
	<大学院>							
	体育学研究科							
	体育学専攻 (修士課程)	2	15	—	30	修士 (体育学)	昭和63年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地
体育学専攻 (博士後期課程)	3	6	—	18	博士 (体育学)	平成16年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
スポーツ国際開発学共同専攻 (修士課程)	2	3	—	6	修士 (スポーツ国際開発学)	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (後期3年のみの博士課程)	3	2	—	6	博士 (体育スポーツ学)	平成28年度	鹿児島県鹿屋市白水町1番地	

校 舎	専用	共用	共用する他の 学校等の専用	計
	14,549㎡ (14,549㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	14,549㎡ (14,549㎡)

国立大学法人筑波大学 設置申請に係わる組織の移行表

2019年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	2020年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
筑波大学				筑波大学				
人文・文化学群				人文・文化学群				
人文学類	120	-	480	人文学類	120	-	480	
比較文化学類	80	-	320	比較文化学類	80	-	320	
日本語・日本文化学類	40	-	160	日本語・日本文化学類	40	-	160	
社会・国際学群		3年次		社会・国際学群		3年次		
社会学類	80	10	340	社会学類	80	10	340	
国際総合学類	80	-	320	国際総合学類	80	-	320	
人間学群				人間学群				
教育学類	35	-	140	教育学類	35	-	140	
心理学類	50	-	200	心理学類	50	-	200	
障害科学類	35	-	140	障害科学類	35	-	140	
生命環境学群				生命環境学群				
生物学類	80	-	320	生物学類	80	-	320	
		3年次				3年次		
生物資源学類	120	10	500	生物資源学類	120	10	500	
地球学類	50	-	200	地球学類	50	-	200	
理工学群				理工学群				
数学類	40	-	160	数学類	40	-	160	
物理学類	60	-	240	物理学類	60	-	240	
化学類	50	-	200	化学類	50	-	200	
		3年次				3年次		
応用理工学類	120	10	500	応用理工学類	120	10	500	
工学システム学類	130	-	520	工学システム学類	130	-	520	
社会工学類	120	-	480	社会工学類	120	-	480	
情報学群				情報学群				
		3年次				3年次		
情報科学類	80	10	340	情報科学類	80	10	340	
		3年次				3年次		
情報メディア創成学類	50	10	220	情報メディア創成学類	50	10	220	
		3年次				3年次		
知識情報・図書館学類	100	10	420	知識情報・図書館学類	100	10	420	
医学群				医学群				
		2年次				2年次		
医学類	98	5	613	医学類	98	5	613	臨時定員増分を除く
		3年次				3年次		
看護学類	70	10	300	看護学類	70	10	300	
		3年次				3年次		
医療科学類	37	3	154	医療科学類	37	3	154	
体育専門学群	240	-	960	体育専門学群	240	-	960	
芸術専門学群	100	-	400	芸術専門学群	100	-	400	
		2年次				2年次		
計	2,065	5	8,627	計	2,065	5	8,627	
		3年次				3年次		
		73				73		
筑波大学大学院				筑波大学大学院				
人文社会科学研究科				人文社会ビジネス科学学術院				研究科の設置（事前 伺い）
現代語・現代文化専攻（M）	10	-	20	人文社会科学研究群（M）	139	-	278	
国際公共政策専攻（M）	15	-	30					
国際日本研究専攻（M）	25	-	50					
国際地域研究専攻（M）	36	-	72	人文社会科学研究群（D）	66	-	198	
現代語・現代文化専攻（D）	8	-	24					
国際公共政策専攻（D）	10	-	30					
国際日本研究専攻（D）	19	-	57					
哲学・思想専攻（D）	6	-	30					
歴史・人類学専攻（D）	12	-	60					
文芸・言語専攻（D）	20	-	100					
ビジネス科学研究科		-		ビジネス科学研究群（M）	63	-	126	
経営システム科学専攻（M）	30	-	60					
企業法学専攻（M）	30	-	60	ビジネス科学研究群（D）	21	-	63	
企業科学専攻（D）	23	-	69	法曹専攻（P）※1	36	-	108	
法曹専攻（P）※1	36	-	108	国際経営プロフェッショナル専攻（P）※1	30	-	60	
国際経営プロフェッショナル専攻（P）※1	30	-	60					
数理物質科学研究科				理工情報生命学術院		-		研究科の設置（事前 伺い）
数学専攻（M）	27	-	54	数理物質科学研究群（M）	276	-	552	
物理学専攻（M）	50	-	100					
化学専攻（M）	48	-	96					
電子・物理工学専攻（M）	54	-	108	数理物質科学研究群（D）	88	-	264	
物性・分子工学専攻（M）	61	-	122					
数学専攻（D）	12	-	36					
物理学専攻（D）	20	-	60					
化学専攻（D）	16	-	48					
ナノイシ・ナノカクビ [®] -専攻（D）	25	-	75					
電子・物理工学専攻（D）	16	-	48					
物性・分子工学専攻（D）	13	-	39					
物質・材料工学専攻（D）	9	-	27					

2019年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	2020年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
システム情報工学研究科				システム情報工学研究群 (M)	431	-	862	
社会工学専攻 (M)	108	-	216					
リスク工学専攻 (M)	30	-	60					
コンピュータ工学専攻 (M)	113	-	226					
知能機能システム専攻 (M)	108	-	216					
構造エネルギー工学専攻 (M)	68	-	136					
社会工学専攻 (D)	26	-	78	システム情報工学研究群 (D)	102	-	322	
リスク工学専攻 (D)	12	-	36					
コンピュータ工学専攻 (D)	28	-	84					
知能機能システム専攻 (D)	24	-	72					
構造エネルギー工学専攻 (D)	16	-	48					
生命環境科学研究科				生命地球科学研究群 (M)	311	-	622	
地球科学専攻 (M)	39	-	78					
生物科学専攻 (M)	49	-	98					
生物資源科学専攻 (M)	106	-	212					
環境科学専攻 (M)	69	-	138	国際連携持続環境科学専攻 (M) ※2	6	-	12	
国際連携持続環境科学専攻 (M) ※2	6	-	12	生命地球科学研究群 (D)	118	-	354	
地球環境科学専攻 (D)	11	-	33					
地球進化科学専攻 (D)	8	-	24					
生物科学専攻 (D)	26	-	78					
国際地縁技術開発科学専攻 (D)	22	-	66					
生物圏資源科学専攻 (D)	20	-	60					
生物機能科学専攻 (D)	21	-	63					
生命産業科学専攻 (D)	12	-	36					
持続環境学専攻 (D)	12	-	36					
先端農業技術科学専攻 (D)	6	-	18					
環境バイオマス共生学専攻 (D)	21	-	105					
教育研究科				人間総合科学学術院		-		研究科の設置 (事前 伺い)
スクーラーシップ 開発専攻 (M)	20	-	39	人間総合科学研究群 (M)	575	-	1,150	
教科教育専攻 (M)	80	-	160					
人間総合科学研究科				スポーツ国際開発学共同専攻 (M) ※3	5	-	10	
スポーツ健康システムマネジメント専攻 (M)	24	-	48	(8)	(16)			
フロンティア医学専攻 (M)	50	-	100	国際連携食料健康科学専攻 (M) ※2	9	-	18	
教育学専攻 (M)	18	-	36					
心理専攻 (M)	16	-	32					
障害科学専攻 (M)	45	-	90					
生涯発達専攻 (M)	46	-	92					
感性認知脳科学専攻 (M)	14	-	28					
看護科学専攻 (M)	15	-	30					
体育学専攻 (M)	115	-	230					
芸術専攻 (M)	60	-	120					
世界遺産専攻 (M)	15	-	30					
スポーツ国際開発学共同専攻 (M) ※3	5	-	10					
(8)	(16)							
国際連携食料健康科学専攻 (M) ※2	9	-	18					
図書館情報メディア研究科				人間総合科学研究群 (D)	229	-	783	
図書館情報メディア専攻 (M)	37	-	74					
人間総合科学研究科				大学体育スポーツ高度化共同専攻 (D) ※3	3	-	9	
教育基礎学専攻 (D)	8	-	24	(5)	(15)			
学校教育学専攻 (D)	6	-	18					
心理学専攻 (D)	6	-	18					
障害科学専攻 (D)	10	-	30					
生涯発達科学専攻 (D)	6	-	18					
ヒューマンケア科学専攻 (D)	18	-	54					
感性認知脳科学専攻 (D)	10	-	30					
スポーツ医学専攻 (D)	10	-	30					
看護科学専攻 (D)	8	-	24					
体育科学専攻 (D)	15	-	45					
コーチング学専攻 (D)	5	-	15					
芸術専攻 (D)	10	-	30					
世界文化遺産学専攻 (D)	7	-	21					
生命システム医学専攻 (D)	28	-	112					
疾患制御医学専攻 (D)	34	-	136					
大学体育スポーツ高度化共同専攻 (D) ※3	3	-	9					
(5)	(15)							
図書館情報メディア研究科								
図書館情報メディア専攻 (D)	21	-	63					
計	2,396	-	5,686	計	2,508	-	5,791	

※1は、専門職大学院設置基準に基づく専門職学位課程の専攻である。

※2は、大学院設置基準第35条第1項に基づく国際連携専攻である。

※3は、大学院設置基準第31条第1項に基づく共同教育課程の専攻であって、その定員は本学に係るものである。なお、()内は当該共同教育課程全体の定員である。

教育課程等の概要															
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程/修士課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	研究倫理・環境科目群	応用倫理	1・2後		1		○								兼2 集中,オムニバス
		環境倫理学概論	1・2後		1		○								兼2 集中,オムニバス
		研究倫理	1・2前		1		○								兼2 ※演習,集中,オムニバス
		生命倫理学	1・2前		1		○			3	3	1	1		兼2 オムニバス
		企業と技術者の倫理	1・2前		1		○								兼2 ※演習,集中,オムニバス
	シヨ報ン伝力養力成科ミユニケ	テクニカルコミュニケーション	1・2前		1		○								兼1 ※演習,集中
		英語発表	1・2前		1		○								兼1 ※演習,集中
		異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル	1・2通		2			○		1		1			集中
		Global Communication Skills Training	1・2前		1			○							兼1 ※講義,集中
		サイエンスコミュニケーション概論	1・2前		1		○								兼1 集中
		サイエンスコミュニケーション特論	1・2後		1		○								兼1
		サイエンスコミュニケーション養成実践講座	1・2休		2				○						兼1 集中
	人文知コミュニケーション:人文社会科学と自然科学の壁を超える	1・2後		1		○								兼3 集中,オムニバス	
	国際性養成科目群	21世紀的中国 一現代中国の多相一	1・2後		1		○								兼1
		国際研究プロジェクト	1・2通		1										兼1
国際インターンシップ		1・2通		1										兼1	
地球規模課題と国際社会:食料問題		1・2後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:海洋環境変動と生命		1・2後		1		○								兼2 集中,オムニバス	
地球規模課題と国際社会:社会脳		1・2休		1		○			1					集中	
地球規模課題と国際社会:感染症・保健医療問題		1・2後		1		○			2		1			集中,オムニバス	
地球規模課題と国際社会:社会問題		1・2後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1・2後		1		○			1					集中	
地球規模課題と国際社会:環境・エネルギー	1・2休		1		○								兼1 集中		
キャリアマネジメント科目群	JAPICアドバンスドイノベーションコースI-流動化する世界とこれからの日本	1・2後		1				○						兼1 集中	
	JAPICアドバンスドイノベーションコースIII-テクノロジーとグローバルで拓く未来	1・2前		1				○						兼1 集中	
	ダイバーシティとSOGI/LGBT+	1・2休		1				○			1			※講義,集中	
	ワークライフミックス - モーハウスに学ぶパラダイムシフト	1・2前		1				○						兼1 集中	
	魅力ある理科教員になるための生物・地学実験	1・2休		1										兼9 集中,オムニバス共同(一部)	
	アクセシビリティリーダー特論	1・2前		1				○	3	2	1			兼2 オムニバス,共同(一部)	
知的基盤形成科目群	脳の多様性とセルフマネジメント	1・2休		1				○	1					※演習,集中	
	生物多様性と地球環境	1・2前		1				○						兼4 ※実習,集中,オムニバス	
	内部共生と生物進化	1・2前		1										兼1 集中	
	海洋生物の世界と海洋環境講座	1・2休		1										兼2 ※講義,集中	
	科学的発見と創造性	1・2前		1				○						兼1 集中	
	自然災害にどう向き合うか	1・2前		1				○						兼1	
「考える」動物としての人間-東西哲学からの考察	1・2休		1				○						兼5 集中,オムニバス		
身心基盤形成科目群	21世紀と宗教	1・2前		1				○						兼2 集中,オムニバス	
	塑造実習	1・2後		1					1			1		隔年	
	コミュニケーションアート&デザインA	1・2前		1				○	2	3		3		隔年,オムニバス	
	コミュニケーションアート&デザインB	1・2後		1				○	2	2		3		隔年,オムニバス	
	日本画実習	1・2前		1						2				隔年	
	ヨーガコース	1・2前		1					1					※講義,集中	
	絵画実習A	1・2前		1						1				隔年	
	現代アート入門	1・2前		1				○	1					隔年	
	大学院体育Ia	1・2通		1					3	1					
	大学院体育Ib	1・2前		1					2					兼1	
	大学院体育Ic	1・2後		1					1	2					
大学院体育IIa	1・2通		1					3	1						
大学院体育IIb	1・2前		1					2					兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	大学院体育IIc	1・2後		1				○	1	2						
	大学院体育IIIa	1・2通		1				○	3	1						兼1
	大学院体育IIIb	1・2前		1				○	2							兼1
	大学院体育IIIc	1・2後		1				○	1	2						兼1
	大学院体育IVa	1・2通		1				○	3	1						兼1
	大学院体育IVb	1・2前		1				○	2							兼1
	大学院体育IVc	1・2後		1				○	1	2						兼1
	大学院体育Va	1・2通		1				○	3	1						兼1
	大学院体育Vb	1・2前		1				○	2							兼1
	大学院体育Vc	1・2後		1				○	1	2						兼1
	小計 (59科目)	—	0	61	0			—	20	16	3	10	0	兼46	—	
学術院 共通 専門 基盤 科目	研究のビジュアルデザイン	1・2前		1				○	1		2					オムニバス
	スポーツ芸術表現学への招待	1・2後		1		○			3	2						兼2 オムニバス
	世界遺産を科学する	1・2後		1		○			5	2		2				兼1 オムニバス
	研究者のための学術情報流通論	1前		1		○			1							兼1 オムニバス
	音響メディア情報	1後		1		○			1	1		1				兼1 オムニバス
	こころの神経科学	1・2通		1		○			4	3		2				兼1 オムニバス
	人間総合科学基礎論	1・2前		1			○		2							共同
	武道学	1・2前		1		○					1					共同
	健康増進学特講	1・2前		1		○					1					共同
	トレーニング学	1通		2		○					2					共同
	Olympic and Paralympic History (オリンピック・パラリンピック史)	1後		1		○					1					共同
	心理統計学特講	1・2前		2		○							1			オムニバス
	社会医学概論	1前		2		○				8	3		7			オムニバス
	医科学セミナーI(ブレインサイエンス)	1・2通		1		○				1						オムニバス
	医科学セミナーII(生化学、分子生物学)	1・2通		1		○				1						オムニバス
	医科学セミナーIII(免疫学)	1・2通		1		○				1	1					オムニバス
	医科学セミナーIV(プライマリケア)	1・2通		1		○				1	1					オムニバス
	医科学セミナーVII(臨床研究セミナー)	1・2通		1		○				1						オムニバス
	医科学セミナー基礎	1・2通		1		○				1		1				オムニバス
	神経科学先端セミナー	1・2通		1		○				1			1			オムニバス
	教育学理論研究	1・2前		1		○				2	3					兼1
	次世代教育開発研究	1・2前		1		○				10	4					兼1
	Theory of International Education Research Foundation	1・2後		1		○				1	1		2			オムニバス
	情報アクセス	1・2後		2		○				1	3		1			オムニバス
	カウンセリング方法論基礎 I	1通		1		○				5	3					オムニバス
	リハビリテーション方法論基礎 I	1前		1		○				3	2	2	1			オムニバス
スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1・2前		1		○				3	2					オムニバス	
大学を開くデザインプロデュース A	1・2前		1				○			4					共同	
大学を開くデザインプロデュース B	1・2前		1				○			4					共同	
大学を開くデザインプロデュース C	1・2後		1				○			4					共同	
小計 (31科目)	—	0	36	0			—		54	40	4	17	0	兼7	—	
教育学 関連 科目	専門 基礎 科目	日本教育史特講	1・2通	2		○				1						
		日本教育史演習	1・2通	2			○				1					
		教育哲学特講	1・2通	2		○							1			
		教育哲学演習	1・2通	2			○						1			
		生涯学習・社会教育学特講	1・2通	2		○					1					
		生涯学習・社会教育学演習	1・2通	2			○				1					
		教育制度学特講	1・2通	2		○				1						
		教育制度学演習	1・2通	2			○			1						
		学校経営学特講	1・2通	2		○				1						
		学校経営学演習	1・2通	2			○				1					
		比較・国際教育学特講	1・2通	2		○							1			
		比較・国際教育学演習	1・2通	2			○						1			
		道德教育学特講	1・2通	2		○					1					
		道德教育学演習	1・2通	2			○				1					
		カリキュラム論特講	1・2通	2		○				1						
		カリキュラム論演習	1・2通	2			○			1						
		教育方法学特講	1・2通	2		○				1						
		教育方法学演習	1・2通	2			○			1						
		キャリア教育学特講	1・2通	2		○				1						
		キャリア教育学演習	1・2通	2			○			1						
教育社会学特講	1・2通	2		○							1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	教育社会学演習	1・2通		2				○					1		
	高等教育論特講	1・2通		2			○					1			
	高等教育論演習	1・2通		2				○				1			
	特別活動学特講	1・2通		2			○						1		
	特別活動学演習	1・2通		2				○					1		
	学校教育論	1・2後		2			○			1					
	学校心理学	1・2前		2			○				1				
	スクールリーダーシップ論	1・2前		2			○				1				
	青年の発達	1・2前		2			○				1				
	国際・多文化教育論	1・2後		2			○						1		
	生涯学習論	1・2前		2			○					1			
	道徳と人権	1・2後		2			○					1			
	心理教育的アセスメント	1・2前		2											兼1
	スクールカウンセリング実習I	1・2通		2								1			
	スクールカウンセリング実習II	1・2前		2								1			
	学校の社会学	1・2前		2			○						1		
	学校安全と危機管理	1・2前		2				○							兼1
	学校経営事例研究	1・2前		2			○					1			
	学習指導と授業	1・2後		2			○					1			
	学習と学級の心理	1・2後		2			○								兼1
	学校臨床心理	1・2後		2			○					1			
	教育臨床学特講	1・2通		2			○					1			
	教育臨床学演習	1・2通		2				○				1			
	国語科教育学a	1・2前		1			○					1			
	国語科教育学b	1・2後		1			○					1			
	国語科教育史研究 a	1・2前		1			○					1			
	国語科教育史研究 b	1・2後		1			○					1			
	国語科教育実践論研究 a	1・2前		2				○				1			
	国語科教育実践論研究 b	1・2後		1				○				1			
	表現教育論a	1・2前		1			○					1			
	表現教育論b	1・2後		1			○					1			
	文学教育論a	1・2前		1			○								兼1
	文学教育論b	1・2後		1			○								兼1
	古典教育論 a	1・2前		1			○								兼1
	古典教育論 b	1・2後		1			○								兼1
	国語科リテラシー教育論 a	1・2前		1			○								兼1
	国語科リテラシー教育論 b	1・2後		1			○								兼1
	国語教育特講	1・2後		1			○					1			
	国語科研究法	1・2通		3			○					1			兼1
	国語科研究法演習	1・2通		3				○				1			兼1
	社会日本語論 I a	1・2前		1			○								兼1
	社会日本語論 I b	1・2後		1			○								兼1
	社会日本語論 II a	1・2前		1			○								兼1
	社会日本語論 II b	1・2後		1			○								兼1
	古典日本語論 I a	1・2前		1			○								兼1
	古典日本語論 I b	1・2後		1			○								兼1
	古典日本語論 II a	1・2前		1			○								兼1
	古典日本語論 II b	1・2後		1				○							兼1
	現代日本語論 I a	1・2前		1			○								兼1
	現代日本語論 I b	1・2後		1			○								兼1
	現代日本語論 II a	1・2前		1			○								兼1
	現代日本語論 II b	1・2後		1			○								兼1
	日本文学研究 I a	1・2前		1			○								兼1
	日本文学研究 I b	1・2後		1				○							兼1
	日本文学研究 II a	1・2前		1			○								兼1
	日本文学研究 II b	1・2後		1				○							兼1
	日本文学演習 I a	1・2前		1			○								兼1
	日本文学演習 I b	1・2後		1				○							兼1
	日本文学演習 II a	1・2前		1			○								兼1
	日本文学演習 II b	1・2後		1				○							兼1
	日本文学表現論a	1・2前		1			○								兼1
	日本文学表現論b	1・2後		1				○							兼1
	中国文学研究a	1・2前		1			○								兼1
	中国文学研究b	1・2後		1				○							兼1
	中国文学演習 a	1・2前		1			○								兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
	中国文学演習b	1・2後		1				○							兼1	
	社会科学教育学特講	1・2通		2			○			1						※演習
	社会科学教育学内容論 (地理歴史)	1・2前		3			○			2	1					
	社会科学教育学内容論 (公民)	1・2前		3			○			2	1					
	社会科学教育学実践論 (地理歴史)	1・2後		3				○		2	1					
	社会科学教育学実践論 (公民)	1・2後		3				○		2	1					
	地理教育特講Ⅰ	1・2前		1			○			1						隔年
	地理教育特講Ⅱ	1・2後		1			○			1						隔年
	地理教育特講Ⅲ	1・2通		1			○			1						
	地理教育演習Ⅰ	1・2前		1				○		1						隔年
	地理教育演習Ⅱ	1・2後		1				○		1						隔年
	地理教育演習Ⅲ	1・2通		1				○		1						
	歴史教育特講Ⅰ	1・2前		1			○				1					隔年
	歴史教育特講Ⅱ	1・2後		1			○				1					隔年
	歴史教育特講Ⅲ	1・2通		1			○				1					
	歴史教育演習Ⅰ	1・2前		1				○			1					隔年
	歴史教育演習Ⅱ	1・2後		1				○			1				兼2	隔年
	歴史教育演習Ⅲ	1・2通		1				○			1				兼2	
	歴史教育学特講	1・2後		2					○		1					
	公民教育特講Ⅰ	1・2前		1			○			1						隔年
	公民教育特講Ⅱ	1・2後		1			○			1						隔年
	公民教育特講Ⅲ	1・2通		1			○			1						
	公民教育演習Ⅰ	1・2前		1				○		1						隔年
	公民教育演習Ⅱ	1・2後		1				○		1						隔年
	公民教育演習Ⅲ	1・2通		1				○		1						
	人文地理学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	人文地理学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	人文地理学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	人文地理学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	自然地理学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	自然地理学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	自然地理学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	自然地理学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	地理学野外実験	1・2後		3					○	1					兼2	
	日本史特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	日本史特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	日本史演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	日本史演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	民俗学実習	1・2後		3					○						兼1	
	考古学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	考古学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	考古学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	考古学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	考古学実習	1・2前		3					○						兼1	
	社会学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	社会学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	社会学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	社会学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	政治学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	政治学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	政治学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	政治学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	経済学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	経済学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	経済学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	経済学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	法学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼2	隔年
	法学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼2	隔年
	法学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼2	隔年
	法学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼2	隔年
	哲学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	哲学特講Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	哲学演習Ⅰ	1・2前		1				○							兼1	隔年
	哲学演習Ⅱ	1・2後		1				○							兼1	隔年
	倫理学特講Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
	倫理学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	倫理学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	倫理学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	基礎数理学A	1・2前		1		○									兼5	
	基礎数理学B	1・2後		1		○									兼5	
	基礎数理学C	1・2後		1		○									兼5	
	総合数理学A	1・2前		1			○								兼5	
	総合数理学B	1・2後		1			○	○							兼5	
	総合数理学C	1・2後		1				○							兼5	
	現代数学基礎A	1・2前		1		○									兼4	
	現代数学基礎B	1・2後		1		○									兼4	
	現代数学基礎C	1・2後		1		○									兼4	
	現代数学特別研究A	1・2前		1				○							兼4	
	現代数学特別研究B	1・2後		1				○	○						兼4	
	現代数学特別研究C	1・2後		1				○	○						兼4	
	現代数学特別研究D	1・2前		1				○	○						兼4	
	現代数学特別研究E	1・2後		1				○	○						兼4	
	現代数学特別研究F	1・2後		1				○	○						兼4	
	数学教育研究方法論	1・2前		2		○				1						
	数学教育学習論	1・2後		2		○				1						
	数学教育カリキュラム論	1・2後		2		○					1					
	数学教育内容論	1・2前		2		○				1						
	数学教育実践論演習(代数・幾何)	1・2前		2			○				1					
	数学教育実践論演習(解析・確率統計・ICT利用)	1・2後		2			○			1						
	理科教育基礎論	1前		2		○							1			
	理科教育学演習	1後		2			○						1			
	理科教育学習論	1・2前		1		○									兼1	
	理科教育研究方法論	1通		1		○									兼1	
	理科教育実践演習	1・2後		1				○					1			
	基礎物理学1	1・2前		1		○									兼1	
	基礎化学1	1・2前		1		○									兼4	
	基礎生物学1	1・2前		1		○									兼3	
	基礎地学1	1・2前		1		○									兼2	
	基礎物理学2	1・2後		1		○									兼1	
	基礎化学2	1・2後		1		○									兼4	
	基礎生物学2	1・2後		1		○									兼3	
	基礎地学2	1・2前		1		○									兼2	
	理科教育実験1	1・2前		2					○						兼4	
	理科教育実験2	1・2後		2					○	○					兼4	
	物理学教育実験	1・2後		1					○	○					兼1	
	化学教育実験	1・2後		1					○	○					兼2	
	生物学教育実験	1・2前		1					○	○					兼6	
	地学教育実験	1・2前		1					○	○					兼2	
	地学教育野外実験1	1・2前		1					○	○					兼1	
	地学教育野外実験2	1・2前		1					○	○					兼1	
	理科野外実習インターンシップ	1・2前		2					○	○					兼1	
	物理学特講	1・2通		1		○									兼1	
	化学特講	1・2前		1		○									兼4	
	生物学特講	1・2通		1		○									兼2	
	地学特講	1・2後		1		○									兼1	
	理科教育学特講	1・2後		1		○									兼1	
	英語教育研究方法論	1・2前		2		○							1			隔年
	英語教育学習論	1・2後		2		○							1			隔年
	英語教育内容論	1・2前		2		○							1			隔年
	英語教育実践論	1・2後		2		○							1			隔年
	芸術科教育特講A	1・2前		1		○				1						隔年
	芸術科教育特講B	1・2後		1		○				1						隔年
	芸術科教育実践論演習A	1・2前		1				○		1						隔年
	芸術科教育実践論演習B	1・2後		1				○		1						隔年
	芸術鑑賞論A-1	1・2前		1		○				1						隔年
	芸術鑑賞論A-2	1・2後		1		○				1						隔年
	芸術鑑賞論B-1	1・2前		1		○				1						隔年
	芸術鑑賞論B-2	1・2後		1		○				1						隔年
	保健体育教育内容論	1・2通		3		○						1				

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
	保健体育教育実践論演習Ⅰ	1後		1				○		1						
	保健体育教育実践論演習Ⅱ	2前		1				○		1						
	保健体育教育実践論演習Ⅲ	2前		1				○		1						
	保健体育カリキュラム論	1・2前		1		○				1						
	保健体育授業づくり論	1・2後		1		○				1						
	Education and an Interconnected World	1・2前		2		○						1				
	Research Methodology	1・2前		1		○							1			
	Research Design and Methods	1・2前		2		○								1		
	Pedagogy for a Changing World I	1・2前		2		○									2	
	Pedagogy for a Changing World II	1・2後		2		○									2	
	Assessment for Learning I	1・2前		2		○				1					1	
	Assessment for Learning II	1・2後		2		○				1					1	
	Curriculum as Process I	1・2前		2		○				1					1	
	Curriculum as Process II	1・2後		2		○				1					1	
	The IB Primary Years Programme	1・2後		2		○				1					1	
	The IB Middle Years Programme	1・2後		2		○				1					1	
	The IB Diploma Programme	1・2後		2		○				1					1	
	Professional Learning and Reflective Practice	1・2前		1		○				1					1	
	Field Research	1・2前		1				○		1					2	
	国際理解教育論	1・2後		2		○									1	
	グローバル化と教育	1・2後		2		○									1	
	国際教育開発論	1・2前		2		○									1	
	国際教育協力論	1・2前		2		○									1	
	教員養成の国際比較	1・2前		2		○									1	
	Education in Japan: Principles Policies and Practice I	1・2前		1		○									2	
	Education in Japan: Principles Policies and Practice II	1・2前		2		○				1	1				1	
	初等国語特講A	1・2前		1		○									兼2	
	初等国語特講B	1・2後		1		○					1				兼1	
	初等社会特講	1・2前		1		○				2	1					
	初等数学特講	1・2後		1		○					1					
	初等理科特講	1・2後		1		○									兼1	
	初等英語特講	1・2後		1		○									1	
	初等図画工作特講	1・2後		1		○				1						
	初等体育特講	1・2後		1		○					1					
	小計 (249科目)			0	348	0		—		14	11	0	9	0	兼50	
専門科目	教育学研究Ⅰ	1通		3				○		6	4				4	
	教育学研究Ⅱ	2通		3				○		6	4				4	
	教育学研究Ⅲ	2通		3				○		6	4				4	
	次世代教育研究Ⅰ	1通		3				○		7	3				2	
	次世代教育研究Ⅱ	2通		3				○		7	3				2	
	次世代教育研究Ⅲ	2通		3				○		7	3				2	
	国語教育学研究Ⅰ	1通		3				○		1	1				兼1	
	国語教育学研究Ⅱ	2通		3				○		1	1				兼1	
	国語教育学研究Ⅲ	2通		3				○		1	1				兼1	
	地理教育学研究Ⅰ	1通		3				○		1					兼2	
	地理教育学研究Ⅱ	2通		3				○		1					兼2	
	地理教育学研究Ⅲ	2通		3				○		1					兼2	
	歴史教育学研究Ⅰ	1通		3				○			1				兼2	
	歴史教育学研究Ⅱ	2通		3				○			1				兼2	
	歴史教育学研究Ⅲ	2通		3				○			1				兼2	
	公民教育学研究Ⅰ	1通		3				○		1					兼3	
	公民教育学研究Ⅱ	2通		3				○		1					兼3	
	公民教育学研究Ⅲ	2通		3				○		1					兼3	
	数学教育学研究Ⅰ	1通		3				○		2	1				兼9	
	数学教育学研究Ⅱ	2通		3				○		2	1				兼9	
	数学教育学研究Ⅲ	2通		3				○		2	1				兼9	
	理科教育学研究Ⅰ	1通		3				○							2	
	理科教育学研究Ⅱ	2通		3				○							兼17	
	理科教育学研究Ⅲ	2通		3				○							兼17	
	英語教育学研究Ⅰ	1通		3				○							1	
	英語教育学研究Ⅱ	2通		3				○							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	英語教育学研究III	2通		3				○					1		
	芸術科教育学研究 I	1通		3				○		1					
	芸術科教育学研究 II	2通		3				○		1					
	芸術科教育学研究 III	2通		3				○		1					
	保健体育教育学研究 I	1通		3				○			1				
	保健体育教育学研究 II	2通		3				○			1				
	保健体育教育学研究 III	2通		3				○			1				
	国際教育学研究 I	1通		3				○		1	2		3		
	国際教育学研究 II	2通		3				○		1	2		3		
	国際教育学研究 III	2通		3				○		1	2		3		
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar I	1通		3				○		1	2		3		
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar II	2通		3				○		1	2		3		
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar III	2通		3				○		1	2		3		
	小計 (39科目)	—	0	117	0			—		14	9	0	9	0	兼44
心理学関連科目	基礎科目	心理学方法論 I	1前	2				○		3	4		1		兼2 オムニバス
	心理学方法論 II	1後	2				○		4	4		2		兼2 オムニバス	
	心理学特別研究A	2前	2					○	5	3		2		兼1	
	心理学特別研究B	2後	2					○	5	3		2		兼1	
	心理学特別研究S	2通	2					○	5	3		2		兼1	
	心理学先端研究1	1・2通	1					○						兼1 集中	
	心理学先端研究2	1・2通	1					○						兼1 集中	
	心理学キャリア形成	1・2通	1					○						兼1 集中	
	心理学インターンシップ	1・2通	1					○	5	2		2		兼1	
	小計 (9科目)	—	0	14	0			—		8	6	0	2	0	兼5
専門科目	心理基礎科学共通科目	心理基礎科学演習 I	1前	2				○		2	2		2		兼1
	心理基礎科学演習 II	1後	2					○	2	2		2		兼1	
	心理基礎科学演習 III	2前	2					○	2	2		2		兼1	
	心理基礎科学演習 IV	2後	2					○	2	2		2		兼1	
	心理統計学基礎	1・2前	2					○		1					
	心理基礎科学英語1	1・2前	1					○	2	2		2		兼1	
	心理基礎科学英語2	1・2後	1					○	2	2		2		兼1	
	心理基礎科学領域専門科目	感覚知覚心理学特講	1・2後	2				○	1						兼1
	心理学と認知支援工学特論	1・2後	2					○							兼1
	認知心理学特講	1・2後	2					○	1						兼1
	学習心理学特講	1・2後	2					○							兼1
	教育心理学特講	1・2前	2					○		1					兼1
	行動デザイン特講	1・2後	2					○				1			兼1
	青年心理学特講	1・2後	2					○	1						兼1
	社会心理学特講	1・2前	2					○							兼1
	臨床社会心理学特講 (心の健康教育に関する理論と実践)	1・2後	2					○		1					兼1
小計 (16科目)	—	0	30	0			—		3	3	0	2	0	兼3	—
心理臨床学共通科目	臨床心理学特講 I	1前	2					○	1						
臨床心理学特講 II	1後	2						○	1						
臨床心理面接特講 I (心理支援に関する理論と実践)	1前	2						○		1					
臨床心理面接特講 II	1前	2						○	1						
臨床心理基礎実習	1通	2						○	3	1		4		兼1 共同	
臨床心理実習 I (心理実践実習 II C)	2前	2						○	2	1		4		兼1 共同	
臨床心理実習 II	2後	2						○	1	1		4		兼1 共同	
発達臨床心理実習 I (心理実践実習 II D)	2前	2						○	2					兼1 共同	
発達臨床心理実習 II	2後	2						○	2					兼1 共同	
臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践)	1通	2						○	1						
臨床心理査定演習 II	2前	2						○		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
心理臨床学領域専門科目	児童臨床心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		2		○			1						隔年
	発達臨床心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開Y）	1・2後		2		○			1						隔年
	アセスメント心理学特講I	1・2前		2		○			1						隔年
	アセスメント心理学特講II	1・2後		2		○			1						隔年
	精神医学（保健医療分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		1		○			1		1				
	神経心理学特講（保健医療分野に関する理論と支援の展開Y）	1・2後		1		○				1					隔年
	産業臨床心理学特講（産業・労働分野に関する理論と支援の展開Y）	1・2前		2		○				1					
	学校心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開Z）	1・2前		2		○				1					
	老年心理学特講	1・2前		2		○				1					
	キャリアカウンセリング特講（産業・労働分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		2		○				1					
	非行・犯罪心理学（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	1・2前		2		○				1		1	2		
	臨床心理家族・地域援助特講（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	1・2後		2		○				1			1		隔年
	心理実践実習 I A	1前		2				○	3	1			3		
	心理実践実習 I B	1後		2				○	3	1			3		
	心理実践実習 II A	2前		2				○	3	1			3		
	心理実践実習 II B	2後		2				○	3	1			3		
	心理臨床 I	1・2前		1		○									兼1
心理臨床 II	1・2後		1		○									兼1	
小計（29科目）		—	0	54	0	—	—	8	4	1	4	0	兼2	—	
障害科学関連科目	基礎科目														
	障害科学調査・実験実習 I	1前		1				○							共同
	障害科学調査・実験実習 II	1後		1				○	8		1	1			共同
	障害科学研究法 I	2通		1				○	8						
	障害科学研究法 II	2通		1				○	8						
	障害科学研究法 III	2通		1				○	8						
	海外特別研修セミナー	1・2通		2			○		2						共同
障害科学講究	1通		1		○				2					共同	
小計（7科目）		—	0	8	0	—	—	8	3	1	1	0	0	—	
専門科目（共通）	特別支援教育総論	1・2前		2		○			1	1					オムニバス
	視覚障害教育学	1・2後		2		○				1					
	視覚障害指導法	1・2後		2		○				1		1			オムニバス
	視覚障害心理学	1・2前		2		○				1					
	視覚障害病態生理学	1・2前		2		○			1						
	肢体不自由教育学	1・2後		1		○			1						
	肢体不自由指導法	1・2後		1		○			1						
	肢体不自由心理学	1・2後		1		○			1						
	肢体不自由病態生理学	1・2後		1		○			1						
	障害児教育課程論	1・2後		1		○				1					
	知的障害教育学	1・2前		1		○				1					
	知的障害指導法	1・2後		1		○				1					
	知的障害心理学	1・2前		1		○				1					
	知的障害病態生理学	1・2前		1		○				1					兼1
	聴覚障害指導法	1・2通		2		○			1	1					オムニバス
	重複障害指導法	1・2後		1		○			1	1					オムニバス
	特別支援学校教育実習	1・2通		3				○		4					
	発達・行動・言語障害指導法	1・2前		1		○			2	1					オムニバス
	発達・行動障害生理・心理学	1・2前		1		○			1	1					オムニバス
	言語障害生理・心理学	1・2前		1		○				1					
	病弱教育学	1・2前		1		○			1						兼1 隔年, オムニバス
	病弱指導法	1・2前		1		○			1						兼1 隔年, オムニバス
	病弱心理学	1・2前		1		○			1						兼1 隔年, オムニバス
	病弱病態生理学	1・2前		1		○			1						
	聴覚障害教育学	1・2後		2		○			1	1					オムニバス
	聴覚障害心理学	1・2前		2		○			1	1					オムニバス
聴覚障害病態生理学	1・2前		2		○			1							
知的・発達障害心理学特講	1・2後		2		○				1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	知的・発達障害指導法特講	1・2前		2		○			1	1				兼1 オムニバス ※講義 隔年,オムニバス オムニバス 隔年 オムニバス 共同 オムニバス	
	行動障害指導法特講	1・2後		2			○		1						
	臨床発達心理学	1・2前		2		○									
	教育臨床発達援助論	1・2前		2		○			2						
	行動問題面接指導法特講	1・2前		2		○			1						
	臨床発達心理査定法特講	1・2前		2		○			2	1					
	行動臨床心理学	1・2前		2		○			1						
	障害学生支援学特講	1・2前		1		○			1	2	1				
	障害学生支援学演習	1・2後		1			○		1	1	1				
	特別支援教育学	1・2前		1		○				1					
Special Lecture on Disability Sciences	1・2前		1		○			1			1				
専門科目	視覚障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			1	2		1		オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同(一部) オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同	
	視覚障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			1	2		1			
	視覚障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	3		1			
	視覚障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	3		1			
	視覚障害学演習Ⅲ	2通		3			○		1	3		1			
	聴覚障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			2	1					
	聴覚障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			2	1					
	聴覚障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		2	1					
	聴覚障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		2	1					
	聴覚障害学演習Ⅲ	2通		3			○		2	1					
	運動障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						
	運動障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			1						
	運動障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1						
	運動障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1						
	運動障害学演習Ⅲ	2通		3			○		1						
	病弱特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						
	病弱特講Ⅱ	1・2後		1		○			1						
	病弱演習Ⅰ	1・2通		1			○		1						
	病弱演習Ⅱ	1・2通		1			○		1						
	病弱演習Ⅲ	2通		3			○		1						
	知的・発達・行動障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			3	3					
	知的・発達・行動障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			3	3					
	知的・発達・行動障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		3	3					
	知的・発達・行動障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		3	3					
	知的・発達・行動障害学演習Ⅲ	2通		3			○		3	3					
	言語障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○				1					
	言語障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○				1					
	言語障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○			1					
	言語障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○			1					
	言語障害学演習Ⅲ	2通		3			○			1					
	障害福祉学特講Ⅰ	1・2前		1		○					1	2			
	障害福祉学特講Ⅱ	1・2後		1		○					1	2			
	障害福祉学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	1	1	2			
	障害福祉学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	1	1	2			
	障害福祉学演習Ⅲ	2通		3			○		1	1	1	2			
	障害原理論特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						
障害原理論特講Ⅱ	1・2後		1		○			1							
障害原理論演習Ⅰ	1・2通		1			○		1							
障害原理論演習Ⅱ	1・2通		1			○		1							
障害原理論演習Ⅲ	2通		3			○		1							
理療科教育特講Ⅰ	1・2前		1		○			1	1						
理療科教育特講Ⅱ	1・2後		1		○			1	1						
理療科教育演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	1						
理療科教育演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	1						
理療科教育演習Ⅲ	2通		3			○		1	1						
小計(84科目)		—	0	121	0	—	—	—	11	10	1	3	0	兼3	—

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
カウンセリング関連科目	基礎科目	カウンセリング方法論基礎Ⅱ	1通	1			○		5	3					
		カウンセリング方法論基礎Ⅲ	1通	1			○		5	3					
		カウンセリング研究法Ⅰ	2通	1			○		5	3					
		カウンセリング研究法Ⅱ	2通	1			○		5	3					
		小計(4科目)	—	0	4	0		—		5	3	0	0	0	0
カウンセリング関連科目	専門科目	カウンセリング心理学	1前	2			○		1						
		カウンセリング特別研究Ⅰ	2通	1				○	5	3					
		カウンセリング特別研究Ⅱ	2通	1				○	5	3					
		カウンセリング特別研究Ⅲ	2通	1				○	5	3					
		生涯発達臨床心理学Ⅰ	1・2前	2				○	1						
		生涯発達臨床心理学Ⅱ	1・2前	2				○	1						
		学校心理学	1・2後	2				○		1					
		学校教育相談	1・2後	2				○	1						隔年
		健康心理学	1・2前	2				○		1					
		職場のメンタルヘルス	1・2後	2				○		1					
		組織心理学	1・2後	2				○		1					
		キャリア心理学	1・2後	2				○		1					
		人格心理学	1・2前	2				○		1					
		人間関係論	1・2前	2					○						兼1
		非行・犯罪心理学	1・2後	2				○		1					兼1
		家族心理学	1・2後	1				○							兼1
		グループプロセス	1前	2				○			1				
		心理・教育アセスメント	1後	2				○		1					
		ヘルピング・スキル	1・2後	2				○		1					隔年
		カウンセリング方法論	1・2後	2				○		1					
		心理療法	1・2通	2				○		1					隔年, 集中
		認知行動療法	1・2後	2				○			1				集中
		心理診断法	1・2通	2				○							兼1 隔年, 集中
		心身医学	1・2前	1				○		1					隔年, 集中
		心理・教育統計法	1前	2				○			1				
		社会調査法	1前	2					○	1					
		データ解析法	1後	2					○	1					
		事例研究法	1・2前	2				○			1				集中
		人間行動基礎論Ⅰ	1・2通	1				○			1				兼1 隔年, 集中
		人間行動基礎論Ⅱ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		人間行動基礎論Ⅲ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		人間行動基礎論Ⅳ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		生涯発達カウンセリング特講Ⅰ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		生涯発達カウンセリング特講Ⅱ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		生涯発達カウンセリング特講Ⅲ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		生涯発達カウンセリング特講Ⅳ	1・2通	1				○							兼1 隔年, 集中
		生涯発達カウンセリング基礎面接実習	1通	1						5	2		1		
		生涯発達カウンセリング応用面接実習	2通	1						5	1				
		生涯発達カウンセリング特別面接実習	2通	2						1	1				
		産業カウンセリング特別面接実習	2通	2						1	1				
		非行・犯罪心理学特別面接実習	2通	2						1					
		教育カウンセリング特別面接実習	2通	2						1					
		家族カウンセリング特別面接実習	2通	2						1					
		学校カウンセリング特別面接実習	2通	2							1				
		健康心理カウンセリング特別面接実習	2通	2							1				
		精神衛生カウンセリング特別面接実習	2通	2						2					
		臨床心理カウンセリング特別面接実習	2通	2						2	1				
		生涯発達カウンセリング実践面接実習	2通	2						1	1				隔年
小計(48科目)	—	0	81	0		—		5	3	0	1	0	兼1	—	
リハビリテーション科学	基礎科目	リハビリテーション方法論基礎Ⅱ	1前・後	1				○	4	2		1			
		リハビリテーション方法論基礎Ⅲ	1後	1				○	4	2		1			
		リハビリテーション研究法Ⅰ	2通	1				○	5	3		1			
		リハビリテーション研究法Ⅱ	2通	1				○	5	3		1			
		リハビリテーション概説	1前	2				○	6	2		1			
		リハビリテーション研究基礎論	1前	1				○	5	3	2	1			
		リハビリテーション特別研究	2通	1				○	5	3		1			
		医学的リハビリテーション	1・2前	1				○	1						
		特別支援教育特講	1・2前	1				○	1	2					共同
		ダイバーシティ概論	1・2前	1				○				1			
		職業リハビリテーション	1・2前	1				○		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	認知神経科学	1後		3		○							1				
	分子細胞神経生物学	1後		3		○							1				
	Scientific Ethics	1・2前		1		○							1				
	Scientific Critical Reading & Analysis	1・2前		1		○							1				
	小計 (15科目)	—	0	28	0	—			23	17	6	3	0	兼1	—		
	機能形態学特論・同実習	1前		2		○			1		1	2				オムニバス	
	腫瘍学	1後		2		○			9	3	1					オムニバス	
	薬理学	1前		1		○			2	1	3	2				オムニバス	
	ゲノム医学概論	1・2後		2		○			7	1	2	1				オムニバス	
	医工学概論	1前		1		○					2				兼1	オムニバス	
	放射線医学特論	1後		2		○			3	1		2				オムニバス	
	精神医学概論	1後		1		○			2	3	1					オムニバス	
	臨床老年病学	1後		1		○					1	2				オムニバス	
	臨床薬理学特論	1後		1		○			1	1	1					オムニバス	
	橋渡し研究概論	1前		2		○			2	2						オムニバス	
	創薬フロンティア科学	1・2後		1		○			1								
	ヒトの感染と免疫	1前		2		○			1	4	2	1				オムニバス	
	Stem cell therapy	1前		1		○			1								
	医薬品・医療機器レギュラトリーサイエンス	1後		1		○			1								
	適正技術教育	1・2通		3		○			1								
	医学物理学詳論IA	1前		2		○			2	1		1				オムニバス	
	医学物理学詳論IB	1後		2		○			2			2				オムニバス	
	医学物理学詳論II	1後		2		○			2	1		1				オムニバス	
	医学物理学詳論III	1後		2		○			2	1						オムニバス	
医学物理学詳論IV	1後		2		○			2	1		1				オムニバス		
医学物理学詳論V	1後		2		○			4	1						オムニバス		
医学物理問題解決型演習	1前		1			○		2	1						オムニバス		
医学物理問題解決型実習	1後		1				○	2	1						オムニバス		
環境医学概論	1・2後		2		○			1									
小計 (24科目)	—	0	39	0	—			27	18	14	8	0	兼1	—			
公衆衛生学関連科目	基礎科目	疫学概論	1前	1		○			1			1				オムニバス	
	医生物統計学概論	1前	1		○			1	1							共同	
	医生物統計学実習	1前	1					1	1							共同	
	公衆衛生学特別演習	2通	8				○	○	11	4							
	疫学・生物統計学セミナー	1通	2				○		2			1				共同	
	量的研究の批判的評価法	1前	1			○						1					
	システムティックレビュー・メタアナリシス入門	1後	2			○						1					
	小計 (7科目)	—	0	16	0	—			11	5	0	2	0	0	—		
	専門科目	健康行動科学論	1・2後	1		○			2	2		3					オムニバス
	疫学特論	1・2後	2		○			1			1						オムニバス
臨床試験論	1・2後	1		○			2			1						オムニバス	
ヘルスプロモーション	1・2後	1		○			1										
環境保健学	1・2前	1		○									兼1		共同		
医生物統計学特論	1・2後	2		○			1	1									
保健医療政策学	1・2後	1		○			1										
医療管理学	1・2後	1		○			1										
医療経済学	1・2後	1		○			1										
ヘルスサービスリサーチ概論	1・2前	1		○			1			1					オムニバス		
精神保健学	1・2前	1		○			1	1		1					オムニバス		
高齢者ケアリング学特論	1・2前	1		○				1	1		1				オムニバス		
小計 (12科目)	—	0	14	0	—			7	4	0	6	0	兼1	—			
ニューロサイエンス関連科目	基礎科目	Seminar for Career Development/ キャリアプランセミナー	1前	1				○	7	12	2	7		兼7	共同		
	小計 (1科目)	—	0	1	0	—			7	12	2	7	0	兼7	—		
	専門基礎科目	Introduction to Neuroscience A/神経科学基礎論A	1前	2		○			3	2	1	1		兼3	オムニバス 共同(一部)		
	Introduction to Neuroscience B/神経科学基礎論B	1前	2		○			2	2		5					オムニバス 共同(一部)	
	Introduction to Neuroscience C/神経科学基礎論C	1前	2		○			1	4		1			兼2	オムニバス		
Introduction to Neuroscience D/神経科学基礎論D	1前	2		○			2	4	1				兼2	オムニバス 共同(一部)			
Research Proposal Writing in English 1/基礎科学英語1	1・2通	2			○			1	2						共同		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	Research Proposal Writing in English 2/基礎科学英語2	2通		2				○		1	2				共同	
	小計 (6科目)	—	0	12	0			—		7	12	2	7	0	兼7	
専門科目	Neuroscience Laboratories A/神経科学実験・実習A	1前		1				○		2	3	1	3		兼3 共同	
	Neuroscience Laboratories B/神経科学実験・実習B	1前		1				○		2	1		4		共同	
	Neuroscience Laboratories C/神経科学実験・実習C	1前		1				○		2	4				兼1 共同	
	Neuroscience Laboratories D/神経科学実験・実習D	1前		1				○		2	4	1			兼2 共同	
	English journal Club 1/英語ジャーナルクラブ1	1・2通		2				○					2		共同	
	English journal Club 2/英語ジャーナルクラブ2	2通		2				○					2		共同	
	Neuroscience Research seminar 1/神経科学先端セミナー1	1・2通		1				○			1		1		共同	
	Neuroscience Research seminar 2/神経科学先端セミナー2	2通		1				○			1		1		共同	
	Translational Neuroscience Internship/実践的神経科学インターンシップ	1・2通		3					○			2				兼1 共同, 集中
	Neuroscience Thesis Research 1/修士論文研究指導1	1前		2					○		7	10		2		兼5
	Neuroscience Thesis Research 2/修士論文研究指導2	1後		2					○		7	10		2		兼5
	Neuroscience Thesis Research 3/修士論文研究指導3	2前		2					○		7	10		2		兼5
	Neuroscience Thesis Research 4/修士論文研究指導4	2後		2					○		7	10		2		兼5
小計 (13科目)	—	0	21	0			—		7	12	2	7	0	兼7		
看護科学関連科目	看護科学論	1前		2				○		3	2		3		オムニバス	
	看護コミュニケーション論	1前		2				○		2	2		1		オムニバス	
	看護コンサルテーション論	1前		2				○		2					オムニバス	
	看護学研究法	1前		3				○		2			3		オムニバス	
	保健統計学	1前		2				○		1	1		1		オムニバス	
	国際看護学	1後		2				○		1					オムニバス	
	看護倫理学	1前		2				○		3	2		2		オムニバス	
	看護教育論	1前		2				○		2			1		オムニバス	
	フィジカルアセスメント	1前		2				○		2			4		オムニバス	
	病態生理学	1前		2				○		1			2		オムニバス	
	臨床薬理学	1前		2				○		2	1		2		オムニバス	
	看護教育学	1前		2				○		2	1				オムニバス	
	地域母子保健論	1前		1				○		1	1		2		オムニバス	
	女性と健康	1前		2				○		2	1				オムニバス	
	女性の精神保健学	1前		1				○		2			2		オムニバス	
	生殖生命倫理学	1前		2				○		4	1		1		オムニバス	
	周産期のフィジカルアセスメント	1前		1				○		1	2		1		オムニバス	
小計 (17科目)	—	0	32	0			—		11	7	0	11	0	0		
専門科目	国際保健・公衆衛生看護学特論	1・2前		2				○		4	1		4		オムニバス	
	国際保健・公衆衛生看護学演習	1後		2				○		3	1		4		オムニバス	
	ウィメンズヘルス看護学特論	1前		2				○		1	1		1		共同	
	ウィメンズヘルス看護学演習I	1前		2				○		1	1		1		オムニバス	
	ウィメンズヘルス看護学演習II	1後		2				○		1	1		1		オムニバス	
	ウィメンズヘルス看護学演習III	1後		3				○		1	1		1		オムニバス	
	ウィメンズヘルス看護学演習IV	2前		3				○		1	1		1		オムニバス	
	助産学特論I	1前		2				○		1	1				オムニバス	
	助産学演習I	1前		2				○		1	1		1		オムニバス	
	助産学特論II	1前		2				○		1	1		1		オムニバス	
	助産学演習II	1前		2				○			1		1		オムニバス	
	助産学特論III	2前		1				○		1					共同	
	助産学演習III	2前		1				○		1	1		1		共同	
	助産学実習I	1後		8					○	1	1		1		共同	
助産学実習II	1・2通		3					○	1	1		1		共同		
発達支援看護学特論	1前		2				○			1		1		共同		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
	家族看護学特論	1前		2		○				1		1		共同				
	家族看護学演習	1後		2			○			1		1		共同				
	家族看護トランスレーショナル・リサーチ演習	1後		2			○		2	2		3		オムニバス				
	家族生活アセスメント学	1前		2		○			2	2		3		オムニバス				
	家族アセスメント/インターベンション学	1前		2		○				3		5		オムニバス				
	家族看護実践学	1後		2		○				1		1		オムニバス				
	家族看護学基盤実習	1後		2				○		1		1		共同				
	家族看護学展開実習	1後		4				○		1		1		共同				
	家族看護学統合実習	2通		2				○		1		1		共同				
	がん看護学特論I	1前		2		○			1			2		オムニバス				
	がん看護学演習I	1後		2			○		1			2		オムニバス				
	がん看護学特論II	1後		2		○			1			2		オムニバス				
	がん看護学演習II	1後		2			○		1			2		共同				
	がん看護学特論III	1後		2		○			1			3		オムニバス				
	基礎腫瘍学特論	1前		1		○			1			2		オムニバス				
	臨床腫瘍学特論	1前		1		○			1			2		オムニバス				
	緩和ケア特論	1後		2		○			1			2		オムニバス				
	がん看護学実習I	1後		2				○	1			2		共同				
	がん看護学実習II	2前		4				○	1			2		共同				
	がん看護学実習III	2前		2				○	1			2		共同				
	精神保健看護学特論	1・2前		2		○			1			1		共同				
	精神保健看護学演習	1後		2			○		1			1		オムニバス				
	精神看護学特論I	1前		2		○			1			1		共同				
	精神看護学特論II	1後		2		○			1			1		オムニバス				
	精神看護学特論III	1後		2		○			1			1		共同				
	精神看護学演習I	1後		2			○		1			1		共同				
	精神看護学演習II	1後		2			○		1			1		共同				
	精神看護学実習I	1後		4				○	1			1		共同				
	精神看護学実習II	2前		4				○	1			1		共同				
	慢性看護学特論I	1前		2		○			1	2		2		オムニバス, 共同(一部)				
	慢性看護学演習I	1前		2			○		1	1		1		共同				
	慢性看護学特論II	1後		2		○			1	1				共同				
	慢性看護学演習II	1後		2			○		1	1		1		共同				
	慢性看護学特論III	1前		2		○			2	1				オムニバス				
	慢性看護学特論IV	1後		2		○			2	2		2		オムニバス				
	慢性看護学演習IV	2前		2			○		1	1		1		共同				
	慢性看護学実習I	2通		4				○	1	1		1		共同				
	慢性看護学実習II	2通		4				○	1	1		1		共同				
	小計(54科目)	—	0	125	0	—	—	—	9	5	0	12	0	0	—			
(共通)	専門科目	インターンシップ	1・2通	2				○	7	5		11						
		看護科学特別実習	1・2通	2				○	7	5		11						
		看護科学特別研究	2通	4				○	7	5		11						
		小計(3科目)	—	0	8	0	—	—	—	7	5	0	11	0	0	—		
体育学関連科目	専門基礎科目	研究基礎科目	体育・スポーツ学分野研究方法論	1・2後	1		○			2	3		2		兼1	オムニバス		
		健康体力学分野研究方法論	1・2前	1		○			8	2					兼1	オムニバス		
		コーチング学分野研究方法論	1・2前	1		○				1	1					兼1	オムニバス	
		研究ワークショップ	1後	1			○			1	1		1			兼1	共同	
		研究基礎共通実習(PBL)	1・2前	1					○				1			兼1	共同	
		健康・スポーツ科学のための統計学	1・2前	2			○			1	1					兼1	オムニバス	
		つくばサマーインスティテュート	1・2前	2				○		1	3					兼1	※講義, 集中	
		International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1・2前	1			○									兼1	集中	
		Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1・2前	1			○				1			1		兼2	オムニバス	
		Management and Organization(経営マネジメント論)	1・2前	1			○									兼1	集中	
		Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1・2後	1			○									兼1	集中	
		JSC Seminar(JSCセミナー)	1・2通	1				○								兼3	共同	
		JSC Project(JSCプロジェクト)	1・2通	1				○								兼3	共同	
		On the Job Practice(Domestic)	1通	2					○							兼3	共同	
		Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1・2後	1			○									兼1		
			スポーツ経営学	1前		1		○			1							集中
			体育・スポーツ哲学	1後		1		○			1							集中

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
スポーツ文化・経営政策系列	スポーツ史学	1後		1		○							1		兼1 オムニバス オムニバス 集中,オムニバス オムニバス 兼1 兼1 集中 共同 隔年
	スポーツ産業学	1・2前		1		○			3						
	スポーツ社会学	1・2通		1		○									
	スポーツ政策学	1前		1		○			2				1		
	フェアプレイ論	1・2後		1		○			1						
	身体文化論	1・2前		1		○			1				1		
	スポーツ法学	1後		1		○			1						
	スポーツ行政学	1前		1		○							1		
	スポーツビジネス論	1・2後		1		○				3					
	スポーツを通じた開発論	1前		1		○									
	スポーツメディア論	1・2後		1		○									
	スポーツ文化・経営政策共通実習	1・2通		1			○		2	1					
	スポーツ文化・経営政策インターンシップ春	1・2前		1									1		
	スポーツ文化・経営政策インターンシップ秋	1後		1									1		
	地域スポーツ経営論	1・2後		1		○			1						
スポーツリスクマネジメント論	1後		1		○			1							
健康・スポーツ教育系列	体育科学習指導論	1後		1		○			1						集中 共同 隔年 オムニバス 集中 集中,オムニバス 集中,共同 隔年
	学校健康教育論	1前		1		○						1			
	アダプテッド・スポーツ教育論	1後		1		○			2						
	スポーツカウンセリング論	1前		1		○			1						
	保健社会学	1後		1		○			1						
	学校体育経営論	1後		1		○			1						
	武道授業指導論	1前		1		○			1	4					
	スポーツ心理学	1休		1		○			1						
	保健教材論	1後		1		○							1		
	野外教育プログラム論	1前		1		○							1		
	野外教育指導論	1前		1		○			1						
	体育授業観察分析法I	1後		1			○			1					
	体育授業観察分析法II	1後		1			○			2					
	健康・スポーツ教育インターンシップ春	1・2前		1									1		
	健康・スポーツ教育インターンシップ秋	1後		1									1		
野外教育実習(キャンプ)	1通		1					1				1			
舞踊授業指導論	1・2後		1		○				1						
ヘルスフィットネス系列	体力学特講	1・2前		1		○			2	2					オムニバス 共同 共同 オムニバス,共同(一部) 集中 共同 共同 オムニバス オムニバス オムニバス,共同(一部)
	スポーツ生理学特講	1前		1		○			2			1			
	スポーツ生化学特講	1後		1		○			2						
	スポーツ栄養学特講	1・2後		1		○				1					
	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1後		1		○			7	4					
	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1・2前		1		○			1						
	スポーツ栄養学実験実習	1・2後		2									1		
	スポーツ生理学実験	1・2通		2					2						
	スポーツ生化学実験	1・2後		2					2						
	体力学実習	1・2通		2					2	2					
	健康増進学実習	1・2通		2					1	1					
	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	1・2通		2					1						
	基礎ヘルスフィットネス演習	1・2後		1					7	4					
	ヘルスフィットネスインターンシップ春	1・2前		1									1		
	ヘルスフィットネスインターンシップ秋	1後		1									1		
アスレティックコンディショニング系列	運動器のしくみと働き(基礎編)	1・2前		1		○				1					隔年 オムニバス 集中 共同 共同 兼1 兼1 集中,オムニバス 集中,共同 集中,隔年,共同 共同 共同 兼1
	スポーツバイオメカニクス特講	1・2後		1		○			1						
	スポーツ用具と動きのしくみ	1・2前		1		○				1					
	女性スポーツ医学論特講	1後		1		○				2					
	機能解剖学実験	1・2前		1						1					
	運動器のしくみと働き(応用編)	1・2後		1		○				1					
	スポーツ医学基礎論実習I	1・2通		2					1	1					
	スポーツ医学基礎論実習II	1・2通		2					1	2			1		
	アスレティックコンディショニング論特講	1後		2		○			2	3			1		
	アスレティックリハビリテーション論特講	1前		2		○			1	2			1		
	アスレティックトレーナー特講	1・2後		1		○			1	1			1		
	テーピング・マッサージ実習	1・2後		2					1	1			1		
	スポーツ内科学特講	1・2後		2		○				2					
	アスレティックコンディショニング論演習	1・2通		3					1	2			1		
	アスレティックリハビリテーション論演習	1・2通		3					1	2			1		
アスレティックコンディショニング論実習	1・2通		2					1	2			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	アスレティックリハビリテーション論実習	1・2通		2				○	1	2		1		共同 集中, 共同	
	アスレティックトレーナー演習	1・2後		1			○	1	1		1				
	アスレティックコンディショニングインターンシップ春	1・2前		1				○			1				
	アスレティックコンディショニングインターンシップ秋	1後		1				○			1				
	コーチング系列	コーチングのバイオメカニクス	1・2後		1			○		1				隔年 共同	
		コーチング論(事例討議)	1後		1			○			2				
		身体技法論	1後		1			○		1				オムニバス	
		身体表現論	1・2前		1			○			1				
		スポーツ運動学	1前		1			○		1				オムニバス	
		武道文化論	1・2後		1			○		1					
		体操コーチング総合演習	1前		1				○	1		1		共同	
		体操競技コーチング総合演習	1後		1				○		1				
		陸上競技コーチング総合演習	1前		1				○		1		1	共同	
		水泳競技コーチング総合演習	1後		1				○			1	1		
		バレーボールコーチング総合演習	1後		1				○		1		1	共同	
		バスケットボールコーチング総合演習	1・2前		1				○		1				
		ハンドボールコーチング総合演習	1前		1				○		1		2	オムニバス	
		サッカーコーチング総合演習	1前		1				○		1				
		ラグビーコーチング総合演習	1前		1				○			1		共同	
		テニスコーチング総合演習	1後		1				○		1				
		バドミントンコーチング総合演習	1前		1				○				1	共同	
		野球コーチング総合演習	1前		1				○			1	1		
		柔道コーチング総合演習	1前		1				○			2		共同	
		剣道コーチング総合演習	1後		1				○		1	2			
		弓道コーチング総合演習	1後		1				○			1		オムニバス	
		舞踊指導総合演習	1前		1				○			1			
	スポーツコーチング総合演習	1前		1				○		1	2		兼1 共同		
	コーチングインターンシップ春	1・2前		1					○			1			
	コーチングインターンシップ秋	1後		1					○			1	集中, オムニバス		
	競技マネジメント論	1後		1			○			2	1				
	舞踊上演マネジメント論	1前		1			○				1				
	スポーツ情報戦略論	1後		1			○				1				
	ナショナルリーダーイングコーチング系列	プログラム特別インターンシップ春	1・2前		3				○			1			
プログラム特別インターンシップ秋		1後		3				○			1				
日本文化論(宗教, 思想, 古典芸能など)		1通		1			○		1						
小計 (116科目)		—	0	141	0			—	28	32	1	14	0	兼6	—
専門科目	体育・スポーツ哲学演習I	1通		3				○	1			1		共同	
	体育・スポーツ哲学演習II	2通		3				○	1				兼1 共同		
	体育史・スポーツ人類学演習I	1通		3				○			1			兼1 共同	
	体育史・スポーツ人類学演習II	2通		3				○			1				
	スポーツ社会学演習I	1通		3				○					兼1		
	スポーツ社会学演習II	2通		3				○							
	武道学演習I	1通		3				○		1			共同		
	武道学演習II	2通		3				○		1					
	体育・スポーツ経営学演習I	1通		3				○		1			共同		
	体育・スポーツ経営学演習II	2通		3				○		1					
	スポーツ政策学演習I	1通		3				○		1		1	共同		
	スポーツ政策学演習II	2通		3				○		1		1			
	スポーツ法学演習	1通		2				○		1			共同		
	スポーツ産業学演習I	1通		3				○			2				
	スポーツ産業学演習II	2通		3				○			2		共同		
	体育科教育学演習I	1通		3				○			1				
	体育科教育学演習II	2通		3				○			1		共同		
体育授業観察分析演習	1前		2				○			1					
アダプテッド体育・スポーツ学演習I	1通		3				○			2		オムニバス, 共同(一部)			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	アダプテッド体育・スポーツ学演習II	2通		3				○		2					共同	
	体育心理学演習I	1通		3				○		1			1		共同	
	体育心理学演習II	2通		3				○		1			1		共同	
	体育心理学実習	1通		2				○		1			1		共同	
	体育・スポーツ学特別演習	2通		3				○		1					共同	
	体育・スポーツ学特別演習II	2通		3				○		1					共同	
健康 体力学 分野	健康教育学演習I	1通		3				○		1			2		共同	
	健康教育学演習II	2通		3				○		1			2		共同	
	運動生理学演習I	1通		3				○		2					共同	
	運動生理学演習II	2通		3				○		2					共同	
	運動生化学演習I	1通		3				○		2			1		共同	
	運動生化学演習II	2通		3				○		2			1		共同	
	運動栄養学演習I	1通		3				○			1					
	運動栄養学演習II	2通		3				○			1					
	体力学演習I	1通		3				○		2	2					オムニバス
	体力学演習II	2通		3				○		2	2					オムニバス
	健康増進学演習I	1通		3				○			1					
	健康増進学演習II	2通		3				○			1					
	体育測定評価学演習I	1通		3				○		1						
	体育測定評価学演習II	2通		3				○		1						
	内科系スポーツ医学演習I	1通		3				○		1	1					共同
	内科系スポーツ医学演習II	2通		3				○		1	1					共同
	スポーツ医学基礎論特講I	1・2通		2			○			2	1					オムニバス
	外科系スポーツ医学演習I	1通		3				○		1	2			1		共同
	外科系スポーツ医学演習II	2通		3				○		1	2			1		共同
	スポーツ医学基礎論特講II	1・2前		1			○				1					兼1
	スポーツバイオメカニクス演習I	1通		3				○		1	1					共同
	スポーツバイオメカニクス演習II	2通		3				○		1	1					共同
	スポーツバイオメカニクス実験	1・2通		2					○	1	1					共同
	応用解剖学演習I	1通		3					○		1					
	応用解剖学演習II	2通		3					○		1					
	コー チング 学 分 野	コーチング論・トレーニング学演習I	1通		3				○		1	3				兼1
コーチング論・トレーニング学演習II		2通		3				○		1	3				兼1	共同
スポーツ運動学演習I		1通		3				○		1	1					オムニバス
スポーツ運動学演習II		2通		3				○		1	1					共同
体操コーチング論演習I		1通		3				○		1			1			オムニバス
体操コーチング論演習II		2通		3				○		1			1			共同
体操競技コーチング論演習I		1通		3				○		1				1		オムニバス
体操競技コーチング論演習II		2通		3				○		1				1		オムニバス
陸上競技コーチング論演習I		1通		3				○			1			1		オムニバス
陸上競技コーチング論演習II		2通		3				○			1			1		オムニバス
水泳競技コーチング論演習I		1通		3				○						1		
水泳競技コーチング論演習II		2通		3				○		2				1		共同
バレーボールコーチング論演習I		1通		3				○			1			1		共同
バレーボールコーチング論演習II		2通		3				○			1			1		共同
バスケットボールコーチング論演習I		1通		3				○		1	1					共同
バスケットボールコーチング論演習II		2通		3				○		1						
ハンドボールコーチング論演習I		1通		3				○		1				2		オムニバス
ハンドボールコーチング論演習II		2通		3				○		1				2		オムニバス
サッカーコーチング論演習I		1通		3				○		2				1		共同
サッカーコーチング論演習II		2通		3				○		2						共同
ラグビーコーチング論演習I		1通		3				○			1			1		オムニバス
ラグビーコーチング論演習II		2通		3				○			1					
ラケットバトススポーツコーチング論演習I		1通		3				○			2			2		共同
ラケットバトススポーツコーチング論演習II		2通		3				○			2			2		共同
柔道コーチング論演習I		1通		3				○			2					オムニバス
柔道コーチング論演習II		2通		3				○			2					共同
柔道コーチング論実習「形」		1・2通		1					○		1					
剣道コーチング論演習I		1通		3				○		1	2					共同
剣道コーチング論演習II		2通		3				○		1	2					共同
弓道コーチング論演習I		1通		3				○			1					
弓道コーチング論演習II		2通		3				○			1					
野外運動論演習I		1通		3				○		1				1		オムニバス
野外運動論演習II		2通		3				○		1				1		共同
野外運動論実習	1通		2				○		1				1		共同	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	舞踊論演習I	1通		3				○			2					オムニバス 共同
	舞踊論演習II	2通		3				○			2					
	舞踊表現技術実習	1通		1				○			1					
	コーチング学特別演習	1通		3				○		1						
	コーチング学特別演習II	2前		3				○		1						
	コーチング特別課題研究I(設計)	1通		3				○		1						
	コーチング特別課題研究II(展開とまとめ)	2通		3				○		3	1				共同	
	小計(91科目)	—	0	261	0			—		29	31	1	19	0	兼4	—
スポーツ・オリンピック学関連科目	専門基礎科目	Olympic Movement Studies(オリンピックムーブメント論)	1後	1				○		1	1					集中 集中 兼1 兼1 兼1 兼1 集中
		Olympic Movement and Sport Law(オリンピックムーブメントとスポーツ法)	1後	1				○		1						
		International Sport Event Management(国際スポーツイベントマネジメント論)	1前	1				○			1					
		Anti-Doping(アンチ・ドーピング)	1後	1				○			1					
		Japanese Culture(日本文化)	1後	1				○								
		Sport and Diversity(スポーツとダイバーシティ)	1前	1				○			1					
		Olympic and Paralympic Education(オリンピック・パラリンピック教育)	1前	1				○			1					
		Taiku(Physical Education)(体育)	1前	1				○								
		Cross-Cultural Communication(異文化コミュニケーション)	1前	1				○		1						
		Research Project Management(研究プロジェクトマネジメント)	1後	2				○		1						
	小計(10科目)	—	0	11	0			—		3	3	0	0	0	兼4	—
専門科目(共通)		TIAS Internship A(TIASインターンシップ A)	1後	4					○	1	1					兼1
		TIAS Internship B(TIASインターンシップ B)	1前	4					○	1	1					兼1
		TIAS Research Project(TIAS課題研究)	1後	4					○	4	4					
		小計(3科目)	—	0	12	0			—		4	4	0	0	0	兼1
専門科目(専門分野)		Seminar in Olympic and Paralympic Education I(オリンピック・パラリンピック教育演習 I)	1後	2				○			1					兼1 集中 兼1 集中
		Seminar in Olympic and Paralympic Education II(オリンピック・パラリンピック教育演習 II)	1前	2				○			1					
		Seminar in Sport Management I(スポーツマネジメント演習 I)	1後	2				○		1						
		Seminar in Sport Management II(スポーツマネジメント演習 II)	1前	2				○		1						
		Seminar in Sport Science and Medicine I(スポーツ医学演習 I)	1後	2				○		3	1					
		Seminar in Sport Science and Medicine II(スポーツ医学演習 II)	1前	2				○		3	1					
		Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture I(ティーチング、コーチングと日本文化演習 I)	1後	2				○			2		1			
		Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture II(ティーチング、コーチングと日本文化演習 II)	1前	2				○			2		1			
		Olympism and Legacy(オリンピズムとレガシー)	1後	1				○		1						
		Sport Organisation and Governance(スポーツ組織とガバナンス論)	1後	1				○								
		International Sport Marketing(国際スポーツマーケティング)	1後	1				○								
		Sport Technology and Biomechanics(スポーツ工学とバイオメカニクス)	1前	1				○		1						
		Sport Medicine(スポーツ医学)	1前	1				○			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Exercise Physiology and Human Performance(運動生理学とヒューマンパフォーマンス)	1前		1		○			1	1					集中
	Elite Sport Coaching(エリートスポーツコーチング論)	1前		1		○					1				
	Budo(武道)	1前		1		○				1					
	小計(16科目)	—	0	24	0	—	—	—	5	5	0	1	0	兼2	
スポーツウエルネス学関連科目	分野共通 (必修) 専修科目	スポーツ・ヘルスプロモーション論概論	1・2前		2		○		5	2					オムニバス
		スポーツ健康研究方法論Ⅰ	2前		1			○	5	2					
	(選択) 専修科目	スポーツ健康研究方法論Ⅱ	2後		1			○	5	2					
		スポーツ健康研究方法論Ⅲ	2前		1			○	5	2					
	小計(2科目)	—	—	0	3	0	—	—	5	2	0	0	0	0	—
		—	0	2	0	—	—	—	5	2	0	0	0	0	—
スポーツプロモーション分野	専修科目 (選択) 専門科目領域	スポーツプロモーション論特講	1・2前		2		○		1						
		スポーツプロモーション論演習1	1・2前		1			○	1						
		スポーツプロモーション論演習2	1・2後		2			○	1						
		スポーツプロモーション論実習	1・2通		1				1						
		スポーツイベント論特講	1・2後		2		○			1					
		スポーツイベント論演習1	1・2後		1			○		1					
		スポーツイベント論演習2	1・2前		2			○		1					
		スポーツイベント論実習	1・2通		1				1						
		スポーツプロモーション研究方法論Ⅳ	2後		2			○	1	1					
		スポーツプロモーション研究方法論Ⅴ	2前		2			○	1	1					
		スポーツマネジメント論特講	1・2前		2		○		1						
		スポーツマネジメント論演習1	1・2前		1			○	1						
		スポーツマネジメント論演習2	1・2後		2			○	1						
		スポーツマネジメント論実習	1・2通		1				1						
		高度競技マネジメント論特講	1・2後		2		○		1						
		高度競技マネジメント論演習1	1・2後		1			○	1						
		高度競技マネジメント論演習2	1・2前		2			○	1						
		高度競技マネジメント論実習	1・2通		1				1						
		スポーツマネジメント研究方法論Ⅳ	2後		2			○	2						
		スポーツマネジメント研究方法論Ⅴ	2前		2			○	2						
	小計(20科目)	—	—	0	32	0	—	—	3	1	0	0	0	0	—
		—	0	6	0	—	—	—	4	10	1	2	0	0	—
	専修科目 (関連)	スポーツプロモーション法制論特講	1・2前		1		○		1						隔年
		スポーツの倫理と教育	1・2前		1		○		1	1					オムニバス, 隔年
		スポーツプロモーションとビジネス	1・2後		1		○			2					オムニバス, 隔年
		トップアスリートのトレーニング	1・2後		1		○		1	2					オムニバス
		トップコーチング	1・2後		1		○			3		2			オムニバス
		生涯スポーツのトータルマネジメント	1・2前		1		○		1	3	1				オムニバス
	小計(6科目)	—	—	0	6	0	—	—	4	10	1	2	0	0	—
		—	0	6	0	—	—	—	4	10	1	2	0	0	—
ヘルスプロモーション分野	専修科目 (選択) 専門科目領域	ヘルスプロモーション論特講	1・2前		2		○		1						
		ヘルスプロモーション論演習1	1・2前		1			○	1						
		ヘルスプロモーション論演習2	1・2後		2			○	1						
		ヘルスプロモーション論実習	1・2通		1				1						
		健康開発プログラム論特講	1・2前		2		○			1					
		健康開発プログラム論演習1	1・2前		1			○		1					
		健康開発プログラム論演習2	1・2後		2			○		1					
		健康開発プログラム論実習	1・2通		1				1						
		ヘルスプロモーション研究方法論Ⅳ	2後		2			○	1	1					
		ヘルスプロモーション研究方法論Ⅴ	2前		2			○	1	1					
	小計(16科目)	—	—	0	26	0	—	—	2	1	0	0	0	0	—
		—	0	26	0	—	—	—	2	1	0	0	0	0	—
	(関連) 専修科目	生活機能増進法論特講	1・2後		1		○		1	2	1	1			オムニバス
		健康増進基礎論特講	1・2前		1		○		2	1		1			オムニバス
		健康社会論	1・2前		1		○		1			1			オムニバス
		健康支援の理論と実践	1・2前		1		○		3	2					オムニバス

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	ヒューマン・ケア科学概論	1・2後		1		○			1	3		1			オムニバス	
	スポーツ健康統計学特講	1・2前		1		○				1						
	小計 (6科目)	—	0	6	0	—	—	—	7	8	1	4	0	0	—	
芸術学 関連科目	基礎科目	西洋美術史-1	1・2前	1		○			1						隔年	
		西洋美術史-2	1・2後	1		○				1					隔年	
		日本美術史	1・2前	1		○						1			隔年	
		美術論	1・2後	1		○					1				隔年	
		芸術教育論-1	1・2前	1		○			1						隔年	
		芸術教育論-2	1・2後	1			○		1						隔年	
		美術技法論-1	1・2前	1		○			2	1		1			隔年, オムニバス	
		美術技法論-2	1・2前	1		○			2	2		1			隔年, オムニバス	
		書論	1・2通	3		○			1						隔年	
		書鑑賞論	1・2通	3		○			1						隔年	
		ダイナミックインタラクションデザイン演習	1・2前	1				○		1			1			
		インターンシップ	1・2通	1					○	1			1			
			小計 (12科目)	—	0	16	0	—	—	—	7	7	0	5	0	0
専門科目		西洋近世美術史特講I-1	1・2前	1		○				1					隔年	
		西洋近世美術史特講I-2	1・2後	1		○				1					隔年	
		西洋近世美術史特講II-1	1・2前	1		○				1					隔年	
		西洋近世美術史特講II-2	1・2後	1		○				1					隔年	
		西洋近世美術史演習I-1	1・2前	1				○		1					隔年	
		西洋近世美術史演習I-2	1・2後	1				○		1					隔年	
		西洋近世美術史演習II-1	1・2前	1				○		1					隔年	
		西洋近世美術史演習II-2	1・2後	1				○		1					隔年	
		近・現代美術論特講I-1	1・2前	1		○				1					隔年	
		近・現代美術論特講I-2	1・2後	1		○				1					隔年	
		近・現代美術論特講II-1	1・2前	1		○				1					隔年	
		近・現代美術論特講II-2	1・2後	1		○				1					隔年	
		近・現代美術論演習I-1	1・2前	1				○		1					隔年	
		近・現代美術論演習I-2	1・2後	1				○		1					隔年	
		近・現代美術論演習II-1	1・2前	1				○		1					隔年	
		近・現代美術論演習II-2	1・2後	1				○		1					隔年	
		西洋古代美術史特講I-1	1・2前	1			○			1					隔年	
		西洋古代美術史特講I-2	1・2後	1			○			1					隔年	
		西洋古代美術史特講II-1	1・2前	1			○			1					隔年	
		西洋古代美術史特講II-2	1・2後	1			○			1					隔年	
		西洋古代美術史演習I-1	1・2前	1					○	1					隔年	
		西洋古代美術史演習I-2	1・2後	1					○	1					隔年	
		西洋古代美術史演習II-1	1・2前	1					○	1					隔年	
		西洋古代美術史演習II-2	1・2後	1					○	1					隔年	
		日本美術史特講I-1	1・2前	1			○						1		隔年	
		日本美術史特講I-2	1・2後	1			○						1		隔年	
		日本美術史特講II-1	1・2前	1			○						1		隔年	
		日本美術史特講II-2	1・2後	1			○						1		隔年	
		日本美術史演習I-1	1・2前	1					○				1		隔年	
		日本美術史演習I-2	1・2後	1					○				1		隔年	
		日本美術史演習II-1	1・2前	1					○				1		隔年	
		日本美術史演習II-2	1・2後	1					○				1		隔年	
		美術史学外演習I	1後	2					○	1	2		1			
		美術史学外演習II	2後	2					○	1	2		1			
		芸術支援学学外演習A-1	1前	1					○	2						
		芸術支援学学外演習A-2	2前	1					○	2						
		芸術支援学学外演習B-1	1前	1					○	2						
		芸術支援学学外演習B-2	2前	1					○	2						
		芸術教育方法論A-1	1・2前	1			○			1						隔年
		芸術教育方法論A-2	1・2後	1			○			1						隔年
芸術教育方法論B-1	1・2前	1			○			1						隔年		
芸術教育方法論B-2	1・2後	1			○			1						隔年		
芸術学習支援論A	1・2前	2					○	1						※講義, 隔年		
芸術学習支援論B	1・2後	2					○	1						※講義, 隔年		
芸術支援ワークショップI	1後	1					○	1						隔年		
芸術支援ワークショップII	2後	1					○	1						隔年		
芸術支援ワークショップIII	2前	1					○	1						隔年		
芸術学習支援演習A	1・2前	1					○	1						隔年		
芸術学習支援演習B	1・2後	1					○	1						隔年		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	洋画技法論特講	1・2前		1		○			1						
	西洋美術技法演習-1	1・2前		2			○		2						オムニバス
	西洋美術技法演習-2	1・2後		2			○			1			1		
	洋画制作A-1	1前		2				○	1						
	洋画制作A-2	1後		1				○	1						
	洋画制作B-1	1前		2				○	1						
	洋画制作B-2	1後		1				○	1						
	洋画制作C-1	1前		2				○		1					
	洋画制作C-2	1後		1				○		1					
	洋画制作D-1	1前		2				○					1		
	洋画制作D-2	1後		1				○					1		
	洋画特別制作A-1	1前		2				○	1						
	洋画特別制作A-2	2後		1				○	1						
	洋画特別制作B-1	2前		2				○					1		
	洋画特別制作B-2	2後		1				○					1		
	洋画特別制作C-1	2前		2				○		1					
	洋画特別制作C-2	2後		1				○		1					
	洋画特別制作D-1	2前		2				○	1						
	洋画特別制作D-2	2後		1				○	1						
	洋画野外風景実習	1・2前		1				○	2	1					集中, 共同
	版画制作A-1	1前		2				○	1						
	版画制作A-2	1後		1				○	1						
	版画制作B-1	1前		2				○	1						
	版画制作B-2	1後		1				○	1						
	版画特別制作-1	2前		2				○	1						
	版画特別制作-2	2後		1				○	1						
	版画技法演習A	1・2後		2			○		1						隔年
	版画技法演習B	1・2後		2			○		1						隔年
	版画学外演習	1・2前		1			○		1						集中
	日本美術技法演習-1	1・2前		2			○		1	2					
	日本美術技法演習-2	1・2後		2			○		1	2					
	日本画制作A-1	1前		2				○	1						一部集中
	日本画制作A-2	1後		1				○	1						
	日本画制作B-1	1前		2				○		1					一部集中
	日本画制作B-2	1後		1				○		1					
	日本画制作C-1	1前		2				○		1					一部集中
	日本画制作C-2	1後		1				○		1					
	日本画特別制作A-1	2前		2				○	1						
	日本画特別制作A-2	2後		1				○	1						
	日本画特別制作B-1	2前		2				○		1					
	日本画特別制作B-2	2後		1				○		1					
	日本画特別制作C-1	2前		2				○		1					
	日本画特別制作C-2	2後		1				○		1					
	日本画野外風景実習	1・2前		1				○	1	2					集中
	彫塑学外演習	1・2通		1			○		1				1		集中
	塑造制作-1	1・2前		3				○	1				1		
	塑造制作-2	1・2後		3				○	1				1		
	彫刻制作-1	1・2前		3				○	1				1		
	彫刻制作-2	1・2後		3				○	1				1		
	金属彫刻制作	1・2通		2				○	1				1		集中
	テラコッタ制作	1・2前		2				○	1				1		
	彫塑特別制作A	2前		1				○	1				1		
	彫塑特別制作B	2前		1				○	1				1		
	彫塑特別制作C	2前		1				○	1				1		
	彫塑特別制作D	2前		1				○	1				1		
	漢字演習A	1・2通		3				○	1						隔年
	漢字演習B	1・2通		3				○	1						隔年
	漢字演習C	1・2通		3				○	1						隔年
	漢字演習D	1・2通		3				○	1						隔年
	仮名演習A	1・2通		3				○	1						隔年
	仮名演習B	1・2通		3				○	1						隔年
	書学外演習A	1・2通		1				○	1						
	書学外演習B	1・2通		1				○	1						隔年
	書学外演習C	1・2通		1				○	1						隔年
	平面・立体構成論特講	1・2前		1			○						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	平面・立体構成演習A	1・2後		2			○						1		隔年,一部集中
	平面・立体構成演習B	1・2後		2			○						1		隔年,一部集中
	現代アート表現論	1・2前		1		○							1		
	現代アート表現演習	1・2後		2			○						1		
	メディア表現論	1・2前		1		○							1		
	メディア表現演習	1・2後		2			○						1		
	現代美術論	1・2後		1		○			1						
	現代美術演習	1・2前		2			○		1						
	陶磁造形演習I	1・2前		1			○			1					
	陶磁造形演習II	1・2後		1			○			1					
	陶磁造形論特講	1・2前		1		○				1					
	木材造形演習	1・2前		2				○		1					
	ガラス造形演習	1・2前		2				○					1		
	ガラス特別演習	1・2前		2				○					1		
	漆芸演習	1・2前		2				○							
	視覚伝達設計論特講	1・2後		1		○				1					
	視覚伝達設計演習	1・2前		2				○		1					
	グラフィックデザイン演習A	1・2前		1				○		1					
	グラフィックデザイン演習B	1・2後		1				○		1					
	画像表現論特講	1・2前		2		○							1		
	画像表現演習	1・2後		1				○					1		
	ビジュアル・コミュニケーション演習	1・2通		1				○		1					集中,隔年
	環境デザイン論特講	1・2前		2		○				1					隔年
	パッシブデザイン論特講	1・2前		2		○				1					隔年
	都市・地域デザイン論特講	1・2前		2		○				1					隔年
	ランドスケープデザイン論特講	1・2前		2		○				2					隔年
	環境デザイン演習1	1前		2				○		2	2				
	環境デザイン演習2	1後		2				○		2	2				
	創造的復興：ローカルデザイン特別演習I	1・2前		2				○			3		2		
	創造的復興：ローカルデザイン特別演習II	1・2後		2				○			3		2		
	創造的復興：チャレンジ学外特別演習I	1・2前		2				○			3		2		
	創造的復興：チャレンジ学外特別演習II	1・2後		2				○			3		2		
	研究・制作発表特別演習I	1通		2				○		13	10		9		
	研究・制作発表特別演習II	2通		2				○		13	10		9		
	芸術学学位プログラム特別演習	1通		3				○		13	10		9		
	芸術学学位プログラム特別研究	2通		3				○		13	10		9		14条対応
	小計 (150科目)	—	0	226	0			—		13	10	0	9	0	0
デザイン学関連科目	デザイン学基礎論	1前		2		○				4	5	1	1		兼4 オムバス,共同(一部)
	小計 (1科目)	—	0	2	0			—		4	5	1	1	0	兼4
デザイン学関連科目	感性脳科学特講	1・2前		2		○						1			隔年
	視覚情報デザイン論特講	1・2後		2		○				1					隔年
	色彩デザイン論特講	1・2前		2		○				1					隔年
	感性情報学特講	1・2後		2		○				1					隔年
	デザイン思考	1・2前		2		○					1				隔年
	デザインイノベーション特講	1・2後		2		○					1				隔年
	建築計画論特講	1・2前		2		○				1					隔年
	建築意匠論特講	1・2後		2		○					1				隔年
	建築構法論特講	1・2前		2		○							1		隔年
	建築・都市フィールドデザイン論特講	1・2後		2		○					1				隔年
	プレイスメイキング論	1・2前		2		○						1			隔年
	人間工学と生体計測特講	1・2後		1		○									兼1 隔年
	エンタテインメントデザイン特講	1・2前		1		○									兼1 隔年
	デザインとケア特講	1・2後		1		○					1				隔年
	形態学とデザイン	1・2前		1		○					1				隔年
	プロジェクト演習A-I	1前		3				○		3	2	1			
	プロジェクト演習A-II	1前		3				○		1	2		1		
	プロジェクト演習B-I	1後		3				○		3	2	1			
	プロジェクト演習B-II	1後		3				○		1	2		1		
	プロジェクト演習C-I	2前		3				○		3	2	1			
	プロジェクト演習C-II	2前		3				○		1	2		1		
	プロジェクト演習D-I	2後		3				○		3	2	1			
	プロジェクト演習D-II	2後		3				○		1	2		1		
インターンシップ	1・2通		1				○		4	4	1	1			
アドバンスインターンシップ (長期)	1・2通		4				○		3	2	1				
建築デザインインターンシップ1	1・2前		4				○		1	2		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	建築デザインインターンシップ2	1・2後		4				○		1	2		1		兼7 兼7 兼7 兼7 兼7 兼7 兼7		
	建築デザインインターンシップ3	1・2前		4				○		1	2		1				
	建築デザインインターンシップ4	1・2後		4				○		1	2		1				
	海外研修	1・2通		1				○		4	4	1	1				
	デザイン学特別演習1	1後		3				○		4	6	1	1				
	デザイン学特別演習2	2前		3				○		4	6	1	1				
	小計 (32科目)	—	0	78	0			—		4	7	1	1	0			
世界遺産学関連科目	基礎科目	世界遺産論	1・2前		2			○		6	2		2		兼1 兼1 兼1 兼1		
		世界遺産特別演習	1通		3			○		5	2		2				
		世界遺産特別研究	2通		6				○		5	2		2			
		小計 (3科目)	—	0	11	0			—		6	2	0	2		0	
	専門科目	全分野共通	文化遺産論	1・2前		1			○					1		兼1	
			文化遺産演習	1・2休		2				○		1					
			自然遺産論	1・2前		1				○		1					
			自然遺産演習	1・2休		2				○		1					
			宗教論	1・2後		1				○					1		
			無形遺産論	1・2後		1				○				1			
			遺産保護行政論	1・2後		1				○				1			
			世界遺産特別講義	1・2後		1				○		1					
			世界遺産学インターンシップ	1・2通		3					○	5	2		2		
			国際遺産学分野	Heritage Theory and Policy Studies (国際遺産論)	1・2後		1				○		1				
UNESCO and the World Heritage Convention (ユネスコと世界遺産)	1・2前			1				○		1							
World Heritage and International Cooperation (世界遺産と国際協力)	1・2前			1				○		1							
World Heritage and Civil Participation (世界遺産と市民参加)	1・2後			1				○				1					
World heritage and Sustainability (世界遺産と持続可能性)	1・2後			1				○		1							
Role of International Organizations and NGOs (国際機関の役割)	1・2後			1				○		1							
International Conventions for Heritage Conservation (国際条約論)	1・2前			1				○		1							
Project Practice in World Heritage (世界遺産演習)	1・2休			2					○	1							
遺産の評価と保存分野	建築遺産論	1・2後		1				○					1				
	建築遺産演習	1・2後		3					○				1				
	美術遺産論I	1・2前		1				○		1							
	美術遺産論II	1・2後		1				○		1							
	美術遺産演習	1・2後		2					○	1							
	保存科学概論	1・2前		1				○		1							
	保存科学演習	1・2休		2					○	1							
遺産のマネジメントとブランニング分野	遺産整備計画論	1・2前		1				○		1							
	遺産整備計画演習	1・2前		2					○	1							
	文化的景観論	1・2前		1				○		1							
	遺産観光論	1・2後		1				○			1						
	ブランニング演習	1・2後		3					○		1						
	インタープリテーション概論	1・2後		1				○			1						
	小計 (30科目)	—	0	42	0			—		5	2	0	2	0			
情報学関連科目	専門科目	データサイエンス実践	1・2前		2			○		2					オムニバス		
		機械学習とパターン認識	1・2前		2			○		1	1		1		オムニバス		
		メディアデザイン	1・2後		2			○			2				オムニバス		
		ビジュアルライゼーション	1・2後		2			○				1	1		オムニバス		
		生体生命情報	1・2前		2			○			1		1		オムニバス		
		感性認知情報	1・2前		2			○		1	2				オムニバス		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	構造化データ	1・2後		2		○				2					○ムニハス	
	知識情報分析	1・2前		2		○			1	1					○ムニハス	
	情報プラクティス	1・2前		2		○				1	1	1			○ムニハス	
	情報推薦	1・2後		2		○				1		1			○ムニハス	
	ヒューマンコンピュータインタラクション	1・2後		2		○			1	1					○ムニハス	
	コミュニケーション行動	1・2前		2		○			1			1			○ムニハス	
	コミュニティ分析	1・2後		2		○			1			1			○ムニハス	
	デジタルヒューマンニティーズ	1・2後		2		○				2					○ムニハス	
	知的財産と情報の安全	1・2前		2		○				2					○ムニハス	
	図書館メディア文化史	1・2前		2		○			3						○ムニハス	
	パブリックサービス	1・2前		2		○			1		1				○ムニハス	
	ライブラリーマネジメント	1・2前		2		○				1	1	1			○ムニハス	
	学術情報基盤	1・2後		2		○			1		1				○ムニハス	
	アーカイブズ	1・2後		2		○			1			1		兼1	○ムニハス	
	博物館情報メディア	1・2後		2		○			1					兼2	○ムニハス	
情報組織化	1・2前		2		○				2	1				○ムニハス		
メディア教育	1・2後		2		○			1	2					○ムニハス		
専攻(専門科目群) 基礎的	研究法基礎	1前		2				○	3	2					○ムニハス	
	文献調査法	1前		2				○		4	1				○ムニハス	
	Literature Survey	1後		2				○	2	1		2			○ムニハス	
	調査とデータ分析	1後		2				○	2	1	1	1			○ムニハス	
	Survey and Data Analysis	1前		2				○		1		4			○ムニハス	
専攻(専門科目群) 実践的	研究計画	1後		2				○	2			1			共同	
	業務計画	1前		2				○	2	1					東京開講, 共同	
専攻(専門科目群) 研究	情報学特別演習a	2前		2				○	18	21					つくば・東京開講	
	情報学特別演習b	2後		2				○	18	21					つくば・東京開講	
	グローバル研究演習I	1前・後		1				○	18	21					つくば・東京開講	
	グローバル研究演習II	2前・後		1				○	18	21					つくば・東京開講	
小計 (34科目)		—	0	66	0	—	—	—	18	21	5	10	0	兼3	—	
ライフィノペーション(病態機構/創薬開発) 関連科目	基礎科目(共通)	医学概論	1前		1		○			6	2	2				○ムニハス, 共同(一部)
		創薬概論	1前		1		○								兼3	○ムニハス
		食品科学概論	1前		1		○								兼4	○ムニハス
		バイオリソース概論	1後		1		○								兼5	○ムニハス
		自然史概論	1後		1				○						兼3	※講義
		バイオインフォマティクス基礎	1前		1				○						兼3	※講義
		医薬品・食品マネジメント学	2前		1		○								兼4	○ムニハス
		レギュラトリーサイエンス	2前		1		○								兼2	○ムニハス
		ライフィノペーション実習	1通		1				○		1				兼11	※講義
		ライフィノペーションチーム型演習	1通		2				○						兼2	
	責任ある研究行為: 基盤編	1通		1				○						兼1		
	博士前期ライフィノペーションセミナー	1前		1				○						兼9		
	博士前期インターンシップI	1・2通		1										兼1		
	博士前期インターンシップII	1・2通		1										兼1		
	小計 (14科目)		—	0	15	0	—	—	—	6	3	2	0	0	兼39	—
専攻(専門科目群) 共通	ライフィノペーション博士前期演習I秋	1後		1				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期演習I春	1前		1				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期研究I秋	1後		2				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期研究I春	1前		2				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期演習II秋	2後		1				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期演習II春	2前		1				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期研究II秋	2後		2				○	1						兼16	
	ライフィノペーション博士前期研究II春	2前		2				○	1						兼16	
小計 (8科目)		—	0	12	0	—	—	—	1	0	0	0	0	兼16	—	
専攻(専門科目群) 病態機構	疾患の分子細胞生物学I	1前		1		○									兼5	○ムニハス, 共同(一部)
	疾患の分子細胞生物学II	1前		1		○									兼5	○ムニハス
	細胞制御論	1前		1		○				1					兼4	○ムニハス
	小計 (3科目)		—	0	3	0	—	—	—	0	1	0	0	0	兼12	—
専攻(専門科目群) 創薬開発	創薬化学概論	1後		1		○				1		3			兼4	
	創薬トランスレーショナルサイエンス	1前		1		○									兼5	○ムニハス
	薬剤設計工学	1前		1		○									兼4	○ムニハス, 共同(一部)
小計 (3科目)		—	0	3	0	—	—	—	0	1	0	3	0	兼12	—	
合計 (1367科目)		—	0	2259	0	—	—	—	199	174	48	112	0	兼184	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(障害科学) 修士(カウンセリング) 修士(リハビリテーション科学) 修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(神経科学) 修士(看護科学) 修士(体育学) 修士(スポーツ・オリンピック学) 修士(スポーツウエルネス学) 修士(芸術学) 修士(デザイン学) 修士(世界遺産学) 修士(情報学) 修士(病態機構学)		学位又は学科の分野						文学関係、教育学・保育学関係、工学関係、医学関係、美術関係、体育関係、保健衛生学関係(看護学関係)、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)、保健衛生学関係(看護学及びリハビリテーション関係を除く)					
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
(修了要件) 2年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとする。 (履修方法) ※学位プログラム毎の科目構成及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。 ■教育学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。 (1) 基礎科目 必修3単位 学術院共通専門基礎科目から以下の科目を履修 ・教育学理論研究 ・次世代教育開発研究 ・Theory of International Education (2) 教育学関連科目－専門基礎科目 選択必修18単位 (3) 教育学関連科目－専門科目 選択必修 9単位 ■心理学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。 (1) 心理学関連科目－基礎科目 次の科目を含む8単位以上 ・必修4単位(心理学方法論 I, II) ・選択必修4単位(特別研究A, B, S) (2) 心理学関連科目－専門科目 <心理基礎科学サブプログラム> ・心理基礎科学共通科目 8単位(心理基礎科学演習I,II,III,IV) ・両サブプログラムの領域専門科目から14単位以上 <心理臨床学サブプログラム> ・心理臨床学共通科目 18単位選択(臨床心理実習I及びIIまたは発達臨床心理実習I及びIIを含む) ・両サブプログラムの領域専門科目から4単位以上 上記のほか、学位プログラムの指定する科目を専門科目に含めることができる。 ■障害科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。 (1) 障害科学関連科目－基礎科目 必修5単位(以下の5科目) ・障害科学調査・実験実習 I ・障害科学調査・実験実習 II ・障害科学研究法 I ・障害科学研究法 II ・障害科学研究法 III (2) 障害科学関連科目－専門科目 選択必修7単位(専門領域の特講I,II及び演習I, II, III) (3) 上記以外(大学院共通科目、障害科学関連科目のうち基礎科目の選択科目、専門科目(共通)、専門科目における専門領域の科目以外の特講I,II、演習I,II)から18単位以上						1 学年の学期区分		2 学期						
						1 学期の授業期間		1 5 週						
						1 時限の授業時間		7 5 分						
						※修士論文に代えて特定課題研究を選択可とする学位プログラムは次のとおりである。 ・スポーツ・オリンピック学学位プログラム ・スポーツウエルネス学学位プログラム ・看護科学学位プログラム ・芸術学学位プログラム ・デザイン学学位プログラム								

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
<p>■カウンセリング学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修5単位(以下の5科目) ・学院共通専門基盤科目:カウンセリング方法論基礎 I ・カウンセリング関連科目-基礎科目:カウンセリング方法論基礎 II 及び III、カウンセリング研究法 I 及び II</p> <p>(2) カウンセリング関連科目-専門科目 必修5単位(以下の4科目) ・カウンセリング心理学 ・カウンセリング特別研究I, II, III</p> <p>(3) カウンセリング関連科目-専門科目 選択20単位</p>														
<p>■リハビリテーション科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修 9単位(以下の8科目) ・学院共通専門基盤科目:リハビリテーション方法論基礎 I ・リハビリテーション科学関連科目-基礎科目:リハビリテーション方法論基礎 II 及び III、リハビリテーション研究法 I 及び II、リハビリテーション概説、リハビリテーション研究基礎論、リハビリテーション特別研究</p> <p>(2) リハビリテーション科学関連科目-基礎科目 選択0~9単位</p> <p>(3) リハビリテーション科学関連科目-専門科目 選択12~21単位</p>														
<p>■フロンティア医科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) フロンティア医科学関連科目-基礎科目 必修9単位(以下の2科目) ・医科学特別演習 ・インターンシップ I</p> <p>(2) フロンティア医科学関連科目-基礎科目(必修科目以外)、専門基礎科目、専門科目、大学院共通科目、他学位プログラムの科目 21単位以上</p> <p>※大学院共通科目と他学位プログラムの科目は6単位まで含めることができる。また、学位プログラムの指定する科目はフロンティア医科学関連科目に含めることができる。</p>														
<p>■公衆衛生学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修14単位(以下の5科目) ・学院共通専門基盤科目:社会医学概論 ・公衆衛生学関連科目-基礎科目:疫学概論、医生物統計学概論、公衆衛生学特別演習、疫学・生物統計学セミナー</p> <p>(2) 公衆衛生学関連科目-専門科目 必修9単位(以下の7科目) 健康行動科学論、疫学特論、医生物統計学特論、保健医療政策学、医療管理学、医療経済学、ヘルスサービスリサーチ概論</p> <p>(3) 公衆衛生学関連科目の基礎科目・専門科目 選択必修6単位</p> <p>(4) 公衆衛生学関連科目の基礎科目・専門科目、大学院共通科目 1単位以上</p> <p>※上記のほか、学位プログラムの指定する科目は公衆衛生学関連科目に含めることができる。</p>														
<p>■ニューロサイエンス学位プログラム(M) 次の科目を含む30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修3単位 ・大学院共通科目:研究倫理 ・学院共通専門基盤科目から1単位 ・ニューロサイエンス関連科目-基礎科目:キャリアプランセミナー</p> <p>(2) ニューロサイエンス関連科目-専門基礎科目 必修10単位(以下5科目) 神経科学基礎論A~D、基礎科学英語1</p> <p>(3) ニューロサイエンス関連科目-専門科目 必修11単位(以下6科目) 英語ジャーナルクラブ1、神経科学先端セミナー1、修士論文研究指導1~4 選択必修1単位 神経科学実験・実習A~Dから1科目選択</p> <p>(4) 上記以外の本学位プログラムの開設科目、学院共通専門基盤科目、他の学位プログラムの開設科目から5単位以上</p>														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
■看護科学学位プログラム(M)														
次の科目を含む30単位以上を修得すること。														
(1) 大学院共通科目 研究倫理(1単位)														
(2) 看護科学関連科目－専門基礎科目 「看護科学論」(必修2単位)を含む8単位以上(大学院共通科目、学術院共通専門基 盤科目、人間総合科学研究群の他の学位プログラムの開設科目を含めてよい)														
(3) 看護科学関連科目－専門科目 各自の専門研究領域が指定する「特論」(2単位)と 「演習」(2単位)を含む8単位以上														
(4) 看護科学関連科目－専門科目(共通)「看護科学特別研究」(必修4単位)のほか 「インターンシップ」(2単位)と「看護科学特別実習」(2単位)のいずれかを含む6単位														
・専門看護師養成課程は、専門看護師の受験要件となる38単位を含む43単位以上、助 産師養成課程は、助産師国家資格の受験要件となる28単位を含む59単位以上を修得 することとし、いずれも特定の課題についての研究の成果の審査および最終試験の合 格をもって修士論文の審査および最終試験の合格に代えることができる。														
■体育学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 体育学関連科目－専門科目 6～8単位(所属する個別研究領域の演習I,IIを含む)														
(2) 体育学関連科目－専門基礎科目 ・系列科目 12～17単位 ・研究基礎科目 1～6単位(所属分野の研究方法論1単位を含む) ※上記のほか、学位プログラムの指定する科目を体育学関連科目の専門基礎科目に 含めることができる。														
(3) 基礎科目 0～6単位(体育学関連科目のうち所属領域外の科目、所属系列外の科 目、大学院共通科目等)														
■スポーツ・オリンピック学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) スポーツ・オリンピック学関連科目－専門基礎科目に掲げる10科目 必修11単位														
(2) スポーツ・オリンピック学関連科目－専門科目(共通) 8～12単位														
(3) スポーツ・オリンピック学関連科目－専門科目(専門分野) 4～10単位 ※専門科目(専門分野)には学術院共通専門基礎科目のうちオリンピック・パラリンピッ ク史を含めることができる。														
(4) 選択した専門分野以外の専門科目、他学位プログラムの科目等 上記のほか学術院共通専門基礎科目、大学院共通科目から1単位の履修を推奨する。 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることがで きる。														
■スポーツウエルネス学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) スポーツウエルネス学関連科目－分野共通 必修4単位(学術院共通専門基礎科目 のスポーツ・ヘルスプロモーション方法論を含む。)														
(2) 選択した分野における所属領域専門科目の特講、演習、実習及び隣接領域の特講 を中心に11単位以上														
(3) 研究主題に関連する専門科目を、他分野の専門科目から4単位以上 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることがで きる。														
■芸術学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 芸術学関連科目－基礎科目 学術院共通専門基礎科目を含む6単位以上(大学院 共通科目を2単位まで含めることができる)														
(2) 芸術学関連科目－専門科目 研究・制作発表特別演習Ⅰ及びⅡ、芸術学学位プロ グラム特別演習、芸術学学位プログラム特別研究(計10単位)を含む24 単位以上(主と する教育研究領域の科目を中心に最も関係の深い科目を選択) ・修了研究は、各専門分野の特性に応じて、純粋理論の研究から特定の課題に対する 研究成果までを評価する次のいずれかの方法による。 a.論文 b. 作品及び論文 c. 作品及び研究報告書														
■デザイン学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 基礎科目 必修4単位(以下3科目)を含めて4単位以上 ・デザイン学関連科目－基礎科目:デザイン学基礎論 ・学術院共通専門基礎科目:人間総合科学基礎論 ・大学院共通科目:研究倫理 上記のほか、学位プログラムが指定する科目を基礎科目に含めることができる。														
(2) デザイン学関連科目－専門科目 デザイン学特別演習1及び2(計6単位)を含めて 15単位以上 上記のほか、学術院共通専門基礎科目、大学院共通科目の履修を推奨する。 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることがで きる。														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
■世界遺産学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 世界遺産学関連科目－基礎科目 必修11単位(以下3科目) ・世界遺産論 ・世界遺産特別演習 ・世界遺産特別研究														
(2) 世界遺産学関連科目－専門科目 19単位以上(大学院共通科目等を10単位まで含めることができる)														
■情報学学位プログラム(M)														
次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 講義科目 情報学関連科目のうち専門科目群から12単位以上(大学院共通科目、 学術院共通専門基盤、他学位プログラム科目から8単位まで)														
(2) 演習科目 情報学関連科目のうち方法論的基盤科目群・実践指導科目群から6単 位、研究指導科目群から4単位以上														
■ライフノバーション(病態機構)学位プログラム(M)														
次の履修方法により34単位以上を修得すること。														
(1) 基礎科目(共通) 14単位(医学概論、創薬概論、食品科学概論、バイオリソース概 論、自然史概論、バイオインフォマティクス基礎、医薬品・食品マネジメント学、レギュラ トリーサイエンス、ライフノバーション実習、ライフノバーションチーム型演習、責任ある 研究行為:基盤編、博士前期ライフノバーションセミナー(計13単位)、博士前期イン ターンシップI又はIIのうちから1単位)														
(2) 専門科目(共通) 12単位														
(3) 専門科目(病態機構) 3単位														
(4) 大学院共通科目 1～3単位														
(5) ライフノバーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、学 術院共通専門基盤科目、大学院共通科目 0～4単位														
■ライフノバーション(創薬開発)学位プログラム(M)														
次の履修方法により34単位以上を修得すること。														
(1) 基礎科目(共通) 14単位(医学概論、創薬概論、食品科学概論、バイオリソース概 論、自然史概論、バイオインフォマティクス基礎、医薬品・食品マネジメント学、レギュラ トリーサイエンス、ライフノバーション実習、ライフノバーションチーム型演習、責任ある 研究行為:基盤編、博士前期ライフノバーションセミナー(計13単位)、博士前期イン ターンシップI又はIIのうちから1単位)														
(2) 専門科目(共通) 12単位														
(3) 専門科目(創薬開発) 3単位														
(4) 大学院共通科目 1～3単位														
(5) ライフノバーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、学 術院共通専門基盤科目、大学院共通科目 0～4単位														

※教育上有益と認められる場合には、10単位を上限として学位プログラムごとに定める
範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要
件となる単位として認めることができる。

※ライフノバーション学位プログラムについて

「ライフノバーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。

本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医
科学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報
学」及び「生物工学」の学位を設ける。

本改組後は、引き続きライフノバーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフノ
バーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。

また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会(筑波研究学園都市の企業・研究機関)の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・
運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライ
フサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。

なお、教育課程については、ライフノバーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目(13単位)を履修した上で、各専門領域の専門科目と研究指導科目を履
修する。

*本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。

○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジーズ(株)、大鵬薬品工業
(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境
研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター

○海外の大学・研究機関……University of Oxford, University of Iceland, Universidad Rey Juan Carlos, Molecular Biology Institute of Barcelona, Institut Curie, University
of Montpellier, Wageningen University, University of Bordeaux, Center of Biotechnology of Borj Cedria, Tunisia, University of California, San Diego

教育課程等の概要															
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士後期課程/一貫制博士課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	研究倫理・環境科目群	応用倫理	1・2・3後		1		○								兼2 集中, オムニバス
		環境倫理学概論	1・2・3後		1		○								兼2 集中, オムニバス
		研究倫理	1・2・3前		1		○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
		生命倫理学	1・2・3前		1		○			2	3	1	1		兼3 オムニバス
		企業と技術者の倫理	1・2・3前		1		○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
	シヨ報ン伝養力成科目群	テクニカルコミュニケーション	1・2・3前		1		○								兼1 ※演習, 集中
		英語発表	1・2・3前		1		○								兼1 ※演習, 集中
		異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル	1・2・3通		2			○		1					兼1 集中
		Global Communication Skills Training	1・2・3前		1			○							兼1 ※講義, 集中
		サイエンスコミュニケーション概論	1・2・3前		1		○								兼1 集中
		サイエンスコミュニケーション特論	1・2・3後		1		○								兼1
		サイエンスコミュニケーション養成実践講座	1・2・3休		2				○						兼1 集中
	人文知コミュニケーション:人文社会科学と自然科学の壁を超える	1・2・3後		1		○								兼3 集中, オムニバス	
	国際性養成科目群	21世紀的中国 ー現代中国の多相ー	1・2・3後		1		○								兼1
		国際研究プロジェクト	1・2・3通		1				○						兼1
国際インターンシップ		1・2・3通		1				○						兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:食料問題		1・2・3後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:海洋環境変動と生命		1・2・3後		1		○								兼2 集中, オムニバス	
地球規模課題と国際社会:社会脳		1・2・3休		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:感染症・保健医療問題		1・2・3後		1		○			2			1		集中, オムニバス	
地球規模課題と国際社会:社会問題		1・2・3後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1・2・3後		1		○			1					集中	
地球規模課題と国際社会:環境・エネルギー	1・2・3休		1		○								兼1 集中		
キャリアアマネジメント科目群	JAPIC7 th バンストデスカッションコースI-流動化する世界とこれからの日本	1・2・3後		1				○						兼1 集中	
	JAPIC7 th バンストデスカッションコースIII-テクノロジーとグローバルで拓く未来	1・2・3前		1				○						兼1 集中	
	ダイバーシティとSOGI/LGBT+	1・2・3休		1				○				1		※講義, 集中	
	ワークライフミックス - モーハウスに学ぶパラダイムシフト	1・2・3前		1				○						兼1 集中	
	魅力ある理科教員になるための生物・地学実験	1・2・3休		1									○	兼9 集中, オムニバス 共同(一部)	
	アクセシビリティリーダー特論	1・2・3前		1				○	3	2	1			兼2 オムニバス, 共同(一部)	
知的基盤形成科目群	脳の多様性とセルフマネジメント	1・2・3休		1				○	1					※演習, 集中	
	生物多様性と地球環境	1・2・3前		1		○								兼4 ※実習, 集中, オムニバス	
	内部共生と生物進化	1・2・3前		1		○								兼1 集中	
	海洋生物の世界と海洋環境講座	1・2・3休		1				○						兼2 ※講義, 集中	
	科学的発見と創造性	1・2・3前		1		○								兼1 集中	
	自然災害にどう向き合うか	1・2・3前		1		○								兼1	
身心基盤形成科目群	「考える」動物としての人間-東西哲学からの考察	1・2・3休		1		○								兼5 集中, オムニバス	
	21世紀と宗教	1・2・3前		1		○								兼2 集中, オムニバス	
	塑造実習	1・2・3後		1				○	1			1		隔年	
	コミュニケーションアート&デザインA	1・2・3前		1		○			1			1		兼6 隔年, オムニバス	
	コミュニケーションアート&デザインB	1・2・3後		1		○			2	1		2		兼2 隔年, オムニバス	
	日本画実習	1・2・3前		1				○						兼2 隔年	
	ヨーガコース	1・2・3前		1				○	1					※講義, 集中	
	絵画実習A	1・2・3前		1				○						兼1 隔年	
	現代アート入門	1・2・3前		1				○						兼1 隔年	
	大学院体育Ia	1・2・3通		1				○	2					兼2	
	大学院体育Ib	1・2・3前		1				○	1	1				兼1	
	大学院体育Ic	1・2・3後		1				○		1				兼2	
	大学院体育IIa	1・2・3通		1				○	2					兼2	
	大学院体育IIb	1・2・3前		1				○	1	1				兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	大学院体育IIc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育IIIa	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育IIIb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育IIIc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育IVa	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育IVb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育IVc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育Va	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育Vb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育Vc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	小計 (59科目)	—	0	61	0			—	15	8	2	7	0	兼63	—
教育学関連科目	科基礎	教育学特論Ⅰ	1後	1				○	10	8		9			
		教育学特論Ⅱ	2前	1				○	10	8		9			
		小計 (2科目)	—	0	2	0			10	8	0	9	0	0	—
	科専門基礎	教育学演習Ⅰ	2後	1				○	10	8		9			
	教育学演習Ⅱ	2通	1				○	10	8		9				
	フィールドワーク研究	2前	1				○	10	8		9				
	小計 (3科目)	—	0	3	0			—	10	8	0	9	0	0	—
専門科目	教育哲学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○				1			
	教育哲学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○				1			
	教育哲学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○				1			
	高等教育論研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○		1					
	高等教育論研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○		1					
	高等教育論研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○		1					
	日本教育史研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○		1					
	日本教育史研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○		1					
	日本教育史研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○		1					
	生涯学習・社会教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○		1					
	生涯学習・社会教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○		1					
	生涯学習・社会教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○		1					
	教育制度学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	1						
	教育制度学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	1						
	教育制度学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	1						
	学校経営学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	1	1					
	学校経営学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	1	1					
	学校経営学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	1	1					
	比較・国際教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○				3			
	比較・国際教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○				3			
	比較・国際教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○				3			
	教育社会学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○				1			
	教育社会学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○				1			
	教育社会学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○				1			
	カリキュラム研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	1						
	カリキュラム研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	1						
	カリキュラム研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	1						
	教育方法学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	1						
	教育方法学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	1						
	教育方法学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	1						
	道德教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○		1					
	道德教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○		1					
	道德教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○		1					
	キャリア教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	1			1			
	キャリア教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	1			1			
	キャリア教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	1			1			
	社会科教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	2	1					
	社会科教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	2	1					
	社会科教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	2	1					
	人文科教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	1	1		1			
人文科教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	1	1		1				
人文科教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	1	1		1				
数学教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○	2	1						
数学教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○	2	1						
数学教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3				○	2	1						
理科教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3				○				2				
理科教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3				○				2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	理科教育学研究法III	1・2・3通		3				○					2			
	小計 (48科目)	—	0	144	0			—		10	8	0	9	0	0	
心理学関連科目	共通	心理学実験実習	1・2・3通		2				○	1				2		
		心理学研究マネジメント実習1	1・2・3前		1				○	6	3			2		兼1
		心理学研究マネジメント実習2	1・2・3後		1				○	6	3			2		兼1
		心理学先端研究1	1・2・3通		1			○								兼1
		心理学先端研究2	1・2・3通		1			○								兼1
		心理学先端研究3	1・2・3通		1			○								兼1
		心理学特別研究D1	1・2・3通		1				○	6	3			2		兼1
		心理学特別研究D2	1・2・3通		1				○	6	3			2		兼1
		心理学特別研究D3	1・2・3通		1				○	6	3			2		兼1
	小計 (9科目)	—	0	10	0			—	6	3			2		兼4	—
	心理基礎科学	心理基礎科学英語1	1・2・3前		1				○	3	2			2		兼1
		心理基礎科学英語2	1・2・3後		1				○	3	2			2		兼1
		心理学インターンシップ	1・2・3通		1				○	3	2			2		兼1
	小計 (3科目)	—	0	3	0			—	3	2			2		兼1	—
心理臨床学	臨床心理学特講D	1通		1			○		3				4			
	臨床心理学実習DI	1・2・3通		2				○	3				4			
	臨床心理学実習DII	1・2・3通		2				○	3				4			
	小計 (3科目)	—	0	5	0			—	3	0	0		4	0	0	—
障害科学関連科目	基礎科目	障害科学研究実践法	1・2・3通		1				○	10	10	1	3			
		海外研究活動 I	1・2・3通		1				○	1						
		海外研究活動 II	1・2・3通		1				○	1						
		小計 (3科目)	—	0	3	0			—	10	10	1	3	0	0	—
	専門科目	視覚障害講究 I	1・2・3通		1				○	1	4			1		
		視覚障害講究 II	1・2・3通		1				○	1	4			1		
		視覚障害講究 III	1・2・3通		1				○	1	4			1		
		聴覚障害講究 I	1・2・3通		1				○	2	1					
		聴覚障害講究 II	1・2・3通		1				○	2	1					
		聴覚障害講究 III	1・2・3通		1				○	2	1					
		知的・発達・行動障害講究 I	1・2・3通		1				○	3	3					
		知的・発達・行動障害講究 II	1・2・3通		1				○	3	3					
		知的・発達・行動障害講究 III	1・2・3通		1				○	3	3					
		運動障害・病弱講究 I	1・2・3通		1				○	2						
		運動障害・病弱講究 II	1・2・3通		1				○	2						
		運動障害・病弱講究 III	1・2・3通		1				○	2						
		音声・言語障害講究 I	1・2・3通		1				○		1					
		音声・言語障害講究 II	1・2・3通		1				○		1					
		音声・言語障害講究 III	1・2・3通		1				○		1					
障害福祉学講究 I	1・2・3通		1				○	1	1	1		2				
障害福祉学講究 II	1・2・3通		1				○	1	1	1		2				
障害福祉学講究 III	1・2・3通		1				○	1	1	1		2				
障害原理論講究 I	1・2・3通		1				○	1								
障害原理論講究 II	1・2・3通		1				○	1								
障害原理論講究 III	1・2・3通		1				○	1								
小計 (21科目)	—	0	21	0			—	10	10	1	3	0	0	0	—	
カウンセリング科学関連科目	基礎科目	カウンセリング科学基礎論	1・2通		1				○	5	3					
		カウンセリング科学演習I	1・2通		1				○	5	3					
		カウンセリング科学演習II	1・2通		1				○	5	3					
		カウンセリング科学特論I	2・3通		1				○	5	3					
		カウンセリング科学特論II	2・3通		1				○	5	3					
		カウンセリング科学特論III	2・3通		1				○	5	3					
		小計 (6科目)	—	0	6	0			—	5	3	0	0	0	0	—
	専門科目	産業社会心理学特論	1・2・3通		1				○	1						
		組織メンタルヘルス特論	1・2・3通		1				○		1					
		対人社会心理学特論	1・2・3通		1				○		1					
		キャリア形成特論I	1・2・3通		1				○							兼1
		キャリア形成特論II	1・2・3通		1				○							兼1
		カウンセリング科学特別演習I	1・2通		1				○	5	3					
カウンセリング科学特別演習II	1・2通		1				○	5	3							
カウンセリング科学特別演習III	2・3通		1				○	5	3							
カウンセリング科学特論	1・2・3通		1				○	1								
学校生活支援カウンセリング特論	1・2・3通		1				○		1							
生涯発達心理学特論	1・2・3通		1				○	1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	生涯発達支援特論I	1・2・3通		1		○									兼1 隔年, 集中	
	生涯発達支援特論II	1・2・3通		1		○									兼1 隔年, 集中	
	コミュニティ発達援助特論	1・2・3通		1			○			1						
	家族発達援助特論	1・2・3通		1				○		1						
	精神健康科学特論	1・2・3通		1				○		1						
	生涯発達システム特論I	1・2・3通		1		○									兼1 隔年, 集中	
	生涯発達システム特論II	1・2・3通		1		○									兼1 隔年, 集中	
	小計 (18科目)	—	0	18	0	—	—	—	5	3	0	0	0	0	兼6	—
リハビリテーション科学関連科目	基礎科目	リハビリテーション科学基礎論	1・2通	1				○		8	3	1	1			
	リハビリテーション科学演習I	1・2通	1					○		6	3					
	リハビリテーション科学演習II	1・2通	1					○		6	3					
	リハビリテーション科学特論I	2・3通	1					○		8	3	1	1			
	リハビリテーション科学特論II	2・3通	1					○		8	3	1	1			
	リハビリテーション科学特論III	2・3通	1					○		8	3	1	1			
	小計 (6科目)	—	0	6	0	—	—	—	8	3	1	1	0	0	0	—
	専門科目	職業リハビリテーション特論	1・2・3通	1					○			1				隔年, 集中
	障害科学特論	1・2・3通	1				○			1						隔年, 集中
	発達支援科学特論	1・2・3通	1						○		1					隔年, 集中
	発達支援評価特論	1・2・3通	1						○		1					隔年, 集中
	コミュニケーション発達支援特論	1・2・3通	1				○			1						隔年, 集中
	リハビリテーション科学特別演習I	1・2通	1						○		6	3				
	リハビリテーション科学特別演習II	1・2通	1						○		6	3				
リハビリテーション科学特別演習III	1・2通	1						○		6	3					
リハビリテーション科学特論	1・2・3通	1						○		1						
教育支援システム特論	1・2・3通	1						○		1						
ケアマネジメント特論	1・2・3通	1						○		1						
中高年・障害者発達支援特論	1・2・3通	1				○			1						隔年, 集中	
小計 (12科目)	—	0	12	0	—	—	—	6	3	0	0	0	0	0	—	
クヒューマンズ関連・ケア科学/パブリック	専門基礎科目	ヒューマン・ケア科学特論 I	1・2前	1				○		2	1		1		オムニバス	
	ヒューマン・ケア科学特論 II	1・2前	1					○		2	1		1		オムニバス	
	ヒューマン・ケア科学特論 III	1・2後	1					○		1	3		1		オムニバス	
	パブリックヘルス特論 I	1・2前	1					○		2			2		兼1 オムニバス	
	パブリックヘルス特論 II	1・2後	1					○		1	2		1		兼1 オムニバス	
	パブリックヘルス特論 III	1・2後	1					○		2	1		1		兼1 オムニバス	
	小計 (6科目)	—	0	6	0	—	—	—	10	8	0	7	0	兼3	—	
	専門科目	ヒューマン・ケア科学演習	1・2通	3					○		5	5		3		
	ヒューマン・ケア科学特別研究	2・3通	3						○		4	5				兼3
	パブリックヘルス演習	1・2通	3						○		5	3		4		兼3
パブリックヘルス特別研究	2・3通	3						○		5	2				兼3	
小計 (4科目)	—	0	12	0	—	—	—	10	8	0	7	0	兼3	—		
ニューロサイエンス関連科目	基礎科目	Neuroscience Professional Career Development/キャリアプラン・研究者倫理・TFトレーニングセミナー	1前	1					○		5	12	2	7		兼7
	小計 (1科目)	—	0	1	0	—	—	—	5	12	2	7	0	兼7	—	
	専門基礎科目	Advanced Scientific Research Proposal in English 1/高度専門科学英語1	1・2通	2					○		1	2				
	Advanced Scientific Research Proposal in English 2/高度専門科学英語2	2・3通	2						○		1	2				
	小計 (2科目)	—	0	2	2	—	—	—	1	2	0	0	0	0	—	
	専門科目	Advanced Neuroscience Seminer 1/神経科学専門セミナー1	1・2通	1						○		1	3			
	Advanced Neuroscience Seminer 2/神経科学専門セミナー2	2・3通	1							○		1	3			
	Advanced Neuroscience Seminer 3/神経科学専門セミナー3	3通	1							○		1	3			
	Advanced Neuroscience Internship/神経科学専門研究インターンシップ	1・2・3通	3							○		1	3			兼1 集中
	Neuroscience Dissertation Research 1/博士論文研究指導1	1前	2							○		5	9		2	兼5
Neuroscience Dissertation Research 2/博士論文研究指導2	1後	2							○		5	9		2	兼5 QE1の合格が単位認定必須条件	
Neuroscience Dissertation Research 3/博士論文研究指導3	2前	2							○		5	9		2	兼5 QE2の合格が単位認定必須条件	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	Neuroscience Dissertation Research 4/博士論文研究指導4	2後		2				○	5	9		2		兼5	QE3の合格が単位認定必須条件		
	Neuroscience Dissertation Research 5/博士論文研究指導5	3前		2				○	5	9		2		兼5			
	Neuroscience Dissertation Research 6/博士論文研究指導6	3後		2				○	5	9		2		兼5			
	小計 (10科目)	—	0	14	4			—	5	9	0	2	0	兼5		—	
看護科学関連科目	専門基礎科目	応用看護科学	1前		3			○	2			2			オムニバス オムニバス オムニバス		
		応用統計学	1前		2			○	1	2							
		看護研究方法論	1前		2			○	1	5		2					
		看護学教育	1後		2			○	1								
		小計 (4科目)	—	0	9	0			—	4	5	0	3	0		0	—
	専門科目	看護科学特論	1・2前		2			○		7	5		6		オムニバス 共同 オムニバス 共同		
		研究倫理学演習	1後		1				○	1	1		1				
		看護科学演習I	1後		2			○	2			3					
		看護科学演習II	2後		1			○	3	5		6					
		看護科学研究	3通		9			○	7								
小計 (5科目)	—	0	15	0			—	7	5	0	6	0	0	—			
スポーツ医学関連科目	科基礎	スポーツ医学概論 I	1前		1			○	4	5				兼1 オムニバス オムニバス			
		スポーツ医学概論 II	1後		1			○	3	2	2	2					
		小計 (2科目)	—	0	2	0			—	7	7	2	2			兼1	—
	専門科目	スポーツ医学セミナー I	1・2通		1				○	4	5				兼1 兼1 兼1 兼1		
		スポーツ医学セミナー II	1・2通		1				○	3	2	2	2				
		スポーツ医学セミナー III	1・2・3通		1			○		1	3						
		博士論文研究指導 I	1通		1				○	6	3	1					
		博士論文研究指導 II	2通		1				○	6	3	1					
		博士論文研究指導 III	3通		1				○	6	3	1					
	小計 (6科目)	—	0	6	0			—	7	7	2	2		兼1	—		
体育科学関連科目	専門基礎科目	研究方法論 I	1前		1			○	4	2		2		オムニバス 共同			
		研究方法論 II	1後		1			○				3					
		研究セッション	1通		3			○	15	8		8			兼2		
		小計 (3科目)	—	0	5	0			—	15	8	0	8		0	兼2	—
	専門科目	研究応用科目	健康スポーツ科学研究演習 I	1通		1			○	13	3		1		兼1 兼1 兼1 兼1		
			健康スポーツ科学研究演習 II	2通		1			○	13	3		1				
			小計 (2科目)	—	0	2	0			—	13	3	0	1		0	0
		研究実践科目	プロジェクトローテーション	1通		1				○				3			集中 集中
			課題解決研究 I	2通		2			○	1	3		1				
			課題解決研究 II	2通		2			○	1	3		1				
	プロジェクトフォーラム I		1後		1			○				2					
	プロジェクトフォーラム II	2後		1			○				2						
	小計 (5科目)	—	0	7	0			—	1	3	0	6	0	0	—		
	国際研究科目	国際ディベート合宿 I	1後		1				○		2		1		集中 集中 集中 集中		
		国際ディベート合宿 II	2後		1				○		2		1				
		国際フォーラム I	1後		1				○				2				
		国際フォーラム II	2後		1				○				2				
小計 (4科目)		—	0	4	0			—	0	2	0	3	0	0		—	
スポーツウエルネス学関連	基礎科目	課題解決型データ分析論特講1	1前		1			○						兼1 兼1			
		課題解決型データ分析論特講2	1後		1			○									
		小計 (2科目)	—	0	2	0			—	0	0	0	0		0	兼1	—
	専門科目	スポーツウエルネス研究演習 I	1通		1				○	5	2				兼1 兼1 兼1 兼1		
		スポーツウエルネス研究演習 II	2通		1				○	5	2						
		スポーツウエルネス研究演習 III	3通		1				○	5	2						
		課題解決型プロジェクトワーク I	1通		1				○	5	3						
課題解決型プロジェクトワーク II	2・3通		2				○	5	3								
小計 (5科目)	—	0	6	0			—	5	3	0	0	0	0	—			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
関連科目 コーチング学	専門科目 コーチング学 コーチング学研究法Ⅰ コーチング学研究法Ⅱ コーチング学事例研究法 コーチングの哲学と倫理	1後		1		○			1	5		2		兼2	オムニバス	
		2通		1			○		6	10		3		兼4	集中	
		1前		1			○		2	2					兼3	オムニバス
		1前		1			○		4	2					兼3	オムニバス
		—	0	4	0	—			8	11	0	3	0	兼6	—	
目芸術学 芸術学関連科目	専門科目 芸術学特別演習IA 芸術学特別演習IB 芸術学特別演習IIA 芸術学特別演習IIB	1前		2			○		12	4		6				
		1後		2			○		12	4		6				
		2前		2			○		12	4		6				
		2後		2			○		12	4		6				
		—	0	8	0	—			12	4	0	6	0	0	—	
デザイン学 デザイン学関連科目	専門科目 デザイン学特別研究A デザイン学特別研究B デザイン学特別研究C デザイン学特別研究D インターンシップ 海外研修	1前		2			○		4	5	1	0		兼7		
		1後		2			○		4	5	1	0		兼7		
		2前		2			○		4	5	1	0		兼7		
		2後		2			○		4	5	1	0		兼7		
		1・2通		2			○		4	3	1	0		集中		
		1・2通		2			○		4	3	1	0		集中		
—	0	12	0	—			4	5	1	0	0	兼7	—			
関連科目 世界遺産学	専門科目 世界遺産学特別研究	1～3通		3			○		5	2		2		兼2		
		—	0	3	0	—			5	2	0	2	0	兼2	—	
医学 医学関連科目	基礎科目 医学研究概論 医学セミナー 医学特殊研究 医学特別演習 国際実践医学研究特論 最先端医学研究セミナー 橋渡し研究マネジメント 医科学教育実習 キャリアパス・セミナー 医学専門英語 メディカルコミュニケーション演習Ⅰ メディカルコミュニケーション演習Ⅱ 研究発表と討論 医科学国際討論Ⅰ 医科学国際討論Ⅱ 臨床研究方法論 外国人医学者とのコミュニケーション演習 インターンシップⅠ インターンシップⅡ English Topics in ScienceⅠ English Topics in ScienceⅡ	1・2前		1		○			2	3	1	1			※演習,オムニバス	
		1・2通		3			○		2							
		1・2通		2			○		59	8	2	2		兼1		
		1・2通		5			○		59	8	2	2		兼1		
		1・2・3・4通		3			○		1			1		共同		
		1・2通		3			○		73	74	102	31	1	兼3	共同	
		1・2後		2			○		2	2				兼3	オムニバス	
		2・3通		1				○	59	8	2	2		兼1		
		1・2後		1				○	1		1					
		1・2通		2				○		1						
		1・2前		1				○		1						
		2・3通		3				○		1						
		2・3前		1				○		1		1				
		1前		2				○		1				兼1		
		1後		2				○		1				兼1		
		1・2通		3				○		56	53	94	3			
		1・2後		2				○		1			1		共同	
		1・2・3・4通		1				○		1						
		1・2・3・4通		1				○		1						
		1・2・3・4前		1				○					1			
		1・2・3・4後		1				○					1			
—	0	41	0	—			75	74	102	31	1	兼3	—			
専門科目	統合医学研究特論 分子医科学特論Ⅰ 分子医科学特論Ⅱ 分子医科学演習Ⅰ 分子医科学演習Ⅱ 分子医科学実験実習Ⅰ 分子医科学実験実習Ⅱ システム統御医学特論Ⅰ システム統御医学特論Ⅱ システム統御医学演習Ⅰ システム統御医学演習Ⅱ システム統御医学実験実習Ⅰ システム統御医学実験実習Ⅱ ゲノム環境医学特論Ⅰ ゲノム環境医学特論Ⅱ ゲノム環境医学演習Ⅰ ゲノム環境医学演習Ⅱ ゲノム環境医学実験実習Ⅰ ゲノム環境医学実験実習Ⅱ 睡眠医学特論Ⅰ 睡眠医学特論Ⅱ	1・2後		2			○		59	8	2	2		兼1		
		1・2前		2			○		4	4	3	5				
		1・2後		2			○		4	4	3	5				
		1・2前		2				○	4	4	3	5				
		1・2後		2				○	4	4	3	5				
		1・2前		2					4	4	3	5				
		1・2後		2					4	4	3	5				
		1・2前		2					4	4	3	5				
		1・2後		2					4	4	3	5				
		1・2前		2				○	6	7	3	9		兼1		
		1・2後		2				○	6	7	3	9		兼1		
		1・2前		2					6	7	3	9		兼1		
		1・2後		2					6	7	3	9		兼1		
		1・2前		2					6	7	3	9		兼1		
		1・2後		2					6	7	3	9		兼1		
		1・2前		2				○	6	3	1	7				
		1・2後		2				○	6	3	1	7				
1・2前		2					6	3	1	7						
1・2後		2					6	3	1	7						
1・2前		2					4	2	1	7						
1・2後		2					4	2	1	7						
1・2前		2				○	3	4				兼1				
1・2後		2				○	3	4				兼1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	睡眠医学演習I	1・2前		2				○		3	4					兼1
	睡眠医学演習II	1・2後		2				○		3	4					兼1
	睡眠医学実験実習I	1・2前		2					○	3	4					兼1
	睡眠医学実験実習II	1・2後		2					○	3	4					兼1
	臨床病態解明学特論I	1・2前		2			○			14	14	22	2	1		
	臨床病態解明学特論II	1・2後		2			○			14	14	22	2	1		
	臨床病態解明学演習I	1・2前		2				○		14	14	22	2	1		
	臨床病態解明学演習II	1・2後		2				○		14	14	22	2	1		
	臨床病態解明学実験実習I	1・2前		2					○	14	14	22	2	1		
	臨床病態解明学実験実習II	1・2後		2					○	14	14	22	2	1		
	臨床外科学特論I	1・2前		2			○			20	12	37				
	臨床外科学特論II	1・2後		2			○			21	13	38				
	臨床外科学演習I	1・2前		2				○		21	13	38				
	臨床外科学演習II	1・2後		2				○		21	13	38				
	臨床外科学実験実習I	1・2前		2					○	21	14	38				
	臨床外科学実験実習II	1・2後		2					○	21	14	38				
	臨床内科学特論I	1・2前		2			○			16	25	29				
	臨床内科学特論II	1・2後		2			○			16	25	29				
	臨床内科学演習I	1・2前		2				○		16	25	29				
	臨床内科学演習II	1・2後		2				○		16	25	29				
	臨床内科学実験実習I	1・2前		2					○	16	25	29				
	臨床内科学実験実習II	1・2後		2					○	16	25	29				
	社会医学特論I	1・2前		2			○			3						
	社会医学特論II	1・2後		2			○			3						
	社会医学演習I	1・2前		2				○		3						
	社会医学演習II	1・2後		2				○		3						
	社会医学実験実習I	1・2前		2					○	3						
	社会医学実験実習II	1・2後		2					○	3						
	臨床試験論	1・2後		2			○			2			1			ホニハス
	医生物統計学概論	1・2前		1			○			1	1					共同
	医生物統計学特論	1・2後		2			○			1	1					共同
	医生物統計学実習	1・2前		2					○	1	1					共同
	疫学特論	1・2後		1			○			1			1			ホニハス
	小計 (54科目)	—	0	106	0			—		81	70	96	23	1	兼2	—
専門科目 (国際協力型がん臨床指導者養成プログラム)	がん基礎 eラーニング講義	1・2通		2			○			2	1					共同
	がん基礎 eラーニング講義	1・2通		1			○			2	1					共同
	がんの基礎的知識	1・2通		1			○			2	1					共同
	総論:臨床腫瘍学	1・2通		1			○			4	1	2				共同
	各論:臨床腫瘍学	1・2通		1			○			2						共同
	臨床研究と統計学	1・2通		1			○			1						共同
	がんと倫理	1・2通		1			○									共同
	精神腫瘍学・社会腫瘍学	1・2通		1			○				1					共同
	緩和医療とチーム医療	1・2通		1			○			2						共同
	がんゲノム医療	1・2通		1			○			3	1					共同
	小児・AYA・希少がん	1・2通		1			○			4						共同
	ライフステージに応じたがん医療	1・2通		1			○			1		1				共同
選択科目	保健医学物理学講義	1・2通		2			○			2	1					共同
	臨床腫瘍学(消化器内科)講義及び実習	1・2通		5				○			2	3				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(消化器外科)講義及び実習	1・2通		5				○		2		1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(呼吸器内科)講義及び実習	1・2通		5				○		2						※講義, 共同
	臨床腫瘍学(呼吸器外科)講義及び実習	1・2通		5				○		1		2				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(造血器)講義及び実習	1・2通		5				○		1	4					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(婦人科)講義及び実習	1・2通		5				○		2	2	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(泌尿器)講義及び実習	1・2通		5				○		1		1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(小児)講義及び実習	1・2通		5				○		1	2	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(脳・神経)講義及び実習	1・2通		5				○		1	1	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(運動器)講義及び実習	1・2通		5				○		1	1					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(乳腺・内分泌)講義及び実習	1・2通		5				○		1	1					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(頭頸部)講義及び実習	1・2通		5				○		1	1	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(画像診断)講義及び実習	1・2通		5				○			1	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(病理診断)講義及び実習	1・2通		5				○		2	1					※講義, 共同
	基礎腫瘍学(放射線腫瘍学)講義及び実習	1・2通		5				○		4	2	1				※講義, 共同
	臨床緩和医療学・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通		5				○		1						※講義
	臨床腫瘍学(皮膚)講義及び実習	1・2通		5				○			1	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(口腔)講義及び実習	1・2通		5				○		2		1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学特論講義及び実習	1・2通		5				○		1						※講義

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
がん専門選り講義	基礎腫瘍学(医療開発研究)講義及び実習	1・2通		5				○	1						※講義
	診断医学物理学講義	1・2通		2			○		2	1					共同
	臨床腫瘍学(放射線腫瘍学)講義及び実習	1・2通		4			○		4	2	1				※実習, 共同
	臨床腫瘍学(外科系)講義及び実習	1・2通		4			○		1	1					※実習, 共同
	臨床腫瘍学(内科系)講義及び実習	1・2通		4			○		2						※実習, 共同
	緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通		4			○		1						※実習
	基礎腫瘍学・がん医療開発講義及び実習	1・2通		4			○		1						※実習
	基礎医学物理学	1・2通		6			○		2	1					共同
	治療医学物理学	1・2通		6			○		2	1					共同
	医学物理学総合実習	1・2通		4					2	1					共同
臨床腫瘍学(薬学系)講義及び実習	1・2通		4			○		1						※実習	
小計(41科目)		—	0	155	0				29	22	16	0	0	0	—
た社会医学専門養成プログラム	社会精神保健学特講	1・2通		3			○			1					
	福祉医療学特講	1・2通		3			○			1					
	保健医療政策学特講	1・2通		3			○		1						
	ヘルスサービスリサーチ特講	1通		3			○		1						
小計(4科目)		—	0	12	0			2	2	0	0	0	0	—	
材に線専門養成(対応できる人)	放射線健康リスク管理学	1・2通		4			○		1						
	放射線災害医療学	1・2通		2			○		1						
	放射線科学—その基礎理論と応用—	1・2前		1			○		1						※実習
	課題解決型放射線科学演習	1・2通		2				○	1						
小計(4科目)		—	0	9	0			3	0	0	0	0	0	—	
成)た専門基礎研究医養	病理学・法医学概論	1・2通		1			○		3	1					共同
	先端医学概論I	1・2通		1				○	3	1					共同
	先端医学概論II	1・2通		1				○	3	1					共同
	病理診断学実習I	1・2通		1					3	1					共同
	病理診断学実習II	1・2通		1					3	1					共同
小計(5科目)		—	0	5	0			3	1	0	0	0	0	—	
情報学関連科目	情報学セミナー a	1・2後		1				○	14	21	1	9			兼1 共同
	情報学セミナー b	1・2前		1				○	14	21	1	9			兼1 共同
	研究インターンシップ	2前		2				○	1	2		2			共同
	研究指導実践	2後		2				○		2		2			共同
	PBL	1前		2				○	2	2					共同
	情報学総合演習Ia	1前		1				○	14						
	情報学総合演習Ib	1後		1				○	14						
	情報学総合演習IIa	3前		1				○	14						
	情報学総合演習IIb	3後		1				○	14						
	グローバル研究演習III	1前・後		1				○	14						
	グローバル研究演習IV	2前・後		1				○	14						
	グローバル研究演習V	3前・後		1				○	14						
小計(12科目)		—	0	15	0			14	21	1	9	0	兼1	—	
ヒューマンバイオロジー関連科目	イニシエーションセミナー	1前		1				○	1	1					集中
	世界のサイエンスリーダーズセミナー	1通		1				○	1						
	ビジネスリーダーズセミナー	1通		1				○	1						
	ヒューマンバイオロジーのセレンディビティ	1前		1				○							兼2
	科学倫理	1前		1				○			1				
	ヒューマンバイオロジーの国際討論I	1前		1				○	1						兼1 ※演習
	ヒューマンバイオロジーの国際討論II	1後		1				○	1						兼1 ※演習
	国際研究室ローテーション	2後		5					1						
	海外企業におけるインターンシップ	2後		5					1						
	適正技術	2後		5					1						
	起業家マインド育成	2後		5					1						
	国際研究室ローテーション上級コース	3・4・5通		10											兼1
	海外企業におけるインターンシップ上級コース	3・4・5通		10					1						
	適正技術上級コース	3・4・5通		10					1						
	起業家マインド育成・実践コース	3・4・5通		10					1						
	キャリアマネジメント学習	3・4・5通		10					1						
小計(16科目)		—	0	77	0			4	1	0	1	0	兼4	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基礎科目	人体解剖学・発生学	1後		2		○			1							
	人体病理学・腫瘍学	1後		2		○			3	2	1	2			オムニバス	
	ヒトの感染・免疫学	1前		2		○			1	4	2	2			オムニバス	
	ヒトの内分泌・代謝学	1前		2		○			2	3					兼1 オムニバス	
	環境医学	1前		1		○			1							
	生化学・分子生物学	1前		1		○			2	1	2	1			オムニバス	
	分子細胞生物学	1後		1		○			1						兼1	
	基礎毒性学	1後		1		○			1							
	創薬フロンティア科学	1後		1		○			1							
	神経科学特論	1・2前		1		○			2	3		1			オムニバス	
	神経生物学	1後		1			○			1						
	サイエンスにおけるITの活用	1休		2		○									兼1 ※実習	
	基礎計算生物学	1後		2		○									兼2	
	数理アルゴリズム	2後		2		○									兼2 ※実習	
	高性能計算技術	2後		2		○									兼2	
	計算構造生物学・創薬	2後		1		○									兼1 ※実習	
	ゲノムクスデータベースへのアクセスと利用	1前		1				○		1						
	遺伝子工学と遺伝子改変マウス	2前		1				○		1						
	エピゲノム生理学	2前		1				○							兼2	
	シグナル伝達と創薬デザイン	2前		1				○		3	1	1	1		オムニバス	
幹細胞再生医学	2前		1				○		1			1				
小計 (21科目)		—	0	29	0				15	14	5	8	0	兼10	—	
専門科目	ヒューマンバイオロジー基礎実験	1前		4				○	9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー特論Ⅰ	1後		1		○			9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー演習Ⅰ	1後		1			○		9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー特論Ⅱ	2前		1		○			9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー演習Ⅱ	2前		1			○		9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー実験実習Ⅱ	2前		1				○	9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー研究Ⅰ	1後		2			○		9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー研究Ⅱ	2通		10				○	9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー研究室演習Ⅰ	1後		5				○	9	7		1			兼9	
	ヒューマンバイオロジー研究Ⅲ	3通		10				○	9	7		1			兼9	
小計 (10科目)		—	0	36	0				9	7	0	1	0	兼9	—	
科目 ライ フイ ノベ ーシ ョン (病 態 機 構 / 創 薬 開 発) 開 連	基礎科目															
	人を対象とした研究:基盤編	1通		1		○										兼1
	博士後期ライフイノベーションセミナー	1前		1		○										兼9
	博士後期インターンシップⅠ	1・2・3通		1					1							
	博士後期インターンシップⅡ	3通		1					1							
	小計 (4科目)		—	0	4	0				0	1	0	0	0	兼10	—
	専門科目															
	ライフイノベーション博士後期演習Ⅰ秋	1後		1			○		1							兼16
	ライフイノベーション博士後期演習Ⅰ春	1前		1			○		1							兼16
	ライフイノベーション博士後期研究Ⅰ秋	1後		2				○	1							兼16
	ライフイノベーション博士後期研究Ⅰ春	1前		2				○	1							兼16
	ライフイノベーション博士後期演習Ⅱ秋	2後		1			○		1							兼16
	ライフイノベーション博士後期演習Ⅱ春	2前		1			○		1							兼16
ライフイノベーション博士後期研究Ⅱ秋	2後		2				○	1							兼16	
ライフイノベーション博士後期研究Ⅱ春	2前		2				○	1							兼16	
ライフイノベーション博士後期演習Ⅲ秋	3後		1			○		1							兼16	
ライフイノベーション博士後期演習Ⅲ春	3前		1			○		1							兼16	
ライフイノベーション博士後期研究Ⅲ秋	3後		2				○	1							兼16	
ライフイノベーション博士後期研究Ⅲ春	3前		2				○	1							兼16	
小計 (12科目)		—	0	18	0				1	0	0	0	0	兼16	—	
合計 (473科目)		—	0	921	6				185	169	108	98	1	兼133	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(障害科学) 博士(カウンセリング科学) 博士(リハビリテーション科学) 博士(ヒューマン・ケア科学) 博士(公衆衛生学) 博士(神経科学) 博士(看護科学) 博士(スポーツ医学) 博士(体育科学) 博士(スポーツウエルネス学) 博士(コーチング学) 博士(芸術学) 博士(デザイン学) 博士(世界遺産学) 博士(医学) 博士(情報学) 博士(人間生物学) 博士(病態機構学) 博士(医科学)		学位又は学科の分野			文学関係、教育学・保育学関係、工学関係、医学関係、美術関係、体育関係、保健衛生学関係(看護学関係)、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)、保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く)								

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
(修了要件)		1学年の学期区分	2学期
<博士後期課程及び後期3年のみの博士課程> 3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等)にあつては当該課程における在学期間を含めて3年以上在学すれば足りるものとする。 <一貫制博士課程> 5年(医学の課程にあつては4年)以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については3年以上在学すれば足りるものとする。		1学期の授業期間	15週
		1時限の授業時間	75分
(履修方法)			
※学位プログラム毎の科目構成及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。			
■教育学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。 (1) 教育学関連科目の基礎科目 2単位 (2) 教育学関連科目の専門基礎科目 1単位以上 (3) 教育学関連科目の専門科目 3単位以上			
■心理学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。 ・心理学関連科目の専門科目(共通) 心理学実験実習、心理学研究マネジメント実習1、同2、心理学特別研究D1、同D2 ・心理臨床学サブプログラムにおいては、心理学関連科目の臨床心理学実習DIもしくは臨床心理学実習DIIのいずれかを合計4単位以上			
■障害科学学位プログラム(D) 次の履修方法により4単位以上を修得すること。 (1) 障害科学関連科目の基礎科目 障害科学研究実践法(1単位) (2) 障害科学関連科目の専門科目 専攻分野の講義から3単位			
■カウンセリング科学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。 (1) カウンセリング科学関連科目の基礎科目 6単位 (2) カウンセリング科学関連科目の専門科目 4単位以上			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
■リハビリテーション科学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。 (1) リハビリテーション科学関連科目の基礎科目 6単位 (2) リハビリテーション科学関連科目の専門科目 4単位以上														
■ヒューマン・ケア科学学位プログラム(D) 次の履修方法により12単位以上を修得すること。 (1) ヒューマン・ケア科学／パブリックヘルス関連科目の専門基礎科目 6単位 (2) ヒューマン・ケア科学／パブリックヘルス関連科目の専門科目 ヒューマン・ケア科学演習、ヒューマン・ケア科学特別研究 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。														
■パブリックヘルス学位プログラム(D) 次の履修方法により12単位以上を修得すること。 (1) ヒューマン・ケア科学／パブリックヘルス関連科目の専門基礎科目 6単位 (2) ヒューマン・ケア科学／パブリックヘルス関連科目の専門科目 パブリックヘルス演習、パブリックヘルス特別研究 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。														
■ニューロサイエンス学位プログラム(D) 次の科目を含む17単位以上を修得すること。 (1) ニューロサイエンス関連科目の基礎科目 1単位 (2) ニューロサイエンス関連科目の専門基礎科目 高度専門科学英語1 (3) ニューロサイエンス関連科目の専門科目 神経科学専門セミナー1、同2、博士論文研究指導1～6 上記のほか、神経科学専門研究インターンシップ等の本学位プログラム開設の自由科目、学術院共通専門基盤科目の履修を推奨する。														
■看護科学学位プログラム(D) 次の履修方法により25単位以上を修得すること。 (1) 看護科学関連科目の専門基礎科目等 10単位以上 ・応用看護科学(3単位)、応用統計学(2単位)、看護研究方法論(2単位) ・看護学教育、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目の中から3単位以上 (2) 看護科学関連科目の専門科目 15単位														
■スポーツ医学学位プログラム(D) 次の履修方法により5単位以上を修得すること。 (1) スポーツ医学関連科目の基礎科目 2単位 (2) スポーツ医学関連科目の専門科目 博士論文研究指導I(1単位)を含む3単位 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する														
■体育科学学位プログラム(D) <標準履修モデル> 体育科学関連科目の中から、次の科目6単位を含む7単位以上の修得 (1) 専門基礎科目 研究方法論I、研究セッション (2) 研究応用科目 健康スポーツ科学研究演習I、同II 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から3単位以上履修を推奨する。 <次世代健康スポーツ科学履修モデル:スポーツ・リサーチ・イノベーター(SRI)認定> 体育科学関連科目の中から、次の科目12単位を含む14単位以上の修得 (1) 専門基礎科目 研究方法論I、研究セッション (2) 研究応用科目 健康スポーツ科学研究演習I、同II (3) 研究実践科目 プロジェクトローテーション、課題解決研究I、プロジェクトフォーラムI (4) 国際研究科目 国際ディベート合宿I、国際フォーラムII 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から3単位以上履修を推奨する。														
■スポーツウエルネス学学位プログラム(D) 次の履修方法により8単位以上を修得すること。 (1) スポーツウエルネス学関連科目の基礎科目 2単位 (2) スポーツウエルネス学関連科目の専門科目 6単位														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
■コーチング学学位プログラム(D)														
次の履修方法により4単位以上を修得すること。														
<ul style="list-style-type: none"> ・コーチング学関連科目の専門科目 4単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から2単位を履修することを推奨する。 なお、体育系以外の博士前期課程を修了した者は研究の基礎となる専門知識に関する科目を1年次に博士前期課程体育学学位プログラムが開設している科目から10単位程度履修すること。														
■芸術学学位プログラム(D)														
次の履修方法により8単位以上を修得すること。														
<ul style="list-style-type: none"> ・芸術学関連科目の専門科目 8単位 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。														
■デザイン学学位プログラム(D)														
次の履修方法により6単位以上を修得すること。														
<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン学関連科目の専門科目 デザイン学特別研究B及びDを含む6単位以上 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を奨励する。														
■世界遺産学学位プログラム(D)														
次の履修方法により3単位以上を修得すること。														
<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産学関連科目の専門科目 3単位 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。														
■医学学位プログラム(医学を履修する博士課程)														
次の科目を含めて30単位以上を修得すること。														
(1) 医学関連科目の基礎科目 次の科目により11単位 医学研究概論、医学セミナー、医学特殊研究、医学特別演習 (2) 医学関連科目の専門科目 統合医学研究特論 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から2単位の履修を推奨する。														
■情報学学位プログラム(D)														
次の履修方法により10単位以上を修得すること。														
(1) 情報学関連科目の研究指導科目 6単位(情報学セミナー、情報学総合演習I,II) (2) 情報学関連科目の実践指導科目 4単位(研究指導実践、PBL、研究インターンシップ) なお、実践指導科目のうち2単位までは、大学院共通科目および他学位プログラム科目を修了の要件となる単位として認める。														
■ヒューマンバイオロジー学位プログラム(5D)														
次の履修方法により72単位以上を修得すること。														
(1) ヒューマンバイオロジー関連科目の1,2年次の配当科目のうち、次の科目を含めて合計60単位以上 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎科目 イニシエーションセミナー、世界のリーダーズサイエンスセミナー、ビジネスリーダーズセミナー、科学倫理により4単位、及び選択必修5単位以上 ・専門基礎科目 人体解剖学・発生学、人体病理学・腫瘍学、ヒトの感染・免疫学、ヒトの内分泌・代謝学、基礎計算生物学 ・専門科目の1,2年時配当科目 26単位 (2) ヒューマンバイオロジー関連科目の専門科目の3年次の配当科目 10単位														
■ライフイノベーション(病態機構)学位プログラム(D)														
次の履修方法により24単位以上を修得すること。														
(1) ライフイノベーション関連科目の基礎科目 次の科目を含む3単位 人を対象とした研究:基盤編、博士後期ライフイノベーションセミナー (2) ライフイノベーション関連科目の専門科目 18単位 (3) 大学院共通科目 1~3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
■ライフィノベーション(創薬開発)学位プログラム(D) 次の履修方法により24単位以上を修得すること。														
(1) ライフィノベーション関連科目の基礎科目 次の科目を含む3単位 人を対象とした研究:基盤編、博士後期ライフィノベーションセミナー (2) ライフィノベーション関連科目の専門科目 18単位 (3) 大学院共通科目 1~3単位 (4) ライフィノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大 学院共通科目														

※教育上有益と認められる場合には、学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。

※ライフィノベーション学位プログラムについて

「ライフィノベーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。
 本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医科学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。
 本改組後は、引き続きライフィノベーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフィノベーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。
 また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会(筑波研究学園都市の企業・研究機関)の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。
 なお、教育課程については、ライフィノベーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目(2単位以上)を履修した上で、各専門領域の研究指導科目を履修する。
 *本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。
 ○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジーズ(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医科学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター
 ○海外の大学・研究機関……University of Oxford, University of Iceland, Universidad Rey Juan Carlos, Molecular Biology Institute of Barcelona, Institut Curie, University of Montpellier, Wageningen University, University of Bordeaux, Center of Biotechnology of Borj Cedria, Tunisia, University of California, San Diego

教育課程等の概要 (共同学科等)

(人間総合科学学術院 スポーツ国際開発学共同専攻 修士課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2			1		オムニバス, ｽﾀｲﾌﾞ
	Olympic Movement Studies (オリンピックムーブメント論)	1・2前	鹿屋体育大学	1			○				2					ｽﾀｲﾌﾞ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○									兼2 ｽﾀｲﾌﾞ
	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1・2後	筑波大学		1		○				1					兼1 ｽﾀｲﾌﾞ
	Sport Promotion (スポーツプロモーション論)	1・2後	鹿屋体育大学		1		○				1					集中, ｽﾀｲﾌﾞ
	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1・2前	筑波大学		1		○				1					集中, ｽﾀｲﾌﾞ
	Sport Management (スポーツマネジメント論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○				1					兼1 ｽﾀｲﾌﾞ
	Sport and Person with Disabilities (PWDs) (スポーツと障がい者)	1・2後	筑波大学		1		○									兼1 ｽﾀｲﾌﾞ
	Health Promotion (ヘルスプロモーション論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○				1					集中, ｽﾀｲﾌﾞ
	Advanced Coach Education (上級コーチ教育論)	1・2前	筑波大学		1		○				1					ｽﾀｲﾌﾞ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2	1		1		兼1 オムニバス, ｽﾀｲﾌﾞ
Cross cultural studies in physical sport education (比較体育科教育論)	1・2後	筑波大学	1			○				1					ｽﾀｲﾌﾞ	
小計 (12科目)		—		5	7	0				4	4	0	1	0	兼0	—
講義・応用	International Development and Peace through Sport II (スポーツ国際開発論II)	1・2後	筑波大学	1			○				1	1		1		兼1 オムニバス, ｽﾀｲﾌﾞ
	Management and Organization (経営マネジメント論)	1・2前	筑波大学		1		○							1		集中, ｽﾀｲﾌﾞ
	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1・2後	筑波大学		1		○							1		兼1 集中, ｽﾀｲﾌﾞ
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1・2後	筑波大学		1		○									兼1 ｽﾀｲﾌﾞ
	Research Project Management 【Practical】 (研究プロジェクトマネジメント(実践))	1・2後	筑波大学		1		○									兼1 ｽﾀｲﾌﾞ
小計 (5科目)		—		1	4	0				1	1	0	1	0	兼0	—
講義・関連	Principles of Development (開発学原論)	1後	筑波大学		2		○									兼1 ｽﾀｲﾌﾞ
	Public Policy for Social Development IA (社会開発のための公共政策IA)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ
	Public Policy for Social Development IB (社会開発のための公共政策IB)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ
	Public Policy for Social Development IIA (社会開発のための公共政策IIA)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ
	Public Policy for Social Development IIB (社会開発のための公共政策IIB)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	Multicultural Coexistence (多文化共生論)	1・2後	筑波大学		1		○						1		集中, ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IA (国際政治学IA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IB (国際政治学IB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IIA (国際政治学IIA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾟ
	International Politics IIB (国際政治学IIB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾟ
	Economics of Development in Asia I (アジアにおける開発経済学I)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾟ
	Economics of Development in Asia II (アジアにおける開発経済学II)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾟ
	小計 (12科目)	—		0	13	0	—			0	0	0	1	0	兼2
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際開発学課題演習)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	4				○		4	4		1		兼1 ｽﾀｲﾌﾟ
	Research Project (課題研究)	2後	鹿屋体育大学・筑波大学	4				○		4	4		1		兼1 ｽﾀｲﾌﾟ
演習・学外	JSC Seminar (JSCセミナー)	1・2通	筑波大学		1			○		1			1		兼3 集中
	JSC Project (JSCプロジェクト)	1・2通	筑波大学		1			○		1			1		兼3 集中
	Seminar in Universities Abroad (国外大学セミナー)	1・2通	筑波大学		1			○		1					集中
	International Conference and Seminar (国際カンファレンス・セミナー)	1・2通	筑波大学		1			○		1			1		兼1 集中
	NGO Activities (NGO等プロジェクト)	1・2通	筑波大学		1			○					1		集中
実践・母国	On the Job Practice (Domestic)	1・2通	筑波大学		2				○	1			1		兼3 集中
実践・海外	On the Job Practice (International)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	6					○	1	2		1		兼2 集中
	小計 (9科目)	—		14	7	0	—			4	4	0	1	0	兼5
合計 (38科目)		—		20	31	0	—			4	4	0	1	0	兼12
学位又は称号		修士 (スポーツ国際開発学)		学位又は学科の分野			体育関係								
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数 (必修)			授業期間等							
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。				筑波大学	47 (19)			1学年の学期区分		2期					
								1学期の授業期間		15週					
(履修方法) 必修科目を含めて30単位以上 (筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目からそれぞれ10単位以上を含む) を修得すること。				鹿屋体育大学	21 (18)			1時限の授業時間		筑波大学 : 75分 鹿屋体育大学 : 90分					

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 スポーツ国際開発学共同専攻 修士課程）（筑波大学）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	講義・基礎 International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	1			○						1			オムニバス, ｽﾃｲｱ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1.2前	1			○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1・2後		1		○			1						兼1 ｽﾃｲｱ
	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1・2前		1		○			1						集中, ｽﾃｲｱ
	Sport and Person with Disabilities (PWDs) (スポーツと障がい者)	1・2後		1		○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Advanced Coach Education (上級コーチ教育論)	1・2前		1		○				1					ｽﾃｲｱ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	1			○			1				1		兼1 オムニバス, ｽﾃｲｱ
	Cross cultural studies in physical sport education (比較体育科教育論)	1・2後	1			○			1						ｽﾃｲｱ
小計(8科目)	—	—	4	4	0	—	—	—	2	1	0	1	0	兼4	—
講義・応用	International Development and Peace through Sport II (スポーツ国際開発論II)	1・2後	1			○			1	1					兼1 オムニバス, ｽﾃｲｱ
	Management and Organization (経営マネジメント論)	1・2前		1		○						1			集中, ｽﾃｲｱ
	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1・2後		1		○						1			兼1 集中, ｽﾃｲｱ
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1・2後		1		○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Research Project Management【Practical】(研究プロジェクトマネジメント(実践))	1・2後		1		○									兼1 ｽﾃｲｱ
小計(5科目)	—	—	1	4	0	—	—	—	1	1	0	1	0	兼3	—
講義・関連	Principles of Development (開発学原論)	1後		2		○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IA (社会開発のための公共政策IA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IB (社会開発のための公共政策IB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IIA (社会開発のための公共政策IIA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IIB (社会開発のための公共政策IIB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Multicultural Coexistence (多文化共生論)	1・2後		1		○						1			集中, ｽﾃｲｱ
	International Politics IA (国際政治学IA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	International Politics IB (国際政治学IB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	International Politics IIA (国際政治学IIA)	1・2前		1		○									兼1	隔年, ステイア
	International Politics IIB (国際政治学IIB)	1・2前		1		○									兼1	隔年, ステイア
	Economics of Development in Asia I (アジアにおける開発経 済学I)	1・2前		1		○									兼1	隔年, ステイア
	Economics of Development in Asia II (アジアにおける開発 経済学II)	1・2前		1		○									兼1	隔年, ステイア
	小計 (12科目)	—	0	13	0	—			0	0	0	1	0	兼2		
演習・ 学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際 開発学課題演習)	1・2通	4				○		2	1		1		兼1	ステイア	
	Research Project (課題研究)	2後	4				○		2	1		1		兼1	ステイア	
演習・ 学外	JSC Seminar (JSCセミナー)	1・2通		1			○		1			1		兼3	集中	
	JSC Project (JSCプロジェク ト)	1・2通		1			○		1			1		兼3	集中	
	Seminar in Universities Abroad (国外大学セミナー)	1・2通		1			○		1						集中	
	International Conference and Seminar (国際カンファレン ス・セミナー)	1・2通		1			○		1			1		兼1	集中	
	NGO Activities (NGO等プロ ジェクト)	1・2通		1			○					1			集中	
実践・ 母国	On the Job Practice (Domestic)	1・2通		2				○	1			1		兼3	集中	
実践・ 海外	On the Job Practice (International)	1・2通	6					○	1	1		1			集中	
	小計 (9科目)	—	14	7	0	—			2	1	0	1	0	兼3	—	
合計 (34科目)		—	19	28	0	—			2	1	0	1	0	兼10	—	
学位又は称号		修士 (スポーツ国際開発学)			学位又は学科の分野			体育関係								
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必 要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成 果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) 必修科目を含めて30単位以上 (筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目か らそれぞれ10単位以上を含む) を修得すること。								1 学年の学期区分		2期						
								1 学期の授業期間		15週						
								1 時限の授業時間		75分						

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 大学体育スポーツ高度化共同専攻 3年制博士課程）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	実践的教育能力育成科目																	
	大学体育論	1前	筑波大学	1			○			1							兼1 ※演習 メ ^o イ	
	大学体育授業演習Ⅰ	1後	筑波大学		2			○		5	1						兼1 メ ^o イ	
	大学体育授業演習Ⅱ	2・3後	筑波大学		2			○		5	1						兼1 メ ^o イ	
	大学体育授業演習Ⅲ	2・3通	筑波大学		2			○		5	1						兼1 集中,メ ^o イ	
	体育スポーツ実践的指導演習	1前	鹿屋体育大学		2			○		3							兼1 共同(一部), ホ ^o バ ^o ス,メ ^o イ	
	小計(5科目)	—			1	8	0	—	—	8	1	0	0	0			兼3	
	実践的研究能力育成科目																	
	大学体育研究演習	1通	筑波大学		2			○		1							メ ^o イ	
	体育スポーツ実践的研究方法論	1前	鹿屋体育大学	1				○		3							兼1 ホ ^o バ ^o ス,集中, メ ^o イ	
	体育スポーツ実践的研究演習Ⅰ	1後	鹿屋体育大学		2			○		3							兼1 共同,メ ^o イ	
	体育スポーツ実践的研究演習Ⅱ	2前	鹿屋体育大学		2			○		3							兼1 共同,メ ^o イ	
	体育スポーツ実践的研究演習Ⅲ	2・3通	鹿屋体育大学		2			○		3							兼1 共同,集中, メ ^o イ	
	小計(5科目)	—			1	8	0	—	—	4	0	0	0	0			兼1	
	博士論文研究基礎科目																	
博士論文課題演習Ⅰ	1通	筑波大学・鹿屋体育大学		2			○		8	1						兼1 メ ^o イ		
博士論文課題演習Ⅱ	2通	筑波大学・鹿屋体育大学		2			○		8	1						兼1 メ ^o イ		
小計(2科目)	—			4	0	0	—	—	8	1	0	0	0			兼1		
専門基礎科目	高度指導者教養育成科目																	
	つくばサマーインスティテュート	1・2前	筑波大学		2		○			1							集中,演習	
	国際インターンシップ*	1・2・3通	筑波大学		1			○									兼1 集中	
	コーチングの哲学と倫理	1前	筑波大学		1		○			1							兼8 ホ ^o バ ^o ス,メ ^o イ	
	最先端スポーツ科学理論	1通	鹿屋体育大学		1		○			3							兼1 共同(一部), ホ ^o バ ^o ス,メ ^o イ	
小計(4科目)	—			0	5	0	—	—	4	1	0	0	0			兼10		
合計(16科目)				—						8	1	0	0	0			兼12	
学位又は称号		博士(体育スポーツ学)		学位又は学科の分野			体育関係											
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数(必修)			授業期間等										
(修了要件) 3年以上在学し、所定の履修方法により14単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) 次の科目を含めて14単位以上を修得すること。 ・実践的教育能力育成科目：3単位(必修) ・実践的研究能力育成科目：3単位(必修) ・高度指導者教養育成科目：1単位(必修) ・博士論文研究基礎力育成科目：4単位(必修)				筑波大学	17(5)			1学年の学期区分			2期							
				鹿屋体育大学				14(5)			1学期の授業期間			15週				
					1時限の授業時間						筑波大学：75分 鹿屋体育大学：90分							
*大学院共通科目として開設している科目。																		

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 大学体育スポーツ高度化共同専攻）（筑波大学）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	実践的教育能力育成	大学体育論	1前	1			○			1					兼1	※演習 メ ^テ イ
		大学体育授業演習Ⅰ	1後		2			○		5	1				兼1	メ ^テ イ
		大学体育授業演習Ⅱ	2・3後		2			○		5	1				兼1	メ ^テ イ
		大学体育授業演習Ⅲ	2・3通		2			○		5	1				兼1	集中,メ ^テ イ
		小計（4科目）	—	1	6	0		—		5	1	0	0	0	兼2	
育成科目	実践的研究能力	大学体育研究演習	1通		2			○		1						メ ^テ イ
		小計（1科目）	—	0	2	0		—		1	0	0	0	0	0	
基礎力育成科目	博士論文研究基	博士論文課題演習Ⅰ	1通	2				○		5	1				兼1	メ ^テ イ
		博士論文課題演習Ⅱ	2通	2				○		5	1				兼1	メ ^テ イ
		小計（2科目）	—	4	0	0		—		5	1	0	0	0	兼1	
専門基礎科目	高度指導者教養	つくばサマーインスティトゥート	1・2前		2		○				1					集中,演習
		国際インターンシップ*	1・2・3通		1			○							兼1	集中
		コーチングの哲学と倫理	1前		1		○			1					兼8	オムニバス,メ ^テ イ
		小計（3科目）	—	0	4	0		—		1	1	0	0	0	兼9	
合計（10科目）		—	5	12	0		—		5	1	0	0	0	兼11		
学位又は称号		博士（体育スポーツ学）		学位又は学科の分野			体育関係									
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
（修了要件） 3年以上在学し、所定の履修方法により14単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 （履修方法） 次の科目を含めて14単位以上を修得すること。 ・実践的教育能力育成科目：3単位（必修） ・実践的研究能力育成科目：3単位（必修） ・高度指導者教養育成科目：1単位（必修） ・博士論文研究基礎力育成科目：4単位（必修）								1学年の学期区分		2期						
								1学期の授業期間		15週						
								1時限の授業時間		75分						
								*大学院共通科目として開設している科目。								

教育課程等の概要（国際連携学科等）

（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考					
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学										
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員		助手に相当する教員	小計	合計		
基礎科目	食料健康科学概論		1前	筑波大学	1			○			3	1		2		6							0	6	兼19	オムニバス・共同(一部)
	環境医学概論		1前	筑波大学	2			○			1			2		3							0	3	兼1	オムニバス
	アントレプレナーシップトレーニングI		1前	筑波大学	2			○			1					1							0	1	兼1	集中
	アントレプレナーシップトレーニングII		1前	筑波大学		2			○		1					1							0	1	兼1	集中
	バイオアントレプレナーシップトレーニング		1後	国立台湾大学		2			○							0	1						1	1		
	キャリアパス・セミナー		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	1					3	3		共同 ※講義
	医学英語		1前	筑波大学		1			○			1		1		2							0	2		オムニバス
	生物資源科学のための英語論文の書き方		1前	筑波大学		1			○							0							0	0	兼1	
小計(8科目)		—	—	—	6.5	6	0	—	—	4	2	0	5	0	11	3	1	0	0	0	0	4	15	兼21		
専門科目 I	食料健康科学演習I		1前	筑波大学	1				○		4	1		2		7							0	7	兼5	
	食料健康科学演習II		1後	国立台湾大学		1			○							0	5	1					6	6		
	国際科学セミナー		2前	ボルドー大学	1.5				○							0	3						3	3		
	食料健康科学研究I		1前	筑波大学	3					○	4	1		3		8							0	8	兼5	
	食料健康科学研究II		1後	国立台湾大学		2				○						0	5	1					6	6		
	生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ		1後	国立台湾大学		2				○						0	6	1					7	7		
	オミクスとバイオインフォマティクスの食料健康科学への応用		2前	ボルドー大学	3					○						0	5	5					10	10		オムニバス
	フィールドと実験室の融合(台湾)		1後	国立台湾大学		3				○						0	5	1					6	6		
	フィールドと実験室の融合(フランス)		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	2					4	4		
	日本企業インターンシップ		2後	筑波大学		3				○	1	1				2							0	2	兼1	
	台湾企業インターンシップI		1後	国立台湾大学		3				○						0	1						1	1		
	台湾企業インターンシップII		2後	国立台湾大学		15				○						0	1						1	1		
	フランス企業インターンシップ		2後	ボルドー大学		15				○						0	2	2					4	4		
小計(13科目)		—	—	—	10	44	0	—	—	4	1	0	3	0	8	11	8	0	0	0	0	19	27	兼5		
専門科目 II	健康と食資源科目群 I		1前	筑波大学	1			○			1			2		3							0	3		オムニバス
	基礎毒性学		1前	筑波大学		2		○			2	2				4							0	4		オムニバス
	橋渡し研究概論		1前	筑波大学	2				○		3	4		3		10							0	10		オムニバス・共同(一部)
	ガンの生物学		1前	筑波大学	2				○		3	2	1	2		8							0	8		
	人体病理学・腫瘍学		1前	筑波大学	2				○		3	2	1	2		8							0	8		
	地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1前	筑波大学	1				○		1					1							0	1		
	保健医療政策学		1前	筑波大学	1				○		1					1							0	1		
	グローバルフードセキュリティ特論		1前	筑波大学	2				○							0							0	0	兼1	
食料システム学特論		1前	筑波大学	2				○							0							0	0	兼1	集中	
小計(8科目)		—	—	—	1	12	0	—	—	9	7	1	7	0	24	0	0	0	0	0	0	0	24	兼2		

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考							
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学						小計	合計					
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員				助手に相当する教員				
健康と食資源科目群II	グローバルヘルス諸課題		1後	国立台湾大学	3			○							0	1						1	1					
	生体分子の細胞ネットワーク		1後	国立台湾大学	2			○							0	3						5	5	オムニバス				
	健康研究メソッドの原理と応用		1後	国立台湾大学		3		○							0	3	2					5	5	オムニバス				
	環境と産業衛生		1後	国立台湾大学		3		○							0	2	2					5	5	オムニバス				
	疾病負荷の測定：方法と応用		1後	国立台湾大学		2		○							0	1	1					2	2	オムニバス				
	分子栄養学		1後	国立台湾大学		2		○							0	1	1					2	2					
	食品安全と健康		1後	国立台湾大学		2		○							0	1	1					1	1					
	台湾農業		1後	国立台湾大学	2			○							0	8	9		1			18	18	オムニバス・共同(一部)				
	乳製品のバイオテクノロジー		1後	国立台湾大学		2		○							0	1						1	1					
	創薬、疾患、健康におけるDNAプロセッシング		1後	国立台湾大学		1		○							0	1						1	1					
	応用微生物学		1後	国立台湾大学		3		○							0	1						1	1	※実験・実習				
小計(11科目)		—	—		7	18	0		—					0	0	0	0	0	0	0	19	14	0	5	0	38	38	
健康と食資源科目群III	水性及び食源性微生物病と食習慣		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	3	5					8	8	オムニバス ※演習				
	栄養、マイクロバイオーム、免疫		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1						1	1					
	栄養・生体制御と主要疾患		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	2	1					3	3					
	欧州における食品安全・保健政策		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1	2					3	3					
	農業生産への環境ストレスの影響		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1	2					3	3	※演習				
	植物育種学の最先端とその利用		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1	2					3	3	※演習				
	グリーンバイオテクノロジー		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	2	1					3	3	※演習				
	動物性食材の品質管理		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	2	3					5	5					
小計(8科目)		—	—		0	12	0		—					0	0	0	0	0	0	0	12	15	0	0	0	27	27	
(研究指導)		1~2通	筑波大学 国立台湾大学 ボルドー大学		—	—	—	—	—					5	1	0	0	0	0	6	37	30	0	1	0	68	74	
合計(48科目)		—	—		24.5	92	0		—					12	8	1	10	0	31	48	44	0	5	0	97	128		
学位又は称号	修士(食料健康科学)			学位又は学科の分野			医学関係、保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)																					
卒業要件及び履修方法	開設大学等			開設単位数(必修)			授業期間等																					
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。	筑波大学			29(10)			1学年の学期区分										2期											
(履修方法) ・基礎科目から7.5単位以上(うち必修6.5単位)、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上(うち必修18単位)、合計45単位以上(うち必修24.5単位)を修得すること。(筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得)	国立台湾大学			53(7)			1学期の授業期間										15週											
	ボルドー大学			34.5(7.5)			1時限の授業時間										筑波大学：75分 国立台湾大学：50分 ボルドー大学：120分											
	共同開設科目																											

教育課程等の概要（国際連携学科等）

（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）（筑波大学）

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考						
					必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	申請大学					連携外国大学											
											教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	小 計	教 授に 相当 員	准 教 授に 相当 員	講 師に 相当 員	助 教に 相当 員		助 手に 相当 員	小 計	合 計			
基礎科目	食料健康科学概論		1前	筑波大学	1			○			3	1		2		6									兼19	オムニバス・共同(一部)	
	環境医学概論		1前	筑波大学	2			○			1			2		3									兼1	オムニバス	
	アントレプレナーシップトレーニングI		1前	筑波大学	2			○			1					1									兼1	集中	
	アントレプレナーシップトレーニングII		1前	筑波大学		2			○		1					1									兼1	集中	
	医学英語		1前	筑波大学		1			○			1		1		2										兼1	オムニバス
	生物資源科学のための英語論文の書き方		1前	筑波大学		1			○							0										兼1	
	小計（6科目）		—		5	4	0		—		4	2	0	5	0	11	0	0	0	0	0	0	0	11	兼21		
専門科目Ⅰ	食料健康科学演習I		1前	筑波大学	1				○		4	1		2		7										兼5	
	食料健康科学研究I		1前	筑波大学	3					○	4	1		3		8										兼5	
	日本企業インターンシップ		2後	筑波大学		3				○	1	1				2										兼1	
		小計（3科目）		—		4	3	0		—		4	1	0	3	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	兼5	
専門科目Ⅱ	健康と食資源科目群Ⅰ		1前	筑波大学	1			○			1			2		3										兼1	オムニバス
	基礎毒性学		1前	筑波大学		2			○		2	2				4										兼1	オムニバス
	橋渡し研究概論		1前	筑波大学		2				○	3	4		3		10										兼1	オムニバス・共同(一部)
	ガンの生物学		1前	筑波大学		2				○	3	2	1	2		8										兼1	オムニバス・共同(一部)
	人体病理学・腫瘍学		1前	筑波大学		2			○		3	2				8										兼1	オムニバス・共同(一部)
	地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1前	筑波大学		1			○		1					1										兼1	オムニバス・共同(一部)
	保健医療政策学		1前	筑波大学		1			○		1					1										兼1	オムニバス・共同(一部)
	グローバルフードセキュリティ特論		1前	筑波大学		2			○							0										兼1	オムニバス・共同(一部)
	食料システム学特論		1前	筑波大学		2			○						0											兼1	オムニバス・共同(一部)
	小計（8科目）		—		1	12	0		—		9	7	1	7	0	24	0	0	0	0	0	0	0	24	兼2		
	（研究指導）		1～2通	筑波大学		—	—	—	—		5	1	0	0	0	6											
	合計（17科目）		—		10	19	0		—		12	8	1	10	0	31	0	0	0	0	0	0	0	31			

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数		授業形態		教員等の配置											備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学						
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員		助教に相当する教員	助手に相当する教員
学位又は称号	修士（食料健康科学）			学位又は学科の分野	医学関係、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）																	
卒業要件及び履修方法					開設大学等	開設単位数（必修）	授業期間等															
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) ・基礎科目から7.5単位以上（うち必修6.5単位）、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上（うち必修18単位）、合計45単位以上（うち必修24.5単位）を修得すること。（筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得）					筑波大学	29 (10)	1 学年の学期区分	2 期														
							1 学期の授業期間	1 5 週														
							1 時限の授業時間	7 5 分														
					共同開設科目																	

教育課程等の概要（国際連携学科等）																								
（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）（国立台湾大学）																								
科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考			
					必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	申請大学					連携外国大学								
											教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	小 計	教 授 に 相 当 員 す	准 教 授 に 相 当 員 す	講 師 に 相 当 員 す	助 教 に 相 当 員 す		助 手 に 相 当 員 す	小 計	合 計
基礎 科目	バイオアントレプレナーシップトレーニング		1後	国立台湾大学		2		○								0	1					1	1	
	小計（1科目）		—		0	2	0	—			0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	
専門 科目 I	食料健康科学演習II		1後	国立台湾大学		1			○							0	5	1				6	6	
	食料健康科学研究II		1後	国立台湾大学		2				○						0	5	1				6	6	
	生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ		1後	国立台湾大学		2					○					0	6	1				7	7	
	フィールドと実験室の融合（台湾）		1後	国立台湾大学		3						○				0	5	1				6	6	
	台湾企業インターンシップI		1後	国立台湾大学		3										0	1					1	1	
	台湾企業インターンシップII		2後	国立台湾大学		15										0	1					1	1	
	小計（6科目）		—		0	26	0	—			0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	7	7	
専門 科目 II 健康と食 資源科目 群II	グローバルヘルス諸課題		1後	国立台湾大学	3			○								0	1					1	1	
	生体分子の細胞ネットワーク		1後	国立台湾大学	2			○								0	3			2		5	5	オムニバス
	健康研究メソッドの原理と応用		1後	国立台湾大学		3		○								0	3	2				5	5	オムニバス
	環境と産業衛生		1後	国立台湾大学		3		○								0	2	2		1		5	5	オムニバス
	疾病負荷の測定：方法と応用		1後	国立台湾大学		2		○								0		1		1		2	2	オムニバス
	分子栄養学		1後	国立台湾大学		2		○								0	1	1				2	2	
	食品安全と健康		1後	国立台湾大学		2		○								0		1				1	1	
	台湾農業		1後	国立台湾大学	2			○								0	8	9		1		18	18	オムニバス・共同（一部）
	乳製品のバイオテクノロジー		1後	国立台湾大学		2		○								0	1					1	1	
	創薬、疾患、健康におけるDNAプロセッシング		1後	国立台湾大学		1		○								0	1					1	1	
	応用微生物学		1後	国立台湾大学		3		○								0	1					1	1	※実験・実習
小計（11科目）		—		7	18	0	—			0	0	0	0	0	0	19	14	0	5	0	38	38		
(研究指導)			1～2通	国立台湾大学	—	—	—	—	—	—					0	22	9	0	0	0	31	31		
合計（18科目）			—		7	46	0	—		0	0	0	0	0	0	33	22	0	5	0	60	60		

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数		授業形態		教員等の配置											備考		
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学						
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員		助教に相当する教員	助手に相当する教員
学位又は称号	修士（食料健康科学）		学位又は学科の分野	医学関係、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）																		
卒業要件及び履修方法					開設大学等		開設単位数（必修）		授業期間等													
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) ・基礎科目から7.5単位以上（うち必修6.5単位）、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上（うち必修18単位）、合計45単位以上（うち必修24.5単位）を修得すること。（筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得）					国立台湾大学		53 (7)		1 学年の学期区分					2 期								
									1 学期の授業期間					1 5 週								
									1 時限の授業時間					5 0 分								
					共同開設科目																	

教育課程等の概要（国際連携学科等）																								
（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）（ボルドー大学）																								
科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考			
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学								
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員		助手に相当する教員	小計	合計
基礎科目	キャリアパス・セミナー		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	1			3	3	共同 ※講義	
	小計（1科目）		—		1.5	0	0			—		0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3		3
専門科目Ⅰ	国際科学セミナー		2前	ボルドー大学	1.5				○	○						0	3				3	3	オムニバス	
	オミクスとバイオインフォマティクスの食料健康科学への応用		2前	ボルドー大学	3					○						0	5	5				10		10
	フィールドと実験室の融合（フランス）		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	2				4		4
	フランス企業インターンシップ		2後	ボルドー大学						○						0	2	2				4		4
	小計（4科目）		—		6	15	0			—		0	0	0	0	0	5	7	0	0	0	12	12	
専門科目Ⅱ 健康と食資源科目群Ⅲ	水性及び食源性微生物病と食習慣		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	3	5				8	8	オムニバス ※演習
	栄養、マイクロバイオーム、免疫		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1					1	1	
	栄養・生体制御と主要疾患		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	2	1				3	3	
	欧州における食品安全・保健政策		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1	2				3	3	
	農業生産への環境ストレスの影響		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1	2				3	3	
	植物育種学の最先端とその利用		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1	2				3	3	
	グリーンバイオテクノロジー		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	2	1				3	3	
	動物性食材の品質管理		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	2	3				5	5	
	小計（8科目）		—		0	12	0			—		0	0	0	0	0	12	15	0	0	0	27	27	
	（研究指導）		1～2通	ボルドー大学	—	—	—	—	—	—						0	15	21	0	0	0	36	36	
	合計（13科目）		—		7.5	27	0			—		0	0	0	0	0	15	22	0	0	0	37	37	
学位又は称号	修士（食料健康科学）			学位又は学科の分野			医学関係、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）																	
卒業要件及び履修方法	開設大学等			開設単位数（必修）			授業期間等																	
（修了要件） 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 （履修方法） ・基礎科目から7.5単位以上（うち必修6.5単位）、専門科目Ⅰ及び専門科目Ⅱから37.5単位以上（うち必修18単位）、合計45単位以上（うち必修24.5単位）を修得すること。（筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得）	ボルドー大学			34.5（7.5）			1学年の学期区分					2期												
							1学期の授業期間					15週												
							1時限の授業時間					120分												
			共同開設科目																					

教育課程等の概要															
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程/修士課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	研究倫理・環境科目群	応用倫理	1・2後		1		○								兼2 集中, オムニバス
		環境倫理学概論	1・2後		1		○								兼2 集中, オムニバス
		研究倫理	1・2前		1		○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
		生命倫理学	1・2前		1		○			3	3	1	1		兼2 オムニバス
		企業と技術者の倫理	1・2前		1		○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
	情報伝達力養成・コミュニケーション科目群	テクニカルコミュニケーション	1・2前		1		○								兼1 ※演習, 集中
		英語発表	1・2前		1		○								兼1 ※演習, 集中
		異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル	1・2通		2			○		1		1			集中
		Global Communication Skills Training	1・2前		1			○							兼1 ※講義, 集中
		サイエンスコミュニケーション概論	1・2前		1		○								兼1 集中
		サイエンスコミュニケーション特論	1・2後		1		○								兼1
		サイエンスコミュニケーション養成実践講座	1・2休		2				○						兼1 集中
	人文知コミュニケーション: 人文社会科学と自然科学の壁を超える	1・2後		1		○								兼3 集中, オムニバス	
	国際性養成科目群	21世紀的中国 ー現代中国の多相ー	1・2後		1		○								兼1
		国際研究プロジェクト	1・2通		1										兼1
国際インターンシップ		1・2通		1										兼1	
地球規模課題と国際社会: 食料問題		1・2後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会: 海洋環境変動と生命		1・2後		1		○								兼2 集中, オムニバス	
地球規模課題と国際社会: 社会脳		1・2休		1		○			1					集中	
地球規模課題と国際社会: 感染症・保健医療問題		1・2後		1		○			2		1			集中, オムニバス	
地球規模課題と国際社会: 社会問題		1・2後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会: 環境汚染と健康影響		1・2後		1		○			1					集中	
地球規模課題と国際社会: 環境・エネルギー	1・2休		1		○								兼1 集中		
キャリアマネジメント科目群	JAPICアドバンスディスカッションコースI-流動化する世界とこれからの日本	1・2後		1				○						兼1 集中	
	JAPICアドバンスディスカッションコースIII-テクノロジーとグローバルで拓く未来	1・2前		1				○						兼1 集中	
	ダイバーシティとSOGI/LGBT+	1・2休		1				○			1			※講義, 集中	
	ワークライフミックス - モーハウスに学ぶパラダイムシフト	1・2前		1				○						兼1 集中	
	魅力ある理科教員になるための生物・地学実験	1・2休		1										兼9 集中, オムニバス 共同(一部)	
知的基盤形成科目群	アクセシビリティリーダー特論	1・2前		1		○			3	2	1			兼2 オムニバス, 共同(一部)	
	脳の多様性とセルフマネジメント	1・2休		1		○			1					※演習, 集中	
	生物多様性と地球環境	1・2前		1		○								兼4 ※実習, 集中, オムニバス	
身心基盤形成科目群	内部共生と生物進化	1・2前		1										兼1 集中	
	海洋生物の世界と海洋環境講座	1・2休		1				○						兼2 ※講義, 集中	
	科学的発見と創造性	1・2前		1		○								兼1 集中	
	自然災害にどう向き合うか	1・2前		1		○								兼1	
	「考える」動物としての人間-東西哲学からの考察	1・2休		1		○								兼5 集中, オムニバス	
	21世紀と宗教	1・2前		1		○								兼2 集中, オムニバス	
	塑造実習	1・2後		1					1			1		隔年	
	コミュニケーションアート&デザインA	1・2前		1		○			2	3		3		隔年, オムニバス	
	コミュニケーションアート&デザインB	1・2後		1		○			2	2		3		隔年, オムニバス	
	日本画実習	1・2前		1					2	2				隔年	
ヨーガコース	1・2前		1					1					※講義, 集中		
絵画実習A	1・2前		1					1		1			隔年		
現代アート入門	1・2前		1		○			1					隔年		
大学院体育Ia	1・2通		1					3	1						
大学院体育Ib	1・2前		1					2					兼1		
大学院体育Ic	1・2後		1					1	2						
大学院体育IIa	1・2通		1					3	1						
大学院体育IIb	1・2前		1					2					兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	大学院体育IIc	1・2後		1				○	1	2						
	大学院体育IIIa	1・2通		1				○	3	1						
	大学院体育IIIb	1・2前		1				○	2						兼1	
	大学院体育IIIc	1・2後		1				○	1	2						
	大学院体育IVa	1・2通		1				○	3	1						
	大学院体育IVb	1・2前		1				○	2						兼1	
	大学院体育IVc	1・2後		1				○	1	2						
	大学院体育Va	1・2通		1				○	3	1						
	大学院体育Vb	1・2前		1				○	2						兼1	
	大学院体育Vc	1・2後		1				○	1	2						
	小計 (59科目)	—	0	61	0			—	20	16	3	10	0	兼46	—	
学術院 共通 専門 基盤 科目	研究のビジュアルデザイン	1・2前		1				○	1		2					オムニバス
	スポーツ芸術表現学への招待	1・2後		1			○		3	2					兼2	オムニバス
	世界遺産を科学する	1・2後		1			○		5	2		2			兼1	オムニバス
	研究者のための学術情報流通論	1前		1			○		1						兼1	オムニバス
	音響メディア情報	1後		1			○		1	1		1			兼1	オムニバス
	こころの神経科学	1・2通		1			○		4	3		2			兼1	オムニバス
	人間総合科学基礎論	1・2前		1				○	2							
	武道学	1・2前		1				○			1					
	健康増進学特講	1・2前		1				○			1					
	トレーニング学	1通		2				○			2					共同
	Olympic and Paralympic History (オリンピック・パラリンピック史)	1後		1				○			1					
	心理統計学特講	1・2前		2				○					1			
	社会医学概論	1前		2				○		8	3		7			オムニバス
	医科学セミナーI(ブレインサイエンス)	1・2通		1				○		1						
	医科学セミナーII(生化学、分子生物学)	1・2通		1				○		1						
	医科学セミナーIII(免疫学)	1・2通		1				○			1					
	医科学セミナーIV(プライマリケア)	1・2通		1				○		1	1					
	医科学セミナーVII (臨床研究セミナー)	1・2通		1				○		1						
	医科学セミナー基礎	1・2通		1				○		1		1				
	神経科学先端セミナー	1・2通		1				○			1		1			
	教育学理論研究	1・2前		1				○		2	3					
	次世代教育開発研究	1・2前		1				○		10	4					兼1
	Theory of International Education Research Foundation	1・2後		1				○			1		2			
情報アクセス	1後		2					○	1	3		1			オムニバス	
大学を開くデザインプロデュース A	1・2後		2					○	2	1					オムニバス	
大学を開くデザインプロデュース B	1・2前		1					○		4					共同	
大学を開くデザインプロデュース C	1・2前		1					○		4					共同	
1・2後	1		1					○		4					共同	
小計 (28科目)	—	0	33	0			—	43	33	2	16	7	兼7	—		
教育学 関連 科目	専門 基礎 科目	日本教育史特講	1・2通	2				○		1						
		日本教育史演習	1・2通	2				○			1					
		教育哲学特講	1・2通	2				○				1				
		教育哲学演習	1・2通	2				○					1			
		生涯学習・社会教育学特講	1・2通	2				○			1					
		生涯学習・社会教育学演習	1・2通	2				○			1					
		教育制度学特講	1・2通	2				○		1						
		教育制度学演習	1・2通	2				○		1						
		学校経営学特講	1・2通	2				○		1						
		学校経営学演習	1・2通	2				○			1					
		比較・国際教育学特講	1・2通	2				○				1				
		比較・国際教育学演習	1・2通	2				○					1			
		道德教育学特講	1・2通	2				○			1					
		道德教育学演習	1・2通	2				○			1					
		カリキュラム論特講	1・2通	2				○		1						
		カリキュラム論演習	1・2通	2				○		1						
		教育方法学特講	1・2通	2				○		1						
		教育方法学演習	1・2通	2				○		1						
		キャリア教育学特講	1・2通	2				○		1						
		キャリア教育学演習	1・2通	2				○		1						
		教育社会学特講	1・2通	2				○					1			
		教育社会学演習	1・2通	2				○						1		
		高等教育論特講	1・2通	2				○			1					
高等教育論演習	1・2通	2				○			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	特別活動学特講	1・2通		2		○							1		
	特別活動学演習	1・2通		2			○						1		
	学校教育論	1・2後		2		○			1						
	学校心理学	1・2前		2		○				1					
	スクールリーダーシップ論	1・2前		2		○			1						
	青年の発達	1・2前		2		○			1						
	国際・多文化教育論	1・2後		2		○							1		
	生涯学習論	1・2前		2		○				1					
	道徳と人権	1・2後		2		○				1					
	心理教育的アセスメント	1・2前		2				○							兼1
	スクールカウンセリング実習I	1・2通		2				○	1						
	スクールカウンセリング実習II	1・2前		2				○	1						
	学校の社会学	1・2前		2		○						1			
	学校安全と危機管理	1・2前		2			○								兼1
	学校経営事例研究	1・2前		2		○				1					
	学習指導と授業	1・2後		2		○			1						
	学習と学級の心理	1・2後		2		○									兼1
	学校臨床心理	1・2後		2		○			1						
	教育臨床学特講	1・2通		2		○			1						
	教育臨床学演習	1・2通		2			○		1						
	国語科教育学a	1・2前		1		○			1						
	国語科教育学b	1・2後		1		○			1						
	国語科教育史研究 a	1・2前		1		○			1						
	国語科教育史研究 b	1・2後		1		○			1						
	国語科教育実践論研究 a	1・2前		2			○				1				
	国語科教育実践論研究 b	1・2後		1			○				1				
	表現教育論a	1・2前		1		○					1				
	表現教育論b	1・2後		1		○					1				
	文学教育論a	1・2前		1		○									兼1
	文学教育論b	1・2後		1		○									兼1
	古典教育論 a	1・2前		1		○									兼1
	古典教育論 b	1・2後		1		○									兼1
	国語科リテラシー教育論 a	1・2前		1		○									兼1
	国語科リテラシー教育論 b	1・2後		1		○									兼1
	国語教育特講	1・2後		1		○				1					
	国語科研究法	1・2通		3		○			1						兼1
	国語科研究法演習	1・2通		3			○				1				兼1
	社会日本語論 I a	1・2前		1		○									兼1
	社会日本語論 I b	1・2後		1		○									兼1
	社会日本語論 II a	1・2前		1		○									兼1
	社会日本語論 II b	1・2後		1		○									兼1
	古典日本語論 I a	1・2前		1		○									兼1
	古典日本語論 I b	1・2後		1		○									兼1
	古典日本語論 II a	1・2前		1		○									兼1
	古典日本語論 II b	1・2後		1			○								兼1
	現代日本語論 I a	1・2前		1		○									兼1
	現代日本語論 I b	1・2後		1		○									兼1
	現代日本語論 II a	1・2前		1		○									兼1
	現代日本語論 II b	1・2後		1		○									兼1
	日本文学研究 I a	1・2前		1		○									兼1
	日本文学研究 I b	1・2後		1			○								兼1
	日本文学研究 II a	1・2前		1		○									兼1
	日本文学研究 II b	1・2後		1			○								兼1
	日本文学演習 I a	1・2前		1			○	○							兼1
	日本文学演習 I b	1・2後		1			○	○							兼1
	日本文学演習 II a	1・2前		1			○	○							兼1
	日本文学演習 II b	1・2後		1			○	○							兼1
	日本文学表現論a	1・2前		1		○									兼1
	日本文学表現論b	1・2後		1			○								兼1
	中国学研究a	1・2前		1			○	○							兼1
	中国学研究b	1・2後		1			○	○							兼1
	中国文学演習 a	1・2前		1			○	○							兼1
	中国文学演習 b	1・2後		1			○	○							兼1
	社会科教育学特講	1・2通		2		○			1						
	社会科教育学内容論 (地理歴史)	1・2前		3		○			2	1					※演習

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	社会科教育学内容論 (公民)	1・2前		3		○			2	1					
	社会科教育学実践論 (地理歴史)	1・2後		3			○		2	1					
	社会科教育学実践論 (公民)	1・2後		3			○		2	1					
	地理教育特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						隔年
	地理教育特講Ⅱ	1・2後		1		○			1						隔年
	地理教育特講Ⅲ	1・2通		1		○			1						
	地理教育演習Ⅰ	1・2前		1			○		1						隔年
	地理教育演習Ⅱ	1・2後		1			○		1						隔年
	地理教育演習Ⅲ	1・2通		1			○		1						
	歴史教育特講Ⅰ	1・2前		1		○				1					隔年
	歴史教育特講Ⅱ	1・2後		1		○				1					隔年
	歴史教育特講Ⅲ	1・2通		1		○				1					
	歴史教育演習Ⅰ	1・2前		1			○			1					隔年
	歴史教育演習Ⅱ	1・2後		1			○			1				兼2	隔年
	歴史教育演習Ⅲ	1・2通		1			○			1				兼2	
	歴史教育学特講	1・2後		2				○		1					
	公民教育特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						隔年
	公民教育特講Ⅱ	1・2後		1		○			1						隔年
	公民教育特講Ⅲ	1・2通		1		○			1						
	公民教育演習Ⅰ	1・2前		1			○		1						隔年
	公民教育演習Ⅱ	1・2後		1			○		1						隔年
	公民教育演習Ⅲ	1・2通		1			○		1						
	人文地理学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	人文地理学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	人文地理学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	人文地理学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	自然地理学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	自然地理学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	自然地理学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	自然地理学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	地理学野外実験	1・2後		3				○	1						兼2
	日本史特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	日本史特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	日本史演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	日本史演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	民俗学実習	1・2後		3				○						兼1	
	考古学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	考古学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	考古学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	考古学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	考古学実習	1・2前		3				○						兼1	
	社会学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	社会学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	社会学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	社会学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	政治学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	政治学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	政治学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	政治学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	経済学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	経済学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	経済学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	経済学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	法律学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼2	隔年
	法律学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼2	隔年
	法律学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼2	隔年
	法律学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼2	隔年
	哲学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	哲学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	哲学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	哲学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年
	倫理学特講Ⅰ	1・2前		1		○								兼1	隔年
	倫理学特講Ⅱ	1・2後		1		○								兼1	隔年
	倫理学演習Ⅰ	1・2前		1			○							兼1	隔年
	倫理学演習Ⅱ	1・2後		1			○							兼1	隔年

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	基礎数理学A	1・2前		1		○									兼5
	基礎数理学B	1・2後		1		○									兼5
	基礎数理学C	1・2後		1		○									兼5
	総合数理学A	1・2前		1			○								兼5
	総合数理学B	1・2後		1			○	○							兼5
	総合数理学C	1・2後		1				○							兼5
	現代数学基礎A	1・2前		1		○									兼4
	現代数学基礎B	1・2後		1		○									兼4
	現代数学基礎C	1・2後		1		○									兼4
	現代数学特別研究A	1・2前		1				○							兼4
	現代数学特別研究B	1・2後		1				○	○						兼4
	現代数学特別研究C	1・2後		1				○	○						兼4
	現代数学特別研究D	1・2前		1				○	○						兼4
	現代数学特別研究E	1・2後		1				○	○						兼4
	現代数学特別研究F	1・2後		1					○						兼4
	数学教育研究方法論	1・2前		2		○				1					
	数学教育学習論	1・2後		2		○				1					
	数学教育カリキュラム論	1・2後		2		○					1				
	数学教育内容論	1・2前		2		○				1					
	数学教育実践論演習(代数・幾何)	1・2前		2				○			1				
	数学教育実践論演習(解析・確率統計・ICT利用)	1・2後		2					○		1				
	理科教育基礎論	1前		2		○						1			
	理科教育学習演習	1後		2				○					1		
	理科教育学習論	1・2前		1		○									兼1
	理科教育研究方法論	1通		1		○									兼1
	理科教育実践演習	1・2後		1				○				1			
	基礎物理学1	1・2前		1		○									兼1
	基礎化学1	1・2前		1		○									兼4
	基礎生物学1	1・2前		1		○									兼3
	基礎地学1	1・2前		1		○									兼2
	基礎物理学2	1・2後		1		○									兼1
	基礎化学2	1・2後		1		○									兼4
	基礎生物学2	1・2後		1		○									兼3
	基礎地学2	1・2前		1		○									兼2
	理科教育実験1	1・2前		2					○						兼4
	理科教育実験2	1・2後		2					○	○					兼4
	物理学教育実験	1・2後		1					○	○					兼1
	化学教育実験	1・2後		1					○	○					兼2
	生物学教育実験	1・2前		1					○	○					兼6
	地学教育実験	1・2前		1					○	○					兼2
	地学教育野外実験1	1・2前		1					○	○					兼1
	地学教育野外実験2	1・2前		1					○	○					兼1
	理科野外実習インターンシップ	1・2前		2					○	○					兼1
	物理学特講	1・2通		1		○									兼1
	化学特講	1・2前		1		○									兼4
	生物学特講	1・2通		1		○									兼2
	地学特講	1・2後		1		○									兼1
	理科教育学特講	1・2後		1		○									兼1
	英語教育研究方法論	1・2前		2		○						1			隔年
	英語教育学習論	1・2後		2		○						1			隔年
	英語教育内容論	1・2前		2		○						1			隔年
	英語教育実践論	1・2後		2		○						1			隔年
	芸術科教育特講A	1・2前		1		○				1					隔年
	芸術科教育特講B	1・2後		1		○				1					隔年
	芸術科教育実践論演習A	1・2前		1				○		1					隔年
	芸術科教育実践論演習B	1・2後		1				○		1					隔年
	芸術鑑賞論A-1	1・2前		1		○				1					隔年
	芸術鑑賞論A-2	1・2後		1		○				1					隔年
	芸術鑑賞論B-1	1・2前		1		○				1					隔年
	芸術鑑賞論B-2	1・2後		1		○				1					隔年
	保健体育教育内容論	1・2通		3		○					1				
	保健体育教育実践論演習Ⅰ	1後		1				○			1				
	保健体育教育実践論演習Ⅱ	2前		1				○			1				
	保健体育教育実践論演習Ⅲ	2前		1				○			1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	保健体育カリキュラム論	1・2前		1		○				1					
	保健体育授業づくり論	1・2後		1		○				1					
	Education and an Interconnected World	1・2前		2		○						1			
	Research Methodology	1・2前		1		○						1			
	Research Design and Methods	1・2前		2		○						1			
	Pedagogy for a Changing World I	1・2前		2		○						2			
	Pedagogy for a Changing World II	1・2後		2		○						2			
	Assessment for Learning I	1・2前		2		○				1		1			
	Assessment for Learning II	1・2後		2		○				1		1			
	Curriculum as Process I	1・2前		2		○				1		1			
	Curriculum as Process II	1・2後		2		○				1		1			
	The IB Primary Years Programme	1・2後		2		○				1		1			
	The IB Middle Years Programme	1・2後		2		○				1		1			
	The IB Diploma Programme	1・2後		2		○				1		1			
	Professional Learning and Reflective Practice	1・2前		1		○				1		1			
	Field Research	1・2前		1			○			1		2			
	国際理解教育論	1・2後		2		○						1			
	グローバル化と教育	1・2後		2		○						1			
	国際教育開発論	1・2前		2		○						1			
	国際教育協力論	1・2前		2		○						1			
	教員養成の国際比較	1・2前		2		○						1			
	Education in Japan: Principles Policies and Practice I	1・2前		1		○						2			
	Education in Japan: Principles Policies and Practice II	1・2前		2		○			1	1		1			
	初等国語特講A	1・2前		1		○									兼2
	初等国語特講B	1・2後		1		○				1					兼1
	初等社会特講	1・2前		1		○			2	1					
	初等数学特講	1・2後		1		○				1					
	初等理科特講	1・2後		1		○									兼1
	初等英語特講	1・2後		1		○						1			
	初等図画工作特講	1・2後		1		○			1						
	初等体育特講	1・2後		1		○				1					
	小計 (249科目)		0	348	0				14	11	0	9	0		兼50
専門科目	教育学研究Ⅰ	1通		3			○		6	4		4			
	教育学研究Ⅱ	2通		3			○		6	4		4			
	教育学研究Ⅲ	2通		3			○		6	4		4			
	次世代教育研究Ⅰ	1通		3			○		7	3		2			
	次世代教育研究Ⅱ	2通		3			○		7	3		2			
	次世代教育研究Ⅲ	2通		3			○		7	3		2			
	国語教育学研究Ⅰ	1通		3			○		1	1					兼1
	国語教育学研究Ⅱ	2通		3			○		1	1					兼1
	国語教育学研究Ⅲ	2通		3			○		1	1					兼1
	地理教育学研究Ⅰ	1通		3			○		1						兼2
	地理教育学研究Ⅱ	2通		3			○		1						兼2
	地理教育学研究Ⅲ	2通		3			○		1						兼2
	歴史教育学研究Ⅰ	1通		3			○			1					兼2
	歴史教育学研究Ⅱ	2通		3			○			1					兼2
	歴史教育学研究Ⅲ	2通		3			○			1					兼2
	公民教育学研究Ⅰ	1通		3			○		1						兼3
	公民教育学研究Ⅱ	2通		3			○		1						兼3
	公民教育学研究Ⅲ	2通		3			○		1						兼3
	数学教育学研究Ⅰ	1通		3			○		2	1					兼9
	数学教育学研究Ⅱ	2通		3			○		2	1					兼9
	数学教育学研究Ⅲ	2通		3			○		2	1					兼9
	理科教育学研究Ⅰ	1通		3				○				2			兼17
	理科教育学研究Ⅱ	2通		3				○				2			兼17
	理科教育学研究Ⅲ	2通		3				○				2			兼17
	英語教育学研究Ⅰ	1通		3				○				1			
	英語教育学研究Ⅱ	2通		3				○				1			
	英語教育学研究Ⅲ	2通		3				○				1			
	芸術科教育学研究Ⅰ	1通		3				○		1					
	芸術科教育学研究Ⅱ	2通		3				○		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
	芸術科教育学研究Ⅲ	2通		3				○		1							
	保健体育教育学研究Ⅰ	1通		3				○			1						
	保健体育教育学研究Ⅱ	2通		3				○			1						
	保健体育教育学研究Ⅲ	2通		3				○			1						
	国際教育学研究Ⅰ	1通		3				○		1	2		3				
	国際教育学研究Ⅱ	2通		3				○		1	2		3				
	国際教育学研究Ⅲ	2通		3				○		1	2		3				
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar I	1通		3				○		1	2		3				
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar II	2通		3				○		1	2		3				
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar III	2通		3				○		1	2		3				
	小計 (39科目)	—	0	117	0			—		14	9	0	9	0	兼44	—	
心理学関連科目	基礎科目	心理学方法論Ⅰ	1前		2			○		3	4		1		兼2	オムニバス	
		心理学方法論Ⅱ	1後		2			○		4	4		2		兼2	オムニバス	
		心理学特別研究A	2前		2				○		5	3		2	兼1		
		心理学特別研究B	2後		2				○		5	3		2	兼1		
		心理学特別研究S	2通		2				○		5	3		2	兼1	集中	
		心理学先端研究1	1・2通		1				○						兼1	集中	
		心理学先端研究2	1・2通		1				○						兼1	集中	
		心理学キャリア形成	1・2通		1				○						兼1	集中	
		心理学インターンシップ	1・2通		1					○	5	2		2		兼1	
		小計 (9科目)	—	0	14	0			—		8	6	0	2	0	兼5	—
専門科目	心理基礎科学共通科目	心理基礎科学演習Ⅰ	1前		2			○		2	2		2		兼1		
		心理基礎科学演習Ⅱ	1後		2			○		2	2		2		兼1		
		心理基礎科学演習Ⅲ	2前		2				○		2	2		2		兼1	
		心理基礎科学演習Ⅳ	2後		2				○		2	2		2		兼1	
		心理統計学基礎	1・2前		2				○			1					
		心理基礎科学英語1	1・2前		1					○	2	2		2		兼1	
		心理基礎科学英語2	1・2後		1					○	2	2		2		兼1	
心理基礎科学領域専門科目	感覚知覚心理学特講	1・2後		2				○		1							
	心理学と認知支援工学特論	1・2後		2				○							兼1		
	認知心理学特講	1・2後		2				○		1							
	学習心理学特講	1・2後		2				○							兼1		
	教育心理学特講	1・2前		2				○			1						
	行動デザイン特講	1・2後		2				○					1				
	青年心理学特講	1・2後		2				○		1							
	社会心理学特講	1・2前		2				○							兼1		
	臨床社会心理学特講 (心の健康教育に関する理論と実践)	1・2後		2					○		1						
小計 (16科目)	—	0	30	0			—		3	3	0	2	0	兼3	—		
心理臨床学共通科目	臨床心理学特講Ⅰ	1前		2				○		1							
	臨床心理学特講Ⅱ	1後		2				○		1							
	臨床心理面接特講Ⅰ (心理支援に関する理論と実践)	1前		2					○		1						
	臨床心理面接特講Ⅱ	1前		2					○		1						
	臨床心理基礎実習	1通		2					○	3	1		4		兼1	共同	
	臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習ⅡC)	2前		2					○	2	1		4		兼1	共同	
	臨床心理実習Ⅱ	2後		2					○	1	1		4		兼1	共同	
	発達臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習ⅡD)	2前		2					○	2						共同	
	発達臨床心理実習Ⅱ	2後		2					○	2						共同	
	臨床心理査定演習Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践)	1通		2					○	1							
臨床心理査定演習Ⅱ	2前		2					○		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
心理臨床学領域専門科目	児童臨床心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		2		○			1						隔年
	発達臨床心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開Y）	1・2後		2		○			1						隔年
	アセスメント心理学特講I	1・2前		2		○			1						隔年
	アセスメント心理学特講II	1・2後		2		○			1						隔年
	精神医学（保健医療分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		1		○			1		1				
	神経心理学特講（保健医療分野に関する理論と支援の展開Y）	1・2後		1		○				1					隔年
	産業臨床心理学特講（産業・労働分野に関する理論と支援の展開Y）	1・2前		2		○				1					
	学校心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開Z）	1・2前		2		○				1					
	老年心理学特講	1・2前		2		○				1					
	キャリアカウンセリング特講（産業・労働分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		2		○				1					
	非行・犯罪心理学（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	1・2前		2		○				1		1	2		
	臨床心理家族・地域援助特講（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	1・2後		2		○				1			1		隔年
	心理実践実習 I A	1前		2				○		3	1			3	
	心理実践実習 I B	1後		2				○		3	1			3	
	心理実践実習 II A	2前		2				○		3	1			3	
	心理実践実習 II B	2後		2				○		3	1			3	
心理臨床 I	1・2前		1		○									兼1	
心理臨床 II	1・2後		1		○									兼1	
小計（29科目）		—	0	54	0			—	8	4	1	4	0	兼2	—
障害科学関連科目	基礎科目														
	障害科学調査・実験実習 I	1前		1				○							共同
	障害科学調査・実験実習 II	1後		1				○		8		1	1		共同
	障害科学研究法 I	2通		1				○		8					
	障害科学研究法 II	2通		1				○		8					
	障害科学研究法 III	2通		1				○		8					
	海外特別研修セミナー	1・2通		2				○		2					共同
障害科学講究	1通		1			○				2				共同	
小計（7科目）		—	0	8	0			—	8	3	1	1	0	0	—
専門科目（共通）	特別支援教育総論	1・2前		2		○			1	1					オムニバス
	視覚障害教育学	1・2後		2		○				1					
	視覚障害指導法	1・2後		2		○				1		1			オムニバス
	視覚障害心理学	1・2前		2		○				1					
	視覚障害病態生理学	1・2前		2		○				1					
	肢体不自由教育学	1・2後		1		○				1					
	肢体不自由指導法	1・2後		1		○				1					
	肢体不自由心理学	1・2後		1		○				1					
	肢体不自由病態生理学	1・2後		1		○				1					
	障害児教育課程論	1・2後		1		○					1				
	知的障害教育学	1・2前		1		○					1				
	知的障害指導法	1・2後		1		○					1				
	知的障害心理学	1・2前		1		○					1				
	知的障害病態生理学	1・2前		1		○					1				兼1
	聴覚障害指導法	1・2通		2		○				1	1				オムニバス
	重複障害指導法	1・2後		1		○				1	1				オムニバス
	特別支援学校教育実習	1・2通		3				○			4				
	発達・行動・言語障害指導法	1・2前		1		○				2	1				オムニバス
	発達・行動障害生理・心理学	1・2前		1		○				1	1				オムニバス
	言語障害生理・心理学	1・2前		1		○					1				
	病弱教育学	1・2前		1		○					1				兼1
	病弱指導法	1・2前		1		○					1				隔年, オムニバス
	病弱心理学	1・2前		1		○					1				兼1
	病弱病態生理学	1・2前		1		○					1				隔年, オムニバス
	聴覚障害教育学	1・2後		2		○				1	1				オムニバス
	聴覚障害心理学	1・2前		2		○				1	1				オムニバス
聴覚障害病態生理学	1・2前		2		○				1						
知的・発達障害心理学特講	1・2後		2		○					1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	知的・発達障害指導法特講	1・2前		2		○			1	1				兼1 オムニバス ※講義 隔年,オムニバス オムニバス 隔年 オムニバス 共同 オムニバス	
	行動障害指導法特講	1・2後		2			○		1						
	臨床発達心理学	1・2前		2		○									
	教育臨床発達援助論	1・2前		2		○			2						
	行動問題面接指導法特講	1・2前		2		○			1						
	臨床発達心理査定法特講	1・2前		2		○			2	1					
	行動臨床心理学	1・2前		2		○			1						
	障害学生支援学特講	1・2前		1		○			1	2	1				
	障害学生支援学演習	1・2後		1			○		1	1	1				
	特別支援教育学	1・2前		1		○				1					
	Special Lecture on Disability Sciences	1・2前		1		○			1			1			
専門科目	視覚障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			1	2		1		オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同(一部) オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同	
	視覚障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			1	2		1			
	視覚障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	3		1			
	視覚障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	3		1			
	視覚障害学演習Ⅲ	2通		3			○		1	3		1			
	聴覚障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			2	1					
	聴覚障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			2	1					
	聴覚障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		2	1					
	聴覚障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		2	1					
	聴覚障害学演習Ⅲ	2通		3			○		2	1					
	運動障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						
	運動障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			1						
	運動障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1						
	運動障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1						
	運動障害学演習Ⅲ	2通		3			○		1						
	病弱特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						
	病弱特講Ⅱ	1・2後		1		○			1						
	病弱演習Ⅰ	1・2通		1			○		1						
	病弱演習Ⅱ	1・2通		1			○		1						
	病弱演習Ⅲ	2通		3			○		1						
	知的・発達・行動障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			3	3					
	知的・発達・行動障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			3	3					
	知的・発達・行動障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		3	3					
	知的・発達・行動障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		3	3					
	知的・発達・行動障害学演習Ⅲ	2通		3			○		3	3					
	言語障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○				1					
	言語障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○				1					
	言語障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○			1					
	言語障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○			1					
	言語障害学演習Ⅲ	2通		3			○			1					
	障害福祉学特講Ⅰ	1・2前		1		○					1	2			
	障害福祉学特講Ⅱ	1・2後		1		○					1	2			
	障害福祉学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	1	1	2			
	障害福祉学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	1	1	2			
	障害福祉学演習Ⅲ	2通		3			○		1	1	1	2			
	障害原理論特講Ⅰ	1・2前		1		○			1						
障害原理論特講Ⅱ	1・2後		1		○			1							
障害原理論演習Ⅰ	1・2通		1			○		1							
障害原理論演習Ⅱ	1・2通		1			○		1							
障害原理論演習Ⅲ	2通		3			○		1							
理療科教育特講Ⅰ	1・2前		1		○			1	1						
理療科教育特講Ⅱ	1・2後		1		○			1	1						
理療科教育演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	1						
理療科教育演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	1						
理療科教育演習Ⅲ	2通		3			○		1	1						
小計(84科目)		—	0	121	0	—	—	—	11	10	1	3	0	兼3	—

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
フロンティア医学関連科目	基礎科目	人体構造学概論	1前	2		○			1		1	1			○ムニハス
		人体構造学実習	1・2前	1				○	1	1					○ムニハス
		臨床医学概論	1後	2		○			8	1	2				○ムニハス
		医科学特講	1・2前	1		○			1						
		医情報処理学特論	1前	1		○			1						
		医学英語I	1前	1		○				1					
		医学英語II	1後	1		○				1					
		研究マネジメント基礎	1前	1			○		1						※講義
		医科学特別演習	2通	8			○	○	59	9	1	2			兼2
		インターンシップI	1・2通	1			○	○	60	55	37	34			兼3
		インターンシップII	1・2通	1			○	○	60	55	37	34			兼3
		基礎医科学演習	1通	3			○	○	83	59	35	27			兼5
		留学生セミナー	1・2通	1			○		1						
		医科学セミナーV(キャリアパス)	1・2通	1			○		1	1	3	2			
		医科学セミナーVI(疫学・生物統計学)	1・2通	2			○		2			1			
		人体生理学特論	1前	1			○		2			3			○ムニハス
		生化学特論	1前	1			○		2	2	2	1			○ムニハス
	国際実践医科学研究特論I	1・2通	1			○		1	1		1				
	国際実践医科学研究特論II	1・2通	2			○		1	1		1				
	国際実践医科学研究特論III	1・2通	3			○		1	1		1				
	小計(20科目)	—	0	35	0	—	—	86	63	37	34	0	兼5	—	
専門基礎科目	人体病理学概論	1前	2			○			2	2	1				○ムニハス
	実験動物科学特論・同実習	1前	2			○			1						
	内科学概論	1前	2			○			9	5	2				○ムニハス
	外科学概論	1前	1			○			5	4					○ムニハス
	ライフサイエンスにおける病態生化学	1後	2			○			4	3					兼1
	臨床検査総論	1・2後	1			○			2	1	3				○ムニハス
	English Discussion & Presentation I	1・2前	2				○		1						
	English Discussion & Presentation II	1・2後	2				○		1						
	神経科学特論	1・2前	1			○			2	3		1			○ムニハス
	神経科学英語	1後	2			○						1			
	神経回路	1後	3			○						1			
	認知神経科学	1後	3			○						1			
	分子細胞神経生物学	1後	3			○						1			
	Scientific Ethics	1・2前	1			○						1			
Scientific Critical Reading & Analysis	1・2前	1			○						1				
	小計(15科目)	—	0	28	0	—	—	23	17	6	3	0	兼1	—	
専門科目	機能形態学特論・同実習	1前	2			○			1		1	2			○ムニハス
	腫瘍学	1後	2			○			9	3	1				○ムニハス
	薬理学	1前	1			○			2	1	3	2			○ムニハス
	ゲノム医学概論	1・2後	2			○			7	1	2	1			○ムニハス
	工学概論	1前	1			○					2				兼1
	放射線医科学特論	1後	2			○			3	1		2			○ムニハス
	精神医学概論	1後	1			○			2	3	1				○ムニハス
	臨床老年病学	1後	1			○				1	2				○ムニハス
	臨床薬理学特論	1後	1			○			1	1	1				○ムニハス
	橋渡し研究概論	1前	2			○			2	2					○ムニハス
	創薬フロンティア科学	1・2後	1			○			1						
	ヒトの感染と免疫	1前	2			○			1	4	2	1			○ムニハス
	Stem cell therapy	1前	1			○			1						
	医薬品・医療機器レギュラトリーサイエンス	1後	1			○			1						
	適正技術教育	1・2通	3			○			1						
	医学物理学詳論IA	1前	2			○			2	1		1			○ムニハス
	医学物理学詳論IB	1後	2			○			2			2			○ムニハス
	医学物理学詳論II	1後	2			○			2	1		1			○ムニハス
	医学物理学詳論III	1後	2			○			2	1					○ムニハス
	医学物理学詳論IV	1後	2			○			2	1		1			○ムニハス
	医学物理学詳論V	1後	2			○			4	1					○ムニハス
	医学物理問題解決型演習	1前	1				○		2	1					○ムニハス
	医学物理問題解決型実習	1後	1					○	2	1					○ムニハス
	環境医学概論	1・2後	2			○			1						
	小計(24科目)	—	0	39	0	—	—	27	18	14	8	0	兼1	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
公衆衛生学関連科目	基礎科目	疫学概論	1前	1		○			1			1			○ハバ ^ス	
		疫学統計学概論	1前	1		○			1	1					共同	
		疫学統計学実習	1前	1				○	1	1					共同	
		公衆衛生学特別演習	2通	8				○	11	4						
		疫学・生物統計学セミナー	1通	2				○	2			1			共同	
		量的研究の批判的評価法	1前	1			○						1			
		システムティックレビュー・メタアナリシス入門	1後	2			○						1			
	小計(7科目)	—	0	16	0				11	5	0	2	0	0	—	
	専門科目	健康行動科学論	1・2後	1			○			2	2		3			○ハバ ^ス
		疫学特論	1・2後	2			○			1			1			○ハバ ^ス
		臨床試験論	1・2後	1			○			2			1			○ハバ ^ス
		ヘルスプロモーション	1・2後	1			○			1						
		環境保健学	1・2前	1			○								兼1	
		疫学統計学特論	1・2後	2			○			1	1					共同
保健医療政策学		1・2後	1			○			1							
医療管理学		1・2後	1			○			1							
医療経済学		1・2後	1			○			1							
ヘルスサービスリサーチ概論		1・2前	1			○			1			1			○ハバ ^ス	
精神保健学		1・2前	1			○			1	1		1			○ハバ ^ス	
高齢者ケアリング学特論		1・2前	1			○				1		1			○ハバ ^ス	
小計(12科目)	—	0	14	0				7	4	0	6	0	兼1	—		
ニューロサイエンス関連科目	基礎科目	Seminar for Career Development/ キャリアプランセミナー	1前	1				○	7	12	2	7			兼7 共同	
		小計(1科目)	—	0	1	0				7	12	2	7	0	兼7	—
	専門基礎科目	Introduction to Neuroscience A/神経科学基礎論A	1前	2			○			3	2	1	1		兼3	○ハバ ^ス 共同(一部)
		Introduction to Neuroscience B/神経科学基礎論B	1前	2			○			2	2		5			○ハバ ^ス 共同(一部)
		Introduction to Neuroscience C/神経科学基礎論C	1前	2			○			1	4		1		兼2	○ハバ ^ス
		Introduction to Neuroscience D/神経科学基礎論D	1前	2			○			2	4	1			兼2	○ハバ ^ス 共同(一部)
		Research Proposal Writing in English 1/基礎科学英語1	1・2通	2					○	1	2					共同
		Research Proposal Writing in English 2/基礎科学英語2	2通	2					○	1	2					共同
	小計(6科目)	—	0	12	0				7	12	2	7	0	兼7	—	
	専門科目	Neuroscience Laboratories A/神経科学実験・実習A	1前	1					○	2	3	1	3		兼3	共同
Neuroscience Laboratories B/神経科学実験・実習B		1前	1					○	2	1		4			共同	
Neuroscience Laboratories C/神経科学実験・実習C		1前	1					○	2	4				兼1	共同	
Neuroscience Laboratories D/神経科学実験・実習D		1前	1					○	2	4	1			兼2	共同	
English journal Club 1/英語ジャーナルクラブ1		1・2通	2					○				2			共同	
English journal Club 2/英語ジャーナルクラブ2		2通	2					○				2			共同	
Neuroscience Research seminar 1/神経科学先端セミナー1		1・2通	1			○				1		1			共同	
Neuroscience Research seminar 2/神経科学先端セミナー2		2通	1			○				1		1			共同	
Translational Neuroscience Internship/実践的神経科学インターンシップ		1・2通	3					○		2					兼1 共同, 集中	
Neuroscience Thesis Research 1/修士論文研究指導1		1前	2					○	7	10		2			兼5	
Neuroscience Thesis Research 2/修士論文研究指導2		1後	2					○	7	10		2			兼5	
Neuroscience Thesis Research 3/修士論文研究指導3		2前	2					○	7	10		2			兼5	
Neuroscience Thesis Research 4/修士論文研究指導4	2後	2					○	7	10		2			兼5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計 (13科目)	—	0	21	0	—	—	—	7	12	2	7	0	兼7	—
看護科学関連科目	看護科学論	1前		2		○			3	2		3			オムニバス
	看護コミュニケーション論	1前		2		○			2	2		1			オムニバス
	看護コンサルテーション論	1前		2		○			2						オムニバス
	看護学研究法	1前		3		○			2			3			オムニバス
	保健統計学	1前		2		○			1	1		1			オムニバス
	国際看護学	1後		2		○			1						
	看護倫理学	1前		2		○			3	2		2			オムニバス
	看護教育論	1前		2		○			2			1			オムニバス
	フィジカルアセスメント	1前		2			○		2			4			オムニバス
	病態生理学	1前		2		○			1			2			オムニバス
	臨床薬理学	1前		2		○			2	1		2			オムニバス
	看護教育学	1前		2		○			2	1					オムニバス
	地域母子保健論	1前		1		○			1	1		2			オムニバス
	女性と健康	1前		2		○			2	1					オムニバス
	女性の精神保健学	1前		1		○			2			2			オムニバス
	生殖生命倫理学	1前		2		○			4	1		1			オムニバス
	周産期のフィジカルアセスメント	1前		1			○		1	2		1			オムニバス
小計 (17科目)	—	0	32	0	—	—	—	11	7	0	11	0	0	—	
専門科目	国際保健・公衆衛生看護学特論	1・2前		2		○			4	1		4			オムニバス
	国際保健・公衆衛生看護学演習	1後		2			○		3	1		4			オムニバス
	ウイメンズヘルス看護学特論	1前		2		○			1	1		1			共同
	ウイメンズヘルス看護学演習I	1前		2			○		1	1		1			オムニバス
	ウイメンズヘルス看護学演習II	1後		2			○		1	1		1			オムニバス
	ウイメンズヘルス看護学演習III	1後		3			○		1	1		1			オムニバス
	ウイメンズヘルス看護学演習IV	2前		3			○		1	1		1			オムニバス
	助産学特論I	1前		2		○			1	1					
	助産学演習I	1前		2			○			1		1			オムニバス
	助産学特論II	1前		2		○			1	1		1			オムニバス
	助産学演習II	1前		2			○			1		1			オムニバス
	助産学特論III	2前		1		○			1						
	助産学演習III	2前		1			○		1	1		1			共同
	助産学実習I	1後		8					1	1		1			共同
	助産学実習II	1・2通		3				○	1	1		1			共同
	発達支援看護学特論	1前		2		○				1		1			共同
	家族看護学特論	1前		2		○				1		1			共同
	家族看護学演習	1後		2			○			1		1			共同
	家族看護トランスレーショナル・リサーチ演習	1後		2			○		2	2		3			オムニバス
	家族生活アセスメント学	1前		2		○			2	2		3			オムニバス
	家族アセスメント/インターベンション学	1前		2		○				3		5			オムニバス
	家族看護実践学	1後		2		○				1		1			オムニバス
	家族看護学基盤実習	1後		2						1		1			共同
	家族看護学展開実習	1後		4						1		1			共同
	家族看護学統合実習	2通		2						1		1			共同
	がん看護学特論I	1前		2		○			1			2			オムニバス
	がん看護学演習I	1後		2			○		1			2			オムニバス
	がん看護学特論II	1後		2		○			1			2			オムニバス
	がん看護学演習II	1後		2			○		1			2			共同
	がん看護学特論III	1後		2		○			1			3			オムニバス
	基礎腫瘍学特論	1前		1		○			1			2			オムニバス
	臨床腫瘍学特論	1前		1		○			1			2			オムニバス
	緩和ケア特論	1後		2		○			1			2			オムニバス
	がん看護学実習I	1後		2					1			2			共同
	がん看護学実習II	2前		4					1			2			共同
	がん看護学実習III	2前		2					1			2			共同
精神保健看護学特論	1・2前		2		○			1			1			共同	
精神保健看護学演習	1後		2			○		1			1			オムニバス	
精神看護学特論I	1前		2		○			1			1			共同	
精神看護学特論II	1後		2		○			1			1			オムニバス	
精神看護学特論III	1後		2		○			1			1			共同	
精神看護学演習I	1後		2			○		1			1			共同	
精神看護学演習II	1後		2			○		1			1			共同	
精神看護学実習I	1後		4					1			1			共同	
精神看護学実習II	2前		4					1			1			共同	
慢性看護学特論I	1前		2		○			1	2		2			オムニバス, 共同(一部)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	慢性看護学演習I	1前		2			○		1	1		1		共同	
	慢性看護学特論II	1後		2		○		1	1				共同		
	慢性看護学演習II	1後		2			○		1	1		1	共同		
	慢性看護学特論III	1前		2		○		2	1				オムニバス		
	慢性看護学特論IV	1後		2		○		2	2		2		オムニバス		
	慢性看護学演習IV	2前		2			○		1	1		1	共同		
	慢性看護学実習I	2通		4				○	1	1		1	共同		
	慢性看護学実習II	2通		4				○	1	1		1	共同		
	小計(54科目)	—	0	125	0			—	9	5	0	12	0	0	—
	(共通) 専門科目	インターンシップ	1・2通		2				○	7	5		11		
看護科学特別実習		1・2通		2				○	7	5		11			
看護科学特別研究		2通		4			○		7	5		11			
小計(3科目)		—	0	8	0			—	7	5	0	11	0	0	—
体育学 関連科目	専門基礎科目 研究基礎科目	体育・スポーツ学分野研究方法論	1・2後		1		○		2	3		2		兼1 オムニバス	
		健康体力学分野研究方法論	1・2前		1		○		8	2				オムニバス	
		コーチング学分野研究方法論	1・2前		1		○			1					
		研究ワークショップ	1後		1			○	1	1		1		オムニバス	
		研究基礎共通実習(PBL)	1・2前		1							1		兼1 共同	
		健康・スポーツ科学のための統計学	1・2前		2		○		1	1				オムニバス	
		つくばサマーインスティトゥート	1・2前		2			○	1	3				兼1 ※講義, 集中	
		International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1・2前		1		○							兼1 集中	
		Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1・2前		1		○			1		1		兼2 オムニバス	
		Management and Organization(経営マネジメント論)	1・2前		1		○							兼1 集中	
	スポーツ文化・経営政策系列	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1・2後		1		○							兼1 集中	
		JSC Seminar(JSCセミナー)	1・2通		1			○						兼3 共同	
		JSC Project(JSCプロジェクト)	1・2通		1		○							兼3 共同	
		On the Job Practice (Domestic)	1通		2									兼3 共同	
		Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1・2後		1		○							兼1	
		スポーツ経営学	1前		1		○		1					集中	
		体育・スポーツ哲学	1後		1		○		1						
		スポーツ史学	1後		1		○				3		1	オムニバス	
		スポーツ産業学	1・2前		1		○							兼1	
		スポーツ社会学	1・2通		1		○		2			1		オムニバス	
健康・スポーツ教育系列	スポーツ政策学	1前		1		○		1					兼1		
	フェアプレイ論	1・2後		1		○		1							
	身体文化論	1・2前		1		○		1			1		集中, オムニバス		
	スポーツ法学	1後		1		○		1							
	スポーツ行政学	1前		1		○					1				
	スポーツビジネス論	1・2後		1		○			3				オムニバス		
	スポーツを通じた開発論	1前		1		○							兼1		
	スポーツメディア論	1・2後		1		○							兼1 集中		
	スポーツ文化・経営政策共通実習	1・2通		1			○	2	1				共同		
	スポーツ文化・経営政策インターンシップ春	1・2前		1							1				
スポーツ文化・経営政策インターンシップ秋	1後		1							1					
地域スポーツ経営論	1・2後		1		○			1					隔年		
スポーツリスクマネジメント論	1後		1		○			1							
健康・スポーツ教育系列	体育科学習指導論	1後		1		○				1				集中	
	学校健康教育論	1前		1		○					1			共同	
	アダプテッド・スポーツ教育論	1後		1		○				2					
	スポーツカウンセリング論	1前		1		○			1						
	保健社会学	1後		1		○			1						
	学校体育経営論	1後		1		○			1					隔年	
	武道授業指導論	1前		1		○			1	4				オムニバス	
	スポーツ心理学	1休		1		○			1					集中	
	保健教材論	1後		1		○						1			
	野外教育プログラム論	1前		1		○						1			
野外教育指導論	1前		1		○			1							
体育授業観察分析法I	1後		1			○			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
ヘルスフィットネス系系列	体育授業観察分析法II	1後		1				○			2					集中, オムニバス	
	健康・スポーツ教育インターンシップ春	1・2前		1				○				1					
	健康・スポーツ教育インターンシップ秋	1後		1				○					1				
	野外教育実習(キャンプ)	1通		1				○		1				1		集中, 共同	
	舞踊授業指導論	1・2後		1				○			1					隔年	
	体力学特講	1・2前		1				○		2	2					オムニバス	
	スポーツ生理学特講	1前		1				○		2			1			共同	
	スポーツ生化学特講	1後		1				○		2						共同	
	スポーツ栄養学特講	1・2後		1				○			1						
	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1後		1				○		7	4						オムニバス, 共同(一部)
	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1・2前		1				○		1							
	スポーツ栄養学実験実習	1・2後		2					○			1				集中	
	スポーツ生理学実験	1・2通		2					○		2					共同	
	スポーツ生化学実験	1・2後		2					○		2					共同	
	体力学実習	1・2通		2					○		2	2				オムニバス	
健康増進学実習	1・2通		2					○		1	1				オムニバス		
体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	1・2通		2					○		1							
基礎ヘルスフィットネス演習	1・2後		1					○		7	4					オムニバス, 共同(一部)	
ヘルスフィットネスインターンシップ春	1・2前		1					○					1				
ヘルスフィットネスインターンシップ秋	1後		1					○					1				
アスレティックコンディショニング系系列	運動器のしくみと働き(基礎編)	1・2前		1				○			1						
	スポーツバイオメカニクス特講	1・2後		1				○			1					隔年	
	スポーツ用具と動きのしくみ	1・2前		1				○				1					
	女性スポーツ医学論特講	1後		1				○				2				オムニバス	
	機能解剖学実験	1・2前		1					○			1				集中	
	運動器のしくみと働き(応用編)	1・2後		1				○				1					
	スポーツ医学基礎論実習I	1・2通		2					○		1	1				共同	
	スポーツ医学基礎論実習II	1・2通		2					○		1	2		1		共同	
	アスレティックコンディショニング論特講	1後		2				○			2	3			1	兼1 オムニバス	
	アスレティックリハビリテーション論特講	1前		2				○			1	2			1	兼1 オムニバス	
	アスレティックトレーナー特講	1・2後		1				○			1	1			1	集中, オムニバス	
	テーピング・マッサージ実習	1・2後		2					○		1	1			1	集中, 共同	
	スポーツ内科学特講	1・2後		2				○				2				集中, 隔年, 共同	
	アスレティックコンディショニング論演習	1・2通		3					○		1	2			1	共同	
	アスレティックリハビリテーション論演習	1・2通		3					○		1	2			1	共同	
アスレティックコンディショニング論実習	1・2通		2					○		1	2			1	兼1 共同		
アスレティックリハビリテーション論実習	1・2通		2					○		1	2			1	共同		
アスレティックトレーナー演習	1・2後		1					○		1	1			1	集中, 共同		
アスレティックコンディショニングインターンシップ春	1・2前		1					○					1				
アスレティックコンディショニングインターンシップ秋	1後		1					○					1				
コーチング系系列	コーチングのバイオメカニクス	1・2後		1				○			1					隔年	
	コーチング論(事例討議)	1後		1				○				2				共同	
	身体技法論	1後		1				○			1						
	身体表現論	1・2前		1				○				1					
	スポーツ運動学	1前		1				○			1						
	武道文化論	1・2後		1				○			1						
	体操コーチング総合演習	1前		1					○		1		1			オムニバス	
	体操競技コーチング総合演習	1後		1					○			1					
	陸上競技コーチング総合演習	1前		1					○			1			1	オムニバス	
	水泳競技コーチング総合演習	1後		1					○					1			
	バレーボールコーチング総合演習	1後		1					○			1			1	共同	
	バスケットボールコーチング総合演習	1・2前		1					○		1						
	ハンドボールコーチング総合演習	1前		1					○		1				2	オムニバス	
	サッカーコーチング総合演習	1前		1					○		1						
	ラグビーコーチング総合演習	1前		1					○			1					
	テニスコーチング総合演習	1後		1					○			1					
	バドミントンコーチング総合演習	1前		1					○					1			
	野球コーチング総合演習	1前		1					○			1			1	共同	
	柔道コーチング総合演習	1前		1					○			2				共同	
	剣道コーチング総合演習	1後		1					○		1	2				オムニバス	
弓道コーチング総合演習	1後		1					○			1						
舞踊指導総合演習	1前		1					○			1						
スポーツコーチング総合演習	1前		1					○		1	2				兼1 共同		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
ナショナルリーディングコース系列	コーチングインターンシップ春	1・2前		1				○			1			集中, オムニバス	
	コーチングインターンシップ秋	1後		1				○			1				
	競技マネジメント論	1後		1		○			2	1					
	舞踊上演マネジメント論	1前		1		○				1					
	スポーツ情報戦略論	1後		1		○				1					
	プログラム特別インターンシップ春	1・2前		3				○				1			
	プログラム特別インターンシップ秋	1後		3				○				1			
	日本文化論(宗教, 思想, 古典芸能など)	1通		1		○			1						
	小計 (116科目)	—	0	141	0	—	—	—	28	32	1	14	0	兼6	—
	専門科目	体育・スポーツ哲学演習I	1通		3				○		1				共同
	体育・スポーツ哲学演習II	2通		3				○		1					
	体育史・スポーツ人類学演習I	1通		3				○				1		兼1 共同	
	体育史・スポーツ人類学演習II	2通		3				○				1		兼1 共同	
	スポーツ社会学演習I	1通		3				○						兼1	
	スポーツ社会学演習II	2通		3				○						兼1	
	武道学演習I	1通		3				○		1					
	武道学演習II	2通		3				○		1					
	体育・スポーツ経営学演習I	1通		3				○		1					
	体育・スポーツ経営学演習II	2通		3				○		1					
	スポーツ政策学演習I	1通		3				○		1		1		共同	
	スポーツ政策学演習II	2通		3				○		1		1		共同	
	スポーツ法学演習	1通		2				○		1					
	スポーツ産業学演習I	1通		3				○			2			共同	
	スポーツ産業学演習II	2通		3				○			2			共同	
	体育科教育学演習I	1通		3				○			1				
	体育科教育学演習II	2通		3				○			1				
	体育授業観察分析演習	1前		2				○			1				
	アダプテッド体育・スポーツ学演習I	1通		3				○			2			オムニバス, 共同(一部)	
	アダプテッド体育・スポーツ学演習II	2通		3				○			2			共同	
	体育心理学演習I	1通		3				○		1		1		共同	
	体育心理学演習II	2通		3				○		1		1		共同	
	体育心理学実習	1通		2				○		1		1		共同	
	体育・スポーツ学特別演習	2通		3				○		1					
	体育・スポーツ学特別演習II	2通		3				○		1					
健康体力学分野	健康教育学演習I	1通		3				○		1			2	共同	
	健康教育学演習II	2通		3				○		1			2	共同	
	運動生理学演習I	1通		3				○		2				共同	
	運動生理学演習II	2通		3				○		2				共同	
	運動生化学演習I	1通		3				○		2		1		共同	
	運動生化学演習II	2通		3				○		2		1		共同	
	運動栄養学演習I	1通		3				○			1				
	運動栄養学演習II	2通		3				○			1				
	体力学演習I	1通		3				○		2	2			オムニバス	
	体力学演習II	2通		3				○		2	2			オムニバス	
	健康増進学演習I	1通		3				○			1				
	健康増進学演習II	2通		3				○			1				
	体育測定評価学演習I	1通		3				○		1					
	体育測定評価学演習II	2通		3				○		1					
	内科系スポーツ医学演習I	1通		3				○		1	1			共同	
	内科系スポーツ医学演習II	2通		3				○		1	1			共同	
	スポーツ医学基礎論特講I	1・2通		2		○			2	1				オムニバス	
	外科系スポーツ医学演習I	1通		3				○		1	2		1	共同	
	外科系スポーツ医学演習II	2通		3				○		1	2		1	共同	
	スポーツ医学基礎論特講II	1・2前		1		○				1				兼1	
	スポーツバイオメカニクス演習I	1通		3				○		1	1			共同	
	スポーツバイオメカニクス演習II	2通		3				○		1	1			共同	
	スポーツバイオメカニクス実験	1・2通		2				○		1	1			共同	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
コーチング学分野	応用解剖学演習I	1通		3				○		1							
	応用解剖学演習II	2通		3				○		1							
	コーチング論・トレーニング学演習I	1通		3				○		1	3				兼1	共同	
	コーチング論・トレーニング学演習II	2通		3				○		1	3				兼1	共同	
	スポーツ運動学演習I	1通		3				○		1	1					オムニバス	
	スポーツ運動学演習II	2通		3				○		1	1					共同	
	体操コーチング論演習I	1通		3				○		1		1				オムニバス	
	体操コーチング論演習II	2通		3				○		1		1				共同	
	体操競技コーチング論演習I	1通		3				○		1			1			オムニバス	
	体操競技コーチング論演習II	2通		3				○		1			1			オムニバス	
	陸上競技コーチング論演習I	1通		3				○			1		1			オムニバス	
	陸上競技コーチング論演習II	2通		3				○			1		1			オムニバス	
	水泳競技コーチング論演習I	1通		3				○					1				
	水泳競技コーチング論演習II	2通		3				○		2			1			共同	
	バレーボールコーチング論演習I	1通		3				○			1		1			共同	
	バレーボールコーチング論演習II	2通		3				○			1		1			共同	
	バスケットボールコーチング論演習I	1通		3				○		1	1					共同	
	バスケットボールコーチング論演習II	2通		3				○		1							
	ハンドボールコーチング論演習I	1通		3				○		1			2			オムニバス	
	ハンドボールコーチング論演習II	2通		3				○		1			2			オムニバス	
	サッカーコーチング論演習I	1通		3				○		2			1			共同	
	サッカーコーチング論演習II	2通		3				○		2						共同	
	ラグビーコーチング論演習I	1通		3				○			1		1			オムニバス	
	ラグビーコーチング論演習II	2通		3				○			1						
	ラケットバットスポーツコーチング論演習I	1通		3				○			2		2			共同	
	ラケットバットスポーツコーチング論演習II	2通		3				○			2		2			共同	
	柔道コーチング論演習I	1通		3				○			2					オムニバス	
	柔道コーチング論演習II	2通		3				○			2					共同	
	柔道コーチング論実習「形」	1・2通		1					○		1						
	剣道コーチング論演習I	1通		3				○		1	2					共同	
	剣道コーチング論演習II	2通		3				○		1	2					共同	
	弓道コーチング論演習I	1通		3				○			1						
	弓道コーチング論演習II	2通		3				○			1						
	野外運動論演習I	1通		3				○		1			1			オムニバス	
	野外運動論演習II	2通		3				○		1			1			共同	
	野外運動論実習	1通		2				○		1			1			共同	
	舞踊論演習I	1通		3				○			2					オムニバス	
	舞踊論演習II	2通		3				○			2					共同	
	舞踊表現技術実習	1通		1				○			1						
	コーチング学特別演習	1通		3				○		1							
	コーチング学特別演習II	2前		3				○		1							
コーチング特別課題研究I(設計)	1通		3				○		1								
コーチング特別課題研究II(展開とまとめ)	2通		3				○		3	1					共同		
小計 (91科目)		—	0	261	0			—	29	31	1	19	0	兼4	—		
スポーツ・オリンピック学関連科目	専門基礎科目																
	Olympic Movement Studies(オリンピックムーブメント論)	1後		1				○	1	1							
	Olympic Movement and Sport Law(オリンピックムーブメントとスポーツ法)	1後		1				○	1								
	International Sport Event Management(国際スポーツイベントマネジメント論)	1前		1				○		1						集中	
	Anti-Doping(アンチ・ドーピング)	1後		1				○		1						集中	
	Japanese Culture(日本文化)	1後		1				○								兼1	
	Sport and Diversity(スポーツとダイバーシティ)	1前		1				○		1						兼1	
	Olympic and Paralympic Education(オリンピック・パラリンピック教育)	1前		1				○		1						兼1	
	Taiku(Physical Education)(体育)	1前		1				○								兼1	集中
	Cross-Cultural Communication(異文化コミュニケーション)	1前		1				○		1							
Research Project Management(研究プロジェクトマネジメント)	1後		2				○		1								
小計 (10科目)		—	0	11	0			—	3	3	0	0	0	兼4	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目(共通)	TIAS Internship A(TIASインターンシップ A)	1後		4				○	1	1				兼1	
	TIAS Internship B(TIASインターンシップ B)	1前		4				○	1	1				兼1	
	TIAS Research Project(TIAS課題研究)	1後		4			○		4	4					
	小計(3科目)	—	0	12	0		—		4	4	0	0	0	兼1	—
専門科目(専門分野)	Seminar in Olympic and Paralympic Education I(オリンピック・パラリンピック教育演習 I)	1後		2				○		1					
	Seminar in Olympic and Paralympic Education II(オリンピック・パラリンピック教育演習 II)	1前		2				○		1					
	Seminar in Sport Management I(スポーツマネジメント演習 I)	1後		2				○	1						
	Seminar in Sport Management II(スポーツマネジメント演習 II)	1前		2				○	1						
	Seminar in Sport Science and Medicine I(スポーツ医科学演習 I)	1後		2				○	3	1					
	Seminar in Sport Science and Medicine II(スポーツ医科学演習 II)	1前		2				○	3	1					
	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture I(ティーチング、コーチングと日本文化演習 I)	1後		2				○		2		1			
	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture II(ティーチング、コーチングと日本文化演習 II)	1前		2				○		2		1			
	Olympism and Legacy(オリンピズムとレガシー)	1後		1				○	1						
	Sport Organisation and Governance(スポーツ組織とガバナンス論)	1後		1				○						兼1	集中
	International Sport Marketing(国際スポーツマーケティング)	1後		1				○						兼1	集中
	Sport Technology and Biomechanics(スポーツ工学とバイオメカニクス)	1前		1				○	1						
	Sport Medicine(スポーツ医学)	1前		1				○		1					
	Exercise Physiology and Human Performance(運動生理学とヒューマンパフォーマンス)	1前		1				○	1	1					
	Elite Sport Coaching(エリートスポーツコーチング論)	1前		1				○				1			
Budo(武道)	1前		1				○							集中	
小計(16科目)	—	0	24	0		—		5	5	0	1	0	兼2	—	
芸術学関連科目	基礎科目														
	西洋美術史-1	1・2前		1				○	1						隔年
	西洋美術史-2	1・2後		1				○		1					隔年
	日本美術史	1・2前		1				○			1				隔年
	美術論	1・2後		1				○		1					隔年
	芸術教育論-1	1・2前		1				○	1						隔年
	芸術教育論-2	1・2後		1				○	1						隔年
	美術技法論-1	1・2前		1				○	2	1		1			隔年, オムニバス
	美術技法論-2	1・2前		1				○	2	2		1			隔年, オムニバス
	書論	1・2通		3				○	1						隔年
	書鑑賞論	1・2通		3				○	1						隔年
	ダイナミックインタラクションデザイン演習	1・2前		1				○		1		1			
	インターンシップ	1・2通		1				○	1	1		1			
小計(12科目)	—	0	16	0		—		7	7	0	5	0	0	—	
専門科目	西洋近世美術史特講I-1	1・2前		1				○		1					隔年
	西洋近世美術史特講I-2	1・2後		1				○		1					隔年
	西洋近世美術史特講II-1	1・2前		1				○		1					隔年
	西洋近世美術史特講II-2	1・2後		1				○		1					隔年
	西洋近世美術史演習I-1	1・2前		1				○	1						隔年
	西洋近世美術史演習I-2	1・2後		1				○	1						隔年
	西洋近世美術史演習II-1	1・2前		1				○	1						隔年
	西洋近世美術史演習II-2	1・2後		1				○	1						隔年

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	近・現代美術論特講I-1	1・2前		1		○				1					隔年
	近・現代美術論特講I-2	1・2後		1		○				1					隔年
	近・現代美術論特講II-1	1・2前		1		○				1					隔年
	近・現代美術論特講II-2	1・2後		1		○				1					隔年
	近・現代美術論演習I-1	1・2前		1			○			1					隔年
	近・現代美術論演習I-2	1・2後		1			○			1					隔年
	近・現代美術論演習II-1	1・2前		1			○			1					隔年
	近・現代美術論演習II-2	1・2後		1			○			1					隔年
	西洋古代美術史特講I-1	1・2前		1		○				1					隔年
	西洋古代美術史特講I-2	1・2後		1		○				1					隔年
	西洋古代美術史特講II-1	1・2前		1		○				1					隔年
	西洋古代美術史特講II-2	1・2後		1		○				1					隔年
	西洋古代美術史演習I-1	1・2前		1			○			1					隔年
	西洋古代美術史演習I-2	1・2後		1			○			1					隔年
	西洋古代美術史演習II-1	1・2前		1			○			1					隔年
	西洋古代美術史演習II-2	1・2後		1			○			1					隔年
	日本美術史特講I-1	1・2前		1		○						1			隔年
	日本美術史特講I-2	1・2後		1		○						1			隔年
	日本美術史特講II-1	1・2前		1		○						1			隔年
	日本美術史特講II-2	1・2後		1		○						1			隔年
	日本美術史演習I-1	1・2前		1			○					1			隔年
	日本美術史演習I-2	1・2後		1			○					1			隔年
	日本美術史演習II-1	1・2前		1			○					1			隔年
	日本美術史演習II-2	1・2後		1			○					1			隔年
	美術史学外演習I	2後		2			○			1	2		1		
	美術史学外演習II	2後		2			○			1	2		1		
	芸術支援学学外演習A-1	1前		1			○			2					
	芸術支援学学外演習A-2	2前		1			○			2					
	芸術支援学学外演習B-1	1前		1			○			2					
	芸術支援学学外演習B-2	2前		1			○			2					
	芸術教育方法論A-1	1・2前		1		○				1					隔年
	芸術教育方法論A-2	1・2後		1		○				1					隔年
	芸術教育方法論B-1	1・2前		1		○				1					隔年
	芸術教育方法論B-2	1・2後		1		○				1					隔年
	芸術学習支援論A	1・2前		2			○			1					※講義, 隔年
	芸術学習支援論B	1・2後		2			○			1					※講義, 隔年
	芸術支援ワークショップI	1後		1			○			1					隔年
	芸術支援ワークショップII	2後		1			○			1					隔年
	芸術支援ワークショップIII	2前		1			○			1					隔年
	芸術学習支援演習A	1・2前		1			○			1					隔年
	芸術学習支援演習B	1・2後		1			○			1					隔年
	洋画技法論特講	1・2前		1		○				1					
	西洋美術技法演習-1	1・2前		2			○			2					オムニバス
	西洋美術技法演習-2	1・2後		2			○				1		1		
	洋画制作A-1	1前		2				○		1					
	洋画制作A-2	1後		1				○		1					
	洋画制作B-1	1前		2				○		1					
	洋画制作B-2	1後		1				○		1					
	洋画制作C-1	1前		2				○			1				
	洋画制作C-2	1後		1				○			1				
	洋画制作D-1	1前		2				○				1			
	洋画制作D-2	1後		1				○				1			
	洋画特別制作A-1	1前		2				○		1					
	洋画特別制作A-2	2後		1				○		1					
	洋画特別制作B-1	2前		2				○				1			
	洋画特別制作B-2	2後		1				○				1			
	洋画特別制作C-1	2前		2				○			1				
	洋画特別制作C-2	2後		1				○			1				
	洋画特別制作D-1	2前		2				○		1					
	洋画特別制作D-2	2後		1				○		1					
	洋画野外風景実習	1・2前		1				○		2	1				集中, 共同
	版画制作A-1	1前		2				○		1					
	版画制作A-2	1後		1				○		1					
	版画制作B-1	1前		2				○		1					
	版画制作B-2	1後		1				○		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	版画特別制作-1	2前		2				○	1						
	版画特別制作-2	2後		1				○	1						
	版画技法演習A	1・2後		2				○	1						隔年
	版画技法演習B	1・2後		2				○	1						隔年
	版画学外演習	1・2前		1				○	1						集中
	日本美術技法演習-1	1・2前		2				○	1	2					
	日本美術技法演習-2	1・2後		2				○	1	2					
	日本画制作A-1	1前		2				○	1						一部集中
	日本画制作A-2	1後		1				○	1						
	日本画制作B-1	1前		2				○		1					一部集中
	日本画制作B-2	1後		1				○		1					
	日本画制作C-1	1前		2				○		1					一部集中
	日本画制作C-2	1後		1				○		1					
	日本画特別制作A-1	2前		2				○	1						
	日本画特別制作A-2	2後		1				○	1						
	日本画特別制作B-1	2前		2				○		1					
	日本画特別制作B-2	2後		1				○		1					
	日本画特別制作C-1	2前		2				○		1					
	日本画特別制作C-2	2後		1				○		1					
	日本画野外風景実習	1・2前		1				○	1	2					集中
	彫塑学外演習	1・2通		1				○	1			1			集中
	塑造制作-1	1・2前		3				○	1			1			
	塑造制作-2	1・2後		3				○	1			1			
	彫刻制作-1	1・2前		3				○	1			1			
	彫刻制作-2	1・2後		3				○	1			1			
	金属彫刻制作	1・2通		2				○	1			1			集中
	テラコッタ制作	1・2前		2				○	1			1			
	彫塑特別制作A	2前		1				○	1			1			
	彫塑特別制作B	2前		1				○	1			1			
	彫塑特別制作C	2前		1				○	1			1			
	彫塑特別制作D	2前		1				○	1			1			
	漢字演習A	1・2通		3				○	1						隔年
	漢字演習B	1・2通		3				○	1						隔年
	漢字演習C	1・2通		3				○	1						隔年
	漢字演習D	1・2通		3				○	1						隔年
	仮名演習A	1・2通		3				○	1						隔年
	仮名演習B	1・2通		3				○	1						隔年
	書学外演習A	1・2通		1				○	1						隔年
	書学外演習B	1・2通		1				○	1						隔年
	書学外演習C	1・2通		1				○	1						隔年
	平面・立体構成論特講	1・2前		1			○					1			
	平面・立体構成演習A	1・2後		2				○				1			隔年, 一部集中
	平面・立体構成演習B	1・2後		2				○				1			隔年, 一部集中
	現代アート表現論	1・2前		1			○					1			
	現代アート表現演習	1・2後		2				○				1			
	メディア表現論	1・2前		1			○					1			
	メディア表現演習	1・2後		2				○				1			
	現代美術論	1・2後		1			○		1						
	現代美術演習	1・2前		2				○	1						
	陶磁造形演習I	1・2前		1				○		1					
	陶磁造形演習II	1・2後		1				○		1					
	陶磁造形論特講	1・2前		1			○			1					
	木材造形演習	1・2前		2				○		1					
	ガラス造形演習	1・2前		2				○				1			
	ガラス特別演習	1・2前		2				○				1			
	漆芸演習	1・2前		2				○		1					
	視覚伝達設計論特講	1・2後		1			○			1					
	視覚伝達設計演習	1・2前		2				○		1					
	グラフィックデザイン演習A	1・2前		1				○		1					
	グラフィックデザイン演習B	1・2後		1				○		1					
	画像表現論特講	1・2前		2			○					1			
	画像表現演習	1・2後		1				○				1			
	ビジュアル・コミュニケーション演習	1・2通		1				○		1					集中, 隔年
	環境デザイン論特講	1・2前		2			○			1					隔年
	パシブデザイン論特講	1・2前		2			○			1					隔年

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	都市・地域デザイン論特講	1・2前		2		○			1						隔年 隔年 14条対応	
	ランドスケープデザイン論特講	1・2前		2		○			2							
	環境デザイン演習1	1前		2			○		2	2						
	環境デザイン演習2	1後		2			○		2	2						
	創造的復興：ローカルデザイン特別演習Ⅰ	1・2前		2			○			3		2				
	創造的復興：ローカルデザイン特別演習Ⅱ	1・2後		2			○			3		2				
	創造的復興：チャレンジ学外特別演習Ⅰ	1・2前		2			○			3		2				
	創造的復興：チャレンジ学外特別演習Ⅱ	1・2後		2			○			3		2				
	研究・制作発表特別演習Ⅰ	1通		2			○		13	10		9				
	研究・制作発表特別演習Ⅱ	2通		2			○		13	10		9				
	芸術学学位プログラム特別演習	1通		3			○		13	10		9				
	芸術学学位プログラム特別研究	2通		3			○		13	10		9				
	小計 (150科目)	—	0	226	0	—	—	—	13	10	0	9	0	0		—
デザイン学関連科目	デザイン学基礎論	1前		2		○			4	5	1	1		兼4	ハニバス、共同(一部)	
	小計 (1科目)	—	0	2	0	—	—	—	4	5	1	1	0	兼4	—	
	感性脳科学特講	1・2前		2		○					1				隔年	
	視覚情報デザイン論特講	1・2後		2		○			1						隔年	
	色彩デザイン論特講	1・2前		2		○			1						隔年	
	感性情報学特講	1・2後		2		○			1						隔年	
	デザイン思考	1・2前		2		○				1					隔年	
	デザインイノベーション特講	1・2後		2		○				1					隔年	
	建築計画論特講	1・2前		2		○			1						隔年	
	建築意匠論特講	1・2後		2		○				1					隔年	
	建築構法論特講	1・2前		2		○						1			隔年	
	建築・都市フィールドデザイン論特講	1・2後		2		○				1					隔年	
	ブレイスメイキング論	1・2前		2		○				1					隔年	
	人間工学と生体計測特講	1・2後		1		○									兼1	隔年
	エンタテインメントデザイン特講	1・2前		1		○									兼1	隔年
	デザインとケア特講	1・2後		1		○				1					隔年	
	形態学とデザイン	1・2前		1		○				1					隔年	
	プロジェクト演習A-I	1前		3			○		3	2	1					
	プロジェクト演習A-II	1前		3			○		1	2		1				
	プロジェクト演習B-I	1後		3			○		3	2	1					
	プロジェクト演習B-II	1後		3			○		1	2		1				
	プロジェクト演習C-I	2前		3			○		3	2	1					
	プロジェクト演習C-II	2前		3			○		1	2		1				
	プロジェクト演習D-I	2後		3			○		3	2	1					
	プロジェクト演習D-II	2後		3			○		1	2		1				
	インターンシップ	1・2通		1			○		4	4	1	1				
	アドバンスインターンシップ (長期)	1・2通		4			○		3	2	1					
	建築デザインインターンシップ1	1・2前		4			○		1	2		1				
	建築デザインインターンシップ2	1・2後		4			○		1	2		1				
	建築デザインインターンシップ3	1・2前		4			○		1	2		1				
	建築デザインインターンシップ4	1・2後		4			○		1	2		1				
	海外研修	1・2通		1			○		4	4	1	1				
デザイン学特別演習1	1後		3			○		4	6	1	1			兼7		
デザイン学特別演習2	2前		3			○		4	6	1	1			兼7		
小計 (32科目)	—	0	78	0	—	—	—	4	7	1	1	0	兼7	—		
世界遺産学関連科目	基礎科目	世界遺産論	1・2前		2		○		6	2		2		兼1		
		世界遺産特別演習	1通		3			○	5	2		2				
		世界遺産特別研究	2通		6			○	5	2		2				
		小計 (3科目)	—	0	11	0	—	—	6	2	0	2	0	兼1	—	
	専門科目	全分野共通	文化遺産論	1・2前		1		○					1			
		文化遺産演習	1・2休		2			○		1						
		自然遺産論	1・2前		1		○		1							
		自然遺産演習	1・2休		2			○		1						
		宗教論	1・2後		1		○									兼1
		無形遺産論	1・2後		1		○					1				
	遺産保護行政論	1・2後		1		○					1					
	世界遺産特別講義	1・2後		1		○		1								
	世界遺産学インターンシップ	1・2通		3			○	5	2		2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
国際遺産学分野	Heritage Theory and Policy Studies (国際遺産論)	1・2後		1		○			1							
	UNESCO and the World Heritage Convention (ユネスコと世界遺産)	1・2前		1		○			1							
	World Heritage and International Cooperation (世界遺産と国際協力)	1・2前		1		○			1							
	World Heritage and Civil Participation (世界遺産と市民参加)	1・2後		1		○						1				
	World heritage and Sustainability (世界遺産と持続可能性)	1・2後		1		○			1							
	Role of International Organizations and NGOs (国際機関の役割)	1・2後		1		○			1							
	International Conventions for Heritage Conservation(国際条約論)	1・2前		1		○			1							
	Project Practice in World Heritage (世界遺産演習)	1・2休		2			○		1							
	遺産の評価と保存分野	建築遺産論	1・2後		1		○						1			
		建築遺産演習	1・2後		3			○					1			
		美術遺産論I	1・2前		1		○			1						
		美術遺産論II	1・2後		1		○			1						
		美術遺産演習	1・2後		2			○		1						
		保存科学概論	1・2前		1		○			1						
		保存科学演習	1・2休		2			○		1						
	遺産のマネジメントとブランニング分野	遺産整備計画論	1・2前		1		○			1						
		遺産整備計画演習	1・2前		2			○		1						
		文化的景観論	1・2前		1		○			1						
		遺産観光論	1・2後		1		○				1					
		ブランニング演習	1・2後		3			○			1					
		インタープリテーション概論	1・2後		1		○				1					
	小計 (30科目)		—	0	42	0	—			5	2	0	2	0	兼1	—
	関連情報科学目	データサイエンス実践	1・2前		2		○			2						オムニバス
		機械学習とパターン認識	1・2前		2		○			1	1		1			オムニバス
		メディアデザイン	1・2後		2		○				2					オムニバス
		ビジュアルライゼーション	1・2後		2		○					1	1			オムニバス
		生体生命情報	1・2前		2		○				1		1			オムニバス
		感性認知情報	1・2前		2		○			1	2					オムニバス
		構造化データ	1・2後		2		○				2					オムニバス
		知識情報分析	1・2前		2		○			1	1					オムニバス
情報プラクティス		1・2前		2		○				1	1	1			オムニバス	
情報推薦		1・2後		2		○				1		1			オムニバス	
ヒューマンコンピュータインタラクション		1・2後		2		○			1	1					オムニバス	
コミュニケーション行動		1・2前		2		○			1			1			オムニバス	
コミュニティ分析		1・2後		2		○			1			1			オムニバス	
デジタルヒューマニティーズ		1・2後		2		○				2					オムニバス	
知的財産と情報の安全		1・2前		2		○				2					オムニバス	
図書館メディア文化史		1・2前		2		○			3						オムニバス	
パブリックサービス		1・2前		2		○			1		1				オムニバス	
ライブラリーマネジメント		1・2前		2		○				1	1	1			オムニバス	
学術情報基盤		1・2後		2		○			1		1				オムニバス	
アーカイブズ		1・2後		2		○			1			1		兼1	オムニバス	
博物館情報メディア	1・2後		2		○			1					兼2	オムニバス		
情報組織化	1・2前		2		○				2	1				オムニバス		
メディア教育	1・2後		2		○			1	2					オムニバス		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
盤(専門科目群)的基	研究法基礎	1前		2				○			3	2				オムニバス		
	文献調査法	1前		2				○				4	1			オムニバス		
	Literature Survey	1後		2				○			2	1		2		オムニバス		
	調査とデータ分析	1後		2				○			2	1	1	1		オムニバス		
	Survey and Data Analysis	1前		2				○				1		4		オムニバス		
	科(実践科目群)導	研究計画	1後		2				○			2			1		共同	
		業務計画	1前		2				○			2	1				東京開講, 共同	
	科(専門科目群)導	情報学特別演習a	2前		2				○			18	21				つくば・東京開講	
		情報学特別演習b	2後		2				○			18	21				つくば・東京開講	
		グローバル研究演習I	1前・後		1				○			18	21				つくば・東京開講	
グローバル研究演習II		2前・後		1				○			18	21				つくば・東京開講		
小計(34科目)		—	0	66	0			—			18	21	5	10	0	兼3	—	
ライフィノベーション(病態機構/創薬開発)関連科目	基礎科目(共通)	医学概論	1前		1			○			6	2	2				オムニバス, 共同(一部)	
		創薬概論	1前		1			○									兼3 オムニバス	
		食品科学概論	1前		1				○								兼4 オムニバス	
		バイオリソース概論	1後		1				○								兼5 オムニバス	
		自然史概論	1後		1					○							兼3 ※講義	
		バイオインフォマティクス基礎	1前		1				○								兼3 ※講義	
		医薬品・食品マネジメント学	2前		1				○								兼4 オムニバス	
		レギュラトリーサイエンス	2前		1				○								兼2 オムニバス	
		ライフィノベーション実習	1通		1						○		1				兼11 ※講義	
		ライフィノベーションチーム型演習	1通		2					○							兼2	
		責任ある研究行為: 基盤編	1通		1					○							兼1	
		博士前期ライフィノベーションセミナー	1前		1					○							兼9	
		博士前期インターンシップI	1・2通		1												兼1	
		博士前期インターンシップII	1・2通		1												兼1	
	小計(14科目)		—	0	15	0			—			6	3	2	0	0	兼39	—
	専門科目(共通)	ライフィノベーション博士前期演習I秋	1後		1				○			1					兼16	
		ライフィノベーション博士前期演習I春	1前		1				○			1					兼16	
ライフィノベーション博士前期研究I秋		1後		2					○		1					兼16		
ライフィノベーション博士前期研究I春		1前		2					○		1					兼16		
ライフィノベーション博士前期演習II秋		2後		1				○			1					兼16		
ライフィノベーション博士前期演習II春		2前		1				○			1					兼16		
ライフィノベーション博士前期研究II秋		2後		2					○		1					兼16		
ライフィノベーション博士前期研究II春		2前		2					○		1					兼16		
小計(8科目)		—	0	12	0			—			1	0	0	0	0	兼16	—	
構(専門科目)機	疾患の分子細胞生物学I	1前		1				○								兼5 オムニバス, 共同(一部)		
	疾患の分子細胞生物学II	1前		1				○								兼5 オムニバス		
	細胞制御論	1前		1				○				1				兼4 オムニバス		
小計(3科目)		—	0	3	0			—			0	1	0	0	0	兼12	—	
発(専門科目)開	創薬化学概論	1後		1				○				1		3		兼4		
	創薬トランスレーショナルサイエンス	1前		1				○								兼5 オムニバス		
	薬剤設計工学	1前		1				○								兼4 オムニバス, 共同(一部)		
小計(3科目)		—	0	3	0			—			0	1	0	3	0	兼12	—	
合計(1218科目)		—	0	2040	0			—			195	172	46	111	0	兼184	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(障害科学) 修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(神経科学) 修士(看護科学) 修士(体育学) 修士(スポーツ・オリンピック学) 修士(芸術学) 修士(デザイン学) 修士(世界遺産学) 修士(情報学) 修士(病態機構学)		学位又は学科の分野						文学関係、教育学・保育学関係、工学関係、医学関係、美術関係、体育関係、保健衛生学関係(看護学関係)、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)、保健衛生学関係(看護学及びリハビリテーション関係を除く)					
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
(修了要件) 2年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとする。						1 学年の学期区分		2 学期						
						1 学期の授業期間		1 5 週						
						1 時限の授業時間		7 5 分						
(履修方法) ※学位プログラム毎の科目構成及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。						※修士論文に代えて特定課題研究を選択可とする学位プログラムは次のとおりである。 ・スポーツ・オリンピック学学位プログラム ・看護科学学位プログラム ・芸術学学位プログラム ・デザイン学学位プログラム								
■教育学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 基礎科目 必修3単位 学術院共通専門基礎科目から以下の科目を履修 ・教育学理論研究 ・次世代教育開発研究 ・Theory of International Education (2) 教育学関連科目－専門基礎科目 選択必修18単位 (3) 教育学関連科目－専門科目 選択必修 9単位														
■心理学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 心理学関連科目－基礎科目 次の科目を含む8単位以上 ・必修4単位(心理学方法論 I, II) ・選択必修4単位(特別研究A, B, S) (2) 心理学関連科目－専門科目 <心理基礎科学サブプログラム> ・心理基礎科学共通科目 8単位(心理基礎科学演習I,II,III,IV) ・両サブプログラムの領域専門科目から14単位以上 <心理臨床学サブプログラム> ・心理臨床学共通科目 18単位選択(臨床心理実習I及びIIまたは発達臨床心理実習I及びIIを含む) ・両サブプログラムの領域専門科目から4単位以上 上記のほか、学位プログラムの指定する科目を専門科目に含めることができる。														
■障害科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。														
(1) 障害科学関連科目－基礎科目 必修5単位(以下の5科目) ・障害科学調査・実験実習 I ・障害科学調査・実験実習 II ・障害科学研究法 I ・障害科学研究法 II ・障害科学研究法 III (2) 障害科学関連科目－専門科目 選択必修7単位(専門領域の特講I,II及び演習I, II, III) (3) 上記以外(大学院共通科目、障害科学関連科目のうち基礎科目の選択科目、専門科目(共通)、専門科目における専門領域の科目以外の特講I,II、演習I,II)から18単位以上														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
<p>■フロンティア医科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) フロンティア医科学関連科目－基礎科目 必修9単位(以下の2科目) ・医科学特別演習 ・インターンシップ I</p> <p>(2) フロンティア医科学関連科目－基礎科目(必修科目以外)、専門基礎科目、専門科目、大学院共通科目、他学位プログラムの科目 21単位以上</p> <p>※大学院共通科目と他学位プログラムの科目は6単位まで含めることができる。また、学位プログラムの指定する科目はフロンティア医科学関連科目に含めることができる。</p>														
<p>■公衆衛生学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修14単位(以下の5科目) ・大学院共通専門基盤科目:社会医学概論 ・公衆衛生学関連科目－基礎科目:疫学概論、医生物統計学概論、公衆衛生学特別演習、疫学・生物統計学セミナー</p> <p>(2) 公衆衛生学関連科目－専門科目 必修9単位(以下の7科目) 健康行動科学論、疫学特論、医生物統計学特論、保健医療政策学、医療管理学、医療経済学、ヘルスサービスリサーチ概論</p> <p>(3) 公衆衛生学関連科目の基礎科目・専門科目 選択必修6単位</p> <p>(4) 公衆衛生学関連科目の基礎科目・専門科目、大学院共通科目 1単位以上</p> <p>※上記のほか、学位プログラムの指定する科目は公衆衛生学関連科目に含めることができる。</p>														
<p>■ニューロサイエンス学位プログラム(M) 次の科目を含む30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修3単位 ・大学院共通科目:研究倫理 ・大学院共通専門基盤科目から1単位 ・ニューロサイエンス関連科目－基礎科目:キャリアプランセミナー</p> <p>(2) ニューロサイエンス関連科目－専門基礎科目 必修10単位(以下5科目) 神経科学基礎論A～D、基礎科学英語1</p> <p>(3) ニューロサイエンス関連科目－専門科目 必修11単位(以下6科目) 英語ジャーナルクラブ1、神経科学先端セミナー1、修士論文研究指導1～4 選択必修1単位 神経科学実験・実習A～Dから1科目選択</p> <p>(4) 上記以外の本学位プログラムの開設科目、大学院共通専門基盤科目、他の学位プログラムの開設科目から5単位以上</p>														
<p>■看護科学学位プログラム(M) 次の科目を含む30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 大学院共通科目 研究倫理(1単位)</p> <p>(2) 看護科学関連科目－専門基礎科目 「看護科学論」(必修2単位)を含む8単位以上(大学院共通科目、大学院共通専門基盤科目、人間総合科学研究群の他の学位プログラムの開設科目を含めてよい)</p> <p>(3) 看護科学関連科目－専門科目 各自の専門研究領域が指定する「特論」(2単位)と「演習」(2単位)を含む8単位以上</p> <p>(4) 看護科学関連科目－専門科目(共通)「看護科学特別研究」(必修4単位)のほか「インターンシップ」(2単位)と「看護科学特別実習」(2単位)のいずれかを含む6単位</p> <p>・専門看護師養成課程は、専門看護師の受験要件となる38単位を含む43単位以上、助産師養成課程は、助産師国家資格の受験要件となる28単位を含む59単位以上を修得することとし、いずれも特定の課題についての研究の成果の審査および最終試験の合格をもって修士論文の審査および最終試験の合格に代えることができる。</p>														
<p>■体育学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 体育学関連科目－専門科目 6～8単位(所属する個別研究領域の演習I,IIを含む)</p> <p>(2) 体育学関連科目－専門基礎科目 ・系列科目 12～17単位 ・研究基礎科目 1～6単位(所属分野の研究方法論1単位を含む) ※上記のほか、学位プログラムの指定する科目を体育学関連科目の専門基礎科目に含めることができる。</p> <p>(3) 基礎科目 0～6単位(体育学関連科目のうち所属領域外の科目、所属系列外の科目、大学院共通科目等)</p>														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
<p>■スポーツ・オリンピック学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) スポーツ・オリンピック学関連科目－専門基礎科目に掲げる10科目 必修11単位 (2) スポーツ・オリンピック学関連科目－専門科目(共通) 8～12単位 (3) スポーツ・オリンピック学関連科目－専門科目(専門分野) 4～10単位 ※専門科目(専門分野)には学術院共通専門基盤科目のうちオリンピック・パラリンピック史を含めることができる。 (4) 選択した専門分野以外の専門科目、他学位プログラムの科目等 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から1単位の履修を推奨する。 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。</p> <p>■芸術学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 芸術学関連科目－基礎科目 学術院共通専門基盤科目を含む6単位以上(大学院共通科目を2単位まで含めることができる) (2) 芸術学関連科目－専門科目 研究・制作発表特別演習Ⅰ及びⅡ、芸術学学位プログラム特別演習、芸術学学位プログラム特別研究(計10単位)を含む24 単位以上(主とする教育研究領域の科目を中心に最も関係の深い科目を選択) ・修士研究は、各専門分野の特性に応じて、純粋理論の研究から特定の課題に対する研究成果までを評価する次のいずれかの方法による。 a. 論文 b. 作品及び論文 c. 作品及び研究報告書</p> <p>■デザイン学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修4単位(以下3科目)を含めて4単位以上 ・デザイン学関連科目－基礎科目:デザイン学基礎論 ・学術院共通専門基盤科目:人間総合科学基礎論 ・大学院共通科目:研究倫理 上記のほか、学位プログラムが指定する科目を基礎科目に含めることができる。 (2) デザイン学関連科目－専門科目 デザイン学特別演習1及び2(計6単位)を含めて15単位以上 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。</p> <p>■世界遺産学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 世界遺産学関連科目－基礎科目 必修11単位(以下3科目) ・世界遺産論 ・世界遺産特別演習 ・世界遺産特別研究 (2) 世界遺産学関連科目－専門科目 19単位以上(大学院共通科目等を10単位まで含めることができる)</p> <p>■情報学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 講義科目 情報学関連科目のうち専門科目群から12単位以上(大学院共通科目、学術院共通専門基盤、他学位プログラム科目から8単位まで) (2) 演習科目 情報学関連科目のうち方法論的基盤科目群・実践指導科目群から6単位、研究指導科目群から4単位以上</p> <p>■ライフイノベーション(病態機構)学位プログラム(M) 次の履修方法により34単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目(共通) 14単位(医学概論, 創薬概論, 食品科学概論, バイオリソース概論, 自然史概論, バイオインフォマティクス基礎, 医薬品・食品マネジメント学, レギュラトリーサイエンス, ライフイノベーション実習, ライフイノベーションチーム型演習, 責任ある研究行為: 基盤編, 博士前期ライフイノベーションセミナー(計13単位), 博士前期インターンシップⅠ又はⅡのうちから1単位) (2) 専門科目(共通) 12単位 (3) 専門科目(病態機構) 3単位 (4) 大学院共通科目 1～3単位 (5) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目 0～4単位</p>														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

<p>■ライフィノペーション(創薬開発)学位プログラム(M) 次の履修方法により34単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目(共通) 14単位 (医学概論, 創薬概論, 食品科学概論, バイオリソース概論, 自然史概論, バイオインフォマティクス基礎, 医薬品・食品マネジメント学, レギュトリーサイエンス, ライフィノペーション実習, ライフィノペーションチーム型演習, 責任ある研究行為: 基盤編, 博士前期ライフィノペーションセミナー(計13単位), 博士前期インターンシップI又はIIのうちから1単位)</p> <p>(2) 専門科目(共通) 12単位</p> <p>(3) 専門科目(創薬開発) 3単位</p> <p>(4) 大学院共通科目 1~3単位</p> <p>(5) ライフィノペーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目 0~4単位</p>												
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※教育上有益と認められる場合には、10単位を上限として学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。

※ライフィノペーション学位プログラムについて

「ライフィノペーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。

本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。

本改組後は、引き続きライフィノペーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフィノペーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。

また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会(筑波研究学園都市の企業・研究機関)の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでになく幅広いライフ分野の教育研究が表現できている。

なお、教育課程については、ライフィノペーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目(13単位)を履修した上で、各専門領域の専門科目と研究指導科目を履修する。

*本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。

○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジーズ(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター

○海外の大学・研究機関……University of Oxford, University of Iceland, Universidad Rey Juan Carlos, Molecular Biology Institute of Barcelona, Institut Curie, University of Montpellier, Wageningen University, University of Bordeaux, Center of Biotechnology of Borj Cedria, Tunisia, University of California, San Diego

教育課程等の概要															
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士後期課程/一貫制博士課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	研究倫理・環境科目群	応用倫理	1・2・3後		1		○								兼2 集中, オムニバス
		環境倫理学概論	1・2・3後		1		○								兼2 集中, オムニバス
		研究倫理	1・2・3前		1		○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
		生命倫理学	1・2・3前		1		○			2	3	1	1		兼3 オムニバス
		企業と技術者の倫理	1・2・3前		1		○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
	シ情報伝達力養成科目群	テクニカルコミュニケーション	1・2・3前		1		○								兼1 ※演習, 集中
		英語発表	1・2・3前		1		○								兼1 ※演習, 集中
		異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル	1・2・3通		2			○		1					兼1 集中
		Global Communication Skills Training	1・2・3前		1			○							兼1 ※講義, 集中
		サイエンスコミュニケーション概論	1・2・3前		1		○								兼1 集中
		サイエンスコミュニケーション特論	1・2・3後		1		○								兼1
	国際性養成科目群	21世紀的中国 ー現代中国の多相ー	1・2・3後		1		○								兼1
		国際研究プロジェクト	1・2・3通		1										兼1
		国際インターンシップ	1・2・3通		1										兼1 集中
		地球規模課題と国際社会:食料問題	1・2・3後		1		○								兼1 集中
地球規模課題と国際社会:海洋環境変動と生命		1・2・3後		1		○								兼2 集中, オムニバス	
地球規模課題と国際社会:社会脳		1・2・3休		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:感染症・保健医療問題		1・2・3後		1		○			2			1		集中, オムニバス	
地球規模課題と国際社会:社会問題		1・2・3後		1		○								兼1 集中	
地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1・2・3後		1		○			1					集中	
キャリアアマネジメント科目群	JAPIC7 th バーストディスカッションコースI-流動化する世界とこれからの日本	1・2・3後		1			○							兼1 集中	
	JAPIC7 th バーストディスカッションコースIII-テクノロジーとグローバルで拓く未来	1・2・3前		1			○							兼1 集中	
	ダイバーシティとSOGI/LGBT+	1・2・3休		1			○					1		※講義, 集中	
	ワークライフミックス - モーハウスに学ぶパラダイムシフト	1・2・3前		1			○							兼1 集中	
	魅力ある理科教員になるための生物・地学実験	1・2・3休		1				○						兼9 集中, オムニバス 共同(一部)	
知的基盤形成科目群	脳アクセシビリティリーダー特論	1・2・3前		1		○			3	2	1			兼2 オムニバス, 共同(一部)	
	脳の多様性とセルフマネジメント	1・2・3休		1		○			1					※演習, 集中	
	生物多様性と地球環境	1・2・3前		1		○								兼4 ※実習, 集中, オムニバス	
	内部共生と生物進化	1・2・3前		1		○								兼1 集中	
	海洋生物の世界と海洋環境講座	1・2・3休		1				○						兼2 ※講義, 集中	
	科学的発見と創造性	1・2・3前		1		○								兼1 集中	
身心基盤形成科目群	自然災害にどう向き合うか	1・2・3前		1		○								兼1	
	「考える」動物としての人間-東西哲学からの考察	1・2・3休		1		○								兼5 集中, オムニバス	
	21世紀と宗教	1・2・3前		1		○								兼2 集中, オムニバス	
	塑造実習	1・2・3後		1				○	1			1		隔年	
	コミュニケーションアート&デザインA	1・2・3前		1		○			1			1		兼6 隔年, オムニバス	
	コミュニケーションアート&デザインB	1・2・3後		1		○			2	1		2		兼2 隔年, オムニバス	
	日本画実習	1・2・3前		1				○						兼2 隔年	
	ヨーガコース	1・2・3前		1				○	1					※講義, 集中	
	絵画実習A	1・2・3前		1				○						兼1 隔年	
	現代アート入門	1・2・3前		1				○						兼1 隔年	
大学院体育	大学院体育Ia	1・2・3通		1				○	2					兼2	
	大学院体育Ib	1・2・3前		1				○	1	1				兼1	
	大学院体育Ic	1・2・3後		1				○		1				兼2	
	大学院体育IIa	1・2・3通		1				○	2					兼2	
	大学院体育IIb	1・2・3前		1				○	1	1				兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	大学院体育IIc	1・2・3後		1				○		1					兼2	
	大学院体育IIIa	1・2・3通		1				○	2						兼2	
	大学院体育IIIb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1	
	大学院体育IIIc	1・2・3後		1				○		1					兼2	
	大学院体育IVa	1・2・3通		1				○	2						兼2	
	大学院体育IVb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1	
	大学院体育IVc	1・2・3後		1				○		1					兼2	
	大学院体育Va	1・2・3通		1				○	2						兼2	
	大学院体育Vb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1	
	大学院体育Vc	1・2・3後		1				○		1					兼2	
小計 (59科目)		—	0	61	0			—	15	8	2	7	0	兼63	—	
教育学関連科目	科基礎	教育学特論 I	1後	1				○	10	8		9				
		教育学特論 II	2前	1				○	10	8		9				
	小計 (2科目)		—	0	2	0			—	10	8	0	9	0	0	—
	科専門基礎	教育学演習 I	2後	1				○	10	8		9				
	教育学演習 II	2通	1				○	10	8		9					
	フィールドワーク研究	2前	1				○	10	8		9					
小計 (3科目)		—	0	3	0			—	10	8	0	9	0	0	—	
専門科目	教育哲学研究法I	1・2・3通		3				○				1				
	教育哲学研究法II	1・2・3通		3				○				1				
	教育哲学研究法III	1・2・3通		3				○				1				
	高等教育論研究法I	1・2・3通		3				○		1						
	高等教育論研究法II	1・2・3通		3				○		1						
	高等教育論研究法III	1・2・3通		3				○		1						
	日本教育史研究法I	1・2・3通		3				○		1						
	日本教育史研究法II	1・2・3通		3				○		1						
	日本教育史研究法III	1・2・3通		3				○		1						
	生涯学習・社会教育学研究法I	1・2・3通		3				○		1						
	生涯学習・社会教育学研究法II	1・2・3通		3				○		1						
	生涯学習・社会教育学研究法III	1・2・3通		3				○		1						
	教育制度学研究法I	1・2・3通		3				○	1							
	教育制度学研究法II	1・2・3通		3				○	1							
	教育制度学研究法III	1・2・3通		3				○	1							
	学校経営学研究法I	1・2・3通		3				○	1	1						
	学校経営学研究法II	1・2・3通		3				○	1	1						
	学校経営学研究法III	1・2・3通		3				○	1	1						
	比較・国際教育学研究法I	1・2・3通		3				○				3				
	比較・国際教育学研究法II	1・2・3通		3				○				3				
	比較・国際教育学研究法III	1・2・3通		3				○				3				
	教育社会学研究法I	1・2・3通		3				○				1				
	教育社会学研究法II	1・2・3通		3				○				1				
	教育社会学研究法III	1・2・3通		3				○				1				
	カリキュラム研究法I	1・2・3通		3				○	1							
	カリキュラム研究法II	1・2・3通		3				○	1							
	カリキュラム研究法III	1・2・3通		3				○	1							
	教育方法学研究法I	1・2・3通		3				○	1							
	教育方法学研究法II	1・2・3通		3				○	1							
	教育方法学研究法III	1・2・3通		3				○	1							
	道德教育学研究法I	1・2・3通		3				○		1						
	道德教育学研究法II	1・2・3通		3				○		1						
	道德教育学研究法III	1・2・3通		3				○		1						
	キャリア教育学研究法I	1・2・3通		3				○	1			1				
	キャリア教育学研究法II	1・2・3通		3				○	1			1				
	キャリア教育学研究法III	1・2・3通		3				○	1			1				
	社会科教育学研究法I	1・2・3通		3				○	2	1						
	社会科教育学研究法II	1・2・3通		3				○	2	1						
	社会科教育学研究法III	1・2・3通		3				○	2	1						
	人文科教育学研究法I	1・2・3通		3				○	1	1		1				
人文科教育学研究法II	1・2・3通		3				○	1	1		1					
人文科教育学研究法III	1・2・3通		3				○	1	1		1					
数学教育学研究法I	1・2・3通		3				○	2	1							
数学教育学研究法II	1・2・3通		3				○	2	1							
数学教育学研究法III	1・2・3通		3				○	2	1							
理科教育学研究法I	1・2・3通		3				○				2					
理科教育学研究法II	1・2・3通		3				○				2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	理科教育学研究法III	1・2・3通		3				○					2			
	小計 (48科目)	—	0	144	0			—		10	8	0	9	0	0	
心理学関連科目	共通	心理学実験実習	1・2・3通		2				○		1			2		
		心理学研究マネジメント実習1	1・2・3前		1				○		6	3		2		兼1
		心理学研究マネジメント実習2	1・2・3後		1				○		6	3		2		兼1
		心理学先端研究1	1・2・3通		1			○								兼1
		心理学先端研究2	1・2・3通		1			○								兼1
		心理学先端研究3	1・2・3通		1			○								兼1
		心理学特別研究D1	1・2・3通		1				○		6	3		2		兼1
		心理学特別研究D2	1・2・3通		1				○		6	3		2		兼1
		心理学特別研究D3	1・2・3通		1				○		6	3		2		兼1
	小計 (9科目)	—	0	10	0			—		6	3		2		兼4	—
	心理基礎科学	心理基礎科学英語1	1・2・3前		1				○		3	2		2		兼1
		心理基礎科学英語2	1・2・3後		1				○		3	2		2		兼1
		心理学インターンシップ	1・2・3通		1				○		3	2		2		兼1
	小計 (3科目)	—	0	3	0			—		3	2		2		兼1	—
心理臨床学	臨床心理学特講D	1通		1			○			3			4			
	臨床心理学実習DI	1・2・3通		2				○		3			4			
	臨床心理学実習DII	1・2・3通		2				○		3			4			
小計 (3科目)	—	0	5	0			—		3	0	0	4	0	0	—	
障害科学関連科目	基礎科目	障害科学研究実践法	1・2・3通		1				○		10	10	1	3		
		海外研究活動 I	1・2・3通		1				○		1					
		海外研究活動 II	1・2・3通		1				○		1					
		小計 (3科目)	—	0	3	0			—		10	10	1	3	0	0
	専門科目	視覚障害講究 I	1・2・3通		1				○		1	4		1		
		視覚障害講究 II	1・2・3通		1				○		1	4		1		
		視覚障害講究 III	1・2・3通		1				○		1	4		1		
		聴覚障害講究 I	1・2・3通		1				○		2	1				
		聴覚障害講究 II	1・2・3通		1				○		2	1				
		聴覚障害講究 III	1・2・3通		1				○		2	1				
		知的・発達・行動障害講究 I	1・2・3通		1				○		3	3				
		知的・発達・行動障害講究 II	1・2・3通		1				○		3	3				
		知的・発達・行動障害講究 III	1・2・3通		1				○		3	3				
		運動障害・病弱講究 I	1・2・3通		1				○		2					
運動障害・病弱講究 II	1・2・3通		1				○		2							
運動障害・病弱講究 III	1・2・3通		1				○		2							
音声・言語障害講究 I	1・2・3通		1				○			1						
音声・言語障害講究 II	1・2・3通		1				○			1						
音声・言語障害講究 III	1・2・3通		1				○			1						
障害福祉学講究 I	1・2・3通		1				○		1	1	1	2				
障害福祉学講究 II	1・2・3通		1				○		1	1	1	2				
障害福祉学講究 III	1・2・3通		1				○		1	1	1	2				
障害原理論講究 I	1・2・3通		1				○		1							
障害原理論講究 II	1・2・3通		1				○		1							
障害原理論講究 III	1・2・3通		1				○		1							
小計 (21科目)	—	0	21	0			—		10	10	1	3	0	0	—	
クヒューヘルスマン・ケア科学関連科目	専門基礎科目	ヒューマン・ケア科学特論 I	1・2前		1			○		2	1		1			オムニバス
		ヒューマン・ケア科学特論 II	1・2前		1			○		2	1		1			オムニバス
		ヒューマン・ケア科学特論 III	1・2後		1			○		1	3		1			オムニバス
		パブリックヘルス特論 I	1・2前		1			○		2			2			兼1
		パブリックヘルス特論 II	1・2後		1			○		1	2		1			兼1
		パブリックヘルス特論 III	1・2後		1			○		2	1		1			兼1
	小計 (6科目)	—	0	6	0			—		10	8	0	7	0	兼3	—
	専門科目	ヒューマン・ケア科学演習	1・2通		3				○		5	5		3		
		ヒューマン・ケア科学特別研究	2・3通		3				○		4	5				
		パブリックヘルス演習	1・2通		3				○		5	3		4		兼3
パブリックヘルス特別研究		2・3通		3				○		5	2				兼3	
小計 (4科目)	—	0	12	0			—		10	8	0	7	0	兼3	—	
ニューロサイ	基礎科目	Neuroscience Professional Career Development/キャリアプラン・研究者倫理・TFトレーニングセミナー	1前		1			○		5	12	2	7			兼7
		小計 (1科目)	—	0	1	0			—		5	12	2	7	0	兼7

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
エンス関連科目	専門基礎科目	Advanced Scientific Research Proposal in English 1/高度専門科学英語1	1・2通		2				○		1	2					
		Advanced Scientific Research Proposal in English 2/高度専門科学英語2	2・3通			2			○		1	2					
		小計(2科目)	—	0	2	2			—		1	2	0	0	0	0	—
	専門科目	Advanced Neuroscience Seminer 1/神経科学専門セミナー1	1・2通		1					○	1	3					
		Advanced Neuroscience Seminer 2/神経科学専門セミナー2	2・3通		1					○	1	3					
		Advanced Neuroscience Seminer 3/神経科学専門セミナー3	3通			1				○	1	3					
		Advanced Neuroscience Internship/神経科学専門研究インターンシップ	1・2・3通			3				○	1	3				兼1	集中
		Neuroscience Dissertation Research 1/博士論文研究指導1	1前		2					○	5	9		2		兼5	
		Neuroscience Dissertation Research 2/博士論文研究指導2	1後		2					○	5	9		2		兼5	QE1の合格が単位認定必須条件
		Neuroscience Dissertation Research 3/博士論文研究指導3	2前		2					○	5	9		2		兼5	QE2の合格が単位認定必須条件
Neuroscience Dissertation Research 4/博士論文研究指導4		2後		2					○	5	9		2		兼5	QE3の合格が単位認定必須条件	
Neuroscience Dissertation Research 5/博士論文研究指導5	3前		2					○	5	9		2		兼5			
Neuroscience Dissertation Research 6/博士論文研究指導6	3後		2					○	5	9		2		兼5			
小計(10科目)	—	0	14	4				—	5	9	0	2	0	兼5	—		
看護科学関連科目	専門基礎科目	応用看護科学	1前		3				○				2				オムニバス
		応用統計学	1前		2				○		1	2					オムニバス
		看護研究方法論	1前		2				○		1	5		2			オムニバス
		看護学教育	1後		2				○		1						
		小計(4科目)	—	0	9	0			—		4	5	0	3	0		—
	専門科目	看護科学特論	1・2前		2				○		7	5		6			オムニバス
		研究倫理学演習	1後		1					○	1	1		1			共同
		看護科学演習I	1後		2					○	2			3			オムニバス
		看護科学演習II	2後		1					○	3	5		6			共同
		看護科学研究	3通		9					○	7						
小計(5科目)	—	0	15	0			—		7	5	0	6	0	0	—		
スポーツ医学関連科目	科基礎	スポーツ医学概論 I	1前		1				○							兼1	オムニバス
		スポーツ医学概論 II	1後		1				○		3	2	2	2			オムニバス
		小計(2科目)	—	0	2	0			—		7	7	2	2		兼1	—
	専門科目	スポーツ医学セミナー I	1・2通		1					○	4	5					兼1
		スポーツ医学セミナー II	1・2通		1					○	3	2	2	2			
		スポーツ医学セミナー III	1・2・3通		1				○		1	3					
		博士論文研究指導 I	1通		1					○	6	3	1				兼1
		博士論文研究指導 II	2通		1					○	6	3	1				兼1
		博士論文研究指導 III	3通		1					○	6	3	1				兼1
	小計(6科目)	—	0	6	0			—		7	7	2	2		兼1	—	
体育科学関連科目	専門基礎科目	研究方法論 I	1前		1				○		4	2		2			オムニバス
		研究方法論 II	1後		1				○					3			共同
		研究セッション	1通		3					○	15	8		8			兼2
		小計(3科目)	—	0	5	0			—		15	8	0	8	0	兼2	—
	専門科目	健康スポーツ科学研究演習 I	1通		1					○	13	3		1			
		健康スポーツ科学研究演習 II	2通		1					○	13	3		1			
		小計(2科目)	—	0	2	0			—		13	3	0	1	0	0	—
	研究実践科目	プロジェクトローテーション	1通		1					○				3			
		課題解決研究 I	2通		2					○	1	3		1			
		課題解決研究 II	2通		2					○	1	3		1			
プロジェクトフォーラム I		1後		1					○				2			集中	
プロジェクトフォーラム II	2後		1					○				2			集中		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計 (5科目)	—	0	7	0				1	3	0	6	0	0	—
	国際ディベート合宿 I	1後		1			○			2		1			集中
	国際ディベート合宿 II	2後		1			○			2		1			集中
	国際フォーラム I	1後		1			○					2			集中
	国際フォーラム II	2後		1			○					2			集中
	小計 (4科目)	—	0	4	0				0	2	0	3	0	0	—
関連科目 コーチング学	専門科目	コーチング学研究法 I	1後		1		○		1	5		2			兼2 オムニバス
	コーチング学研究法 II	2通		1			○		6	10		3			兼4 集中
	コーチング学事例研究法	1前		1			○		2	2					兼5 オムニバス
	コーチングの哲学と倫理	1前		1			○		4	2					兼3 オムニバス
	小計 (4科目)	—	0	4	0				8	11	0	3	0		兼6
芸術学関連科目	専門科目	芸術学特別演習 IA	1前		2			○	12	4		6			
	芸術学特別演習 IB	1後		2			○	12	4		6				
	芸術学特別演習 IIA	2前		2			○	12	4		6				
	芸術学特別演習 IIB	2後		2			○	12	4		6				
	小計 (4科目)	—	0	8	0				12	4	0	6	0	0	—
デザイン学関連科目	専門科目	デザイン学特別研究 A	1前		2			○	4	5	1	0			兼7
	デザイン学特別研究 B	1後		2			○	4	5	1	0				兼7
	デザイン学特別研究 C	2前		2			○	4	5	1	0				兼7
	デザイン学特別研究 D	2後		2			○	4	5	1	0				兼7
	インターンシップ	1・2通		2			○	4	3	1	0				集中
	海外研修	1・2通		2			○	4	3	1	0				集中
	小計 (6科目)	—	0	12	0				4	5	1	0	0	兼7	
世界遺産学	科専門	世界遺産学特別研究	1~3通		3			○	5	2		2			兼2
	小計 (1科目)	—	0	3	0				5	2	0	2	0	兼2	
医学関連科目	基礎科目	医学研究概論	1・2前		1		○		2	3	1	1			※演習, オムニバス
	医学セミナー	1・2通		3			○		2						
	医学特殊研究	1・2通		2			○		59	8	2	2			兼1
	医学特別演習	1・2通		5			○		59	8	2	2			兼1
	国際実践医学研究特論	1・2・3・4通		3			○		1			1			共同
	最先端医学研究セミナー	1・2通		3			○		73	74	102	31	1		兼3 共同
	橋渡し研究マネジメント	1・2後		2			○		2	2					兼5 オムニバス
	医科学教育実習	2・3通		1				○	59	8	2	2			兼1
	キャリアパス・セミナー	1・2後		1				○	1		1				
	医学専門英語	1・2通		2				○		1					
	メディカルコミュニケーション演習 I	1・2前		1				○		1					
	メディカルコミュニケーション演習 II	2・3通		3				○	1						
	研究発表と討論	2・3前		1				○		1		1			
	医科学国際討論 I	1前		2				○	1						兼1
	医科学国際討論 II	1後		2				○	1						兼1
	臨床研究方法論	1・2通		3				○	56	53	94	3			
	外国人医学者とのコミュニケーション演習	1・2後		2				○	1			1			共同
	インターンシップ I	1・2・3・4通		1				○	1						
	インターンシップ II	1・2・3・4通		1				○	1						
	English Topics in Science I	1・2・3・4前		1				○				1			
	English Topics in Science II	1・2・3・4後		1				○				1			
	小計 (21科目)	—	0	41	0				75	74	102	31	1	兼3	
専門科目	統合医学研究特論	1・2後		2			○		59	8	2	2			兼1
	分子医科学特論 I	1・2前		2			○		4	4	3	5			
	分子医科学特論 II	1・2後		2			○		4	4	3	5			
	分子医科学演習 I	1・2前		2				○	4	4	3	5			
	分子医科学演習 II	1・2後		2				○	4	4	3	5			
	分子医科学実験実習 I	1・2前		2				○	4	4	3	5			
	分子医科学実験実習 II	1・2後		2				○	4	4	3	5			
	システム統御医学特論 I	1・2前		2			○		6	7	3	9			兼1
	システム統御医学特論 II	1・2後		2			○		6	7	3	9			兼1
	システム統御医学演習 I	1・2前		2				○	6	7	3	9			兼1
	システム統御医学演習 II	1・2後		2				○	6	7	3	9			兼1
	システム統御医学実験実習 I	1・2前		2				○	6	7	3	9			兼1
	システム統御医学実験実習 II	1・2後		2				○	6	7	3	9			兼1
	ゲノム環境医学特論 I	1・2前		2			○		6	3	1	7			
ゲノム環境医学特論 II	1・2後		2			○		6	3	1	7				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	ゲノム環境医学演習I	1・2前		2			○		6	3	1	7			
	ゲノム環境医学演習II	1・2後		2			○		6	3	1	7			
	ゲノム環境医学実験実習I	1・2前		2				○	4	2	1	7			
	ゲノム環境医学実験実習II	1・2後		2				○	4	2	1	7			
	睡眠医科学特論I	1・2前		2			○		3	4				兼1	
	睡眠医科学特論II	1・2後		2			○		3	4				兼1	
	睡眠医科学演習I	1・2前		2				○	3	4				兼1	
	睡眠医科学演習II	1・2後		2				○	3	4				兼1	
	睡眠医科学実験実習I	1・2前		2					○	3	4				兼1
	睡眠医科学実験実習II	1・2後		2					○	3	4				兼1
	臨床病態解明学特論I	1・2前		2			○			14	14	22	2	1	
	臨床病態解明学特論II	1・2後		2			○			14	14	22	2	1	
	臨床病態解明学演習I	1・2前		2				○		14	14	22	2	1	
	臨床病態解明学演習II	1・2後		2				○		14	14	22	2	1	
	臨床病態解明学実験実習I	1・2前		2					○	14	14	22	2	1	
	臨床病態解明学実験実習II	1・2後		2					○	14	14	22	2	1	
	臨床外科学特論I	1・2前		2			○			20	12	37			
	臨床外科学特論II	1・2後		2			○			21	13	38			
	臨床外科学演習I	1・2前		2				○		21	13	38			
	臨床外科学演習II	1・2後		2				○		21	13	38			
	臨床外科学実験実習I	1・2前		2					○	21	14	38			
	臨床外科学実験実習II	1・2後		2					○	21	14	38			
	臨床内科学特論I	1・2前		2			○			16	25	29			
	臨床内科学特論II	1・2後		2			○			16	25	29			
	臨床内科学演習I	1・2前		2				○		16	25	29			
	臨床内科学演習II	1・2後		2				○		16	25	29			
	臨床内科学実験実習I	1・2前		2					○	16	25	29			
	臨床内科学実験実習II	1・2後		2					○	16	25	29			
	社会医学特論I	1・2前		2			○			3					
	社会医学特論II	1・2後		2			○			3					
	社会医学演習I	1・2前		2				○		3					
	社会医学演習II	1・2後		2				○		3					
	社会医学実験実習I	1・2前		2					○	3					
	社会医学実験実習II	1・2後		2					○	3					
臨床試験論	1・2後		2			○			2			1		オムニバス	
医生物統計学概論	1・2前		1			○			1	1				共同	
医生物統計学特論	1・2後		2			○			1	1				共同	
医生物統計学実習	1・2前		2					○	1	1				共同	
疫学特論	1・2後		1			○			1			1		オムニバス	
小計 (54科目)		—	0	106	0	—	—	—	81	70	96	23	1	兼2	
専門科目 (国際協力型がん臨床指導者養成プログラム)	がんの基礎	1・2通		2		○			2	1				共同	
	総論:臨床腫瘍学	1・2通		1		○			2	1				共同	
	各論:臨床腫瘍学	1・2通		1		○			4	1	2			共同	
	臨床研究と統計学	1・2通		1		○			2					共同	
	がんと倫理	1・2通		1		○			1						
	精神腫瘍学・社会腫瘍学	1・2通		1		○				1					
	緩和医療とチーム医療	1・2通		1		○			2					共同	
	がんゲノム医療	1・2通		1		○			3	1				共同	
	小児・AYA・希少がん	1・2通		1		○			4					共同	
	ライフステージに応じたがん医療	1・2通		1		○			1		1			共同	
	保健医学物理学講義	1・2通		2		○			2	1					共同
	臨床腫瘍学(消化器内科)講義及び実習	1・2通		5				○	2	2	3				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(消化器外科)講義及び実習	1・2通		5				○	2	1					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(呼吸器内科)講義及び実習	1・2通		5				○	2						※講義, 共同
	臨床腫瘍学(呼吸器外科)講義及び実習	1・2通		5				○	1		2				※講義, 共同
臨床腫瘍学(造血器)講義及び実習	1・2通		5				○	1	4					※講義, 共同	
臨床腫瘍学(婦人科)講義及び実習	1・2通		5				○	2	2	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(泌尿器)講義及び実習	1・2通		5				○	1		1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(小児)講義及び実習	1・2通		5				○	1	2	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(脳・神経)講義及び実習	1・2通		5				○	1	1	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(運動器)講義及び実習	1・2通		5				○	1	1					※講義, 共同	
臨床腫瘍学(乳腺・内分泌)講義及び実習	1・2通		5				○	1	1					※講義, 共同	
臨床腫瘍学(頭頸部)講義及び実習	1・2通		5				○	1	1	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(画像診断)講義及び実習	1・2通		5				○	1	1					※講義, 共同	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
がん専門選択講義	臨床腫瘍学(病理診断)講義及び実習	1・2通		5				○	2	1					※講義, 共同
	基礎腫瘍学(放射線腫瘍学)講義及び実習	1・2通		5				○	4	2	1				※講義, 共同
	臨床緩和医療学・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通		5				○	1						※講義
	臨床腫瘍学(皮膚)講義及び実習	1・2通		5				○		1	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(口腔)講義及び実習	1・2通		5				○	2		1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学特論講義及び実習	1・2通		5				○	1						※講義
	基礎腫瘍学(医療開発研究)講義及び実習	1・2通		5				○	1						※講義
	診断医学物理学講義	1・2通		2			○		2	1					共同
	臨床腫瘍学(放射線腫瘍学)講義及び実習	1・2通		4				○	4	2	1				※実習, 共同
	臨床腫瘍学(外科系)講義及び実習	1・2通		4				○	1	1					※実習, 共同
	臨床腫瘍学(内科系)講義及び実習	1・2通		4				○	2						※実習, 共同
	緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通		4				○	1						※実習
	基礎腫瘍学・がん医療開発講義及び実習	1・2通		4				○	1						※実習
	基礎医学物理学	1・2通		6				○	2	1					共同
	治療医学物理学	1・2通		6				○	2	1					共同
医学物理学総合実習	1・2通		4					2	1					共同	
臨床腫瘍学(薬学系)講義及び実習	1・2通		4				○	1						※実習	
小計(41科目)		—	0	155	0			—	29	22	16	0	0	0	—
専門科目(トータル)	社会精神保健学特講	1・2通		3				○		1					
	福祉医療学特講	1・2通		3				○		1					
	保健医療政策学特講	1・2通		3				○	1						
	ヘルスサービスリサーチ特講	1通		3				○	1						
	小計(4科目)		—	0	12	0			—	2	2	0	0	0	0
専門科目(放射線)	放射線健康リスク管理学	1・2通		4				○	1						
	放射線災害医療学	1・2通		2				○	1						
	放射線科学—その基礎理論と応用—	1・2前		1				○	1						※実習
	課題解決型放射線科学演習	1・2通		2				○	1						
	小計(4科目)		—	0	9	0			—	3	0	0	0	0	0
専門科目(基礎)	病理学・法医学概論	1・2通		1				○	3	1					共同
	先端医学概論I	1・2通		1				○	3	1					共同
	先端医学概論II	1・2通		1				○	3	1					共同
	病理診断学実習I	1・2通		1					3	1					共同
	病理診断学実習II	1・2通		1					3	1					共同
	小計(5科目)		—	0	5	0			—	3	1	0	0	0	0
情報学関連科目	情報学セミナー a	1・2後		1				○	14	21	1	9			兼1 共同
	情報学セミナー b	1・2前		1				○	14	21	1	9			兼1 共同
	研究インターンシップ	2前		2				○	1	2		2			共同
	研究指導実践	2後		2				○		2		2			共同
	PBL	1前		2				○	2	2					共同
	情報学総合演習Ia	1前		1				○	14						
	情報学総合演習Ib	1後		1				○	14						
	情報学総合演習IIa	3前		1				○	14						
	情報学総合演習IIb	3後		1				○	14						
	グローバル研究演習III	1前・後		1				○	14						
	グローバル研究演習IV	2前・後		1				○	14						
	グローバル研究演習V	3前・後		1				○	14						
小計(12科目)		—	0	15	0			—	14	21	1	9	0	兼1	—
ヒューマンバイオロジー関連科目	イニシエーションセミナー	1前		1				○	1	1					集中
	世界のサイエンスリーダーズセミナー	1通		1				○	1						
	ビジネスリーダーズセミナー	1通		1				○	1						
	ヒューマンバイオロジーのセレンディビティ	1前		1				○							兼2
	科学倫理	1前		1				○			1				
	ヒューマンバイオロジーの国際討論I	1前		1				○	1						兼1 ※演習
	ヒューマンバイオロジーの国際討論II	1後		1				○	1						兼1 ※演習
	国際研究室ローテーション	2後		5					1						
	海外企業におけるインターンシップ	2後		5					1						
	適正技術	2後		5					1						
	起業家マインド育成	2後		5					1						
国際研究室ローテーション上級コース	3・4・5通		10											兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目	海外企業におけるインターンシップ上級コース	3・4・5通		10				○	1								
	適正技術上級コース	3・4・5通		10				○	1								
	起業家マインド育成・実践コース	3・4・5通		10				○	1								
	キャリアマネジメント学習	3・4・5通		10				○	1								
	小計 (16科目)	—	0	77	0			—	4	1	0	1	0	兼4	—		
	専門基礎科目	人体解剖学・発生学	1後		2			○		1							
		人体病理学・腫瘍学	1後		2			○		3	2	1	2			オムニバス	
		ヒトの感染・免疫学	1前		2			○		1	4	2	2			オムニバス	
		ヒトの内分泌・代謝学	1前		2			○		2	3					兼1 オムニバス	
		環境医学	1前		1			○		1							
		生化学・分子生物学	1前		1			○		2	1	2	1			オムニバス	
		分子細胞生物学	1後		1			○								兼1	
		基礎毒性学	1後		1			○		1							
		創薬フロンティア科学	1後		1			○		1							
		神経科学特論	1・2前		1			○		2	3		1			オムニバス	
		神経生物学	1後		1				○			1					
サイエンスにおけるITの活用		1休		2			○								兼1 ※実習		
基礎計算生物学		1後		2			○								兼2		
数理アルゴリズム		2後		2			○								兼2 ※実習		
高性能計算技術		2後		2			○								兼2		
計算構造生物学・創薬		2後		1			○								兼1 ※実習		
ゲノクスデータベースへのアクセスと利用	1前		1				○	1									
遺伝子工学と遺伝子改変マウス	2前		1				○	1									
エピゲノム生理学	2前		1				○							兼2			
シグナル伝達と創薬デザイン	2前		1				○	3	1	1	1			オムニバス			
幹細胞再生医学	2前		1				○	1			1						
小計 (21科目)	—	0	29	0			—	15	14	5	8	0	兼10	—			
専門科目	ヒューマンバイオロジー基礎実験	1前		4				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー特論 I	1後		1			○		9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー演習 I	1後		1				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー特論 II	2前		1			○		9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー演習 II	2前		1				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー実験実習 II	2前		1				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー研究 I	1後		2				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー研究 II	2通		10				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー研究室演習 I	1後		5				○	9	7		1			兼9		
	ヒューマンバイオロジー研究 III	3通		10				○	9	7		1			兼9		
小計 (10科目)	—	0	36	0			—	9	7	0	1	0	兼9	—			
ライフィノベーション (病態機構/創薬開発) 関連	基礎科目	人を対象とした研究:基盤編	1通		1			○							兼1		
		博士後期ライフィノベーションセミナー	1前		1			○							兼9		
		博士後期インターンシップI	1・2・3通		1				○		1						
		博士後期インターンシップII	3通		1				○		1						
	小計 (4科目)	—	0	4	0			—	0	1	0	0	0	兼10	—		
	専門科目	ライフィノベーション博士後期演習I秋	1後		1				○	1						兼16	
		ライフィノベーション博士後期演習I春	1前		1				○	1						兼16	
		ライフィノベーション博士後期研究I秋	1後		2				○	1						兼16	
		ライフィノベーション博士後期研究I春	1前		2				○	1						兼16	
		ライフィノベーション博士後期演習II秋	2後		1				○	1						兼16	
		ライフィノベーション博士後期演習II春	2前		1				○	1						兼16	
		ライフィノベーション博士後期研究II秋	2後		2				○	1						兼16	
ライフィノベーション博士後期研究II春		2前		2				○	1						兼16		
ライフィノベーション博士後期演習III秋	3後		1				○	1						兼16			
ライフィノベーション博士後期演習III春	3前		1				○	1						兼16			
ライフィノベーション博士後期研究III秋	3後		2				○	1						兼16			
ライフィノベーション博士後期研究III春	3前		2				○	1						兼16			
小計 (12科目)	—	0	18	0			—	1	0	0	0	0	兼16	—			
合計 (424科目)		—	0	871	6			—	179	165	107	98	1	兼132	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(障害科学) 博士(ヒューマン・ケア科学) 博士(公衆衛生学) 博士(神経科学) 博士(看護科学) 博士(スポーツ医学) 博士(体育科学) 博士(コーチング学) 博士(芸術学) 博士(デザイン学) 博士(世界遺産学) 博士(医学) 博士(情報学) 博士(人間生物学) 博士(病態機構学) 博士(医科学)		学位又は学科の分野			文学関係、教育学・保育学関係、工学関係、医学関係、美術関係、体育関係、保健衛生学関係(看護学関係)、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)、保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く)								
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
(修了要件)						1 学年の学期区分		2 学期						
<博士後期課程及び後期3年だけの博士課程> 3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等)にあっては当該課程における在学期間を含めて3年以上在学すれば足りるものとする。						1 学期の授業期間		1 5 週						
						1 時限の授業時間		7 5 分						
<一貫制博士課程> 5年(医学の課程にあっては4年)以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については3年以上在学すれば足りるものとする。														
(履修方法)														
※学位プログラム毎の科目構成及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。														
■教育学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。														
(1) 教育学関連科目の基礎科目 2単位 (2) 教育学関連科目の専門基礎科目 1単位以上 (3) 教育学関連科目の専門科目 3単位以上														
■心理学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。														
・心理学関連科目の専門科目(共通) 心理学実験実習、心理学研究マネジメント実習1、同2、心理学特別研究D1、同D2 ・心理臨床学サブプログラムにおいては、心理学関連科目の臨床心理学実習DIもしくは臨床心理学実習DIIのいずれかを合計4単位以上														
■障害科学学位プログラム(D) 次の履修方法により4単位以上を修得すること。														
(1) 障害科学関連科目の基礎科目 障害科学研究実践法(1単位) (2) 障害科学関連科目の専門科目 専攻分野の講義から3単位														
■ヒューマン・ケア科学学位プログラム(D) 次の履修方法により12単位以上を修得すること。														
(1) ヒューマン・ケア科学/パブリックヘルス関連科目の専門基礎科目 6単位 (2) ヒューマン・ケア科学/パブリックヘルス関連科目の専門科目 ヒューマン・ケア科学演習、ヒューマン・ケア科学特別研究 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
<p>■パブリックヘルス学位プログラム(D) 次の履修方法により12単位以上を修得すること。</p> <p>(1) ヒューマン・ケア科学／パブリックヘルス関連科目の専門基礎科目 6単位 (2) ヒューマン・ケア科学／パブリックヘルス関連科目の専門科目 パブリックヘルス演習、パブリックヘルス特別研究 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。</p>														
<p>■ニューロサイエンス学位プログラム(D) 次の科目を含む17単位以上を修得すること。</p> <p>(1) ニューロサイエンス関連科目の基礎科目 1単位 (2) ニューロサイエンス関連科目の専門基礎科目 高度専門科学英語1 (3) ニューロサイエンス関連科目の専門科目 神経科学専門セミナー1、同2、博士論文研究指導1～6 上記のほか、神経科学専門研究インターンシップ等の本学位プログラム開設の自由科目、学術院共通専門基盤科目の履修を推奨する。</p>														
<p>■看護科学学位プログラム(D) 次の履修方法により25単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 看護科学関連科目の専門基礎科目等 10単位以上 ・応用看護科学(3単位)、応用統計学(2単位)、看護研究方法論(2単位) ・看護学教育、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目の中から3単位以上 (2) 看護科学関連科目の専門科目 15単位</p>														
<p>■スポーツ医学学位プログラム(D) 次の履修方法により5単位以上を修得すること。</p> <p>(1) スポーツ医学関連科目の基礎科目 2単位 (2) スポーツ医学関連科目の専門科目 博士論文研究指導I(1単位)を含む3単位 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する</p>														
<p>■体育科学学位プログラム(D) ＜標準履修モデル＞ 体育科学関連科目の中から、次の科目6単位を含む7単位以上の修得</p> <p>(1) 専門基礎科目 研究方法論I、研究セッション (2) 研究応用科目 健康スポーツ科学研究演習I、同II 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から3単位以上履修を推奨する。</p> <p>＜次世代健康スポーツ科学履修モデル：スポーツ・リサーチ・イノベーター(SRI)認定＞ 体育科学関連科目の中から、次の科目12単位を含む14単位以上の修得</p> <p>(1) 専門基礎科目 研究方法論I、研究セッション (2) 研究応用科目 健康スポーツ科学研究演習I、同II (3) 研究実践科目 プロジェクトローテーション、課題解決研究I、プロジェクトフォーラムI (4) 国際研究科目 国際ディベート合宿I、国際フォーラムII 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から3単位以上履修を推奨する。</p>														
<p>■コーチング学学位プログラム(D) 次の履修方法により4単位以上を修得すること。</p> <p>・コーチング学関連科目の専門科目 4単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から2単位を履修することを推奨する。 なお、体育系以外の博士前期課程を修了した者は研究の基礎となる専門知識に関する科目を1年次に博士前期課程体育学学位プログラムが開設している科目から10単位数履修すること。</p>														
<p>■芸術学学位プログラム(D) 次の履修方法により8単位以上を修得すること。</p> <p>・芸術学関連科目の専門科目 8単位 上記のほか学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。</p>														
<p>■デザイン学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。</p> <p>・デザイン学関連科目の専門科目 デザイン学特別研究B及びDを含む6単位以上 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を奨励する。</p>														

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
<p>■世界遺産学学位プログラム(D) 次の履修方法により3単位以上を修得すること。</p> <p>・世界遺産学関連科目の専門科目 3単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。</p>														
<p>■医学学位プログラム(医学を履修する博士課程) 次の科目を含めて30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 医学関連科目の基礎科目 次の科目により11単位 医学研究概論、医学セミナー、医学特殊研究、医学特別演習 (2) 医学関連科目の専門科目 統合医学研究特論 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から2単位の履修を推奨する。</p>														
<p>■情報学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 情報学関連科目の研究指導科目 6単位(情報学セミナー、情報学総合演習I,II) (2) 情報学関連科目の実践指導科目 4単位(研究指導実践、PBL、研究インターンシップ) なお、実践指導科目のうち2単位までは、大学院共通科目および他学位プログラム科目を修了の要件となる単位として認める。</p>														
<p>■ヒューマンバイオロジー学位プログラム(5D) 次の履修方法により72単位以上を修得すること。</p> <p>(1) ヒューマンバイオロジー関連科目の1,2年次の配当科目のうち、次の科目を含めて合計60単位以上 ・基礎科目 イニシエーションセミナー、世界のリーダーズサイエンスセミナー、ビジネスリーダーズセミナー、科学倫理により4単位、及び選択必修5単位以上 ・専門基礎科目 人体解剖学・発生学、人体病理学・腫瘍学、ヒトの感染・免疫学、ヒトの内分泌・代謝学、基礎計算生物学 ・専門科目の1,2年時配当科目 26単位 (2) ヒューマンバイオロジー関連科目の専門科目の3年次の配当科目 10単位</p>														
<p>■ライフイノベーション(病態機構)学位プログラム(D) 次の履修方法により24単位以上を修得すること。</p> <p>(1) ライフイノベーション関連科目の基礎科目 次の科目を含む3単位 人を対象とした研究:基盤編、博士後期ライフイノベーションセミナー (2) ライフイノベーション関連科目の専門科目 18単位 (3) 大学院共通科目 1~3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目</p>														
<p>■ライフイノベーション(創薬開発)学位プログラム(D) 次の履修方法により24単位以上を修得すること。</p> <p>(1) ライフイノベーション関連科目の基礎科目 次の科目を含む3単位 人を対象とした研究:基盤編、博士後期ライフイノベーションセミナー (2) ライフイノベーション関連科目の専門科目 18単位 (3) 大学院共通科目 1~3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目</p>														

※教育上有益と認められる場合には、学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

※ライフイノベーション学位プログラムについて

「ライフイノベーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。

本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。

本改組後は、引き続きライフイノベーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフイノベーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。

また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会(筑波研究学園都市の企業・研究機関)の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。

なお、教育課程については、ライフイノベーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目(2単位以上)を履修した上で、各専門領域の研究指導科目を履修する。

*本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。

○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジー(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター

○海外の大学・研究機関……University of Oxford, University of Iceland, Universidad Rey Juan Carlos, Molecular Biology Institute of Barcelona, Institut Curie, University of Montpellier, Wageningen University, University of Bordeaux, Center of Biotechnology of Borj Cedria, Tunisia, University of California, San Diego

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 スポーツ国際開発学共同専攻 修士課程）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2			1		オムニバス, ｽﾀｼﾞｲ
	Olympic Movement Studies (オリンピックムーブメント論)	1・2前	鹿屋体育大学	1			○				2					ｽﾀｼﾞｲ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○									兼2 ｽﾀｼﾞｲ
	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1・2後	筑波大学		1		○				1					兼1 ｽﾀｼﾞｲ
	Sport Promotion (スポーツプロモーション論)	1・2後	鹿屋体育大学		1		○				1					集中, ｽﾀｼﾞｲ
	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1・2前	筑波大学		1		○				1					集中, ｽﾀｼﾞｲ
	Sport Management (スポーツマネジメント論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○				1					兼1 ｽﾀｼﾞｲ
	Sport and Person with Disabilities (PWDs) (スポーツと障がい者)	1・2後	筑波大学		1		○									兼1 ｽﾀｼﾞｲ
	Health Promotion (ヘルスプロモーション論)	1・2前	鹿屋体育大学		1		○				1					集中, ｽﾀｼﾞｲ
	Advanced Coach Education (上級コーチ教育論)	1・2前	筑波大学		1		○				1					ｽﾀｼﾞｲ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	筑波大学・鹿屋体育大学	1			○				2	1		1		兼1 オムニバス, ｽﾀｼﾞｲ
Cross cultural studies in physical sport education (比較体育科教育論)	1・2後	筑波大学	1			○				1					ｽﾀｼﾞｲ	
小計 (12科目)		—		5	7	0				4	4	0	1	0	兼0	—
講義・応用	International Development and Peace through Sport II (スポーツ国際開発論II)	1・2後	筑波大学	1			○				1	1		1		兼1 オムニバス, ｽﾀｼﾞｲ
	Management and Organization (経営マネジメント論)	1・2前	筑波大学		1		○							1		集中, ｽﾀｼﾞｲ
	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1・2後	筑波大学		1		○							1		兼1 集中, ｽﾀｼﾞｲ
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1・2後	筑波大学		1		○									兼1 ｽﾀｼﾞｲ
	Research Project Management【Practical】(研究プロジェクトマネジメント(実践))	1・2後	筑波大学		1		○									兼1 ｽﾀｼﾞｲ
小計 (5科目)		—		1	4	0				1	1	0	1	0	兼0	—
講義・関連	Principles of Development (開発学原論)	1後	筑波大学		2		○									兼1 ｽﾀｼﾞｲ
	Public Policy for Social Development IA (社会開発のための公共政策IA)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｼﾞｲ
	Public Policy for Social Development IB (社会開発のための公共政策IB)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｼﾞｲ
	Public Policy for Social Development IIA (社会開発のための公共政策IIA)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｼﾞｲ
	Public Policy for Social Development IIB (社会開発のための公共政策IIB)	1・2前	筑波大学		1		○									兼1 隔年, ｽﾀｼﾞｲ

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Multicultural Coexistence (多文化共生論)	1・2後	筑波大学		1		○						1		集中, ｽﾀｲﾌﾞ	
	International Politics IA (国際政治学IA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ	
	International Politics IB (国際政治学IB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ	
	International Politics IIA (国際政治学IIA)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ	
	International Politics IIB (国際政治学IIB)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ	
	Economics of Development in Asia I (アジアにおける開発経済学I)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ	
	Economics of Development in Asia II (アジアにおける開発経済学II)	1・2前	筑波大学		1		○								兼1 隔年, ｽﾀｲﾌﾞ	
	小計 (12科目)	—		0	13	0	—		0	0	0	1	0	兼2		
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際開発学課題演習)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	4				○		4	4		1		兼1 ｽﾀｲﾌﾞ	
	Research Project (課題研究)	2後	鹿屋体育大学・筑波大学	4				○		4	4		1		兼1 ｽﾀｲﾌﾞ	
演習・学外	JSC Seminar (JSCセミナー)	1・2通	筑波大学		1			○		1			1		兼3 集中	
	JSC Project (JSCプロジェクト)	1・2通	筑波大学		1			○		1			1		兼3 集中	
	Seminar in Universities Abroad (国外大学セミナー)	1・2通	筑波大学		1			○		1					集中	
	International Conference and Seminar (国際カンファレンス・セミナー)	1・2通	筑波大学		1			○		1			1		兼1 集中	
	NGO Activities (NGO等プロジェクト)	1・2通	筑波大学		1			○					1		集中	
実践・母国	On the Job Practice (Domestic)	1・2通	筑波大学		2				○	1			1		兼3 集中	
実践・海外	On the Job Practice (International)	1・2通	鹿屋体育大学・筑波大学	6					○	1	2		1		兼2 集中	
	小計 (9科目)	—		14	7	0	—		4	4	0	1	0	兼5	—	
合計 (38科目)				—		20	31	0	—	4	4	0	1	0	兼12	—
学位又は称号		修士 (スポーツ国際開発学)		学位又は学科の分野			体育関係									
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数 (必修)			授業期間等								
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。				筑波大学	47 (19)			1学年の学期区分		2期						
								1学期の授業期間		15週						
(履修方法) 必修科目を含めて30単位以上 (筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目からそれぞれ10単位以上を含む) を修得すること。				鹿屋体育大学	21 (18)			1時限の授業時間		筑波大学 : 75分 鹿屋体育大学 : 90分						

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 スポーツ国際開発学共同専攻 修士課程）（筑波大学）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	講義・基礎 International Development and Peace through Sport I (スポーツ国際開発論I)	1・2前	1			○						1			オムニバス, ｽﾃｲｱ
	Diffusion of Japanese Culture (日本文化伝播論)	1・2前	1			○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Sport, Culture and Society (スポーツ・文化・社会)	1・2後		1		○			1						兼1 ｽﾃｲｱ
	International Sport Policy Studies (国際スポーツ政策研究)	1・2前		1		○			1						集中, ｽﾃｲｱ
	Sport and Person with Disabilities (PWDs) (スポーツと障がい者)	1・2後		1		○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Advanced Coach Education (上級コーチ教育論)	1・2前		1		○				1					ｽﾃｲｱ
	Research Methods (研究方法論)	1・2前	1			○			1				1		兼1 オムニバス, ｽﾃｲｱ
	Cross cultural studies in physical sport education (比較体育科教育論)	1・2後	1			○			1						ｽﾃｲｱ
小計 (8科目)	—	—	4	4	0	—	—	—	2	1	0	1	0	兼4	—
講義・応用	International Development and Peace through Sport II (スポーツ国際開発論II)	1・2後	1			○			1	1		1			兼1 オムニバス, ｽﾃｲｱ
	Management and Organization (経営マネジメント論)	1・2前		1		○						1			集中, ｽﾃｲｱ
	Project Management (プロジェクトマネジメント論)	1・2後		1		○						1			兼1 集中, ｽﾃｲｱ
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1・2後		1		○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Research Project Management 【Practical】 (研究プロジェクトマネジメント(実践))	1・2後		1		○									兼1 ｽﾃｲｱ
小計 (5科目)	—	—	1	4	0	—	—	—	1	1	0	1	0	兼3	—
講義・関連	Principles of Development (開発学原論)	1後		2		○									兼1 ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IA (社会開発のための公共政策IA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IB (社会開発のための公共政策IB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IIA (社会開発のための公共政策IIA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Public Policy for Social Development IIB (社会開発のための公共政策IIB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	Multicultural Coexistence (多文化共生論)	1・2後		1		○						1			集中, ｽﾃｲｱ
	International Politics IA (国際政治学IA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ
	International Politics IB (国際政治学IB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, ｽﾃｲｱ

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	International Politics IIA (国際政治学IIA)	1・2前		1		○									兼1 隔年, スタイ
	International Politics IIB (国際政治学IIB)	1・2前		1		○									兼1 隔年, スタイ
	Economics of Development in Asia I (アジアにおける開発経済学I)	1・2前		1		○									兼1 隔年, スタイ
	Economics of Development in Asia II (アジアにおける開発経済学II)	1・2前		1		○									兼1 隔年, スタイ
	小計 (12科目)	—	0	13	0	—			0	0	0	1	0	兼2	
演習・学内	IDS Seminar: International Development and Peace through Sport (スポーツ国際開発学課題演習)	1・2通	4				○		2	1		1		兼1 スタイ	
	Research Project (課題研究)	2後	4				○		2	1		1		兼1 スタイ	
演習・学外	JSC Seminar (JSCセミナー)	1・2通		1			○		1			1		兼3 集中	
	JSC Project (JSCプロジェクト)	1・2通		1			○		1			1		兼3 集中	
	Seminar in Universities Abroad (国外大学セミナー)	1・2通		1			○		1					集中	
	International Conference and Seminar (国際カンファレンス・セミナー)	1・2通		1			○		1			1		兼1 集中	
	NGO Activities (NGO等プロジェクト)	1・2通		1			○					1		集中	
実践・母国	On the Job Practice (Domestic)	1・2通		2				○	1			1		兼3 集中	
実践・海外	On the Job Practice (International)	1・2通	6					○	1	1		1		集中	
	小計 (9科目)	—	14	7	0	—			2	1	0	1	0	兼3	—
合計 (34科目)			—	19	28	0	—		2	1	0	1	0	兼10	—
学位又は称号		修士 (スポーツ国際開発学)			学位又は学科の分野			体育関係							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) 必修科目を含めて30単位以上 (筑波大学と鹿屋体育大学の開設科目からそれぞれ10単位以上を含む) を修得すること。								1 学年の学期区分		2期					
								1 学期の授業期間		15週					
								1 時限の授業時間		75分					

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 大学体育スポーツ高度化共同専攻 3年制博士課程）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	実践的教育能力育成科目																	
	大学体育論	1前	筑波大学	1			○			1							兼1 ※演習 メ ^o イ	
	大学体育授業演習Ⅰ	1後	筑波大学		2			○		5	1						兼1 メ ^o イ	
	大学体育授業演習Ⅱ	2・3後	筑波大学		2			○		5	1						兼1 メ ^o イ	
	大学体育授業演習Ⅲ	2・3通	筑波大学		2			○		5	1						兼1 集中,メ ^o イ	
	体育スポーツ実践的指導演習	1前	鹿屋体育大学		2			○		3							兼1 共同(一部), オムバス,メ ^o イ	
	小計(5科目)	—			1	8	0	—	—	8	1	0	0	0			兼3	
	実践的研究能力育成科目																	
	大学体育研究演習	1通	筑波大学		2			○		1								メ ^o イ
	体育スポーツ実践的研究方法論	1前	鹿屋体育大学	1				○		3								兼1 オムバス,集中, メ ^o イ
	体育スポーツ実践的研究演習Ⅰ	1後	鹿屋体育大学		2			○		3								兼1 共同,メ ^o イ
	体育スポーツ実践的研究演習Ⅱ	2前	鹿屋体育大学		2			○		3								兼1 共同,メ ^o イ
	体育スポーツ実践的研究演習Ⅲ	2・3通	鹿屋体育大学		2			○		3								兼1 共同,集中, メ ^o イ
	小計(5科目)	—			1	8	0	—	—	4	0	0	0	0				兼1
	博士論文研究基礎科目																	
博士論文課題演習Ⅰ	1通	筑波大学・鹿屋体育大学		2			○		8	1							兼1 メ ^o イ	
博士論文課題演習Ⅱ	2通	筑波大学・鹿屋体育大学		2			○		8	1							兼1 メ ^o イ	
小計(2科目)	—			4	0	0	—	—	8	1	0	0	0				兼1	
専門基礎科目	高度指導者教養育成科目																	
	つくばサマーインスティテュート	1・2前	筑波大学		2		○			1							集中,演習	
	国際インターンシップ*	1・2・3通	筑波大学		1			○									兼1 集中	
	コーチングの哲学と倫理	1前	筑波大学		1		○			1							兼8 オムバス,メ ^o イ	
	最先端スポーツ科学理論	1通	鹿屋体育大学		1		○			3							兼1 共同(一部), オムバス,メ ^o イ	
小計(4科目)	—			0	5	0	—	—	4	1	0	0	0				兼10	
合計(16科目)				—						8	1	0	0	0			兼12	
学位又は称号		博士(体育スポーツ学)		学位又は学科の分野			体育関係											
卒業要件及び履修方法				開設大学	開設単位数(必修)			授業期間等										
(修了要件) 3年以上在学し、所定の履修方法により14単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) 次の科目を含めて14単位以上を修得すること。 ・実践的教育能力育成科目：3単位(必修) ・実践的研究能力育成科目：3単位(必修) ・高度指導者教養育成科目：1単位(必修) ・博士論文研究基礎力育成科目：4単位(必修)				筑波大学	17(5)			1学年の学期区分			2期							
				鹿屋体育大学				14(5)			1学期の授業期間			15週				
					1時限の授業時間						筑波大学：75分 鹿屋体育大学：90分							
*大学院共通科目として開設している科目。																		

教育課程等の概要（共同学科等）

（人間総合科学学術院 大学体育スポーツ高度化共同専攻）（筑波大学）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	実践的教育能力育成	大学体育論	1前	1			○			1						兼1 ※演習 メ ^テ イ
		大学体育授業演習Ⅰ	1後		2			○		5	1					兼1 メ ^テ イ
		大学体育授業演習Ⅱ	2・3後		2			○		5	1					兼1 メ ^テ イ
		大学体育授業演習Ⅲ	2・3通		2			○		5	1					兼1 集中, メ ^テ イ
		小計（4科目）	—	1	6	0		—		5	1	0	0	0		兼2
育成科目	実践的研究能力	大学体育研究演習	1通		2			○		1						メ ^テ イ
		小計（1科目）	—	0	2	0		—		1	0	0	0	0	0	0
基礎力育成科目	博士論文研究基	博士論文課題演習Ⅰ	1通	2				○		5	1					兼1 メ ^テ イ
		博士論文課題演習Ⅱ	2通	2				○		5	1					兼1 メ ^テ イ
		小計（2科目）	—	4	0	0		—		5	1	0	0	0		兼1
専門基礎科目	高度指導者教養	つくばサマーインスティトゥート	1・2前		2		○				1					集中, 演習
		国際インターンシップ*	1・2・3通		1			○								兼1 集中
		コーチングの哲学と倫理	1前		1		○			1						兼8 オムニバス, メ ^テ イ
		小計（3科目）	—	0	4	0		—		1	1	0	0	0		兼9
合計（10科目）		—	5	12	0		—		5	1	0	0	0		兼11	
学位又は称号		博士（体育スポーツ学）		学位又は学科の分野			体育関係									
卒業要件及び履修方法								授業期間等								
（修了要件） 3年以上在学し、所定の履修方法により14単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。 （履修方法） 次の科目を含めて14単位以上を修得すること。 ・実践的教育能力育成科目：3単位（必修） ・実践的研究能力育成科目：3単位（必修） ・高度指導者教養育成科目：1単位（必修） ・博士論文研究基礎力育成科目：4単位（必修）								1学年の学期区分		2期						
								1学期の授業期間		15週						
								1時限の授業時間		75分						
								*大学院共通科目として開設している科目。								

教育課程等の概要（国際連携学科等）

（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学									
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員		助手に相当する教員	小計	合計	
基礎科目	食料健康科学概論		1前	筑波大学	1			○			3	1		2		6						0	6	兼19	オムニバス・共同(一部)
	環境医学概論		1前	筑波大学	2			○			1			2		3						0	3	兼1	オムニバス
	アントレプレナーシップトレーニングI		1前	筑波大学	2			○			1					1						0	1	兼1	集中
	アントレプレナーシップトレーニングII		1前	筑波大学		2			○		1					1						0	1	兼1	集中
	バイオアントレプレナーシップトレーニング		1後	国立台湾大学		2			○							0	1					1	1		
	キャリアパス・セミナー		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	1				3	3		共同 ※講義
	医学英語		1前	筑波大学		1			○			1		1		2						0	2		オムニバス
	生物資源科学のための英語論文の書き方		1前	筑波大学		1			○							0						0	0	兼1	
小計(8科目)		—	—	—	6.5	6	0	—	—	4	2	0	5	0	11	3	1	0	0	0	4	15	兼21		
専門科目 I	食料健康科学演習I		1前	筑波大学	1				○		4	1		2		7						0	7	兼5	
	食料健康科学演習II		1後	国立台湾大学		1			○							0	5	1				6	6		
	国際科学セミナー		2前	ボルドー大学	1.5				○							0	3					3	3		
	食料健康科学研究I		1前	筑波大学	3					○	4	1		3		8						0	8	兼5	
	食料健康科学研究II		1後	国立台湾大学		2				○						0	5	1				6	6		
	生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ		1後	国立台湾大学		2				○						0	6	1				7	7		
	オミクスとバイオインフォマティクスの食料健康科学への応用		2前	ボルドー大学	3					○						0	5	5				10	10		オムニバス
	フィールドと実験室の融合(台湾)		1後	国立台湾大学		3				○						0	5	1				6	6		
	フィールドと実験室の融合(フランス)		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	2				4	4		
	日本企業インターンシップ		2後	筑波大学		3				○	1	1				2						0	2	兼1	
	台湾企業インターンシップI		1後	国立台湾大学		3				○						0	1					1	1		
	台湾企業インターンシップII		2後	国立台湾大学		15				○						0	1					1	1		
	フランス企業インターンシップ		2後	ボルドー大学		15				○						0	2	2				4	4		
小計(13科目)		—	—	—	10	44	0	—	—	4	1	0	3	0	8	11	8	0	0	0	19	27	兼5		
専門科目 II	健康と食資源科目群 I		1前	筑波大学	1			○			1			2		3						0	3		オムニバス
	基礎毒性学		1前	筑波大学		2			○		2	2				4						0	4		オムニバス
	橋渡し研究概論		1前	筑波大学		2				○	3	4		3		10						0	10		オムニバス・共同(一部)
	ガンの生物学		1前	筑波大学		2				○	3	2	1	2		8						0	8		
	人体病理学・腫瘍学		1前	筑波大学		2			○		3	2	1	2		8						0	8		
	地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1前	筑波大学		1			○		1					1						0	1		
	保健医療政策学		1前	筑波大学		1			○		1					1						0	1		
	グローバルフードセキュリティ特論		1前	筑波大学		2			○							0						0	0	兼1	
食料システム学特論		1前	筑波大学		2			○							0						0	0	兼1	集中	
小計(8科目)		—	—	—	1	12	0	—	—	9	7	1	7	0	24	0	0	0	0	0	0	24	兼2		

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考							
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学												
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員		助手に相当する教員	小計	合計				
健康と食資源科目群II	グローバルヘルス諸課題		1後	国立台湾大学	3			○							0	1						1	1					
	生体分子の細胞ネットワーク		1後	国立台湾大学	2			○							0	3						5	5	オムニバス				
	健康研究メソッドの原理と応用		1後	国立台湾大学		3		○							0	3	2					5	5	オムニバス				
	環境と産業衛生		1後	国立台湾大学		3		○							0	2	2					5	5	オムニバス				
	疾病負荷の測定：方法と応用		1後	国立台湾大学		2		○							0	1	1					2	2	オムニバス				
	分子栄養学		1後	国立台湾大学		2		○							0	1	1					2	2					
	食品安全と健康		1後	国立台湾大学		2		○							0	1	1					1	1					
	台湾農業		1後	国立台湾大学	2			○							0	8	9		1			18	18	オムニバス・共同(一部)				
	乳製品のバイオテクノロジー		1後	国立台湾大学		2		○							0	1						1	1					
	創薬、疾患、健康におけるDNAプロセッシング		1後	国立台湾大学		1		○							0	1						1	1					
	応用微生物学		1後	国立台湾大学		3		○							0	1						1	1	※実験・実習				
小計(11科目)		—	—		7	18	0		—					0	0	0	0	0	0	0	19	14	0	5	0	38	38	
健康と食資源科目群III	水性及び食源性微生物病と食習慣		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	3	5					8	8	オムニバス ※演習				
	栄養、マイクロバイオーム、免疫		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1						1	1					
	栄養・生体制御と主要疾患		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	2	1					3	3					
	欧州における食品安全・保健政策		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1	2					3	3					
	農業生産への環境ストレスの影響		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1	2					3	3	※演習				
	植物育種学の最先端とその利用		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	1	2					3	3	※演習				
	グリーンバイオテクノロジー		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	2	1					3	3	※演習				
	動物性食材の品質管理		2前	ボルドー大学		1.5		○							0	2	3					5	5					
小計(8科目)		—	—		0	12	0		—					0	0	0	0	0	0	0	12	15	0	0	0	27	27	
(研究指導)		1~2通	筑波大学 国立台湾大学 ボルドー大学		—	—	—	—	—	—				5	1	0	0	0	0	6	37	30	0	1	0	68	74	
合計(48科目)		—	—		24.5	92	0		—					12	8	1	10	0	31	48	44	0	5	0	97	128		
学位又は称号	修士(食料健康科学)			学位又は学科の分野			医学関係、保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)																					
卒業要件及び履修方法	開設大学等			開設単位数(必修)			授業期間等																					
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。	筑波大学			29(10)			1学年の学期区分										2期											
(履修方法) ・基礎科目から7.5単位以上(うち必修6.5単位)、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上(うち必修18単位)、合計45単位以上(うち必修24.5単位)を修得すること。(筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得)	国立台湾大学			53(7)			1学期の授業期間										15週											
	ボルドー大学			34.5(7.5)			1時限の授業時間										筑波大学：75分 国立台湾大学：50分 ボルドー大学：120分											
	共同開設科目																											

教育課程等の概要（国際連携学科等）																								
（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）（筑波大学）																								
科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考			
					必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	申請大学					連携外国大学								
											教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	小 計	教 授に 相当 員	准 教 授に 相当 員	講 師に 相当 員	助 教に 相当 員		助 手に 相当 員	小 計	合 計
基礎科目	食料健康科学概論		1前	筑波大学	1			○			3	1		2		6					0	6	兼19	オムニバース・共同(一部)
	環境医学概論		1前	筑波大学	2			○			1			2		3					0	3	兼1	オムニバース
	アントレプレナーシップトレーニングI		1前	筑波大学	2			○			1					1					0	1	兼1	集中
	アントレプレナーシップトレーニングII		1前	筑波大学		2			○		1					1					0	1	兼1	集中
	医学英語		1前	筑波大学		1			○			1		1		2					0	2		オムニバース
	生物資源科学のための英語論文の書き方		1前	筑波大学		1			○							0					0	0	兼1	
小計（6科目）					5	4	0		—		4	2	0	5	0	11	0	0	0	0	0	11	兼21	
専門科目I	食料健康科学演習I		1前	筑波大学	1				○		4	1		2		7					0	7	兼5	
	食料健康科学研究I		1前	筑波大学	3					○	4	1		3		8					0	8	兼5	
	日本企業インターンシップ		2後	筑波大学		3				○	1	1				2					0	2	兼1	
	小計（3科目）					4	3	0		—		4	1	0	3	0	8	0	0	0	0	0	8	兼5
専門科目II	健康と食資源科目群I		1前	筑波大学	1			○			1			2		3					0	3		オムニバース
	基礎毒性学		1前	筑波大学		2			○		2	2				4					0	4		オムニバース
	橋渡し研究概論		1前	筑波大学		2				○	3	4		3		10					0	10		オムニバース・共同(一部)
	ガンの生物学		1前	筑波大学		2					3	2	1	2		8					0	8		
	人体病理学・腫瘍学		1前	筑波大学		1			○		1					1					0	1		
	地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響		1前	筑波大学		1			○		1					1					0	1		
	保健医療政策学		1前	筑波大学		2			○							0					0	0	兼1	
	グローバルフードセキュリティ特論		1前	筑波大学		2			○							0					0	0	兼1	集中
小計（8科目）					1	12	0		—		9	7	1	7	0	24	0	0	0	0	0	24	兼2	
(研究指導)			1~2通	筑波大学							5	1	0	0	0	6					0	6		
合計（17科目）									—		12	8	1	10	0	31	0	0	0	0	0	31		

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数		授業形態		教員等の配置											備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学					
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員		助教に相当する教員
学位又は称号	修士（食料健康科学）			学位又は学科の分野	医学関係、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）																
卒業要件及び履修方法					開設大学等	開設単位数（必修）	授業期間等														
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) ・基礎科目から7.5単位以上（うち必修6.5単位）、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上（うち必修18単位）、合計45単位以上（うち必修24.5単位）を修得すること。（筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得）					筑波大学	29 (10)	1 学年の学期区分	2 期													
							1 学期の授業期間	1 5 週													
							1 時限の授業時間	7 5 分													
					共同開設科目																

教育課程等の概要（国際連携学科等）																								
（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）（国立台湾大学）																								
科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考			
					必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	申請大学					連携外国大学								
											教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	小 計	教 授に 相当 員	准 教 授に 相当 員	講 師に 相当 員	助 教に 相当 員		助 手に 相当 員	小 計	合 計
基礎 科目	バイオアントレプレナーシップトレーニング		1後	国立台湾大学		2		○								0	1				1	1		
	小計（1科目）		—		0	2	0	—			0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	
専門 科目 I	食料健康科学演習II		1後	国立台湾大学		1			○							0	5	1				6	6	
	食料健康科学研究II		1後	国立台湾大学		2				○						0	5	1				6	6	
	生物医科学研究の橋渡しのためのブートキャンプ		1後	国立台湾大学		2					○					0	6	1				7	7	
	フィールドと実験室の融合（台湾）		1後	国立台湾大学		3						○				0	5	1				6	6	
	台湾企業インターンシップI		1後	国立台湾大学		3							○			0	1					1	1	
	台湾企業インターンシップII		2後	国立台湾大学		15								○		0	1					1	1	
	小計（6科目）		—		0	26	0	—			0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	7	7	
専門 科目 II	健康と食資源科目群II		1後	国立台湾大学	3			○								0	1					1	1	
	グローバルヘルス諸課題		1後	国立台湾大学	2			○								0	3			2		5	5	オムニバス
	生体分子の細胞ネットワーク		1後	国立台湾大学		3		○								0	3	2				5	5	オムニバス
	健康研究メソッドの原理と応用		1後	国立台湾大学		3		○								0	2	2		1		5	5	オムニバス
	環境と産業衛生		1後	国立台湾大学		2		○								0		1		1		2	2	オムニバス
	疾病負荷の測定：方法と応用		1後	国立台湾大学		2		○								0		1				2	2	
	分子栄養学		1後	国立台湾大学		2		○								0	1	1				2	2	
	食品安全と健康		1後	国立台湾大学		2		○								0		1				1	1	
	台湾農業		1後	国立台湾大学	2			○								0	8	9		1		18	18	オムニバス・共同（一部）
	乳製品のバイオテクノロジー		1後	国立台湾大学		2		○								0	1					1	1	
	創薬、疾患、健康におけるDNAプロセッシング		1後	国立台湾大学		1		○								0	1					1	1	
応用微生物学		1後	国立台湾大学		3		○								0	1					1	1	※実験・実習	
小計（11科目）		—		7	18	0	—			0	0	0	0	0	0	19	14	0	5	0	38	38		
(研究指導)			1～2通	国立台湾大学	—	—	—	—	—	—					0	22	9	0	0	0	0	31	31	
合計（18科目）			—		7	46	0	—		0	0	0	0	0	0	33	22	0	5	0	60	60		

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数		授業形態		教員等の配置											備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学					
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員		助教に相当する教員
学位又は称号	修士（食料健康科学）			学位又は学科の分野	医学関係、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）																
卒業要件及び履修方法					開設大学等	開設単位数（必修）	授業期間等														
(修了要件) 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 (履修方法) ・基礎科目から7.5単位以上（うち必修6.5単位）、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上（うち必修18単位）、合計45単位以上（うち必修24.5単位）を修得すること。（筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得）					国立台湾大学	53 (7)	1 学年の学期区分	2 期													
							1 学期の授業期間	1 5 週													
							1 時限の授業時間	5 0 分													
					共同開設科目																

教育課程等の概要（国際連携学科等）

（人間総合科学学術院 国際連携食料健康科学専攻 修士課程）（ボルドー大学）

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置										備考				
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	申請大学					連携外国大学									
											教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当員	准教授に相当員	講師に相当員	助教に相当員		助手に相当員	小計	合計	
基礎	キャリアパス・セミナー		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	1					3	3	共同 ※講義
	小計（1科目）		—		1.5	0	0			—		0	0	0	0	0	2	1	0	0	0		3	3	
専門科目I	国際科学セミナー		2前	ボルドー大学	1.5				○	○						0	3						3	3	オムニバス
	オミクスとバイオインフォマティクスの食料健康科学への応用		2前	ボルドー大学	3					○						0	5	5					10	10	
	フィールドと実験室の融合（フランス）		2前	ボルドー大学	1.5					○						0	2	2					4	4	
	フランス企業インターンシップ		2後	ボルドー大学						○						0	2	2					4	4	
	小計（4科目）		—		6	15	0			—		0	0	0	0	0	5	7	0	0	0		12	12	
専門科目II	水性及び食源性微生物と食習慣		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	3	5					8	8	オムニバス ※演習
	栄養、マイクロバイオーム、免疫		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1						1	1	
	栄養・生体制御と主要疾患		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	2	1					3	3	
	欧州における食品安全・保健政策		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1	2					3	3	
	農業生産への環境ストレスの影響		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1	2					3	3	※演習
	植物育種学の最先端とその利用		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	1	2					3	3	※演習
	グリーンバイオテクノロジー		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	2	1					3	3	※演習
	動物性食材の品質管理		2前	ボルドー大学		1.5			○							0	2	3					5	5	
	小計（8科目）		—		0	12	0			—		0	0	0	0	0	12	15	0	0	0		27	27	
	（研究指導）		1～2通	ボルドー大学	—	—	—	—	—	—						0	15	21	0	0	0		36	36	
	合計（13科目）		—		7.5	27	0			—		0	0	0	0	0	15	22	0	0	0		37	37	
学位又は称号	修士（食料健康科学）				学位又は学科の分野			医学関係、保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）																	
卒業要件及び履修方法	開設大学等				開設単位数（必修）			授業期間等																	
（修了要件） 2年以上在学し、所定の履修方法により45単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。 （履修方法） ・基礎科目から7.5単位以上（うち必修6.5単位）、専門科目I及び専門科目IIから37.5単位以上（うち必修18単位）、合計45単位以上（うち必修24.5単位）を修得すること。（筑波大学、国立台湾大学、ボルドー大学からそれぞれ15単位以上を修得）	ボルドー大学				34.5（7.5）			1学年の学期区分					2期												
								1学期の授業期間					15週												
								1時限の授業時間					120分												
				共同開設科目																					

教育課程等の概要														
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程/修士課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
科専学 目門術 基院 盤共 通	カウンセリング方法論基礎Ⅰ	1通		1		○			5	3				
	リハビリテーション方法論基礎Ⅰ	1前		1		○			3	2	2	1		オニハス
	スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1・2前		1		○			3	2				オニハス
	小計(3科目)	—	0	3	0	—	—	—	11	7	2	1	0	0
カウ ンセ リ ン グ 関 連 科 目	基礎科目													
	カウンセリング方法論基礎Ⅱ	1通		1			○		5	3				
	カウンセリング方法論基礎Ⅲ	1通		1			○		5	3				
	カウンセリング研究法Ⅰ	2通		1			○		5	3				
	カウンセリング研究法Ⅱ	2通		1			○		5	3				
	小計(4科目)	—	0	4	0	—	—	—	5	3	0	0	0	0
	専門科目													
	カウンセリング心理学	1前		2		○			1					
	カウンセリング特別研究Ⅰ	2通		1			○		5	3				
	カウンセリング特別研究Ⅱ	2通		1			○		5	3				
	カウンセリング特別研究Ⅲ	2通		1			○		5	3				
	生涯発達臨床心理学Ⅰ	1・2前		2		○			1					
	生涯発達臨床心理学Ⅱ	1・2前		2		○			1					
	学校心理学	1・2後		2		○				1				
	学校教育相談	1・2後		2		○			1					隔年
	健康心理学	1・2前		2		○				1				
	職場のメンタルヘルス	1・2後		2		○				1				
	組織心理学	1・2後		2		○			1					
	キャリア心理学	1・2後		2		○			1					
	人格心理学	1・2前		2		○			1					
	人間関係論	1・2前		2			○							兼1
	非行・犯罪心理学	1・2後		2		○			1					兼1
	家族心理学	1・2後		1		○								兼1
	グループプロセス	1前		2		○				1				
	心理・教育アセスメント	1後		2		○			1					
	ヘルピング・スキル	1・2後		2		○			1					隔年
	カウンセリング方法論	1・2後		2		○			1					
	心理療法	1・2通		2		○			1					隔年, 集中
	認知行動療法	1・2後		2		○				1				集中
	心理診断法	1・2通		2		○								兼1 隔年, 集中
	心身医学	1・2前		1		○			1					隔年, 集中
	心理・教育統計法	1前		2		○				1				
	社会調査法	1前		2				○		1				
	データ解析法	1後		2				○		1				
	事例研究法	1・2前		2		○				1				集中
	人間行動基礎論Ⅰ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	人間行動基礎論Ⅱ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	人間行動基礎論Ⅲ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	人間行動基礎論Ⅳ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅰ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅱ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅲ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅳ	1・2通		1		○								兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング基礎面接実習	1通		1				○	5	2		1		
	生涯発達カウンセリング応用面接実習	2通		1				○	5	1				
	生涯発達カウンセリング特別面接実習	2通		2				○	1	1				
	産業カウンセリング特別面接実習	2通		2				○	1	1				
	非行・犯罪心理学特別面接実習	2通		2				○	1					
	教育カウンセリング特別面接実習	2通		2				○	1					
	家族カウンセリング特別面接実習	2通		2				○	1					
	学校カウンセリング特別面接実習	2通		2				○		1				
	健康心理カウンセリング特別面接実習	2通		2				○		1				
	精神衛生カウンセリング特別面接実習	2通		2				○	2					
	臨床心理カウンセリング特別面接実習	2通		2				○	2	1				
	生涯発達カウンセリング実践面接実習	2通		2				○	1	1				隔年
	小計(48科目)	—	0	81	0	—	—	—	5	3	0	1	0	兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
リハビリテーション科学関連科目	基礎科目	リハビリテーション方法論基礎Ⅱ	1前・後	1				○		4	2		1		共同
		リハビリテーション方法論基礎Ⅲ	1後	1				○		4	2		1		
		リハビリテーション研究法Ⅰ	2通	1					○	5	3		1		
		リハビリテーション研究法Ⅱ	2通	1					○	5	3		1		
		リハビリテーション概説	1前	2				○		6	2		1		
		リハビリテーション研究基礎論	1前	1				○		5	3	2	1		
		リハビリテーション特別研究	2通	1					○	5	3		1		
		医学的リハビリテーション	1・2前	1				○		1					
		特別支援教育特講	1・2前	1				○		1	2				
		ダイバーシティ概論	1・2前	1				○					1		
		職業リハビリテーション	1・2前	1				○			1				
		地域リハビリテーション	1・2前	2				○		1					
		統計学	1・2前	3				○		2	2				
小計 (13科目)		—	0	17	0			—	9	5	2	1	0	0	
リハビリテーション科学関連科目	専門科目	特別支援教育授業論	1・2後	1				○	1	2				共同	
		特別支援教育課程論	1・2後	1				○	1	2				共同	
		特別支援教育コーディネーター論	1・2後	1					○	1					
		障害者福祉論	1・2前	1				○		1					
		職業指導論	1・2前	1				○			1				
		リハビリテーション事例研究	1・2後	2					○	4	2		1		共同
		特別支援教育事例研究	1・2後	2					○	4	2		1		共同
		視覚障害学特論	1・2前	2				○		1	1				共同
		聴覚障害学特論	1・2前	2				○		1	1				共同
		言語障害学特論	1・2後	2				○		1					共同
		運動障害学特論	1・2前	2				○		1					共同
		知的障害学特論	1・2後	2				○		1	1				共同
		精神障害学特論	1・2後	2				○					1		共同
		高次脳機能障害特論	1・2前	2				○			1				共同
		健康障害学特論	1・2前	1				○		2					共同
		高齢障害学特論	1・2後	1				○		1					
		発達障害学特論	1・2前	2				○		1					
		視覚障害学演習	1・2後	1					○		1				
		運動障害学演習	1・2後	1					○		1				
		高齢障害学演習	1・2後	1					○		1				
		発達障害学演習	1・2後	1					○		1				
		社会リハビリテーション演習	1・2後	1					○		1				
		職業リハビリテーション演習	1・2後	1					○			1			
リハビリテーションカウンセリング	1・2前	1					○			1					
リハビリテーション課題研究	1・2通	1					○		5	2		1			
リハビリテーション英語	1・2前	1					○			1					
国際リハビリテーション演習	1・2前	1					○			1					
質的研究法	1・2通	1					○			1				集中	
多変量解析法	1・2通	1					○					1		集中	
小計 (29科目)		—	0	39	0			—	7	6	0	1	0	0	
スポーツウエルネス学関連科目	分野共通	(必修科目)	スポーツ・ヘルスプロモーション論概論	1・2前	2			○		5	2				オムニバス
			スポーツ健康研究方法論Ⅰ	2前	1				○	5	2				
			小計 (2科目)	—	0	3	0			—	5	2	0	0	0
	分野共通	(選択科目)	スポーツ健康研究方法論Ⅱ	2後	1				○	5	2				
			スポーツ健康研究方法論Ⅲ	2前	1				○	5	2				
			小計 (2科目)	—	0	2	0			—	5	2	0	0	0
スポーツプロモーション分野	専門科目(選択)	スポーツプロモーション論特講	1・2前	2				○		1					
		スポーツプロモーション論演習1	1・2前	1				○		1					
		スポーツプロモーション論演習2	1・2後	2					○	1					
		スポーツプロモーション論実習	1・2通	1						1					
		スポーツイベント論特講	1・2後	2				○			1				
		スポーツイベント論演習1	1・2後	1					○		1				
		スポーツイベント論演習2	1・2前	2					○		1				
		スポーツイベント論実習	1・2通	1						1					
		スポーツプロモーション研究方法論Ⅳ	2後	2					○	1	1				
		スポーツプロモーション研究方法論Ⅴ	2前	2					○	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
スポーツマネジメント領域	スポーツマネジメント論特講	1・2前		2		○			1							
	スポーツマネジメント論演習1	1・2前		1			○		1							
	スポーツマネジメント論演習2	1・2後		2			○		1							
	スポーツマネジメント論実習	1・2通		1				○	1							
	高度競技マネジメント論特講	1・2後		2		○			1							
	高度競技マネジメント論演習1	1・2後		1			○		1							
	高度競技マネジメント論演習2	1・2前		2			○		1							
	高度競技マネジメント論実習	1・2通		1				○	1							
	スポーツマネジメント研究方法論Ⅳ	2後		2				○	2							
	スポーツマネジメント研究方法論Ⅴ	2前		2				○	2							
	小計(20科目)		—	0	32	0			—	3	1	0	0	0	0	0
専門科目(関連)	スポーツプロモーション法制論特講	1・2前		1		○			1							隔年
	スポーツの倫理と教育	1・2前		1		○			1	1						オムニバス, 隔年
	スポーツプロモーションとビジネス	1・2後		1		○			1	2						オムニバス, 隔年
	トップアスリートのトレーニング	1・2後		1		○			1	2						オムニバス
	トップコーチング	1・2後		1		○			1	3		2				オムニバス
	生涯スポーツのトータルマネジメント	1・2前		1		○			1	3	1					オムニバス
小計(6科目)		—	0	6	0			—	4	10	1	2	0	0	0	—
ヘルスプロモーション分野	ヘルスプロモーション論特講	1・2前		2		○			1							
	ヘルスプロモーション論演習1	1・2前		1			○		1							
	ヘルスプロモーション論演習2	1・2後		2			○		1							
	ヘルスプロモーション論実習	1・2通		1				○	1							
	健康開発プログラム論特講	1・2前		2		○				1						
	健康開発プログラム論演習1	1・2前		1			○			1						
	健康開発プログラム論演習2	1・2後		2			○			1						
	健康開発プログラム論実習	1・2通		1				○		1						
	ヘルスプロモーション研究方法論Ⅳ	2後		2				○	1	1						
	ヘルスプロモーション研究方法論Ⅴ	2前		2				○	1	1						
	小計(16科目)		—	0	26	0			—	2	1	0	0	0	0	0
専門科目(関連)	生活機能増進法論特講	1・2後		1		○			1	2	1	1				オムニバス
	健康増進基礎論特講	1・2前		1		○			2	1		1				オムニバス
	健康社会論	1・2前		1		○			1			1				オムニバス
	健康支援の理論と実践	1・2前		1		○			3	2						オムニバス
	ヒューマン・ケア科学概論	1・2後		1		○			1	3		1				オムニバス
	スポーツ健康統計学特講	1・2前		1		○			1	1						
小計(6科目)		—	0	6	0			—	7	8	1	4	0	0	0	—
合計(149科目)			—	0	219	0			—	28	31	4	8	0	兼11	—
学位又は称号		修士(カウンセリング) 修士(リハビリテーション科学) 修士(スポーツウエルネス学)		学位又は学科の分野			教育学・保育学関係、体育関係、保健衛生学関係 (看護学及びリハビリテーション関係を除く)									
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
(修了要件) 2年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとする。							1学年の学期区分			2学期						
							1学期の授業期間			15週						
							1時限の授業時間			75分						
(履修方法) ※学位プログラム毎の科目構成及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。																

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
<p>■カウンセリング学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修5単位(以下の5科目) ・ 学術院共通専門基盤科目: カウンセリング方法論基礎 I ・ カウンセリング関連科目-基礎科目: カウンセリング方法論基礎 II 及び III、カウンセリング研究法 I 及び II</p> <p>(2) カウンセリング関連科目-専門科目 必修5単位(以下の4科目) ・ カウンセリング心理学 ・ カウンセリング特別研究 I, II, III</p> <p>(3) カウンセリング関連科目-専門科目 選択20単位</p>													<p>※修士論文に代えて特定課題研究を選択可とする学位プログラムは次のとおりである。 ・ スポーツウエルネス学学位プログラム</p>	
<p>■リハビリテーション科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修9単位(以下の8科目) ・ 学術院共通専門基盤科目: リハビリテーション方法論基礎 I ・ リハビリテーション科学関連科目-基礎科目: リハビリテーション方法論基礎 II 及び III、リハビリテーション研究法 I 及び II、リハビリテーション概説、リハビリテーション研究基礎論、リハビリテーション特別研究</p> <p>(2) リハビリテーション科学関連科目-基礎科目 選択0~9単位</p> <p>(3) リハビリテーション科学関連科目-専門科目 選択12~21単位</p>														
<p>■スポーツウエルネス学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) スポーツウエルネス学関連科目-分野共通 必修4単位(学術院共通専門基盤科目のスポーツ・ヘルスプロモーション方法論を含む。)</p> <p>(2) 選択した分野における所属領域専門科目の特講、演習、実習及び隣接領域の特講を中心に11単位以上</p> <p>(3) 研究主題に関連する専門科目を、他分野の専門科目から4単位以上</p> <p>・ 特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。</p>														

※教育上有益と認められる場合には、10単位を上限として学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。

教育課程等の概要														
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士後期課程/一貫制博士課程)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
カウンセリング科学関連科目	基礎科目	カウンセリング科学基礎論	1・2通	1				○		5	3			
		カウンセリング科学演習I	1・2通	1				○		5	3			
		カウンセリング科学演習II	1・2通	1				○		5	3			
		カウンセリング科学特論I	2・3通	1				○		5	3			
		カウンセリング科学特論II	2・3通	1				○		5	3			
		カウンセリング科学特論III	2・3通	1				○		5	3			
		小計(6科目)	—	0	6	0				5	3	0	0	0
専門科目	産業社会心理学特論	1・2・3通		1				○		1				
	組織メンタルヘルス特論	1・2・3通		1				○			1			
	対人社会心理学特論	1・2・3通		1				○			1			
	キャリア形成特論I	1・2・3通		1			○						兼1 隔年, 集中	
	キャリア形成特論II	1・2・3通		1			○						兼1 隔年, 集中	
	カウンセリング科学特別演習I	1・2通		1				○	5	3				
	カウンセリング科学特別演習II	1・2通		1				○	5	3				
	カウンセリング科学特別演習III	2・3通		1				○	5	3				
	カウンセリング科学特論	1・2・3通		1				○	1					
	学校生活支援カウンセリング特論	1・2・3通		1				○		1				
	生涯発達心理学特論	1・2・3通		1				○	1					
	生涯発達支援特論I	1・2・3通		1				○					兼1 隔年, 集中	
	生涯発達支援特論II	1・2・3通		1				○					兼1 隔年, 集中	
	コミュニティ発達援助特論	1・2・3通		1				○		1				
	家族発達援助特論	1・2・3通		1				○	1					
精神健康科学特論	1・2・3通		1				○	1						
生涯発達システム特論I	1・2・3通		1				○					兼1 隔年, 集中		
生涯発達システム特論II	1・2・3通		1				○					兼1 隔年, 集中		
	小計(18科目)	—	0	18	0				5	3	0	0	0	兼6
リハビリテーション科学関連科目	基礎科目	リハビリテーション科学基礎論	1・2通	1				○	8	3	1	1		
		リハビリテーション科学演習I	1・2通	1				○	6	3				
		リハビリテーション科学演習II	1・2通	1				○	6	3				
		リハビリテーション科学特論I	2・3通	1				○	8	3	1	1		
		リハビリテーション科学特論II	2・3通	1				○	8	3	1	1		
		リハビリテーション科学特論III	2・3通	1				○	8	3	1	1		
		小計(6科目)	—	0	6	0			8	3	1	1	0	
専門科目	職業リハビリテーション特論	1・2・3通		1				○		1				
	障害科学特論	1・2・3通		1			○			1			隔年, 集中	
	発達支援科学特論	1・2・3通		1				○						
	発達支援評価特論	1・2・3通		1				○		1				
	コミュニケーション発達支援特論	1・2・3通		1				○	1				隔年, 集中	
	リハビリテーション科学特別演習I	1・2通		1				○	6	3				
	リハビリテーション科学特別演習II	1・2通		1				○	6	3				
	リハビリテーション科学特別演習III	1・2通		1				○	6	3				
	リハビリテーション科学特論	1・2・3通		1				○	1					
	教育支援システム特論	1・2・3通		1				○	1					
	ケアマネジメント特論	1・2・3通		1				○	1					
	中高年・障害者発達支援特論	1・2・3通		1				○	1				隔年, 集中	
	小計(12科目)	—	0	12	0				6	3	0	0	0	
スポーツウエルネス学関連	基礎科目	課題解決型データ分析論特講1	1前	1				○						兼1
		課題解決型データ分析論特講2	1後	1				○						兼1
		小計(2科目)	—	0	2	0				0	0	0	0	兼1
	専門科目	スポーツウエルネス研究演習I	1通	1				○	5	2				
	スポーツウエルネス研究演習II	2通	1				○	5	2					
	スポーツウエルネス研究演習III	3通	1				○	5	2					
	課題解決型プロジェクトワークI	1通	1					○	5	3				
	課題解決型プロジェクトワークII	2・3通	2					○	5	3				
	小計(5科目)	—	0	6	0				5	3	0	0	0	
合計(49科目)			—	0	50	0			16	9	1	1	0	兼7

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	博士(カウンセリング科学) 博士(リハビリテーション科学) 博士(スポーツウエルネス学)		学位又は学科の分野			教育学・保育学関係、体育関係、保健衛生学関係 (看護学関係及びリハビリテーション関係を除く)								
卒業要件及び履修方法						授業期間等								
(修了要件)						1学年の学期区分		2学期						
<p><博士後期課程及び後期3年だけの博士課程> 3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等)にあつては当該課程における在学期間を含めて3年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>(履修方法) ※学位プログラム毎の科目構成及び必修・選択の別を示す参考資料を添付する。</p> <p>■カウンセリング科学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。</p> <p>(1) カウンセリング科学関連科目の基礎科目 6単位 (2) カウンセリング科学関連科目の専門科目 4単位以上</p> <p>■リハビリテーション科学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。</p> <p>(1) リハビリテーション科学関連科目の基礎科目 6単位 (2) リハビリテーション科学関連科目の専門科目 4単位以上</p> <p>■スポーツウエルネス学学位プログラム(D) 次の履修方法により8単位以上を修得すること。</p> <p>(1) スポーツウエルネス学関連科目の基礎科目 2単位 (2) スポーツウエルネス学関連科目の専門科目 6単位</p>						1学期の授業期間		15週						
						1時限の授業時間		75分						

※教育上有益と認められる場合には、学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。

<参考資料>

各学位プログラムの教育課程

教 育 課 程 等 の 概 要

(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士前期課程/修士課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■大学院共通科目														
群 研 究 命 倫 理 環 境 科 目	応用倫理	1・2後		1		○								兼2 集中,オムニバス
	環境倫理学概論	1・2後		1		○								兼2 集中,オムニバス
	研究倫理	1・2前		1		○								兼2 ※演習,集中,オムニバス
	生命倫理学	1・2前		1		○			3	3	1	1		兼2 オムニバス
	企業と技術者の倫理	1・2前		1		○								兼2 ※演習,集中,オムニバス
力 情 報 成 伝 達 科 目 群	テクニカルコミュニケーション	1・2前		1		○								兼1 ※演習,集中
	英語発表	1・2前		1		○								兼1 ※演習,集中
	異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル	1・2通		2			○		1		1			集中
	Global Communication Skills Training	1・2前		1			○							兼1 ※講義,集中
	サイエンスコミュニケーション概論	1・2前		1		○								兼1 集中
	サイエンスコミュニケーション特論	1・2後		1		○								兼1
	サイエンスコミュニケーター養成実践講座	1・2休		2				○						兼1 集中
人文知コミュニケーション:人文社会科学と自然科学の壁を超える	1・2後		1		○								兼3 集中,オムニバス	
国 際 性 養 成 科 目 群	21世紀的中国 ー現代中国的多相ー	1・2後		1		○								兼1
	国際研究プロジェクト	1・2通		1				○						兼1
	国際インターンシップ	1・2通		1				○						兼1
	地球規模課題と国際社会:食料問題	1・2後		1		○								兼1 集中
	地球規模課題と国際社会:海洋環境変動と生命	1・2後		1		○								兼2 集中,オムニバス
	地球規模課題と国際社会:社会脳	1・2休		1		○			1					集中
	地球規模課題と国際社会:感染症・保健医療問題	1・2後		1		○			2	1				集中,オムニバス
	地球規模課題と国際社会:社会問題	1・2後		1		○								兼1 集中
	地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響	1・2後		1		○			1					集中
地球規模課題と国際社会:環境・エネルギー	1・2休		1		○								兼1 集中	
キ ャ リ ア マ ネ ジ メ ン ト 科 目 群	JAPICアドバンステイカッションコースI-流動化する世界とこれからの日本	1・2後		1				○						兼1 集中
	JAPICアドバンステイカッションコースIII-テクノロジーとグローバルで拓く未来	1・2前		1				○						兼1 集中
	ダイバーシティとSOGI/LGBT+	1・2休		1				○			1			※講義,集中
	ワークライフミックス - モーハウスに学ぶパラダイムシフト	1・2前		1				○						兼1 集中
	魅力ある理科教員になるための生物・地学実験	1・2休		1									○	兼9 集中,オムニバス 共同(一部)
	アクセシビリティリーダー特論	1・2前		1				○	3	2	1			兼2 オムニバス,共同(一部)
脳の多様性とセルフマネジメント	1・2休		1				○	1					※演習,集中	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■ 学術院共通専門基盤科目															
共通 学術 院 専 門 基 盤 科 目	研究のビジュアルデザイン	1・2前		1			○		1		2				オムニバス
	スポーツ芸術表現学への招待	1・2後		1		○			3	2					兼2 オムニバス
	世界遺産を科学する	1・2後		1		○			5	2		2			兼1 オムニバス
	研究者のための学術情報流通論	1前		1		○			1						兼1 オムニバス
	音響メディア情報	1後		1		○			1	1		1			兼1 オムニバス
	こころの神経科学	1・2通		1		○			4	3		2			兼1 オムニバス
	人間総合科学基礎論	1・2前		1			○		2						
	武道学	1・2前		1		○				1					
	健康増進学特講	1・2前		1		○				1					
	トレーニング学	1通		2		○				2					共同
	Olympic and Paralympic History (オリンピック・パラリンピック史)	1後		1		○				1					
	心理統計学特講	1・2前		2		○						1			
	社会医学概論	1前		2		○			8	3		7			オムニバス
	医科学セミナーI(ブレインサイエンス)	1・2通		1		○			1						
	医科学セミナーII(生化学、分子生物学)	1・2通		1		○			1						
	医科学セミナーIII(免疫学)	1・2通		1		○				1					
	医科学セミナーIV(プライマリケア)	1・2通		1		○			1	1					
	医科学セミナーVII(臨床研究セミナー)	1・2通	1			○			1						
	医科学セミナー基礎	1・2通		1		○			1		1				
	神経科学先端セミナー	1・2通		1		○				1		1			
	教育学理論研究	1・2前		1		○			2	3					
	次世代教育開発研究	1・2前		1		○			10	4					兼1
	Theory of International Education Research Foundation	1・2後		1		○				1		2			
	情報アクセス	1後		2			○		1	3		1			オムニバス
	カウンセリング方法論基礎 I	1・2後		2		○			2	1					オムニバス
	カウンセリング方法論基礎 I	1通		1		○			5	3					
	リハビリテーション方法論基礎 I	1前		1		○			3	2	2	1			オムニバス
	スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1・2前		1		○			3	2					オムニバス
	大学を開くデザインプロデュース A	1・2前		1			○			4					共同
	大学を開くデザインプロデュース B	1・2前		1			○			4					共同
	大学を開くデザインプロデュース C	1・2後		1			○			4					共同
小計 (31科目)	—		0	35	0		—	54	40	4	17	0	兼7	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■教育学学位プログラム (M)														
基礎科目	教育学理論研究	1・2前	1			○			2	3				
	次世代教育開発研究	1・2前	1			○			10	4				兼1
	Theory of International Education	1・2後	1			○				1		2		
	小計 (3科目)		3	0	0				12	8	0	2	0	兼1
専門基礎科目	日本教育史特講	1・2通		2		○				1				
	日本教育史演習	1・2通		2			○			1				
	教育哲学特講	1・2通		2		○						1		
	教育哲学演習	1・2通		2			○					1		
	生涯学習・社会教育学特講	1・2通		2		○				1				
	生涯学習・社会教育学演習	1・2通		2			○			1				
	教育制度学特講	1・2通		2		○			1					
	教育制度学演習	1・2通		2			○		1					
	学校経営学特講	1・2通		2		○			1					
	学校経営学演習	1・2通		2			○			1				
	比較・国際教育学特講	1・2通		2		○						1		
	比較・国際教育学演習	1・2通		2			○					1		
	道德教育学特講	1・2通		2		○				1				
	道德教育学演習	1・2通		2			○			1				
	カリキュラム論特講	1・2通		2		○			1					
	カリキュラム論演習	1・2通		2			○		1					
	教育方法学特講	1・2通		2		○			1					
	教育方法学演習	1・2通		2			○		1					
	キャリア教育学特講	1・2通		2		○			1					
	キャリア教育学演習	1・2通		2			○		1					
	教育社会学特講	1・2通		2		○						1		
	教育社会学演習	1・2通		2			○					1		
	高等教育論特講	1・2通		2		○				1				
	高等教育論演習	1・2通		2			○			1				
	特別活動学特講	1・2通		2		○						1		
	特別活動学演習	1・2通		2			○					1		
	学校教育論	1・2後		2		○			1					
	学校心理学	1・2前		2		○				1				
	スクールリーダーシップ論	1・2前		2		○			1					
	青年の発達	1・2前		2		○			1					
	国際・多文化教育論	1・2後		2		○						1		
	生涯学習論	1・2前		2		○				1				
	道徳と人権	1・2後		2		○				1				
	心理教育的アセスメント	1・2前		2				○						兼1
	スクールカウンセリング実習I	1・2通		2				○	1					兼1
	スクールカウンセリング実習II	1・2前		2				○	1					兼1
	学校の社会学	1・2前		2		○						1		
	学校安全と危機管理	1・2前		2			○							兼1
	学校経営事例研究	1・2前		2		○				1				
	学習指導と授業	1・2後		2		○			1					
学習と学級の心理	1・2後		2		○								兼1	
学校臨床心理	1・2後		2		○			1						
教育臨床学特講	1・2通		2		○			1						
教育臨床学演習	1・2通		2			○		1						
国語科教育学a	1・2前		1		○			1						
国語科教育学b	1・2後		1		○			1						
国語科教育史研究 a	1・2前		1		○			1						
国語科教育史研究 b	1・2後		1		○			1						
国語科教育実践論研究 a	1・2前		2			○			1					
国語科教育実践論研究 b	1・2後		1			○			1					
表現教育論a	1・2前		1		○				1					
表現教育論b	1・2後		1		○				1					
文学教育論a	1・2前		1		○								兼1	
文学教育論b	1・2後		1		○								兼1	
古典教育論 a	1・2前		1		○								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	古典教育論 b	1・2後		1		○									兼1	
	国語科リテラシー教育論 a	1・2前		1		○									兼1	
	国語科リテラシー教育論 b	1・2後		1		○									兼1	
	国語教育特講	1・2後		1		○				1						
	国語科研究法	1・2通		3		○				1						兼1
	国語科研究法演習	1・2通		3			○				1					兼1
	社会日本語論 I a	1・2前		1		○										兼1
	社会日本語論 I b	1・2後		1		○										兼1
	社会日本語論 II a	1・2前		1		○										兼1
	社会日本語論 II b	1・2後		1		○										兼1
	古典日本語論 I a	1・2前		1		○										兼1
	古典日本語論 I b	1・2後		1		○										兼1
	古典日本語論 II a	1・2前		1		○										兼1
	古典日本語論 II b	1・2後		1			○									兼1
	現代日本語論 I a	1・2前		1		○										兼1
	現代日本語論 I b	1・2後		1		○										兼1
	現代日本語論 II a	1・2前		1		○										兼1
	現代日本語論 II b	1・2後		1		○										兼1
	日本文学研究 I a	1・2前		1		○										兼1
	日本文学研究 I b	1・2後		1			○									兼1
	日本文学研究 II a	1・2前		1		○										兼1
	日本文学研究 II b	1・2後		1			○									兼1
	日本文学演習 I a	1・2前		1			○									兼1
	日本文学演習 I b	1・2後		1			○									兼1
	日本文学演習 II a	1・2前		1			○									兼1
	日本文学演習 II b	1・2後		1			○									兼1
	日本文学表現論a	1・2前		1		○										兼1
	日本文学表現論b	1・2後		1			○									兼1
	中国学研究a	1・2前		1			○									兼1
	中国学研究b	1・2後		1			○									兼1
	中国学演習 a	1・2前		1			○									兼1
	中国学演習 b	1・2後		1			○									兼1
	社会科教育学特講	1・2通		2		○				1						※演習
	社会科教育学内容論 (地理歴史)	1・2前		3		○				2	1					
	社会科教育学内容論 (公民)	1・2前		3		○				2	1					
	社会科教育学実践論 (地理歴史)	1・2後		3			○			2	1					
	社会科教育学実践論 (公民)	1・2後		3			○			2	1					
	地理教育特講 I	1・2前		1		○				1						隔年
	地理教育特講 II	1・2後		1		○				1						隔年
	地理教育特講 III	1・2通		1		○				1						
	地理教育演習 I	1・2前		1			○			1						隔年
	地理教育演習 II	1・2後		1			○			1						隔年
	地理教育演習 III	1・2通		1			○			1						
	歴史教育特講 I	1・2前		1		○					1					隔年
	歴史教育特講 II	1・2後		1		○					1					兼2 隔年
	歴史教育特講 III	1・2通		1		○					1					兼2
	歴史教育演習 I	1・2前		1			○				1					隔年
	歴史教育演習 II	1・2後		1			○				1					隔年
	歴史教育演習 III	1・2通		1			○				1					
	歴史教育学特講	1・2後		2				○			1					
	公民教育特講 I	1・2前		1		○				1						隔年
	公民教育特講 II	1・2後		1		○				1						隔年
	公民教育特講 III	1・2通		1		○				1						
	公民教育演習 I	1・2前		1			○			1						隔年
	公民教育演習 II	1・2後		1			○			1						隔年
	公民教育演習 III	1・2通		1			○			1						
	人文地理学特講 I	1・2前		1		○										兼1 隔年
	人文地理学特講 II	1・2後		1		○										兼1 隔年
	人文地理学演習 I	1・2前		1			○									兼1 隔年
	人文地理学演習 II	1・2後		1			○									兼1 隔年
	自然地理学特講 I	1・2前		1		○										兼1 隔年

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	自然地理学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	自然地理学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	自然地理学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	地理学野外実験	1・2後		3				○	1						兼2	
	日本史特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	日本史特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	日本史演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	日本史演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	民俗学実習	1・2後		3				○							兼1	
	考古学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	考古学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	考古学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	考古学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	考古学実習	1・2前		3				○							兼1	
	社会学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	社会学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	社会学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	社会学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	政治学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	政治学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	政治学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	政治学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	経済学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	経済学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	経済学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	経済学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	法学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼2	隔年
	法学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼2	隔年
	法学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼2	隔年
	法学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼2	隔年
	哲学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	哲学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	哲学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	哲学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	倫理学特講Ⅰ	1・2前		1		○									兼1	隔年
	倫理学特講Ⅱ	1・2後		1		○									兼1	隔年
	倫理学演習Ⅰ	1・2前		1			○								兼1	隔年
	倫理学演習Ⅱ	1・2後		1			○								兼1	隔年
	基礎数理学A	1・2前		1		○									兼5	
	基礎数理学B	1・2後		1		○									兼5	
	基礎数理学C	1・2後		1		○									兼5	
	総合数理学A	1・2前		1			○								兼5	
	総合数理学B	1・2後		1			○								兼5	
	総合数理学C	1・2後		1			○								兼5	
	現代数学基礎A	1・2前		1		○									兼4	
	現代数学基礎B	1・2後		1		○									兼4	
	現代数学基礎C	1・2後		1		○									兼4	
	現代数学特別研究A	1・2前		1			○								兼4	
	現代数学特別研究B	1・2後		1			○								兼4	
	現代数学特別研究C	1・2後		1			○								兼4	
	現代数学特別研究D	1・2前		1			○								兼4	
	現代数学特別研究E	1・2後		1			○								兼4	
	現代数学特別研究F	1・2後		1			○								兼4	
	数学教育研究方法論	1・2前		2		○			1							
	数学教育学習論	1・2後		2		○			1							
	数学教育カリキュラム論	1・2後		2		○				1						
	数学教育内容論	1・2前		2		○			1							
	数学教育実践論演習（代数・幾何）	1・2前		2			○			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	数学教育実践論演習(解析・確率統計・ICT利用)	1・2後		2			○		1						
	理科教育基礎論	1前		2		○						1			
	理科教育学演習	1後		2			○					1			
	理科教育学習論	1・2前		1		○								兼1	
	理科教育研究方法論	1通		1		○								兼1	
	理科教育実践演習	1・2後		1			○					1			
	基礎物理学1	1・2前		1		○								兼1	
	基礎化学1	1・2前		1		○								兼4	
	基礎生物学1	1・2前		1		○								兼3	
	基礎地学1	1・2前		1		○								兼2	
	基礎物理学2	1・2後		1		○								兼1	
	基礎化学2	1・2後		1		○								兼4	
	基礎生物学2	1・2後		1		○								兼3	
	基礎地学2	1・2前		1		○								兼2	
	理科教育実験1	1・2前		2				○						兼4	
	理科教育実験2	1・2後		2				○						兼4	
	物理学教育実験	1・2後		1				○						兼1	
	化学教育実験	1・2後		1				○						兼2	
	生物学教育実験	1・2前		1				○						兼6	
	地学教育実験	1・2前		1				○						兼2	
	地学教育野外実験1	1・2前		1				○						兼1	
	地学教育野外実験2	1・2前		1				○						兼1	
	理科学野外実習インターンシップ	1・2前		2				○						兼1	
	物理学特講	1・2通		1		○								兼1	
	化学特講	1・2前		1		○								兼4	
	生物学特講	1・2通		1		○								兼2	
	地学特講	1・2後		1		○								兼1	
	理科教育学特講	1・2後		1		○								兼1	
	英語教育研究方法論	1・2前		2		○						1			隔年
	英語教育学習論	1・2後		2		○						1			隔年
	英語教育内容論	1・2前		2		○						1			隔年
	英語教育実践論	1・2後		2		○						1			隔年
	芸術科教育特講A	1・2前		1		○			1						隔年
	芸術科教育特講B	1・2後		1		○			1						隔年
	芸術科教育実践論演習A	1・2前		1			○		1						隔年
	芸術科教育実践論演習B	1・2後		1			○		1						隔年
	芸術鑑賞論A-1	1・2前		1		○			1						隔年
	芸術鑑賞論A-2	1・2後		1		○			1						隔年
	芸術鑑賞論B-1	1・2前		1		○			1						隔年
	芸術鑑賞論B-2	1・2後		1		○			1						隔年
	保健体育教育内容論	1・2通		3		○				1					
	保健体育教育実践論演習Ⅰ	1後		1			○			1					
	保健体育教育実践論演習Ⅱ	2前		1			○			1					
	保健体育教育実践論演習Ⅲ	2前		1			○			1					
	保健体育カリキュラム論	1・2前		1		○				1					
	保健体育授業づくり論	1・2後		1		○				1					
	Education and an Interconnected World	1・2前		2		○						1			
	Research Methodology	1・2前		1		○						1			
	Research Design and Methods	1・2前		2		○						1			
	Pedagogy for a Changing World I	1・2前		2		○						2			
	Pedagogy for a Changing World II	1・2後		2		○						2			
	Assessment for Learning I	1・2前		2		○				1		1			
	Assessment for Learning II	1・2後		2		○				1		1			
	Curriculum as Process I	1・2前		2		○				1		1			
	Curriculum as Process II	1・2後		2		○				1		1			
	The IB Primary Years Programme	1・2後		2		○				1		1			
	The IB Middle Years Programme	1・2後		2		○				1		1			
	The IB Diploma Programme	1・2後		2		○				1		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	Professional Learning and Reflective Practice	1・2前		1		○				1		1			
	Field Research	1・2前		1			○			1		2			
	国際理解教育論	1・2後		2		○						1			
	グローバル化と教育	1・2後		2		○						1			
	国際教育開発論	1・2前		2		○						1			
	国際教育協力論	1・2前		2		○						1			
	教員養成の国際比較	1・2前		2		○						1			
	Education in Japan: Principles Policies and Practice I	1・2前		1		○						2			
	Education in Japan: Principles Policies and Practice II	1・2前		2		○			1	1		1			
	初等国語特講A	1・2前		1		○									兼2
	初等国語特講B	1・2後		1		○				1					兼1
	初等社会特講	1・2前		1		○			2	1					
	初等数学特講	1・2後		1		○				1					
	初等理科特講	1・2後		1		○									兼1
	初等英語特講	1・2後		1		○						1			
	初等図画工作特講	1・2後		1		○			1						
	初等体育特講	1・2後		1		○				1					
	小計 (249科目)		0	348	0				14	11	0	9	0		兼50
専門科目	教育学研究 I	1通		3			○		6	4		4			
	教育学研究 II	2通		3			○		6	4		4			
	教育学研究 III	2通		3			○		6	4		4			
	次世代教育研究 I	1通		3			○		7	3		2			
	次世代教育研究 II	2通		3			○		7	3		2			
	次世代教育研究 III	2通		3			○		7	3		2			
	国語教育学研究 I	1通		3			○		1	1					兼11
	国語教育学研究 II	2通		3			○		1	1					兼11
	国語教育学研究 III	2通		3			○		1	1					兼11
	地理教育学研究 I	1通		3			○		1						兼2
	地理教育学研究 II	2通		3			○		1						兼2
	地理教育学研究 III	2通		3			○		1						兼2
	歴史教育学研究 I	1通		3			○			1					兼2
	歴史教育学研究 II	2通		3			○			1					兼2
	歴史教育学研究 III	2通		3			○			1					兼2
	公民教育学研究 I	1通		3			○		1						兼3
	公民教育学研究 II	2通		3			○		1						兼3
	公民教育学研究 III	2通		3			○		1						兼3
	数学教育学研究 I	1通		3			○		2	1					兼9
	数学教育学研究 II	2通		3			○		2	1					兼9
	数学教育学研究 III	2通		3			○		2	1					兼9
	理科教育学研究 I	1通		3								2			兼17
	理科教育学研究 II	2通		3								2			兼17
	理科教育学研究 III	2通		3								2			兼17
	英語教育学研究 I	1通		3			○					1			
	英語教育学研究 II	2通		3			○					1			
	英語教育学研究 III	2通		3			○					1			
	芸術科教育学研究 I	1通		3			○		1						
	芸術科教育学研究 II	2通		3			○		1						
	芸術科教育学研究 III	2通		3			○		1						
	保健体育教育学研究 I	1通		3			○			1					
	保健体育教育学研究 II	2通		3			○			1					
	保健体育教育学研究 III	2通		3			○			1					
	国際教育学研究 I	1通		3			○		1	2		3			
	国際教育学研究 II	2通		3			○		1	2		3			
	国際教育学研究 III	2通		3			○		1	2		3			
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar I	1通		3			○		1	2		3			
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar II	2通		3			○		1	2		3			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
	International Baccalaureate Education Graduate Seminar III	2通		3			○		1	2		3		
	小計 (39科目)	—	0	117	0		—		14	9	0	9	0	兼44
	学位プログラム小計 (291科目)	—	3	465	0		—		14	11	0	9	0	兼50

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
■心理学学位プログラム (M)																
基礎科目	心理学方法論 I	1前	2			○			3	4		1		兼2	オムニバス	
	心理学方法論 II	1後	2			○			4	4		2		兼2	オムニバス	
	心理学特別研究A	2前		2				○	5	3		2		兼1		
	心理学特別研究B	2後		2				○	5	3		2		兼1		
	心理学特別研究S	2通		2				○	5	3		2		兼1		
	心理学先端研究1	1・2通		1		○								兼1	集中	
	心理学先端研究2	1・2通		1		○								兼1	集中	
	心理学キャリア形成	1・2通		1		○								兼1	集中	
	心理学インターンシップ	1・2通		1				○	5	2		2		兼1		
	小計 (9科目)	—		4	10	0		—	8	6	0	2	0	兼5	—	
専門科目	心理基礎科学共通科目	心理基礎科学演習 I	1前		2			○	2	2		2		兼1		
		心理基礎科学演習 II	1後		2			○	2	2		2		兼1		
		心理基礎科学演習 III	2前		2			○	2	2		2		兼1		
		心理基礎科学演習 IV	2後		2			○	2	2		2		兼1		
	心理基礎科学サブプログラム	心理統計学基礎	1・2前		2		○				1					
		心理統計学特講	1・2前		2		○					1				
		心理基礎科学英語1	1・2前		1			○	2	2		2		兼1		
		心理基礎科学英語2	1・2後		1			○	2	2		2		兼1		
		領域専門科目	感覚知覚心理学特講	1・2後		2		○			1					
			心理学と認知支援工学特論	1・2後		2		○								兼1
			認知心理学特講	1・2後		2		○			1					兼1
	学習心理学特講		1・2後		2		○									
	教育心理学特講		1・2前		2		○				1					
	行動デザイン特講		1・2後		2		○						1			
	青年心理学特講		1・2後		2		○			1						
	社会心理学特講		1・2前		2		○								兼1	
	臨床社会心理学特講 (心の健康教育に関する理論と実践)		1・2後		2		○					1				
	神経科学基礎論A		1・2前		2		○			3	2	1	1		兼3	オムニバス
	神経科学基礎論B	1・2前		2		○			2	2	0	5		兼2	オムニバス	
	神経科学基礎論C	1・2前		2		○			1	4	0	1		兼2	オムニバス	
	神経科学基礎論D	1・2前		2		○			2	4	1	0		兼2	オムニバス	
小計 (21科目)	—		0	40	0		—	9	15	2	9	0	兼10	—		
心理臨床学サブプログラム	心理臨床学サブプログラム共通	臨床心理学特講 I	1前		2		○		1							
		臨床心理学特講 II	1後		2		○		1							
		臨床心理面接特講 I (心理支援に関する理論と実践)	1前		2			○			1					
		臨床心理面接特講 II	1前		2			○		1						
		臨床心理基礎実習	1通		2				○	3	1		4		兼1	共同
		臨床心理実習 I (心理実践実習 II C)	2前		2				○	2	1		4		兼1	共同
		臨床心理実習 II	2後		2				○	1	1		4		兼1	共同
		発達臨床心理実習 I (心理実践実習 II D)	2前		2				○	2						共同
		発達臨床心理実習 II	2後		2				○	2						共同
		臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践)	1通		2			○		1						
	臨床心理査定演習 II	2前		2			○			1						
	領域専門科目	児童臨床心理学特講 (教育分野に関する理論と支援の展開X)	1・2後		2		○			1						隔年
		発達臨床心理学特講 (教育分野に関する理論と支援の展開Y)	1・2後		2		○			1						隔年
		アセスメント心理学特講I	1・2前		2		○				1					隔年
アセスメント心理学特講II		1・2後		2		○				1					隔年	
精神医学 (保健医療分野に関する理論と支援の展開X)	1・2後		1		○			1		1						
神経心理学特講 (保健医療分野に関する理論と支援の展開Y)	1・2後		1		○					1					隔年	
産業臨床心理学特講 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開Y)	1・2前		2		○					1						

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	学校心理学特講（教育分野に関する理論と支援の展開Z）	1・2前		2		○				1					
	老年心理学特講	1・2前		2		○				1					
	キャリアカウンセリング特講（産業・労働分野に関する理論と支援の展開X）	1・2後		2		○				1					
	障害福祉学特講I（障害福祉支援の理論と方法）	1・2前		1		○					1	2			オムニバス
	障害福祉学特講II（障害福祉支援の理論と方法）	1・2後		1		○					1	2			オムニバス
	非行・犯罪心理学（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	1・2前		2		○				1	1	2			
	臨床心理家族・地域援助特講（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	1・2後		2		○				1		1			隔年
	心理実践実習 I A	1前		2				○		3	1		3		
	心理実践実習 I B	1後		2				○		3	1		3		
	心理実践実習 II A	2前		2				○		3	1		3		
	心理実践実習 II B	2後		2				○		3	1		3		
	心理臨床 I	1・2前		1		○									兼1
	心理臨床 II	1・2後		1		○									兼1
	小計（31科目）	—	0	56	0	—	—	—	—	8	4	2	6	0	兼2
	学位プログラム小計（52科目）	—	4	106	0	—	—	—	—	18	18	4	15	0	兼16

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■障害科学学位プログラム (M)															
基礎科目	障害科学調査・実験実習Ⅰ	1前	1					○						共同	
	障害科学調査・実験実習Ⅱ	1後	1					○	8	1	1	1		共同	
	障害科学研究法Ⅰ	2通	1					○	8						
	障害科学研究法Ⅱ	2通	1					○	8						
	障害科学研究法Ⅲ	2通	1					○	8						
	海外特別研修セミナー	1・2通		2				○	2					共同	
	障害科学講究	1通		1			○			2				共同	
小計(7科目)	—		5	3	0		—		8	3	1	1	0	0	—
専門科目(共通)	特別支援教育総論	1・2前		2			○		1	1				オムニバス	
	視覚障害教育学	1・2後		2			○			1					
	視覚障害指導法	1・2後		2			○			1			1	オムニバス	
	視覚障害心理学	1・2前		2			○			1					
	視覚障害病態生理学	1・2前		2			○		1						
	肢体不自由教育学	1・2後		1			○		1						
	肢体不自由指導法	1・2後		1			○		1						
	肢体不自由心理学	1・2後		1			○		1						
	肢体不自由病態生理学	1・2後		1			○		1						
	障害児教育課程論	1・2後		1			○				1				
	知的障害教育学	1・2前		1			○				1				
	知的障害指導法	1・2後		1			○				1				
	知的障害心理学	1・2前		1			○				1				
	知的障害病態生理学	1・2前		1			○							兼1	
	聴覚障害指導法	1・2通		2			○		1	1				オムニバス	
	重複障害指導法	1・2後		1			○		1	1				オムニバス	
	特別支援学校教育実習	1・2通		3					○		4				
	発達・行動・言語障害指導法	1・2前		1			○			2	1			オムニバス	
	発達・行動障害生理・心理学	1・2前		1			○			1	1			オムニバス	
	言語障害生理・心理学	1・2前		1			○				1				
	病弱教育学	1・2前		1			○			1				兼1 隔年, オムニバス	
	病弱指導法	1・2前		1			○			1				兼1 隔年, オムニバス	
	病弱心理学	1・2前		1			○			1				兼1 隔年, オムニバス	
	病弱病態生理学	1・2前		1			○			1					
	聴覚障害教育学	1・2後		2			○			1	1			オムニバス	
	聴覚障害心理学	1・2前		2			○			1	1			オムニバス	
	聴覚障害病態生理学	1・2前		2			○			1					
	知的・発達障害心理学特講	1・2後		2			○				1				
	知的・発達障害指導法特講	1・2前		2			○			1	1			オムニバス	
	行動障害指導法特講	1・2後		2				○		1				※講義	
	臨床発達心理学	1・2前		2			○							兼1	
教育臨床発達援助論	1・2前		2			○			2				隔年, オムニバス		
行動問題面接指導法特講	1・2前		2			○			1						
臨床発達心理査定法特講	1・2前		2			○			2	1			オムニバス		
行動臨床心理学	1・2前		2			○			1				隔年		
障害学生支援学特講	1・2前		1			○			1	2	1		オムニバス		
障害学生支援学演習	1・2後		1				○			1	1		共同		
特別支援教育学	1・2前		1			○				1					
Special Lecture on Disability Sciences	1・2前		1			○				1		1		オムニバス	
専門科目	視覚障害学特講Ⅰ	1・2前		1			○		1	2		1		オムニバス	
	視覚障害学特講Ⅱ	1・2後		1			○		1	2		1		オムニバス	
	視覚障害学演習Ⅰ	1・2通		1				○	1	3		1		共同	
	視覚障害学演習Ⅱ	1・2通		1				○	1	3		1		共同	
	視覚障害学演習Ⅲ	2通		3				○	1	3		1			
	聴覚障害学特講Ⅰ	1・2前		1			○		2	1				オムニバス	
	聴覚障害学特講Ⅱ	1・2後		1			○		2	1				オムニバス	
	聴覚障害学演習Ⅰ	1・2通		1				○	2	1				共同	
	聴覚障害学演習Ⅱ	1・2通		1				○	2	1				共同	
	聴覚障害学演習Ⅲ	2通		3				○	2	1					
運動障害学特講Ⅰ	1・2前		1				○	1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	運動障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			1							
	運動障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1							
	運動障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1							
	運動障害学演習Ⅲ	2通		3			○		1							
	病弱特講Ⅰ	1・2前		1		○			1							
	病弱特講Ⅱ	1・2後		1		○			1							
	病弱演習Ⅰ	1・2通		1			○		1							
	病弱演習Ⅱ	1・2通		1			○		1							
	病弱演習Ⅲ	2通		3			○		1							
	知的・発達・行動障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○			3	3						オムニバス, 共同(一部)
	知的・発達・行動障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○			3	3						オムニバス
	知的・発達・行動障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○		3	3						共同
	知的・発達・行動障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○		3	3						共同
	知的・発達・行動障害学演習Ⅲ	2通		3			○		3	3						
	言語障害学特講Ⅰ	1・2前		1		○				1						
	言語障害学特講Ⅱ	1・2後		1		○				1						
	言語障害学演習Ⅰ	1・2通		1			○			1						
	言語障害学演習Ⅱ	1・2通		1			○			1						
	言語障害学演習Ⅲ	2通		3			○			1						
	障害福祉学特講Ⅰ	1・2前		1		○					1	2				オムニバス
	障害福祉学特講Ⅱ	1・2後		1		○					1	2				オムニバス
	障害福祉学演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	1	1	2				共同
	障害福祉学演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	1	1	2				共同
	障害福祉学演習Ⅲ	2通		3			○		1	1	1	2				
	障害原理論特講Ⅰ	1・2前		1		○			1							
	障害原理論特講Ⅱ	1・2後		1		○			1							
	障害原理論演習Ⅰ	1・2通		1			○		1							
	障害原理論演習Ⅱ	1・2通		1			○		1							
	障害原理論演習Ⅲ	2通		3			○		1							
	理療科教育特講Ⅰ	1・2前		1		○			1	1						オムニバス
	理療科教育特講Ⅱ	1・2後		1		○			1	1						オムニバス
	理療科教育演習Ⅰ	1・2通		1			○		1	1						共同
	理療科教育演習Ⅱ	1・2通		1			○		1	1						共同
	理療科教育演習Ⅲ	2通		3			○		1	1						
	小計(84科目)	—	0	121	0				11	10	1	3	0	兼3		—
	学位プログラム小計(91科目)	—	5	124	0				11	10	1	3	0	兼3		—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■ カウンセリング学位プログラム (M)														
基礎科目	カウンセリング方法論基礎Ⅰ	1通	1			○			5	3				
	カウンセリング方法論基礎Ⅱ	1通	1				○		5	3				
	カウンセリング方法論基礎Ⅲ	1通	1				○		5	3				
	カウンセリング研究法Ⅰ	2通	1				○		5	3				
	カウンセリング研究法Ⅱ	2通	1				○		5	3				
	小計(5科目)	—	5	0	0		—		5	3	0	0	0	0
専門科目	カウンセリング心理学	1前	2			○			1					
	カウンセリング特別研究Ⅰ	2通	1				○		5	3				
	カウンセリング特別研究Ⅱ	2通	1				○		5	3				
	カウンセリング特別研究Ⅲ	2通	1				○		5	3				
	生涯発達臨床心理学Ⅰ	1・2前		2			○		1					
	生涯発達臨床心理学Ⅱ	1・2前		2			○		1					
	学校心理学	1・2後		2			○			1				隔年
	学校教育相談	1・2後		2			○		1					
	健康心理学	1・2前		2			○			1				
	職場のメンタルヘルス	1・2後		2			○			1				
	組織心理学	1・2後		2			○		1					
	キャリア心理学	1・2後		2			○		1					
	人格心理学	1・2前		2			○		1					
	人間関係論	1・2前		2				○						兼1
	非行・犯罪心理学	1・2後		2			○		1					兼1
	家族心理学	1・2後		1			○							兼1
	グループプロセス	1前		2			○			1				
	心理・教育アセスメント	1後		2			○		1					
	ヘルピング・スキル	1・2後		2			○		1					隔年
	カウンセリング方法論	1・2後		2			○		1					
	心理療法	1・2通		2			○		1					隔年, 集中
	認知行動療法	1・2後		2			○			1				集中
	心理診断法	1・2通		2			○							兼1 隔年, 集中
	心身医学	1・2前		1			○		1					隔年, 集中
	心理・教育統計法	1前		2			○			1				
	社会調査法	1前		2						1				
	データ解析法	1後		2						1				
	事例研究法	1・2前		2			○			1				集中
	人間行動基礎論Ⅰ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	人間行動基礎論Ⅱ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	人間行動基礎論Ⅲ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	人間行動基礎論Ⅳ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅰ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅱ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅲ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング特講Ⅳ	1・2通		1			○							兼1 隔年, 集中
	生涯発達カウンセリング基礎面接実習	1通		1					○	5	2		1	
	生涯発達カウンセリング応用面接実習	2通		1					○	5	1			
	生涯発達カウンセリング特別面接実習	2通		2					○	1	1			
	産業カウンセリング特別面接実習	2通		2					○	1	1			
	非行・犯罪心理学特別面接実習	2通		2					○	1				
	教育カウンセリング特別面接実習	2通		2					○	1				
	家族カウンセリング特別面接実習	2通		2					○	1				
	学校カウンセリング特別面接実習	2通		2					○		1			
	健康心理カウンセリング特別面接実習	2通		2					○		1			
	精神衛生カウンセリング特別面接実習	2通		2					○	2				
	臨床心理カウンセリング特別面接実習	2通		2					○	2	1			
	生涯発達カウンセリング実践面接実習	2通		2					○	1	1			隔年
小計(48科目)	—	5	76	0		—		5	3	0	1	0	兼1	—
学位プログラム小計(53科目)	—	10	76	0		—		5	3	0	1	0	兼1	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■フロンティア医科学学位プログラム (M)														
基礎科目	人体構造学概論	1前		2		○			1		1	1		○ムニバス
	人体構造学実習	1・2前		1				○	1	1				
	臨床医学概論	1後		2		○			8	1	2			○ムニバス
	社会医学概論	1前		2		○			8	3		7		○ムニバス
	疫学概論	1前		1		○			1			1		○ムニバス
	医科学特講	1・2前		1		○			1					
	医情報処理学特論	1前		1		○			1					
	医生物統計学概論	1前		1		○			1	1				
	医生物統計学実習	1前		1				○	1	1				
	医学英語I	1前		1		○				1				
	医学英語II	1後		1		○				1				
	研究マネジメント基礎	1前		1				○	1					※講義
	医科学特別演習	2通	8					○	59	9	1	2		兼2
	インターンシップI	1・2通	1					○	60	55	37	34		兼3
	インターンシップII	1・2通	1					○	60	55	37	34		兼3
	基礎医科学演習	1通		3				○	83	59	35	27		兼5
	留学生セミナー	1・2通		1				○	1					
	医科学セミナーI(ブレインサイエンス)	1・2通		1				○	1					
	医科学セミナーII(生化学、分子生物学)	1・2通		1				○	1					
	医科学セミナーIII(免疫学)	1・2通		1				○		1				
	医科学セミナーIV(プライマリケア)	1・2通		1				○	1	1				
	医科学セミナーV(キャリアパス)	1・2通		1				○	1	1	3	2		
	医科学セミナーVI(疫学・生物統計学)	1・2通		2				○	2			1		
	医科学セミナーVII(臨床研究セミナー)	1・2通		1				○	1					
	人体生理学特論	1前		1				○	2			3		○ムニバス
	生化学特論	1前		1				○	2	2	2	1		○ムニバス
	国際実践医科学研究特論I	1・2通		1				○	1	1		1		
	国際実践医科学研究特論II	1・2通		2				○	1	1		1		
	国際実践医科学研究特論III	1・2通		3				○	1	1		1		
	生命倫理学	1・2前		1				○	3	3	1	1		兼2 ○ムニバス
小計(30科目)	—	9	37	0			—	86	63	37	34	0	兼7 —	
専門基礎科目	人体病理学概論	1前		2		○			2	2	1			○ムニバス
	実験動物科学特論・同実習	1前		2		○			1					
	医療経済学	1・2後		1		○			1					
	内科学概論	1前		2		○			9	5	2			○ムニバス
	外科学概論	1前		1		○			5	4				○ムニバス
	ライフサイエンスにおける病態生化学	1後		2		○			4	3				兼1 ○ムニバス
	臨床検査総論	1・2後		1		○			2	1	3			○ムニバス
	English Discussion & Presentation I	1・2前		2				○	1					
	English Discussion & Presentation II	1・2後		2				○	1					
	神経科学特論	1・2前		1		○			2	3		1		○ムニバス
	神経科学英語	1後		2		○						1		
	神経回路	1後		3		○						1		
	認知神経科学	1後		3		○						1		
	分子細胞神経生物学	1後		3		○						1		
	Scientific Ethics	1・2前		1		○						1		
	Scientific Critical Reading & Analysis	1・2前		1		○						1		
小計(16科目)	—	0	29	0			—	24	17	6	3	0	兼1 —	
専門科目	機能形態学特論・同実習	1前		2		○			1		1	2		○ムニバス
	腫瘍学	1後		2		○			9	3	1			○ムニバス
	薬理学	1前		1		○			2	1	3	2		○ムニバス
	ゲノム医学概論	1・2後		2		○			7	1	2	1		○ムニバス
	医工学概論	1前		1		○					2			兼1 ○ムニバス
	放射線医科学特論	1後		2		○			3	1		2		○ムニバス
	精神医学概論	1後		1		○			2	3	1			○ムニバス
	臨床老年病学	1後		1		○				1	2			○ムニバス
	臨床薬理学特論	1後		1		○			1	1	1			○ムニバス
	橋渡し研究概論	1前		2		○			2	2				○ムニバス
	創薬フロンティア科学	1・2後		1		○			1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	ヒトの感染と免疫	1前		2		○			1	4	2	1			オムニバス
	Stem cell therapy	1前		1		○			1						
	医薬品・医療機器レギュラトリーサイエンス	1後		1		○			1						
	適正技術教育	1・2通		3		○			1						
	医学物理学詳論IA	1前		2		○			2	1		1			オムニバス
	医学物理学詳論IB	1後		2		○			2			2			オムニバス
	医学物理学詳論II	1後		2		○			2	1		1			オムニバス
	医学物理学詳論III	1後		2		○			2	1					オムニバス
	医学物理学詳論IV	1後		2		○			2	1		1			オムニバス
	医学物理学詳論V	1後		2		○			4	1					オムニバス
	医学物理問題解決型演習	1前		1			○		2	1					オムニバス
	医学物理問題解決型実習	1後		1				○	2	1					オムニバス
	環境医学概論	1・2後		2		○			1						
	小計 (24科目)	—	0	39	0	—			27	18	14	8	0	兼1	—
	学位プログラム小計 (70科目)	—	9	105	0	—			86	63	37	35	0	兼7	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
■公衆衛生学学位プログラム (M)														
基礎 科目	社会医学概論	1前	2			○			8	3		7		オムニバス
	疫学概論	1前	1			○			1			1		オムニバス
	医生物統計学概論	1前	1			○			1	1				共同
	医生物統計学実習	1前		1				○	1	1				共同
	医学英語I	1前		1		○				1				共同
	医学英語II	1後		1		○				1				共同
	公衆衛生学特別演習	2通	8					○	11	4				
	インターンシップI	1・2通		1				○	60	55	37	34		兼3
	インターンシップII	1・2通		1				○	60	55	37	34		兼3
	疫学・生物統計学セミナー	1通	2					○	2			1		共同
	量的研究の批判的評価法	1前		1			○					1		
システムティックレビュー・メタアナリシス入門	1後		2			○					1			
小計 (12科目)	—	—	14	8	0	—	—	—	70	59	37	34	0	兼3
専 門 科 目	健康行動科学論	1・2後	1			○			2	2		3		オムニバス
	疫学特論	1・2後	2			○			1			1		オムニバス
	臨床試験論	1・2後		1		○			2			1		オムニバス
	ヘルスプロモーション	1・2後		1		○			1					
	環境保健学	1・2前		1		○								兼1
	環境医学概論	1・2後		2		○			1					
	医生物統計学特論	1・2後	2			○			1	1				共同
	保健医療政策学	1・2後	1			○			1					
	医療管理学	1・2後	1			○			1					
	医療経済学	1・2後	1			○			1					
	ヘルスサービスリサーチ概論	1・2前	1			○			1			1		オムニバス
	精神保健学	1・2前		1		○			1	1		1		オムニバス
	高齢者ケアリング学特論	1・2前		1		○						1		オムニバス
小計 (13科目)	—	—	9	7	0	—	—	—	7	4	0	6	0	兼1
学位プログラム小計 (25科目)	—	—	23	15	0	—	—	—	70	59	37	34	0	兼4

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■ニューロサイエンス学位プログラム (M)															
基礎科目	Seminar for Career Development/ キャリアプランセミナー	1前	1					○		7	12	2	7		兼7 共同
	Introduction to Academic Integrity/ 研究倫理	1前	1				○								兼2 ※演習, 集中, オムニバス
	小計 (2科目)	—	2	0	0			—		7	12	2	7		兼9 —
専門基礎科目	Introduction to Neuroscience A/ 神経科学基礎論A	1前	2				○			3	2	1	1		兼3 オムニバス 共同(一部)
	Introduction to Neuroscience B/ 神経科学基礎論B	1前	2				○			2	2		5		オムニバス 共同(一部)
	Introduction to Neuroscience C/ 神経科学基礎論C	1前	2				○			1	4		1		兼2 オムニバス
	Introduction to Neuroscience D/ 神経科学基礎論D	1前	2				○			2	4	1			兼2 オムニバス 共同(一部)
	Research Proposal Writing in English 1/ 基礎科学英語1	1・2通	2					○		1	2				共同
	Research Proposal Writing in English 2/ 基礎科学英語2	2通	2					○		1	2				共同
小計 (6科目)	—	10	2	0			—		7	12	2	7	0	兼7 —	
専門科目	Neuroscience Laboratories A/ 神経科学実験・実習A	1前		1					○	2	3	1	3		兼3 共同
	Neuroscience Laboratories B/ 神経科学実験・実習B	1前		1					○	2	1		4		共同
	Neuroscience Laboratories C/ 神経科学実験・実習C	1前		1					○	2	4				兼1 共同
	Neuroscience Laboratories D/ 神経科学実験・実習D	1前		1					○	2	4	1			兼2 共同
	English journal Club 1/ 英語ジャーナルクラブ1	1・2通	2					○					2		共同
	English journal Club 2/ 英語ジャーナルクラブ2	2通	2					○					2		共同
	Neuroscience Research seminar 1/ 神経科学先端セミナー1	1・2通	1					○			1		1		共同
	Neuroscience Research seminar 2/ 神経科学先端セミナー2	2通	1					○			1		1		共同
	Translational Neuroscience Internship/ 実践的神経科学インターンシップ	1・2通	3						○		2				兼1 共同, 集中
	Neuroscience Thesis Research 1/ 修士論文研究指導1	1前	2						○	7	10		2		兼5
	Neuroscience Thesis Research 2/ 修士論文研究指導2	1後	2						○	7	10		2		兼5
	Neuroscience Thesis Research 3/ 修士論文研究指導3	2前	2						○	7	10		2		兼5
	Neuroscience Thesis Research 4/ 修士論文研究指導4	2後	2						○	7	10		2		兼5
小計 (13科目)	—	11	10	0			—		7	12	2	7	0	兼7 —	
学位プログラム小計 (21科目)		—	23	12	0			—		7	12	2	7	0	兼9 —

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■看護科学学位プログラム (M)														
専門基礎科目	看護科学論	1前	2			○			3	2		3		○ムニバス
	看護コミュニケーション論	1前		2		○			2	2		1		○ムニバス
	看護コンサルテーション論	1前		2		○			2					○ムニバス
	看護学研究法	1前		3		○			2			3		○ムニバス
	保健統計学	1前		2		○			1	1		1		○ムニバス
	国際看護学	1後		2		○			1					
	看護倫理学	1前		2		○			3	2		2		○ムニバス
	看護教育論	1前		2		○			2			1		○ムニバス
	フィジカルアセスメント	1前		2			○		2			4		○ムニバス
	病態生理学	1前		2		○			1			2		○ムニバス
	臨床薬理学	1前		2		○			2	1		2		○ムニバス
	看護教育学	1前		2		○			2	1				○ムニバス
	地域母子保健論	1前		1		○			1	1		2		○ムニバス
	女性と健康	1前		2		○			2	1				○ムニバス
	女性の精神保健学	1前		1		○			2			2		○ムニバス
	生殖生命倫理学	1前		2		○			4	1		1		○ムニバス
	周産期のフィジカルアセスメント	1前		1			○		1	2		1		○ムニバス
小計 (17科目)		—	2	30	0		—	11	7	0	11	0	0	—
専門科目	国際保健・公衆衛生看護学特論	1・2前		2		○			4	1		4		○ムニバス
	国際保健・公衆衛生看護学演習	1後		2			○		3	1		4		○ムニバス
	ウイメンズヘルス看護学特論	1前		2		○			1	1		1		共同
	ウイメンズヘルス看護学演習I	1前		2			○		1	1		1		○ムニバス
	ウイメンズヘルス看護学演習II	1後		2			○		1	1		1		○ムニバス
	ウイメンズヘルス看護学演習III	1後		3			○		1	1		1		○ムニバス
	ウイメンズヘルス看護学演習IV	2前		3			○		1	1		1		○ムニバス
	助産学特論I	1前		2		○			1	1				
	助産学演習I	1前		2			○			1		1		○ムニバス
	助産学特論II	1前		2		○			1	1		1		○ムニバス
	助産学演習II	1前		2			○			1		1		○ムニバス
	助産学特論III	2前		1		○			1					
	助産学演習III	2前		1			○		1	1		1		共同
	助産学実習I	1後		8				○		1	1	1		共同
	助産学実習II	1・2通		3				○		1	1	1		共同
	発達支援看護学特論	1前		2		○				1		1		共同
	家族看護学特論	1前		2		○				1		1		共同
	家族看護学演習	1後		2			○			1		1		共同
	家族看護トランスレーショナル・リサーチ演習	1後		2			○		2	2		3		○ムニバス
	家族生活アセスメント学	1前		2		○			2	2		3		○ムニバス
	家族アセスメント/インターベンション学	1前		2		○				3		5		○ムニバス
	家族看護実践学	1後		2		○				1		1		○ムニバス
	家族看護学基盤実習	1後		2				○		1		1		共同
	家族看護学展開実習	1後		4				○		1		1		共同
	家族看護学統合実習	2通		2				○		1		1		共同
	がん看護学特論I	1前		2		○			1			2		○ムニバス
	がん看護学演習I	1後		2			○		1			2		○ムニバス
	がん看護学特論II	1後		2		○			1			2		○ムニバス
	がん看護学演習II	1後		2			○		1			2		共同
	がん看護学特論III	1後		2		○			1			3		○ムニバス
	基礎腫瘍学特論	1前		1		○			1			2		○ムニバス
	臨床腫瘍学特論	1前		1		○			1			2		○ムニバス
	緩和ケア特論	1後		2		○			1			2		○ムニバス
	がん看護学実習I	1後		2				○		1		2		共同
がん看護学実習II	2前		4				○		1		2		共同	
がん看護学実習III	2前		2				○		1		2		共同	
精神保健看護学特論	1・2前		2		○			1			1		共同	
精神保健看護学演習	1後		2			○		1			1		○ムニバス	
精神看護学特論I	1前		2		○			1			1		共同	
精神看護学特論II	1後		2		○			1			1		○ムニバス	
精神看護学特論III	1後		2		○			1			1		共同	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	精神看護学演習I	1後		2			○		1			1		共同	
	精神看護学演習II	1後		2			○		1			1		共同	
	精神看護学実習I	1後		4				○	1			1		共同	
	精神看護学実習II	2前		4				○	1			1		共同	
	慢性看護学特論I	1前		2		○			1	2		2		オムニバス, 共同(一部)	
	慢性看護学演習I	1前		2			○		1	1		1		共同	
	慢性看護学特論II	1後		2		○			1	1				共同	
	慢性看護学演習II	1後		2			○		1	1		1		共同	
	慢性看護学特論III	1前		2		○			2	1				オムニバス	
	慢性看護学特論IV	1後		2		○			2	2		2		オムニバス	
	慢性看護学演習IV	2前		2			○		1	1		1		共同	
	慢性看護学実習I	2通		4				○	1	1		1		共同	
	慢性看護学実習II	2通		4				○	1	1		1		共同	
	小計(54科目)	—	0	125	0		—		9	5	0	12	0	0	—
(専門科目) (共通)	インターンシップ	1・2通		2				○	7	5		11			
	看護科学特別実習	1・2通		2				○	7	5		11			
	看護科学特別研究	2通	4				○		7	5		11			
	小計(3科目)	—	4	4	0		—		7	5	0	11	0	0	—
	学位プログラム小計(74科目)	—	6	159	0		—		13	7	0	13	0	0	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■体育学学位プログラム (M)															
専門基礎科目	体育・スポーツ学分野研究方法論	1・2後		1		○			2	3			2	兼1	オムニバス
	健康体力学分野研究方法論	1・2前		1		○			8	2					オムニバス
	コーチング学分野研究方法論	1・2前		1		○				1					
	研究ワークショップ	1後		1			○		1	1		1			オムニバス
	研究基礎共通実習(PBL)	1・2前		1				○					1	兼1	共同
	健康・スポーツ科学のための統計学	1・2前		2		○			1	1					オムニバス
	つくばサマーインスティテュート	1・2前		2			○		1	3				兼1	※講義, 集中
	International Sport Policy Studies(国際スポーツ政策研究)	1・2前		1		○								兼1	集中
	Advanced Coach Education(上級コーチ教育論)	1・2前		1		○				1		1		兼2	オムニバス
	Management and Organization(経営マネジメント論)	1・2前		1		○								兼1	集中
	Project Management(プロジェクトマネジメント論)	1・2後		1		○								兼1	集中
	JSC Seminar(JSCセミナー)	1・2通		1			○							兼3	共同
	JSC Project(JSCプロジェクト)	1・2通		1		○								兼3	共同
	On the Job Practice (Domestic)	1通		2										兼3	共同
	Sport, Culture and Society(スポーツ・文化・社会)	1・2後		1		○								兼1	
Olympic and Paralympic History(オリンピック・パラリンピック史)	1後		1		○					1					
Anti-Doping(アンチ・ドーピング)	1後		1		○					1					
スポーツ文化・経営政策系列	スポーツ経営学	1前		1		○			1						
	体育・スポーツ哲学	1後		1		○			1						集中
	スポーツ史学	1後		1		○						1			
	武道学	1・2前		1		○				1					
	スポーツ産業学	1・2前		1		○				3					オムニバス
	スポーツ社会学	1・2通		1		○								兼1	
	スポーツ政策学	1前		1		○			2			1			オムニバス
	フェアプレイ論	1・2後		1		○			1						
	身体文化論	1・2前		1		○			1			1			集中, オムニバス
	スポーツ法学	1後		1		○			1				1		
	スポーツ行政学	1前		1		○							1		
	スポーツビジネス論	1・2後		1		○				3					オムニバス
	スポーツを通じた開発論	1前		1		○								兼1	
	スポーツメディア論	1・2後		1		○								兼1	集中
	スポーツ文化・経営政策共通実習	1・2通		1			○		2	1					共同
	スポーツ文化・経営政策インターンシップ春	1・2前		1								1			
	スポーツ文化・経営政策インターンシップ秋	1後		1								1			
地域スポーツ経営論	1・2後		1		○			1						隔年	
スポーツリスクマネジメント論	1後		1		○			1							
健康・スポーツ教育系列	体育科学習指導論	1後		1		○				1					
	学校健康教育論	1前		1		○						1			集中
	アダプテッド・スポーツ教育論	1後		1		○				2					共同
	スポーツカウンセリング論	1前		1		○			1						
	保健社会学	1後		1		○			1						
	学校体育経営論	1後		1		○			1						隔年
	武道授業指導論	1前		1		○			1	4					オムニバス
	スポーツ心理学	1休		1		○			1						集中
	保健教材論	1後		1		○						1			
	野外教育プログラム論	1前		1		○						1			
	野外教育指導論	1前		1		○			1						
	体育授業観察分析法I	1後		1			○			1					
	体育授業観察分析法II	1後		1			○			2					集中, オムニバス
	健康・スポーツ教育インターンシップ春	1・2前		1								1			
健康・スポーツ教育インターンシップ秋	1後		1								1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	野外教育実習(キャンプ)	1通		1				○	1			1		集中, 共同
	舞踊授業指導論	1・2後		1		○				1				隔年
ヘルスフィットネス系列	体力学特講	1・2前		1		○			2	2				オムニバス
	スポーツ生理学特講	1前		1		○			2			1		共同
	スポーツ生化学特講	1後		1		○			2					共同
	スポーツ栄養学特講	1・2後		1		○				1				
	健康増進学特講	1・2前		1		○				1				
	ヘルスフィットネス橋渡し研究概論	1後		1		○			7	4				オムニバス, 共同(一部)
	体育測定評価学特講(発育発達学を含む)	1・2前		1		○			1					
	スポーツ栄養学実験実習	1・2後		2				○		1				集中
	スポーツ生理学実験	1・2通		2				○	2					共同
	スポーツ生化学実験	1・2後		2				○	2					共同
	体力学実習	1・2通		2				○	2	2				オムニバス
	健康増進学実習	1・2通		2				○	1	1				オムニバス
	体育測定評価学実習(発育発達学を含む)	1・2通		2				○	1					
	基礎ヘルスフィットネス演習	1・2後		1				○	7	4				オムニバス, 共同(一部)
ヘルスフィットネスインターンシップ春	1・2前		1				○				1			
ヘルスフィットネスインターンシップ秋	1後		1				○				1			
アスレティックコンディショニング系列	運動器のしくみと働き(基礎編)	1・2前		1		○				1				隔年
	スポーツバイオメカニクス特講	1・2後		1		○			1					
	スポーツ用具と動きのしくみ	1・2前		1		○				1				
	女性スポーツ医学論特講	1後		1		○				2				オムニバス
	機能解剖学実験	1・2前		1				○		1				集中
	運動器のしくみと働き(応用編)	1・2後		1		○				1				
	スポーツ医学基礎論実習I	1・2通		2				○	1	1				共同
	スポーツ医学基礎論実習II	1・2通		2				○	1	2		1		共同
	アスレティックコンディショニング論特講	1後		2		○			2	3		1		兼1 オムニバス
	アスレティックリハビリテーション論特講	1前		2		○			1	2		1		兼1 オムニバス
	アスレティックトレーナー特講	1・2後		1		○			1	1		1		集中, オムニバス
	テーピング・マッサージ実習	1・2後		2				○	1	1		1		集中, 共同
	スポーツ内科学特講	1・2後		2		○				2				集中, 隔年, 共同
	アスレティックコンディショニング論演習	1・2通		3			○		1	2		1		共同
	アスレティックリハビリテーション論演習	1・2通		3			○		1	2		1		共同
	アスレティックコンディショニング論実習	1・2通		2				○	1	2		1		兼1 共同
アスレティックリハビリテーション論実習	1・2通		2				○	1	2		1		共同	
アスレティックトレーナー演習	1・2後		1			○		1	1		1		集中, 共同	
アスレティックコンディショニングインターンシップ春	1・2前		1				○				1			
アスレティックコンディショニングインターンシップ秋	1後		1				○				1			
コーチング系列	コーチングのバイオメカニクス	1・2後		1		○			1					隔年
	トレーニング学	1通		2		○				2				共同
	コーチング論(事例討議)	1後		1		○				2				共同
	身体技法論	1後		1		○			1					
	身体表現論	1・2前		1		○				1				
	スポーツ運動学	1前		1		○			1					
	武道文化論	1・2後		1		○			1					
	体操コーチング総合演習	1前		1			○		1		1			オムニバス
	体操競技コーチング総合演習	1後		1			○			1				
	陸上競技コーチング総合演習	1前		1			○			1		1		オムニバス
	水泳競技コーチング総合演習	1後		1			○					1		
	バレーボールコーチング総合演習	1後		1			○			1		1		共同
	バスケットボールコーチング総合演習	1・2前		1			○		1					
	ハンドボールコーチング総合演習	1前		1			○		1			2		オムニバス
	サッカーコーチング総合演習	1前		1			○		1					
	ラグビーコーチング総合演習	1前		1			○			1				
	テニスコーチング総合演習	1後		1			○			1				
	バドミントンコーチング総合演習	1前		1			○					1		
	野球コーチング総合演習	1前		1			○			1		1		共同
	柔道コーチング総合演習	1前		1			○			2				共同
剣道コーチング総合演習	1後		1			○		1	2				オムニバス	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	弓道コーチング総合演習	1後		1			○			1				兼1 共同 集中,オムニバス	
	舞踊指導総合演習	1前		1			○			1					
	スポーツコーチング総合演習	1前		1			○		1	2					
	コーチングインターンシップ春	1・2前		1				○				1			
	コーチングインターンシップ秋	1後		1				○				1			
	競技マネジメント論	1後		1		○			2	1					
	舞踊上演マネジメント論	1前		1		○				1					
	スポーツ情報戦略論	1後		1		○				1					
	ナショナルリーダーディングコーチング系列														
	プログラム特別インターンシップ春	1・2前		3				○				1			
プログラム特別インターンシップ秋	1後		3				○				1				
日本文化論(宗教,思想,古典芸能など)	1通		1		○			1							
小計(121科目)	—		0	147	0		—		28	32	1	14	0	兼6 —	
専門科目	体育・スポーツ哲学演習I	1通		3			○		1			1		共同	
	体育・スポーツ哲学演習II	2通		3			○		1					共同	
	体育史・スポーツ人類学演習I	1通		3			○					1		兼1 共同	
	体育史・スポーツ人類学演習II	2通		3			○					1		兼1 共同	
	スポーツ社会学演習I	1通		3			○							兼1	
	スポーツ社会学演習II	2通		3			○							兼1	
	武道学演習I	1通		3			○		1						
	武道学演習II	2通		3			○		1						
	体育・スポーツ経営学演習I	1通		3			○		1						
	体育・スポーツ経営学演習II	2通		3			○		1						
	スポーツ政策学演習I	1通		3			○		1			1		共同	
	スポーツ政策学演習II	2通		3			○		1			1		共同	
	スポーツ法学演習	1通		2			○		1						
	スポーツ産業学演習I	1通		3			○			2				共同	
	スポーツ産業学演習II	2通		3			○			2				共同	
	体育科教育学演習I	1通		3			○			1					
	体育科教育学演習II	2通		3			○			1					
	体育授業観察分析演習	1前		2			○			1					
	アダプテッド体育・スポーツ学演習I	1通		3			○			2				オムニバス,共同(一部)	
	アダプテッド体育・スポーツ学演習II	2通		3			○			2				共同	
	体育心理学演習I	1通		3			○		1			1		共同	
	体育心理学演習II	2通		3			○		1			1		共同	
体育心理学実習	1通		2				○	1			1		共同		
体育・スポーツ学特別演習	2通		3				○	1							
体育・スポーツ学特別演習II	2通		3				○	1							
健康体力学分野	健康教育学演習I	1通		3			○		1			2		共同	
	健康教育学演習II	2通		3			○		1			2		共同	
	運動生理学演習I	1通		3			○		2					共同	
	運動生理学演習II	2通		3			○		2					共同	
	運動生化学演習I	1通		3			○		2			1		共同	
	運動生化学演習II	2通		3			○		2			1		共同	
	運動栄養学演習I	1通		3			○			1					
	運動栄養学演習II	2通		3			○			1					
	体力学演習I	1通		3			○		2	2				オムニバス	
	体力学演習II	2通		3			○		2	2				オムニバス	
	健康増進学演習I	1通		3			○			1					
	健康増進学演習II	2通		3			○			1					
	体育測定評価学演習I	1通		3			○		1						
	体育測定評価学演習II	2通		3			○		1						
	内科系スポーツ医学演習I	1通		3			○		1	1				共同	
内科系スポーツ医学演習II	2通		3			○		1	1				共同		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	スポーツ医学基礎論特講I	1・2通		2		○			2	1					兼1 オムニバス 共同 共同 共同 共同 共同
	外科系スポーツ医学演習I	1通		3			○		1	2		1			
	外科系スポーツ医学演習II	2通		3			○		1	2		1			
	スポーツ医学基礎論特講II	1・2前		1		○			1	1					
	スポーツバイオメカニクス演習I	1通		3			○		1	1					
	スポーツバイオメカニクス演習II	2通		3			○		1	1					
	スポーツバイオメカニクス実験	1・2通		2				○	1	1					
	応用解剖学演習I	1通		3			○			1					
応用解剖学演習II	2通		3			○			1						
コーチング学分野	コーチング論・トレーニング学演習I	1通		3			○		1	3					兼1 兼1 共同 オムニバス 共同 オムニバス 共同 オムニバス 共同 オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス 共同 共同 共同 共同 オムニバス オムニバス 共同 共同 オムニバス 共同 オムニバス 共同 共同 オムニバス 共同 共同 共同 共同
	コーチング論・トレーニング学演習II	2通		3			○		1	3					
	スポーツ運動学演習I	1通		3			○		1	1					
	スポーツ運動学演習II	2通		3			○		1	1					
	体操コーチング論演習I	1通		3			○		1		1				
	体操コーチング論演習II	2通		3			○		1		1				
	体操競技コーチング論演習I	1通		3			○		1			1			
	体操競技コーチング論演習II	2通		3			○		1			1			
	陸上競技コーチング論演習I	1通		3			○			1		1			
	陸上競技コーチング論演習II	2通		3			○			1		1			
	水泳競技コーチング論演習I	1通		3			○					1			
	水泳競技コーチング論演習II	2通		3			○		2			1			
	バレーボールコーチング論演習I	1通		3			○			1		1			
	バレーボールコーチング論演習II	2通		3			○			1		1			
	バスケットボールコーチング論演習I	1通		3			○		1	1					
	バスケットボールコーチング論演習II	2通		3			○		1						
	ハンドボールコーチング論演習I	1通		3			○		1			2			
	ハンドボールコーチング論演習II	2通		3			○		1			2			
	サッカーコーチング論演習I	1通		3			○		2			1			
	サッカーコーチング論演習II	2通		3			○		2						
	ラグビーコーチング論演習I	1通		3			○			1		1			
	ラグビーコーチング論演習II	2通		3			○			1					
	ラケットバットスポーツコーチング論演習I	1通		3			○			2		2			
	ラケットバットスポーツコーチング論演習II	2通		3			○			2		2			
	柔道コーチング論演習I	1通		3			○			2					
	柔道コーチング論演習II	2通		3			○			2					
	柔道コーチング論実習「形」	1・2通		1				○		1					
	剣道コーチング論演習I	1通		3			○		1	2					
	剣道コーチング論演習II	2通		3			○		1	2					
	弓道コーチング論演習I	1通		3			○			1					
	弓道コーチング論演習II	2通		3			○			1					
	野外運動論演習I	1通		3			○		1			1			
野外運動論演習II	2通		3			○		1			1				
野外運動論実習	1通		2			○		1			1				
舞踊論演習I	1通		3			○			2						
舞踊論演習II	2通		3			○			2						
舞踊表現技術実習	1通		1			○			1						
コーチング学特別演習	1通		3			○		1							
コーチング学特別演習II	2前		3			○		1							
コーチング特別課題研究I(設計)	1通		3			○		1							
コーチング特別課題研究II(展開とまとめ)	2通		3			○		3	1						
小計(91科目)		—	0	261	0			—	29	31	1	19	0	兼4	—
学位プログラム小計(212科目)		—	0	408	0			—	57	63	2	33	0	兼10	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■スポーツ・オリンピック学学位プログラム (M)															
専門基礎科目	Olympic Movement Studies(オリンピックムーブメント論)	1後	1			○			1	1					
	Olympic Movement and Sport Law(オリンピックムーブメントとスポーツ法)	1後	1			○			1						
	International Sport Event Management(国際スポーツイベントマネジメント論)	1前	1			○				1					集中
	Anti-Doping(アンチ・ドーピング)	1後	1			○				1					集中
	Japanese Culture(日本文化)	1後	1			○									兼1
	Sport and Diversity(スポーツとダイバーシティー)	1前	1			○				1					兼1
	Olympic and Paralympic Education(オリンピック・パラリンピック教育)	1前	1			○				1					兼1
	Taiku(Physical Education) (体育)	1前	1			○									兼1 集中
	Cross-Cultural Communication (異文化コミュニケーション)	1前	1			○			1						
	Research Project Management (研究プロジェクトマネジメント)	1後	2			○			1						
小計 (10科目)		—	11	0	0	—			3	3	0	0	0	兼4	—
専門科目 (共通)	TIAS Internship A(TIASインターンシップ A)	1後		4				○	1	1					兼1
	TIAS Internship B(TIASインターンシップ B)	1前		4				○	1	1					兼1
	TIAS Research Project(TIAS課題研究)	1後		4			○		4	4					
	小計 (3科目)		—	0	12	0	—		4	4	0	0	0	兼1	—
専門科目 (専門分野)	Seminar in Olympic and Paralympic Education I(オリンピック・パラリンピック教育演習 I)	1後		2				○		1					
	Seminar in Olympic and Paralympic Education II(オリンピック・パラリンピック教育演習 II)	1前		2				○		1					
	Seminar in Sport Management I(スポーツマネジメント演習 I)	1後		2				○		1					
	Seminar in Sport Management II(スポーツマネジメント演習 II)	1前		2				○		1					
	Seminar in Sport Science and Medicine I(スポーツ医学演習 I)	1後		2				○		3	1				
	Seminar in Sport Science and Medicine II(スポーツ医学演習 II)	1前		2				○		3	1				
	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture I(ティーチング、コーチングと日本文化演習 I)	1後		2				○		2		1			
	Seminar in Teaching, Coaching and Japanese Culture II(ティーチング、コーチングと日本文化演習 II)	1前		2				○		2		1			
	Olympic and Paralympic History(オリンピック・パラリンピック史)	1後		1				○			1				
	Olympism and Legacy(オリンピズムとレガシー)	1後		1				○		1					
	Sport Organisation and Governance(スポーツ組織とガバナンス論)	1後		1				○							兼1 集中
	International Sport Marketing(国際スポーツマーケティング)	1後		1				○							兼1 集中
	Sport Technology and Biomechanics (スポーツ工学とバイオメカニクス)	1前		1				○		1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
	Sport Medicine(スポーツ医学)	1前		1		○				1					
	Exercise Physiology and Human Performance(運動生理学とヒューマンパフォーマンス)	1前		1		○			1	1					
	Elite Sport Coaching(エリートスポーツコーチング論)	1前		1		○						1			
	Budo(武道)	1前		1		○				1					
	小計(17科目)	—	0	25	0		—		5	5	0	1	0	兼2	—
	学位プログラム小計(30科目)	—	11	37	0		—		6	6	0	1	0	兼7	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
■スポーツウエルネス学学位プログラム (M)																
分野共通	(専門科目)	スポーツ・ヘルスプロモーション論概論	1・2前	2			○			5	2					オムニバス
		スポーツ・ヘルスプロモーション方法論	1・2前	1			○			3	2					オムニバス
		スポーツ健康研究方法論Ⅰ	2前	1				○		5	2					
		小計 (3科目)	—	4	0	0		—		5	2	0	0	0	0	—
		(選択科目)	スポーツ健康研究方法論Ⅱ	2後	1			○		5	2					
		スポーツ健康研究方法論Ⅲ	2前	1			○		5	2						
	小計 (2科目)	—	0	2	0		—		5	2	0	0	0	0	—	
スポーツプロモーション分野	専門科目(選択)	スポーツプロモーション論特講	1・2前	2			○			1						
		スポーツプロモーション論演習1	1・2前	1				○		1						
		スポーツプロモーション論演習2	1・2後	2				○		1						
		スポーツプロモーション論実習	1・2通	1					○	1						
		スポーツイベント論特講	1・2後	2				○			1					
		スポーツイベント論演習1	1・2後	2				○			1					
		スポーツイベント論演習2	1・2前	2				○			1					
		スポーツイベント論実習	1・2通	1					○		1					
		スポーツプロモーション研究方法論Ⅳ	2後	2				○		1	1					
		スポーツプロモーション研究方法論Ⅴ	2前	2				○		1	1					
	スポーツマネジメント領域	スポーツマネジメント論特講	1・2前	2			○			1						
		スポーツマネジメント論演習1	1・2前	1				○		1						
		スポーツマネジメント論演習2	1・2後	2				○		1						
		スポーツマネジメント論実習	1・2通	1					○	1						
		高度競技マネジメント論特講	1・2後	2			○			1						
		高度競技マネジメント論演習1	1・2後	1				○		1						
		高度競技マネジメント論演習2	1・2前	2				○		1						
		高度競技マネジメント論実習	1・2通	1					○	1						
		スポーツマネジメント研究方法論Ⅳ	2後	2				○		2						
		スポーツマネジメント研究方法論Ⅴ	2前	2				○		2						
小計 (20科目)	—	0	32	0		—		3	1	0	0	0	0	—		
専門科目(関連)	スポーツプロモーション法制論特講	1・2前	1			○			1						隔年	
	スポーツの倫理と教育	1・2前	1			○			1	1					オムニバス, 隔年	
	スポーツプロモーションとビジネス	1・2後	1			○				2					オムニバス, 隔年	
	トップアスリートのトレーニング	1・2後	1			○			1	2					オムニバス	
	トップコーチング	1・2後	1			○				3		2			オムニバス	
	生涯スポーツのトータルマネジメント	1・2前	1			○			1	3	1				オムニバス	
小計 (6科目)	—	0	6	0		—		4	10	1	2	0	0	—		
ヘルスプロモーション分野	専門科目(選択)	ヘルスプロモーション論特講	1・2前	2			○			1						
		ヘルスプロモーション論演習1	1・2前	1				○		1						
		ヘルスプロモーション論演習2	1・2後	2				○		1						
		ヘルスプロモーション論実習	1・2通	1					○	1						
		健康開発プログラム論特講	1・2前	2			○				1					
		健康開発プログラム論演習1	1・2前	1				○			1					
		健康開発プログラム論演習2	1・2後	2				○			1					
		健康開発プログラム論実習	1・2通	1					○		1					
		ヘルスプロモーション研究方法論Ⅳ	2後	2				○		1	1					
		ヘルスプロモーション研究方法論Ⅴ	2前	2				○		1	1					
	ストレスマネジメント領域	ストレスマネジメントシステム論特講	1・2後	2			○			1						
		ストレスマネジメントシステム論演習1	1・2後	1				○		1						
		ストレスマネジメントシステム論演習2	1・2前	2				○		1						
		ストレスマネジメントシステム論実習	1・2通	1					○	1						
		ストレスマネジメントシステム研究方法論Ⅳ	2後	2				○		1						
		ストレスマネジメントシステム研究方法論Ⅴ	2前	2				○		1						
小計 (16科目)	—	0	26	0		—		2	1	0	0	0	0	—		
専門科目(関連)	生活機能増進法論特講	1・2後	1			○			1	2	1	1			オムニバス	
	健康増進基礎論特講	1・2前	1			○			2	1		1			オムニバス	
	健康社会論	1・2前	1			○			1			1			オムニバス	
	健康支援の理論と実践	1・2前	1			○			3	2					オムニバス	
	ヒューマン・ケア科学概論	1・2後	1			○			1	3		1			オムニバス	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	スポーツ健康統計学特講	1・2前		1		○				1					
	小計 (6科目)	—	0	6	0		—		7	8	1	4	0	0	—
	合計 (53科目)	—	4	72	0		—		15	21	2	6	0	0	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■芸術学学位プログラム (M)														
基礎科目	コミュニケーションアート&デザインA	1・2前		1		○			2	3		3		隔年, オムニバス
	コミュニケーションアート&デザインB	1・2前		1		○			2	2		3		隔年, オムニバス
	西洋美術史-1	1・2前		1		○			1					隔年
	西洋美術史-2	1・2後		1		○				1				隔年
	日本美術史	1・2前		1		○						1		隔年
	美術論	1・2後		1		○				1				隔年
	芸術教育論-1	1・2前		1		○			1					隔年
	芸術教育論-2	1・2後		1			○		1					隔年
	美術技法論-1	1・2前		1		○			2	1		1		隔年, オムニバス
	美術技法論-2	1・2前		1		○			2	2		1		隔年, オムニバス
	書論	1・2通		3		○			1					隔年
	書鑑賞論	1・2通		3		○			1					隔年
	ダイナミックインタラクシヨndeザイン演習	1・2前		1			○			1		1		
	インターンシップ	1・2通		1				○		1	1		1	
小計 (14科目)		—	0	18	0		—		11	11	0	9	0	0
専門科目	西洋近世美術史特講I-1	1・2前		1		○				1				隔年
	西洋近世美術史特講I-2	1・2後		1		○				1				隔年
	西洋近世美術史特講II-1	1・2前		1		○				1				隔年
	西洋近世美術史特講II-2	1・2後		1		○				1				隔年
	西洋近世美術史演習I-1	1・2前		1			○			1				隔年
	西洋近世美術史演習I-2	1・2後		1			○			1				隔年
	西洋近世美術史演習II-1	1・2前		1			○			1				隔年
	西洋近世美術史演習II-2	1・2後		1			○			1				隔年
	近・現代美術論特講I-1	1・2前		1		○				1				隔年
	近・現代美術論特講I-2	1・2後		1		○				1				隔年
	近・現代美術論特講II-1	1・2前		1		○				1				隔年
	近・現代美術論特講II-2	1・2後		1		○				1				隔年
	近・現代美術論演習I-1	1・2前		1			○			1				隔年
	近・現代美術論演習I-2	1・2後		1			○			1				隔年
	近・現代美術論演習II-1	1・2前		1			○			1				隔年
	近・現代美術論演習II-2	1・2後		1			○			1				隔年
	西洋古代美術史特講I-1	1・2前		1		○			1					隔年
	西洋古代美術史特講I-2	1・2後		1		○			1					隔年
	西洋古代美術史特講II-1	1・2前		1		○			1					隔年
	西洋古代美術史特講II-2	1・2後		1		○			1					隔年
	西洋古代美術史演習I-1	1・2前		1			○		1					隔年
	西洋古代美術史演習I-2	1・2後		1			○		1					隔年
	西洋古代美術史演習II-1	1・2前		1			○		1					隔年
	西洋古代美術史演習II-2	1・2後		1			○		1					隔年
	日本美術史特講I-1	1・2前		1		○						1		隔年
	日本美術史特講I-2	1・2後		1		○						1		隔年
	日本美術史特講II-1	1・2前		1		○						1		隔年
	日本美術史特講II-2	1・2後		1		○						1		隔年
	日本美術史演習I-1	1・2前		1			○					1		隔年
	日本美術史演習I-2	1・2後		1			○					1		隔年
	日本美術史演習II-1	1・2前		1			○					1		隔年
	日本美術史演習II-2	1・2後		1			○					1		隔年
	美術史学外演習I	1後		2			○		1	2		1		
	美術史学外演習II	2後		2			○		1	2		1		
	芸術支援学学外演習A-1	1前		1			○		2					
	芸術支援学学外演習A-2	2前		1			○		2					
	芸術支援学学外演習B-1	1前		1			○		2					
	芸術支援学学外演習B-2	2前		1			○		2					
	芸術教育方法論A-1	1・2前		1		○			1					隔年
	芸術教育方法論A-2	1・2後		1		○			1					隔年
	芸術教育方法論B-1	1・2前		1		○			1					隔年
芸術教育方法論B-2	1・2後		1		○			1					隔年	
芸術学習支援論A	1・2前		2			○		1					※講義, 隔年	
芸術学習支援論B	1・2後		2			○		1					※講義, 隔年	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	芸術支援ワークショップI	1後		1				○		1						隔年
	芸術支援ワークショップII	2後		1				○		1						隔年
	芸術支援ワークショップIII	2前		1				○		1						隔年
	芸術学習支援演習A	1・2前		1				○		1						隔年
	芸術学習支援演習B	1・2後		1				○		1						隔年
	芸術科教育特講A	1・2前		1		○				1						隔年
	芸術科教育特講B	1・2後		1		○				1						隔年
	芸術科教育実践論演習A	1・2前		1				○		1						隔年
	芸術科教育実践論演習B	1・2後		1				○		1						隔年
	芸術鑑賞論A-1	1・2前		1		○				1						隔年
	芸術鑑賞論A-2	1・2後		1		○				1						隔年
	芸術鑑賞論B-1	1・2前		1		○				1						隔年
	芸術鑑賞論B-2	1・2後		1		○				1						隔年
	洋画技法論特講	1・2前		1		○				1						
	西洋美術技法演習-1	1・2前		2				○		2						トニハス
	西洋美術技法演習-2	1・2後		2				○			1		1			
	洋画制作A-1	1前		2					○	1						
	洋画制作A-2	1後		1					○	1						
	洋画制作B-1	1前		2					○	1						
	洋画制作B-2	1後		1					○	1						
	洋画制作C-1	1前		2					○		1					
	洋画制作C-2	1後		1					○		1					
	洋画制作D-1	1前		2					○				1			
	洋画制作D-2	1後		1					○				1			
	洋画特別制作A-1	1前		2					○	1						
	洋画特別制作A-2	2後		1					○	1						
	洋画特別制作B-1	2前		2					○				1			
	洋画特別制作B-2	2後		1					○				1			
	洋画特別制作C-1	2前		2					○		1					
	洋画特別制作C-2	2後		1					○		1					
	洋画特別制作D-1	2前		2					○	1						
	洋画特別制作D-2	2後		1					○	1						
	洋画野外風景実習	1・2前		1					○	2	1					集中, 共同
	版画制作A-1	1前		2					○	1						
	版画制作A-2	1後		1					○	1						
	版画制作B-1	1前		2					○	1						
	版画制作B-2	1後		1					○	1						
	版画特別制作-1	2前		2					○	1						
	版画特別制作-2	2後		1					○	1						
	版画技法演習A	1・2後		2				○		1						隔年
	版画技法演習B	1・2後		2				○		1						隔年
	版画学外演習	1・2前		1				○		1						集中
	日本美術技法演習-1	1・2前		2				○		1	2					
	日本美術技法演習-2	1・2後		2				○		1	2					
	日本画制作A-1	1前		2					○	1						一部集中
	日本画制作A-2	1後		1					○	1						
	日本画制作B-1	1前		2					○		1					一部集中
	日本画制作B-2	1後		1					○		1					
	日本画制作C-1	1前		2					○		1					一部集中
	日本画制作C-2	1後		1					○		1					
	日本画特別制作A-1	2前		2					○	1						
	日本画特別制作A-2	2後		1					○	1						
	日本画特別制作B-1	2前		2					○		1					
	日本画特別制作B-2	2後		1					○		1					
	日本画特別制作C-1	2前		2					○		1					
	日本画特別制作C-2	2後		1					○		1					
	日本画野外風景実習	1・2前		1					○	1	2					集中
	彫塑学外演習	1・2通		1				○		1			1			集中
	塑造制作-1	1・2前		3					○	1				1		
	塑造制作-2	1・2後		3					○	1				1		
	彫刻制作-1	1・2前		3					○	1				1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
	彫刻制作-2	1・2後		3				○	1				1		集中	
	金属彫刻制作	1・2通		2				○	1				1			
	テラコッタ制作	1・2前		2				○	1				1			
	彫塑特別制作A	2前		1				○	1				1			
	彫塑特別制作B	2前		1				○	1				1			
	彫塑特別制作C	2前		1				○	1				1			
	彫塑特別制作D	2前		1				○	1				1			
	漢字演習A	1・2通		3			○		1							隔年
	漢字演習B	1・2通		3			○		1							隔年
	漢字演習C	1・2通		3			○		1							隔年
	漢字演習D	1・2通		3			○		1							隔年
	仮名演習A	1・2通		3			○		1							隔年
	仮名演習B	1・2通		3			○		1							隔年
	書学外演習A	1・2通		1			○		1							隔年
	書学外演習B	1・2通		1			○		1							隔年
	書学外演習C	1・2通		1			○		1							隔年
	平面・立体構成論特講	1・2前		1		○						1				隔年,一部集中
	平面・立体構成演習A	1・2後		2			○					1				
	平面・立体構成演習B	1・2後		2			○					1				隔年,一部集中
	現代アート表現論	1・2前		1		○							1			
	現代アート表現演習	1・2後		2			○						1			
	メディア表現論	1・2前		1		○							1			
	メディア表現演習	1・2後		2			○						1			
	現代美術論	1・2後		1		○			1							
	現代美術演習	1・2前		2			○		1							
	陶磁造形演習I	1・2前		1			○			1						
	陶磁造形演習II	1・2後		1			○			1						
	陶磁造形論特講	1・2前		1		○				1						
	木材造形演習	1・2前		2			○			1						
	ガラス造形演習	1・2前		2			○					1				
	ガラス特別演習	1・2前		2			○						1			
	漆芸演習	1・2前		2			○			1						
	視覚伝達設計論特講	1・2後		1		○				1						
	視覚伝達設計演習	1・2前		2			○			1						
	グラフィックデザイン演習A	1・2前		1			○		1							
	グラフィックデザイン演習B	1・2後		1			○		1							
	画像表現論特講	1・2前		2		○						1				
	画像表現演習	1・2後		1			○						1			
	ビジュアル・コミュニケーション演習	1・2通		1			○			1					集中,隔年	
	環境デザイン論特講	1・2前		2		○				1					隔年	
	パッシブデザイン論特講	1・2前		2		○				1					隔年	
	都市・地域デザイン論特講	1・2前		2		○			1						隔年	
	ランドスケープデザイン論特講	1・2前		2		○			2						隔年	
	環境デザイン演習1	1前		2			○		2	2						
	環境デザイン演習2	1後		2			○		2	2						
	創造的復興：ローカルデザイン特別演習I	1・2前		2			○			3			2			
	創造的復興：ローカルデザイン特別演習II	1・2後		2			○			3			2			
	創造的復興：チャレンジ学外特別演習I	1・2前		2			○			3			2			
	創造的復興：チャレンジ学外特別演習II	1・2後		2			○			3			2			
	研究・制作発表特別演習I	1通	2				○		13	10			9			
	研究・制作発表特別演習II	2通	2				○		13	10			9			
	芸術学学位プログラム特別演習	1通	3				○		13	10			9			
	芸術学学位プログラム特別研究	2通	3				○		13	10			9		14条対応	
	小計 (158科目)	—	10	224	0			—	13	10	0	9	0	0	—	
	学位プログラム小計 (172科目)	—	10	242	0			—	13	11	0	9	0	0	—	

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■デザイン学学位プログラム (M)															
基礎科目	デザイン学基礎論	1前	2			○			4	5	1	1		兼4	オムニバス, 共同(一部)
	人間総合科学基礎論	1・2前	1				○		2						
	研究倫理	1・2前	1			○								兼2	※演習, 集中, オムニバス
	サイエンスコミュニケーション概論	1・2前		1				○						兼1	集中
	自然災害にどう向き合うか	1・2前		1		○								兼1	
	こころの神経科学	1・2通		1		○			4	1		3		兼2	オムニバス
	音響メディア情報	1後		1		○			1	1		1		兼1	オムニバス
	大学を開くデザインプロデュース A	1・2前		1			○			4					共同
	大学を開くデザインプロデュース B	1・2前		1			○			4					共同
	大学を開くデザインプロデュース C	1・2後		1			○			4					共同
小計 (10科目)	—		4	7	0		—		10	9	1	5	0	兼9	—
専門科目	感性脳科学特講	1・2前		2		○					1				隔年
	視覚情報デザイン論特講	1・2後		2		○			1						隔年
	色彩デザイン論特講	1・2前		2		○			1						隔年
	感性情報学特講	1・2後		2		○			1						隔年
	デザイン思考	1・2前		2		○				1					隔年
	デザインイノベーション特講	1・2後		2		○				1					隔年
	建築計画論特講	1・2前		2		○			1						隔年
	建築意匠論特講	1・2後		2		○				1					隔年
	建築構法論特講	1・2前		2		○						1			隔年
	建築・都市フィールドデザイン論特講	1・2後		2		○				1					隔年
	プレイスメイキング論	1・2前		2		○				1					隔年
	人間工学と生体計測特講	1・2後		1		○								兼1	隔年
	エンタテインメントデザイン特講	1・2前		1		○								兼1	隔年
	デザインとケア特講	1・2後		1		○				1					隔年
	形態学とデザイン	1・2前		1		○				1					隔年
	プロジェクト演習A-I	1前		3			○			3	2	1			
	プロジェクト演習A-II	1前		3			○			1	2		1		
	プロジェクト演習B-I	1後		3			○			3	2	1			
	プロジェクト演習B-II	1後		3			○			1	2		1		
	プロジェクト演習C-I	2前		3			○			3	2	1		1	
	プロジェクト演習C-II	2前		3			○			1	2		1		
	プロジェクト演習D-I	2後		3			○			3	2	1			
	プロジェクト演習D-II	2後		3			○			1	2		1		
	インターンシップ	1・2通		1			○			4	4	1	1		
	アドバンスインターンシップ (長期)	1・2通		4			○			3	2	1			
	建築デザインインターンシップ1	1・2前		4			○			1	2		1		
	建築デザインインターンシップ2	1・2後		4			○			1	2		1		
	建築デザインインターンシップ3	1・2前		4			○			1	2		1		
	建築デザインインターンシップ4	1・2後		4			○			1	2		1		
	海外研修	1・2通		1			○			4	4	1	1		
	デザイン学特別演習1	1後	3				○			4	6	1	1		兼7
	デザイン学特別演習2	2前	3				○			4	6	1	1		兼7
小計 (32科目)	—		6	72	0		—		4	7	1	1	0	兼7	—
学位プログラム小計 (42科目)	—		10	79	0		—		10	10	1	5	0	兼12	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■世界遺産学学位プログラム (M)															
基礎科目	世界遺産論	1・2前	2			○			6	2		2		兼1	
	世界遺産特別演習	1通	3				○		5	2		2			
	世界遺産特別研究	2通	6				○		5	2		2			
	小計 (3科目)		11	0	0		—		6	2	0	2	0	兼1	—
専門科目	文化遺産論	1・2前		1		○						1			
	文化遺産演習	1・2休		2			○		1						
	自然遺産論	1・2前		1		○			1						
	自然遺産演習	1・2休		2			○		1						
	宗教論	1・2後		1		○							1	兼1	
	無形遺産論	1・2後		1		○							1		
	遺産保護行政論	1・2後		1		○							1		
	世界遺産特別講義	1・2後		1		○			1						
	世界遺産学インターンシップ	1・2通		3				○	5	2		2			
国際遺産学分野	Heritage Theory and Policy Studies (国際遺産論)	1・2後		1		○			1						
	UNESCO and the World Heritage Convention (ユネスコと世界遺産)	1・2前		1		○			1						
	World Heritage and International Cooperation (世界遺産と国際協力)	1・2前		1		○			1						
	World Heritage and Civil Participation (世界遺産と市民参加)	1・2後		1		○						1			
	World heritage and Sustainability (世界遺産と持続可能性)	1・2後		1		○			1						
	Role of International Organizations and NGOs (国際機関の役割)	1・2後		1		○			1						
	International Conventions for Heritage Conservation (国際条約論)	1・2前		1		○			1						
	Project Practice in World Heritage (世界遺産演習)	1・2休		2			○		1						
遺産の評価と保存分野	建築遺産論	1・2後		1		○						1			
	建築遺産演習	1・2後		3			○					1			
	美術遺産論I	1・2前		1		○			1						
	美術遺産論II	1・2後		1		○			1						
	美術遺産演習	1・2後		2			○		1						
	保存科学概論	1・2前		1		○			1						
	保存科学演習	1・2休		2			○		1						
遺産のマネジメント分野	遺産整備計画論	1・2前		1		○			1						
	遺産整備計画演習	1・2前		2			○		1						
	文化的景観論	1・2前		1		○			1						
	遺産観光論	1・2後		1		○				1					
	プランニング演習	1・2後		3			○					1			
	インタープリテーション概論	1・2後		1		○				1					
小計 (30科目)	—	0	42	0		—		5	2	0	2	0	兼1	—	
学位プログラム小計 (33科目)			—	11	42	0	—		6	2	0	2	0	兼2	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■情報学学位プログラム (M)														
専門科目	データサイエンス実践	1・2前		2		○			2					○ムニハス
	機械学習とパターン認識	1・2前		2		○			1	1		1		○ムニハス
	メディアデザイン	1・2後		2		○				2				○ムニハス
	ビジュアルライゼーション	1・2後		2		○					1	1		○ムニハス
	生体生命情報	1・2前		2		○				1		1		○ムニハス
	感性認知情報	1・2前		2		○			1	2				○ムニハス
	構造化データ	1・2後		2		○				2				○ムニハス
	情報アクセス	1・2後		2		○			2	1				○ムニハス
	情報アクセス	1・2後		2		○			2	1				東京開講, ○ムニハス
	知識情報分析	1・2前		2		○			1	1				○ムニハス
	知識情報分析	1・2前		2		○			1	1				東京開講, ○ムニハス
	情報ブラクティス	1・2前		2		○				1	1	1		○ムニハス
	情報推薦	1・2後		2		○				1		1		○ムニハス
	ヒューマンコンピュータインタラクション	1・2後		2		○			1	1				○ムニハス
	ヒューマンコンピュータインタラクション	1・2後		2		○			1	1				東京開講, ○ムニハス
	コミュニケーション行動	1・2前		2		○			1			1		○ムニハス
	コミュニティ分析	1・2後		2		○			1			1		○ムニハス
	デジタルヒューマニティーズ	1・2後		2		○				2				○ムニハス
	デジタルヒューマニティーズ	1・2後		2		○				2				東京開講, ○ムニハス
	知的財産と情報の安全	1・2前		2		○				2				○ムニハス
	知的財産と情報の安全	1・2前		2		○				2				東京開講, ○ムニハス
	図書館メディア文化史	1・2前		2		○			3					○ムニハス
	図書館メディア文化史	1・2前		2		○			3					東京開講, ○ムニハス
	パブリックサービス	1・2前		2		○			1		1			○ムニハス
	パブリックサービス	1・2前		2		○			1		1			東京開講, ○ムニハス
	ライブラリーマネジメント	1・2前		2		○				1	1	1		○ムニハス
	ライブラリーマネジメント	1・2前		2		○				1	1	1		東京開講, ○ムニハス
学術情報基盤	1・2後		2		○			1		1			○ムニハス	
学術情報基盤	1・2後		2		○			1		1			東京開講, ○ムニハス	
アーカイブズ	1・2後		2		○			1			1		兼1 ○ムニハス	
アーカイブズ	1・2後		2		○			1			1		兼1 東京開講, ○ムニハス	
博物館情報メディア	1・2後		2		○			1					兼2 ○ムニハス	
博物館情報メディア	1・2後		2		○			1					兼2 東京開講, ○ムニハス	
情報組織化	1・2前		2		○				2	1			○ムニハス	
情報組織化	1・2前		2		○				2	1			東京開講, ○ムニハス	
メディア教育	1・2後		2		○			1	2				○ムニハス	
メディア教育	1・2後		2		○			1	2				東京開講, ○ムニハス	
(専門科目論的基盤科目群)	研究法基礎	1前		2		○			3	2				○ムニハス
	研究法基礎	1前		2		○			3	2				東京開講, ○ムニハス
	Research Foundation	1後		2		○			1	3		1		○ムニハス
	文献調査法	1前		2		○				4	1			○ムニハス
	文献調査法	1前		2		○				4	1			東京開講, ○ムニハス
	Literature Survey	1後		2		○			2	1		2		○ムニハス
	調査とデータ分析	1後		2		○			2	1	1	1		○ムニハス
	調査とデータ分析	1後		2		○			2	1	1	1		東京開講, ○ムニハス
Survey and Data Analysis	1前		2		○				1			4	○ムニハス	
科(専門科目群) 専門科目指導	研究計画	1後		2		○			2			1		共同
	業務計画	1前		2		○			2	1				東京開講, 共同
科(専門科目群) 専門科目指導	情報学特別演習a	2前	2			○			18	21				つくば・東京開講
	情報学特別演習b	2後	2			○			18	21				つくば・東京開講
	グローバル研究演習I	1前・後	1			○			18	21				つくば・東京開講
	グローバル研究演習II	2前・後	1			○			18	21				つくば・東京開講
小計 (52科目)		—	4	98	0	—			18	21	5	10	0	兼3 —
学位プログラム小計 (52科目)		—	4	98	0	—			18	21	5	10	0	兼3 —

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■ライフイノベーション（病態機構）学位プログラム（M）														
基礎科目	医学概論	1前	1			○			6	2	2			○ムニバ ^ス , 共同(一部)
	創薬概論	1前	1			○								兼3 ○ムニバ ^ス
	食品科学概論	1前	1			○								兼4 ○ムニバ ^ス
	バイオリソース概論	1後	1			○								兼5 ○ムニバ ^ス
	自然史概論	1後	1					○						兼3 ※講義
	バイオインフォマティクス基礎	1前	1				○							兼3 ※講義
	医薬品・食品マネジメント学	2前	1			○								兼4 ○ムニバ ^ス
	レギュラトリーサイエンス	2前	1			○								兼2 ○ムニバ ^ス
	ライフイノベーション実習	1通	1					○		1				兼11 ※講義
	ライフイノベーションチーム型演習	1通	2				○							兼2
	責任ある研究行為：基盤編	1通	1			○								兼1
	博士前期ライフイノベーションセミナー	1前	1			○								兼9
	博士前期インターンシップI	1・2通		1				○						兼1
	博士前期インターンシップII	1・2通		1				○						兼1
小計(14科目)	—		13	2	0	—	—	—	6	3	2	0	0	兼39
専門科目	疾患の分子細胞生物学I	1前	1			○								兼5 ○ムニバ ^ス , 共同(一部)
	疾患の分子細胞生物学II	1前	1			○								兼5 ○ムニバ ^ス
	細胞制御論	1前	1			○				1				兼4 ○ムニバ ^ス
	ライフイノベーション博士前期演習I秋	1後	1				○		1					兼6
	ライフイノベーション博士前期演習I春	1前	1				○		1					兼6
	ライフイノベーション博士前期研究I秋	1後	2					○	1					兼6
	ライフイノベーション博士前期研究I春	1前	2					○	1					兼6
	ライフイノベーション博士前期演習II秋	2後	1				○		1					兼6
	ライフイノベーション博士前期演習II春	2前	1				○		1					兼6
	ライフイノベーション博士前期研究II秋	2後	2					○	1					兼6
	ライフイノベーション博士前期研究II春	2前	2					○	1					兼6
小計(11科目)	—		15	0	0	—	—	—	1	1	0	0	0	兼16
学位プログラム小計(25科目)	—		28	2	0	—	—	—	7	3	2	0	0	兼43

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

※ライフイノベーション学位プログラムについて

「ライフイノベーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。
 本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医科学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。
 本改組後は、引き続きライフイノベーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフイノベーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。
 また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会(筑波研究学園都市の企業・研究機関)の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。
 なお、教育課程については、ライフイノベーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目(13単位)を履修した上で、各専門領域の専門科目と研究指導科目を履修する。
 *本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。
 ○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジー(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター
 ○海外の大学・研究機関……University of Oxford、University of Iceland、Universidad Rey Juan Carlos、Molecular Biology Institute of Barcelona、Institut Curie、University of Montpellier、Wageningen University、University of Bordeaux、Center of Biotechnology of Borj Cedria、Tunisia、University of California、San Diego

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■ライフイノベーション（創薬開発）学位プログラム（M）														
基礎科目	医学概論	1前	1			○			6	2	2			○ムニハス, 共同(一部)
	創薬概論	1前	1			○								兼3 ○ムニハス
	食品科学概論	1前	1			○								兼4 ○ムニハス
	バイオリソース概論	1後	1			○								兼5 ○ムニハス
	自然史概論	1後	1					○						兼3 ※講義
	バイオインフォマティクス基礎	1前	1				○							兼3 ※講義
	医薬品・食品マネジメント学	2前	1			○								兼4 ○ムニハス
	レギュラトリーサイエンス	2前	1			○								兼2 ○ムニハス
	ライフイノベーション実習	1通	1					○		1				兼11 ※講義
	ライフイノベーションチーム型演習	1通	2				○							兼2
	責任ある研究行為：基盤編	1通	1			○								兼1
	博士前期ライフイノベーションセミナー	1前	1			○								兼9
	博士前期インターンシップI	1・2通		1				○						兼1
	博士前期インターンシップII	1・2通		1				○						兼1
小計(14科目)	—		13	2	0	—	—	—	6	3	2	0	0	兼39 —
専門科目	創薬化学概論	1後	1			○				1			3	兼4
	創薬トランスレーショナルサイエンス	1前	1			○								兼5 ○ムニハス
	薬剤設計工学	1前	1			○								兼4 ○ムニハス, 共同(一部)
	ライフイノベーション博士前期演習I秋	1後	1				○							兼10
	ライフイノベーション博士前期演習I春	1前	1				○							兼10
	ライフイノベーション博士前期研究I秋	1後	2					○						兼10
	ライフイノベーション博士前期研究I春	1前	2					○						兼10
	ライフイノベーション博士前期演習II秋	2後	1				○							兼10
	ライフイノベーション博士前期演習II春	2前	1				○							兼10
	ライフイノベーション博士前期研究II秋	2後	2					○						兼10
	ライフイノベーション博士前期研究II春	2前	2					○						兼10
小計(11科目)	—		15	0	0	—	—	—	0	1	0	3	0	兼18 —
学位プログラム小計(25科目)	—		28	2	0	—	—	—	6	4	2	3	0	兼51 —

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

※ライフイノベーション学位プログラムについて

「ライフイノベーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。
 本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医科学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。
 本改組後は、引き続きライフイノベーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフイノベーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。
 また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会(筑波研究学園都市の企業・研究機関)の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。
 なお、教育課程については、ライフイノベーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目(13単位)を履修した上で、各専門領域の専門科目と研究指導科目を履修する。
 * 本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。
 ○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジー(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター
 ○海外の大学・研究機関……University of Oxford, University of Iceland, Universidad Rey Juan Carlos, Molecular Biology Institute of Barcelona, Institut Curie, University of Montpellier, Wageningen University, University of Bordeaux, Center of Biotechnology of Borj Cedria, Tunisia, University of California, San Diego

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数*			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
合計 (1454科目)		—	198	2187	0	—			199	174	48	112	0	兼184	—
学位又は称号	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(障害科学) 修士(カウンセリング) 修士(リハビリテーション科学) 修士(医科学) 修士(公衆衛生学) 修士(神経科学) 修士(看護科学) 修士(体育学) 修士(スポーツ・オリンピック学) 修士(スポーツウエルネス学) 修士(芸術学) 修士(デザイン学) 修士(世界遺産学) 修士(情報学) 修士(病態機構学)	学位又は学科の分野			文学関係、教育学・保育学関係、工学関係、医学関係、美術関係、体育関係、保健衛生学関係(看護学関係)、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)、保健衛生学関係(看護学及びリハビリテーション関係を除く)										
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
(修了要件) 2年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとする。						1 学年の学期区分			2 学期						
						1 学期の授業期間			1 5 週						
						1 時限の授業時間			7 5 分						
(履修方法) ■教育学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。						*「必修」「選択」「自由」の合計は、学位プログラムとしての必修、選択、自由として記載したものの合計である。 ※修士論文に代えて特定課題研究を選択可とする学位プログラムは次のとおりである。 ・スポーツ・オリンピック学学位プログラム ・スポーツウエルネス学学位プログラム ・看護科学学位プログラム ・芸術学学位プログラム ・デザイン学学位プログラム									
(1) 基礎科目 必修3単位 (2) 専門基礎科目 選択必修18単位 (3) 専門科目 選択必修 9単位															
■心理学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。															
(1) 基礎科目 次の科目を含む8単位以上 ・必修4単位(心理学方法論Ⅰ,Ⅱ) ・選択必修4単位(特別研究A, B, S) (2) 専門科目 <心理基礎科学サブプログラム> ・サブプログラム共通科目 8単位(心理基礎科学演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ) ・両サブプログラムの領域専門科目から14単位以上 <心理臨床学サブプログラム> ・サブプログラム共通科目 18単位選択(臨床心理実習Ⅰ及びⅡまたは発達臨床心理実習Ⅰ及びⅡを含む) ・両サブプログラムの領域専門科目から4単位以上															
■障害科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。															
(1) 基礎科目 必須5単位 (2) 専門科目 選択必修7単位(専門領域の特講Ⅰ,Ⅱ及び演習Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ) (3) 上記以外(大学院共通科目、基礎科目の選択科目、専門科目(共通)、専門科目における専門領域の科目以外の特講Ⅰ,Ⅱ、演習Ⅰ,Ⅱ)から18単位以上															
■カウンセリング学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。															
(1) 基礎科目 必修5単位 (2) 専門科目 必修5単位、選択20単位															

<p>■リハビリテーション科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修 9単位、選択0～9単位 (学術院共通専門基盤科目の指定科目から1単位を含む) (2) 専門科目 選択12～21単位</p>
<p>■フロンティア医科学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修9単位 (2) 基礎科目(必修科目以外)、専門基礎科目、専門科目、大学院共通科目、他学位プログラムの科目 21単位以上</p> <p>※大学院共通科目と他学位プログラムの科目は6単位まで含めることができる。</p>
<p>■公衆衛生学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修14単位 (2) 専門科目 必修9単位 (3) 基礎科目、専門科目 選択必修6単位 (4) 基礎科目、専門科目、大学院共通科目 1単位以上</p>
<p>■ニューロサイエンス学位プログラム(M) 次の科目を含む30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修3単位(学術院共通専門基盤科目から1単位を含む) (2) 専門基礎科目 必修10単位 (3) 専門科目 必修11単位、選択必修1単位(神経科学実験・実習A～Dから1科目選択) (4) 上記以外の本学位プログラムの開設科目、学術院共通専門基盤科目、他の学位プログラムの開設科目から5単位以上</p>
<p>■看護科学学位プログラム(M) 次の科目を含む30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 大学院共通科目 研究倫理(1単位) (2) 専門基礎科目 必修科目2単位を含む8単位以上(大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目、人間総合科学研究群の他の学位プログラムの開設科目を含めてよい) (3) 専門科目 各自の専門研究領域が指定する「特論」(2単位)と「演習」(2単位)を含む8単位以上 (4) 専門科目(共通) 「看護科学特別研究」(4単位)のほか「インターンシップ」(2単位)と「看護科学特別実習」(2単位)のいずれかを含む6単位</p> <p>・専門看護師養成課程は、専門看護師の受験要件となる38単位を含む43単位以上、助産師養成課程は、助産師国家資格の受験要件となる28単位を含む59単位以上を修得することとし、いずれも特定の課題についての研究の成果の審査および最終試験の合格をもって修士論文の審査および最終試験の合格に代えることができる。</p>
<p>■体育学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 専門科目 6～8単位(所属する個別研究領域の演習I,IIを含む) (2) 専門基礎科目 ・系列科目 12～17単位 ・研究基礎科目 1～6単位(所属分野の研究方法論1単位を含む) (3) 基礎科目 0～6単位(所属領域外の科目、所属系列外の科目、大学院共通科目等)</p>
<p>■スポーツ・オリンピック学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 専門基礎科目 必修11単位 (2) 専門科目(共通) 8～12単位 (3) 専門科目(専門分野) 4～10単位 (4) 選択した専門分野以外の専門科目、他学位プログラムの科目等 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から1単位の履修を推奨する。 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。</p>

<p>■スポーツウェルネス学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 分野共通の専門科目 必修4単位 (2) 選択した分野における所属領域専門科目の特講、演習、実習及び隣接領域の特講を中心に11単位以上 (3) 研究主題に関連する専門科目を、他分野の専門科目から4単位以上 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。</p>
<p>■芸術学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 学術院共通専門基盤科目を含む6単位以上(大学院共通科目を2単位まで含めることができる) (2) 専門科目 必修10単位を含む24 単位以上(主とする教育研究領域の科目を中心に最も関係の深い科目を選択)</p> <p>・修了研究は、各専門分野の特性に応じて、純粋理論の研究から特定の課題に対する研究成果までを評価する次のいずれかの方法による。 a.論文 b. 作品及び論文 c. 作品及び研究報告書</p>
<p>■デザイン学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修4単位を含めて4単位以上 (2) 専門科目 必修6単位を含めて15単位以上 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。 ・特定の課題についての研究の成果の審査をもって修士論文の審査に代えることができる。</p>
<p>■世界遺産学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修11単位 (2) 専門科目 19単位以上(大学院共通科目等を10単位まで含めることができる)</p>
<p>■情報学学位プログラム(M) 次の履修方法により30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 講義科目 専門科目群から12単位以上(大学院共通科目、学術院共通専門基盤、他学位プログラム科目から8単位まで) (2) 演習科目 方法論的基盤科目群・実践指導科目群から6単位、研究指導科目群から4単位以上</p>
<p>■ライフイノベーション(病態機構)学位プログラム(M) 次の履修方法により34単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修13単位、選択1単位 (2) 専門科目 必修15単位 (3) 大学院共通科目 1～3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目 0～4単位</p>
<p>■ライフイノベーション(創薬開発)学位プログラム(M) 次の履修方法により34単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修13単位、選択1単位 (2) 専門科目 必修15単位 (3) 大学院共通科目 1～3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目 0～4単位</p>

※教育上有益と認められる場合には、10単位を上限として学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士後期課程／一貫制博士課程)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■大学院共通科目															
群 研 究 倫 理 環 境 科 目	応用倫理	1・2・3後		1		○									兼2 集中,オムニバス
	環境倫理学概論	1・2・3後		1		○									兼2 集中,オムニバス
	研究倫理	1・2・3前		1		○									兼2 ※演習,集中,オムニバス
	生命倫理学	1・2・3前		1		○			2	3	1	1			兼3 オムニバス
	企業と技術者の倫理	1・2・3前		1		○									兼2 ※演習,集中,オムニバス
力 情 報 成 伝 達 目 群	テクニカルコミュニケーション	1・2・3前		1		○									兼1 ※演習,集中
	英語発表	1・2・3前		1		○									兼1 ※演習,集中
	異分野コミュニケーションのためのプレゼンテーションバトル	1・2・3通		2			○		1						兼1 集中
	Global Communication Skills Training	1・2・3前		1			○								兼1 ※講義,集中
	サイエンスコミュニケーション概論	1・2・3前		1		○									兼1 集中
	サイエンスコミュニケーション特論	1・2・3後		1		○									兼1
	サイエンスコミュニケータ養成実践講座	1・2・3休		2				○							兼1 集中
人文知コミュニケーション:人文社会科学と自然科学の壁を超える	1・2・3後		1		○									兼3 集中,オムニバス	
国 際 性 養 成 科 目 群	21世紀的中国 ー現代中国的多相ー	1・2・3後		1		○									兼1
	国際研究プロジェクト	1・2・3通		1											兼1
	国際インターンシップ	1・2・3通		1											兼1
	地球規模課題と国際社会:食料問題	1・2・3後		1		○									兼1 集中
	地球規模課題と国際社会:海洋環境変動と生命	1・2・3後		1		○									兼2 集中,オムニバス
	地球規模課題と国際社会:社会脳	1・2・3休		1		○									兼1 集中
	地球規模課題と国際社会:感染症・保健医療問題	1・2・3後		1		○			2			1			集中,オムニバス
	地球規模課題と国際社会:社会問題	1・2・3後		1		○									兼1 集中
	地球規模課題と国際社会:環境汚染と健康影響	1・2・3後		1		○			1						集中
地球規模課題と国際社会:環境・エネルギー	1・2・3休		1		○									兼1 集中	
キ ャ リ ア マ ネ ジ メ ン ト 科 目 群	JAPICアドバンステイカッションコースIー流動化する世界とこれからの日本	1・2・3後		1			○								兼1 集中
	JAPICアドバンステイカッションコースIIIーテクノロジーとグローバルで拓く未来	1・2・3前		1			○								兼1 集中
	ダイバーシティとSOGI/LGBT+	1・2・3休		1			○					1			※講義,集中
	ワークライフミックスーモーハウスに学ぶパラダイムシフト	1・2・3前		1		○									兼1 集中
	魅力ある理科教員になるための生物・地学実験	1・2・3休		1				○							兼9 集中,オムニバス共同(一部)
	アクセシビリティリーダー特論	1・2・3前		1		○			3	2	1				兼2 オムニバス,共同(一部)
脳の多様性とセルフマネジメント	1・2・3休		1		○			1						※演習,集中	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
知的基盤形成科目群	生物多様性と地球環境	1・2・3前		1		○									兼4 ※実習, 集中, オムニバス
	内部共生と生物進化	1・2・3前		1		○									兼1 集中
	海洋生物の世界と海洋環境講座	1・2・3休		1				○							兼2 ※講義, 集中
	科学的発見と創造性	1・2・3前		1		○									兼1 集中
	自然災害にどう向き合うか	1・2・3前		1		○									兼1
	「考える」動物としての人間-東西哲学からの考察	1・2・3休		1		○									兼5 集中, オムニバス
	21世紀と宗教	1・2・3前		1		○									兼2 集中, オムニバス
身心基盤形成科目群	塑造実習	1・2・3後		1				○	1				1		隔年
	コミュニケーションアート&デザインA	1・2・3前		1		○			1				1		兼6 隔年, オムニバス
	コミュニケーションアート&デザインB	1・2・3後		1		○			2	1			2		兼2 隔年, オムニバス
	日本画実習	1・2・3前		1				○							兼2 隔年
	ヨーガコース	1・2・3前		1				○	1						※講義, 集中
	絵画実習A	1・2・3前		1				○							兼1 隔年
	現代アート入門	1・2・3前		1		○									兼1 隔年
	大学院体育Ia	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育Ib	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育Ic	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育IIa	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育IIb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育IIc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育IIIa	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育IIIb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育IIIc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育IVa	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育IVb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育IVc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	大学院体育Va	1・2・3通		1				○	2						兼2
	大学院体育Vb	1・2・3前		1				○	1	1					兼1
	大学院体育Vc	1・2・3後		1				○		1					兼2
	小計 (59科目)		—	0	61	0			—	15	8	2	7	0	兼63

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■教育学学位プログラム (D)														
科基礎	教育学特論Ⅰ	1後	1				○		10	8		9		
	教育学特論Ⅱ	2前	1				○		10	8		9		
	小計 (2科目)	—	2	0	0		—		10	8	0	9	0	0
科専門基礎	教育学演習Ⅰ	2後		1			○		10	8		9		
	教育学演習Ⅱ	2通		1			○		10	8		9		
	フィールドワーク研究	2前		1			○		10	8		9		
	小計 (3科目)	—	0	3	0		—		10	8	0	9	0	0
専門科目	教育哲学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○					1		
	教育哲学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○					1		
	教育哲学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○					1		
	高等教育論研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○			1				
	高等教育論研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○			1				
	高等教育論研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○			1				
	日本教育史研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○			1				
	日本教育史研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○			1				
	日本教育史研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○			1				
	生涯学習・社会教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○			1				
	生涯学習・社会教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○			1				
	生涯学習・社会教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○			1				
	教育制度学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		1					
	教育制度学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		1					
	教育制度学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		1					
	学校経営学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		1	1				
	学校経営学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		1	1				
	学校経営学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		1	1				
	比較・国際教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○					3		
	比較・国際教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○					3		
	比較・国際教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○					3		
	教育社会学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○					1		
	教育社会学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○					1		
	教育社会学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○					1		
	カリキュラム研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		1					
	カリキュラム研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		1					
	カリキュラム研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		1					
	教育方法学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		1					
	教育方法学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		1					
	教育方法学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		1					
	道德教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○			1				
	道德教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○			1				
	道德教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○			1				
	キャリア教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		1			1		
	キャリア教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		1			1		
	キャリア教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		1			1		
	社会科教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		2	1				
	社会科教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		2	1				
	社会科教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		2	1				
	人文科教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		1	1		1		
	人文科教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		1	1		1		
	人文科教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		1	1		1		
	数学教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○		2	1				
	数学教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○		2	1				
	数学教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○		2	1				
	理科教育学研究法Ⅰ	1・2・3通		3			○					2		
	理科教育学研究法Ⅱ	1・2・3通		3			○					2		
	理科教育学研究法Ⅲ	1・2・3通		3			○					2		
小計 (48科目)	—	—	0	144	0		—		10	8	0	9	0	0
学位プログラム小計 (53科目)	—	—	2	147	0		—		10	8	0	9	0	0

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■心理学学位プログラム (D)															
専門科目	共通	心理学実験実習	1・2・3通	2					○	1			2		
		心理学研究マネジメント実習1	1・2・3前	1					○	6	3		2		兼1
		心理学研究マネジメント実習2	1・2・3後	1					○	6	3		2		兼1
		心理学先端研究1	1・2・3通		1		○								兼1 集中
		心理学先端研究2	1・2・3通		1		○								兼1 集中
		心理学先端研究3	1・2・3通		1		○								兼1 集中
		心理学特別研究D1	1・2・3通	1				○		6	3		2		兼1
		心理学特別研究D2	1・2・3通	1				○		6	3		2		兼1
		心理学特別研究D3	1・2・3通		1			○		6	3		2		兼1
		小計 (9科目)	—	6	4	0		—		6	3		2		兼4
プログラム 基礎科学サブ		心理基礎科学英語1	1・2・3前		1			○		3	2		2		兼1
		心理基礎科学英語2	1・2・3後		1			○		3	2		2		兼1
		心理学インターンシップ	1・2・3通		1			○		3	2		2		兼1
		小計 (3科目)	—	0	3	0		—		3	2		2		兼1
プログラム 臨床心理学サブ		臨床心理学特講D	1通		1		○			3			4		
		臨床心理学実習DI	1・2・3通		2			○		3			4		
		臨床心理学実習DII	1・2・3通		2			○		3			4		
		小計 (3科目)	—	0	5	0		—		3	0	0	4	0	0
学位プログラム小計 (15科目)		—	6	12	0		—		6	3	0	6	0	兼5	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■障害科学学位プログラム (D)															
基礎科目	障害科学研究実践法	1・2・3通	1					○	10	10	1	3			
	海外研究活動Ⅰ	1・2・3通		1				○	1						
	海外研究活動Ⅱ	1・2・3通		1				○	1						
	小計 (3科目)	—	1	2	0	—			10	10	1	3	0	0	—
専門科目	視覚障害講究Ⅰ	1・2・3通		1				○	1	4		1			
	視覚障害講究Ⅱ	1・2・3通		1				○	1	4		1			
	視覚障害講究Ⅲ	1・2・3通		1				○	1	4		1			
	聴覚障害講究Ⅰ	1・2・3通		1				○	2	1					
	聴覚障害講究Ⅱ	1・2・3通		1				○	2	1					
	聴覚障害講究Ⅲ	1・2・3通		1				○	2	1					
	知的・発達・行動障害講究Ⅰ	1・2・3通		1				○	3	3					
	知的・発達・行動障害講究Ⅱ	1・2・3通		1				○	3	3					
	知的・発達・行動障害講究Ⅲ	1・2・3通		1				○	3	3					
	運動障害・病弱講究Ⅰ	1・2・3通		1				○	2						
	運動障害・病弱講究Ⅱ	1・2・3通		1				○	2						
	運動障害・病弱講究Ⅲ	1・2・3通		1				○	2						
	音声・言語障害講究Ⅰ	1・2・3通		1				○		1					
	音声・言語障害講究Ⅱ	1・2・3通		1				○		1					
	音声・言語障害講究Ⅲ	1・2・3通		1				○		1					
	障害福祉学講究Ⅰ	1・2・3通		1				○	1	1	1	2			
	障害福祉学講究Ⅱ	1・2・3通		1				○	1	1	1	2			
	障害福祉学講究Ⅲ	1・2・3通		1				○	1	1	1	2			
	障害原理論講究Ⅰ	1・2・3通		1				○	1						
	障害原理論講究Ⅱ	1・2・3通		1				○	1						
	障害原理論講究Ⅲ	1・2・3通		1				○	1						
小計 (21科目)	—	0	21	0	—			10	10	1	3	0	0	—	
学位プログラム小計 (24科目)		—	1	23	0	—			10	10	1	3	0	0	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■カウンセリング科学学位プログラム (D)														
基礎科目	カウンセリング科学基礎論	1・2通	1				○		5	3				
	カウンセリング科学演習I	1・2通	1				○		5	3				
	カウンセリング科学演習II	1・2通	1				○		5	3				
	カウンセリング科学特論I	2・3通	1				○		5	3				
	カウンセリング科学特論II	2・3通	1				○		5	3				
	カウンセリング科学特論III	2・3通	1				○		5	3				
	小計 (6科目)	—	6	0	0		—		5	3	0	0	0	0
専門科目	産業社会心理学特論	1・2・3通		1			○		1					
	組織メンタルヘルス特論	1・2・3通		1			○			1				
	対人社会心理学特論	1・2・3通		1			○			1				
	キャリア形成特論I	1・2・3通		1		○							兼1 隔年, 集中	
	キャリア形成特論II	1・2・3通		1		○							兼1 隔年, 集中	
	カウンセリング科学特別演習I	1・2通		1			○		5	3				
	カウンセリング科学特別演習II	1・2通		1			○		5	3				
	カウンセリング科学特別演習III	2・3通		1			○		5	3				
	カウンセリング科学特論	1・2・3通		1			○		1					
	学校生活支援カウンセリング特論	1・2・3通		1			○			1				
	生涯発達心理学特論	1・2・3通		1			○		1					
	生涯発達支援特論I	1・2・3通		1		○							兼1 隔年, 集中	
	生涯発達支援特論II	1・2・3通		1		○							兼1 隔年, 集中	
	コミュニティ発達援助特論	1・2・3通		1			○			1				
	家族発達援助特論	1・2・3通		1			○		1					
	精神健康科学特論	1・2・3通		1			○		1					
	生涯発達システム特論I	1・2・3通		1		○							兼1 隔年, 集中	
	生涯発達システム特論II	1・2・3通		1		○							兼1 隔年, 集中	
	小計 (18科目)	—	0	18	0		—		5	3	0	0	0	兼6
	学位プログラム小計 (24科目)	—	6	18	0		—		5	3	0	0	0	兼6

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■リハビリテーション科学学位プログラム (D)														
基礎科目	リハビリテーション科学基礎論	1・2通	1				○		8	3	1	1		
	リハビリテーション科学演習I	1・2通	1				○		6	3				
	リハビリテーション科学演習II	1・2通	1				○		6	3				
	リハビリテーション科学特論I	2・3通	1				○		8	3	1	1		
	リハビリテーション科学特論II	2・3通	1				○		8	3	1	1		
	リハビリテーション科学特論III	2・3通	1				○		8	3	1	1		
	小計 (6科目)	—	6	0	0		—		8	3	1	1	0	0
専門科目	職業リハビリテーション特論	1・2・3通		1			○			1				
	障害科学特論	1・2・3通		1		○				1				隔年, 集中
	発達支援科学特論	1・2・3通		1			○		1					
	発達支援評価特論	1・2・3通		1			○			1				
	コミュニケーション発達支援特論	1・2・3通		1		○			1					隔年, 集中
	リハビリテーション科学特別演習I	1・2通		1			○		6	3				
	リハビリテーション科学特別演習II	1・2通		1			○		6	3				
	リハビリテーション科学特別演習III	1・2通		1			○		6	3				
	リハビリテーション科学特論	1・2・3通		1			○		1					
	教育支援システム特論	1・2・3通		1			○		1					
	ケアマネジメント特論	1・2・3通		1			○		1					
	中高年・障害者発達支援特論	1・2・3通		1		○			1					隔年, 集中
	小計 (12科目)	—	0	12	0		—		6	3	0	0	0	0
	学位プログラム小計 (18科目)	—	6	12	0		—		8	3	1	1	0	0

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■ヒューマン・ケア科学学位プログラム (D)														
専門基礎科目	ヒューマン・ケア科学特論Ⅰ	1・2前	1			○			2	1		1		オムニバス
	ヒューマン・ケア科学特論Ⅱ	1・2前	1			○			2	1		1		オムニバス
	ヒューマン・ケア科学特論Ⅲ	1・2後	1			○			1	3		1		オムニバス
	パブリックヘルス特論Ⅰ	1・2前	1			○			2			2		兼1 オムニバス
	パブリックヘルス特論Ⅱ	1・2後	1			○			1	2		1		兼1 オムニバス
	パブリックヘルス特論Ⅲ	1・2後	1			○			2	1		1		兼1 オムニバス
	小計 (6科目)	—	—	6	0	0	—	—	—	10	8	0	7	0
専門科目	ヒューマン・ケア科学演習	1・2通	3				○		5	5		3		
	ヒューマン・ケア科学特別研究	2・3通	3				○		4	5				
	小計 (2科目)	—	—	6	0	0	—	—	5	5	0	3	0	0
学位プログラム小計 (8科目)		—	—	12	0	0	—	—	10	8	0	7	0	兼3 —

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■パブリックヘルス学位プログラム (D)															
専門基礎科目	パブリックヘルス特論Ⅰ	1・2前	1			○			2			2		兼1	オムニバス
	パブリックヘルス特論Ⅱ	1・2後	1			○			1	2		1		兼1	オムニバス
	パブリックヘルス特論Ⅲ	1・2後	1			○			2	1		1		兼1	オムニバス
	ヒューマン・ケア科学特論Ⅰ	1・2前	1			○			2	1		1			オムニバス
	ヒューマン・ケア科学特論Ⅱ	1・2前	1			○			2	1		1			オムニバス
	ヒューマン・ケア科学特論Ⅲ	1・2後	1			○			1	3		1			オムニバス
	小計 (6科目)	—	6	0	0	—			10	8	0	7	0	兼3	—
専門科目	パブリックヘルス演習	1・2通	3				○		5	3		4		兼3	
	パブリックヘルス特別研究	2・3通	3				○		5	2				兼3	
	小計 (2科目)	—	6	0	0	—			5	3	0	4	0	兼3	—
学位プログラム小計 (8科目)		—	12	0	0	—			10	8	0	7	0	兼3	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
■ニューロサイエンス学位プログラム (D)																	
基礎科目	Neuroscience Professional Career Development/キャリアプラン・研究者倫理・TFトレーニングセミナー	1前	1					○			5	12	2	7		兼7	
	Introduction to Academic Integrity/研究倫理	1前			1		○									兼2 ※演習, 集中, オムニバス	
	Applied Ethics/応用倫理	1後			1		○									兼2 集中, オムニバス	
	小計 (3科目)	—	1	0	2			—			5	12	2	7	0	兼11	—
専門基礎科目	Advanced Scientific Research Proposal in English 1/高度専門科学英語1	1・2通	2					○			1	2					
	Advanced Scientific Research Proposal in English 2/高度専門科学英語2	2・3通			2			○			1	2					
	小計 (2科目)	—	2	0	2			—			1	2	0	0	0	0	—
専門科目	Advanced Neuroscience Seminer 1/神経科学専門セミナー1	1・2通	1						○		1	3					
	Advanced Neuroscience Seminer 2/神経科学専門セミナー2	2・3通	1						○		1	3					
	Advanced Neuroscience Seminer 3/神経科学専門セミナー3	3通			1				○		1	3					
	Advanced Neuroscience Internship/神経科学専門研究インターンシップ	1・2・3通			3				○		1	3				兼1 集中	
	Neuroscience Dissertation Research 1/博士論文研究指導1	1前	2						○		5	9		2		兼5	
	Neuroscience Dissertation Research 2/博士論文研究指導2	1後	2						○		5	9		2		兼5 QE1の合格が単位認定必須条件	
	Neuroscience Dissertation Research 3/博士論文研究指導3	2前	2						○		5	9		2		兼5 QE2の合格が単位認定必須条件	
	Neuroscience Dissertation Research 4/博士論文研究指導4	2後	2						○		5	9		2		兼5 QE3の合格が単位認定必須条件	
	Neuroscience Dissertation Research 5/博士論文研究指導5	3前	2						○		5	9		2		兼5	
	Neuroscience Dissertation Research 6/博士論文研究指導6	3後	2						○		5	9		2		兼5	
小計 (10科目)	—	14	0	4			—			5	9	0	2	0	兼5	—	
学位プログラム小計 (15科目)		—	17	0	8			—			5	12	2	7	0	兼11	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
■看護科学学位プログラム（D）															
専 門 基 礎 科 目	応用看護科学	1前	3			○			2			2		オムニバス	
	応用統計学	1前	2			○			1	2				オムニバス	
	看護研究方法論	1前	2			○			1	5		2		オムニバス	
	看護学教育	1後		2		○			1						
	小計（4科目）	—	7	2	0			—	4	5	0	3	0	0	—
専 門 科 目	看護科学特論	1・2前	2			○			7	5		6		オムニバス	
	研究倫理学演習	1後	1				○		1	1		1		共同	
	看護科学演習I	1後	2				○		2			3		オムニバス	
	看護科学演習II	2後	1				○		3	5		6		共同	
	看護科学研究	3通	9				○		7						
小計（5科目）	—	15	0	0			—	7	5	0	6	0	0	—	
学位プログラム小計（9科目）		—	22	2	0			—	7	5	0	6	0	0	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■スポーツ医学学位プログラム (D)															
基礎科目	スポーツ医学概論 I	1前	1			○			4	5				兼1	オムニバス
	スポーツ医学概論 II	1後	1			○			3	2	2	2		兼1	オムニバス
	小計 (2科目)	—	2	0	0			—	7	7	2	2		兼1	—
専門科目	スポーツ医学セミナー I	1・2通		1				○	4	5				兼1	
	スポーツ医学セミナー II	1・2通		1				○	3	2	2	2			
	スポーツ医学セミナー III	1・2・3通		1		○			1	3					
	博士論文研究指導 I	1通	1				○		6	3	1			兼1	
	博士論文研究指導 II	2通		1			○		6	3	1			兼1	
	博士論文研究指導 III	3通		1			○		6	3	1			兼1	
	小計 (6科目)	—	1	5	0			—	7	7	2	2		兼1	—
	学位プログラム小計 (8科目)	—	3	5	0			—	7	7	2	2		兼1	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■体育科学学位プログラム (D)															
専門基礎科目	研究方法論Ⅰ	1前	1			○			4	2		2		オニバス	
	研究方法論Ⅱ	1後		1		○						3		共同	
	研究セッション	1通	3				○		15	8		8		兼2	
	小計(3科目)	—	4	1	0		—		15	8	0	8	0	兼2	—
専門応用科目	健康スポーツ科学研究演習Ⅰ	1通	1				○		13	3		1			
	健康スポーツ科学研究演習Ⅱ	2通	1				○		13	3		1			
	小計(2科目)	—	2	0	0		—		13	3	0	1	0	0	—
研究実践科目	プロジェクトローテーション	1通		1				○				3			
	課題解決研究Ⅰ	2通		2			○		1	3		1			
	課題解決研究Ⅱ	2通		2			○		1	3		1			
	プロジェクトフォーラムⅠ	1後		1			○					2		集中	
	プロジェクトフォーラムⅡ	2後		1			○					2		集中	
	小計(5科目)	—	0	7	0		—		1	3	0	6	0	0	—
国際研究科目	国際ディベート合宿Ⅰ	1後		1			○			2		1		集中	
	国際ディベート合宿Ⅱ	2後		1			○			2		1		集中	
	国際フォーラムⅠ	1後		1			○					2		集中	
	国際フォーラムⅡ	2後		1			○					2		集中	
	小計(4科目)	—	0	4	0		—		0	2	0	3	0	0	—
学位プログラム小計(14科目)		—	6	12	0		—		15	8	0	8	0	兼2	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■スポーツウエルネス学学位プログラム (D)															
基礎科目	課題解決型データ分析論特講1	1前	1			○								兼1	
	課題解決型データ分析論特講2	1後	1			○								兼1	
	小計 (2科目)	—	2	0	0		—		0	0	0	0	0	兼1	—
専門科目	スポーツウエルネス研究演習 I	1通	1				○		5	2					
	スポーツウエルネス研究演習 II	2通	1				○		5	2					
	スポーツウエルネス研究演習 III	3通	1				○		5	2					
	課題解決型プロジェクトワーク I	1通	1					○	5	3					
	課題解決型プロジェクトワーク II	2・3通	2					○	5	3					
	小計 (5科目)	—	6	0	0		—		5	3	0	0	0	0	—
	学位プログラム小計 (7科目)	—	8	0	0		—		5	3	0	0	0	兼1	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
■ コーチング学学位プログラム (D)														
専 門 科 目	コーチング学研究法Ⅰ	1後	1			○			1	5		2		兼2 オムニバス
	コーチング学研究法Ⅱ	2通	1				○		6	10		3		兼4 集中
	コーチング学事例研究法	1前	1			○			2	2				オムニバス
	コーチングの哲学と倫理	1前	1			○			4	2				兼3 オムニバス
	小計 (4科目)	—	4	0	0		—		8	11	0	3	0	兼6 —
学位プログラム小計 (4科目)		—	4	0	0		—		8	11	0	3	0	兼6 —

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
■芸術学学位プログラム (D)															
専 門 科 目	芸術学特別演習IA	1前	2				○		12	4		6			
	芸術学特別演習IB	1後	2				○		12	4		6			
	芸術学特別演習IIA	2前	2				○		12	4		6			
	芸術学特別演習IIB	2後	2				○		12	4		6			
	小計 (4科目)	—	8	0	0		—		12	4	0	6	0	0	—
学位プログラム小計 (4科目)		—	8	0	0		—		12	4	0	6	0	0	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■デザイン学学位プログラム (D)															
基礎科目	応用倫理*	1・2・3後		1		○								兼2	集中, オムニバス
	サイエンスコミュニケーション特論*	1・2後		1		○								兼1	
	国際インターンシップ*	1・2通		1		○								兼1	
	小計 (3科目)	—	0	3	0	—			0	0	0	0	0	兼4	—
専門科目	デザイン学特別研究A	1前		2			○		4	5	1	0		兼7	
	デザイン学特別研究B	1後	2				○		4	5	1	0		兼7	
	デザイン学特別研究C	2前		2			○		4	5	1	0		兼7	
	デザイン学特別研究D	2後	2				○		4	5	1	0		兼7	
	インターンシップ	1・2通		2			○		4	3	1	0		兼7	集中
	海外研修	1・2通		2			○		4	3	1	0		兼7	集中
小計 (6科目)	—	4	8	0	—			4	5	1	0	0	兼7	—	
学位プログラム小計 (9科目)		—	4	11	0	—			4	5	1	0	0	兼11	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

※ *を付した科目は大学院共通科目

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
■世界遺産学学位プログラム (D)																		
科基 目盤	研究倫理* 世界遺産を科学する**	1・2前 1・2後		1 1		○ ○						4 2			2 2		兼2 兼2	※演習, 集中, オムニバス
科専 目門	世界遺産学特別研究	1～3通	3				○					5	2		2		兼2	
学位プログラム小計 (3科目)		—	3	2	0	—						5	2	0	2	0	兼6	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

※ *を付した科目は大学院共通科目、**を付した科目は学術院共通専門基盤科目。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
	臨床外科学実験実習II	1・2後		2				○			21	14	38					
	臨床内科学特論I	1・2前		2			○				16	25	29					
	臨床内科学特論II	1・2後		2			○				16	25	29					
	臨床内科学演習I	1・2前		2				○			16	25	29					
	臨床内科学演習II	1・2後		2				○			16	25	29					
	臨床内科学実験実習I	1・2前		2					○		16	25	29					
	臨床内科学実験実習II	1・2後		2					○		16	25	29					
	社会医学特論I	1・2前		2			○				3							
	社会医学特論II	1・2後		2			○				3							
	社会医学演習I	1・2前		2				○			3							
	社会医学演習II	1・2後		2				○			3							
	社会医学実験実習I	1・2前		2					○		3							
	社会医学実験実習II	1・2後		2					○		3							
	臨床試験論	1・2後		2			○				2			1		ホムパス		
	医生物統計学概論	1・2前		1			○				1	1				共同		
	医生物統計学特論	1・2後		2			○				1	1				共同		
	医生物統計学実習	1・2前		2					○		1	1				共同		
	疫学特論	1・2後		1			○				1			1		ホムパス		
	小計 (54科目)	—	2	104	0						81	70	96	23	1	兼2	—	
専門科目 (国際協力型がん臨床指導者養成プログラム)	がん基礎 eラーニング講義	がんの基盤的知識	1・2通	2			○				2	1					共同	
	総論:臨床腫瘍学	1・2通	1			○					2	1					共同	
	各論:臨床腫瘍学	1・2通	1			○					4	1	2				共同	
	臨床研究と統計学	1・2通	1			○					2						共同	
	がんと倫理	1・2通	1			○					1							
	精神腫瘍学・社会腫瘍学	1・2通	1			○						1						
	緩和医療とチーム医療	1・2通	1			○					2						共同	
	がんゲノム医療	1・2通	1			○					3	1					共同	
	小児・AYA・希少がん	1・2通	1			○					4						共同	
	ライフステージに応じたがん医療	1・2通	1			○					1		1				共同	
	選択科目	保健医学物理学講義	1・2通		2		○				2	1						共同
	臨床腫瘍学(消化器内科)講義及び実習	1・2通		5					○			2	3					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(消化器外科)講義及び実習	1・2通		5					○			2	1					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(呼吸器内科)講義及び実習	1・2通		5					○			2						※講義, 共同
	臨床腫瘍学(呼吸器外科)講義及び実習	1・2通		5					○			1	2					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(造血器)講義及び実習	1・2通		5					○			1	4					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(婦人科)講義及び実習	1・2通		5					○			2	2	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(泌尿器)講義及び実習	1・2通		5					○			1	1					※講義, 共同
	臨床腫瘍学(小児)講義及び実習	1・2通		5					○			1	2	1				※講義, 共同
	臨床腫瘍学(脳・神経)講義及び実習	1・2通		5					○			1	1	1				※講義, 共同
臨床腫瘍学(運動器)講義及び実習	1・2通		5					○			1	1					※講義, 共同	
臨床腫瘍学(乳腺・内分泌)講義及び実習	1・2通		5					○			1	1					※講義, 共同	
臨床腫瘍学(頭頸部)講義及び実習	1・2通		5					○			1	1	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(画像診断)講義及び実習	1・2通		5					○				1	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(病理診断)講義及び実習	1・2通		5					○			2	1					※講義, 共同	
基礎腫瘍学(放射線腫瘍学)講義及び実習	1・2通		5					○			4	2	1				※講義, 共同	
臨床緩和医療学・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通		5					○			1						※講義	
臨床腫瘍学(皮膚)講義及び実習	1・2通		5					○				1	1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(口腔)講義及び実習	1・2通		5					○					1				※講義, 共同	
臨床腫瘍学(薬学)講義及び実習	1・2通		5					○			1						※講義	
基礎腫瘍学(医療開発研究)講義及び実習	1・2通		5					○			1						※講義	
診断医学物理学講義	1・2通		2				○				2	1					共同	
eラーニング 専門選択講義	臨床腫瘍学(放射線腫瘍学)講義及び実習	1・2通		4			○				4	2	1				※実習, 共同	
	臨床腫瘍学(外科系)講義及び実習	1・2通		4			○				1	1					※実習, 共同	
	臨床腫瘍学(内科系)講義及び実習	1・2通		4			○				2						※実習, 共同	
	緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通		4			○				1						※実習	
	基礎腫瘍学・がん医療開発講義及び実習	1・2通		4			○				1						※実習	
	基礎医学物理学	1・2通		6			○				2	1					共同	
	治療医学物理学	1・2通		6			○				2	1					共同	
	医学物理学総合実習	1・2通		4					○		2	1					共同	
臨床腫瘍学(薬学系)講義及び実習	1・2通		4			○				1						※実習		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計 (41科目)	—	0	155	0	—	—	—	29	22	16	0	0	0	—
大学院 社会 医学 専門 アタ ル に 成 さ し プロ	社会精神保健学特講	1・2通		3		○				1					
	福祉医療学特講	1・2通		3		○				1					
	保健医療政策学特講	1・2通		3		○			1						
	ヘルスサービスリサーチ特講	1通		3		○			1						
	小計 (4科目)	—	0	12	0	—	—	—	2	2	0	0	0	0	—
材に 成 さ し 専 門 科 目 へ 放 射 線 科 学 の 全 時 放 射 線 科 学 演 習 を 実 施 す る	放射線健康リスク管理学	1・2通		4		○			1						
	放射線災害医療学	1・2通		2		○			1						
	放射線科学—その基礎理論と応用—	1・2前		1		○			1						※実習
	課題解決型放射線科学演習	1・2通		2			○		1						
	小計 (4科目)	—	0	9	0	—	—	—	3	0	0	0	0	0	—
成 た 専 門 科 目 を 担 当 す る 専 門 科 目 に 関 連 す る	病理学・法医学概論	1・2通		1		○			3	1					共同
	先端医学概論I	1・2通		1			○		3	1					共同
	先端医学概論II	1・2通		1			○		3	1					共同
	病理診断学実習I	1・2通		1				○	3	1					共同
	病理診断学実習II	1・2通		1				○	3	1					共同
小計 (5科目)	—	0	5	0	—	—	—	3	1	0	0	0	0	—	
学位プログラム小計 (129科目)		—	13	315	0	—	—	—	84	79	103	31	1	兼3	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
■情報学学位プログラム (D)															
専 門 科 目	情報学セミナー a	1・2後	1				○		14	21	1	9		兼1	共同
	情報学セミナー b	1・2前	1				○		14	21	1	9		兼1	共同
	研究インターンシップ	2前		2			○		1	2		2			共同
	研究指導実践	2後		2			○			2		2			共同
	PBL	1前		2			○		2	2					共同
	情報学総合演習Ia	1前	1				○		14						
	情報学総合演習Ib	1後	1				○		14						
	情報学総合演習IIa	3前	1				○		14						
	情報学総合演習IIb	3後	1				○		14						
	グローバル研究演習III	1前		1			○		14						
	グローバル研究演習III	1後		1			○		14						
	グローバル研究演習IV	2前		1			○		14						
	グローバル研究演習IV	2後		1			○		14						
	グローバル研究演習V	3前		1			○		14						
	グローバル研究演習V	3後		1			○		14						
小計 (15科目)		—	6	12	0		—	14	21	1	9	0	兼1	—	
学位プログラム小計 (15科目)		—	6	12	0		—	14	21	1	9	0	兼1	—	

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
■ヒューマンバイオロジー学位プログラム (D)														
基礎科目	イニシエーションセミナー	1前	1			○			1	1				集中
	世界のサイエンスリーダーズセミナー	1通	1			○			1					
	ビジネスリーダーズセミナー	1通	1			○			1					
	ヒューマンバイオロジーのセレンディピティ	1前		1		○								兼2
	科学倫理	1前	1			○					1			
	ヒューマンバイオロジーの国際討論I	1前		1		○			1					兼1 ※演習
	ヒューマンバイオロジーの国際討論II	1後		1		○			1					兼1 ※演習
	研究発表と討論	2前		1			○			1				
	国際研究室ローテーション	2後		5				○	1					
	海外企業におけるインターンシップ適正技術	2後		5				○	1					
	適正技術	2後		5				○	1					
	起業家マインド育成	2後		5			○		1					
	国際研究室ローテーション上級コース	3・4・5通		10				○						兼1
	海外企業におけるインターンシップ上級コース	3・4・5通		10				○	1					
適正技術上級コース	3・4・5通		10				○	1						
起業家マインド育成・実践コース	3・4・5通		10				○	1						
キャリアマネジメント学習	3・4・5通		10				○	1						
小計 (17科目)	—	—	4	74	0	—	—	—	4	2	0	1	0	兼4 —
専門基礎科目	人体解剖学・発生学	1後	2			○			1					
	人体病理学・腫瘍学	1後	2			○			3	2	1	2		オムニバス
	ヒトの感染・免疫学	1前	2			○			1	4	2	2		オムニバス
	ヒトの内分泌・代謝学	1前	2			○			2	3				兼1 オムニバス
	環境医学	1前		1		○			1					
	生化学・分子生物学	1前		1		○			2	1	2	1		オムニバス
	分子細胞生物学	1後		1		○								兼1
	基礎毒性学	1後		1		○			1					
	創薬フロンティア科学	1後		1		○			1					
	神経科学特論	1・2前		1		○			2	3		1		オムニバス
	神経生物学	1後		1			○				1			
	サイエンスにおけるITの活用	1休		2		○								兼1 ※実習
	基礎計算生物学	1後	2			○								兼2
	数理アルゴリズム	2後		2		○								兼2 ※演習
	高性能計算技術	2後		2		○								兼2
	計算構造生物学・創薬	2後		1		○								兼1 ※実習
	ゲノミクスデータベースへのアクセスと利用	1前		1			○		1					
遺伝子工学と遺伝子改変マウス	2前		1			○		1						
エピゲノム生理学	2前		1			○							兼2	
シグナル伝達と創薬デザイン	2前		1			○		3	1	1	1		オムニバス	
幹細胞再生医学	2前		1			○		1			1			
小計 (21科目)	—	—	10	19	0	—	—	—	15	14	5	8	0	兼10 —
専門科目	ヒューマンバイオロジー基礎実験	1前	4					○	9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー特論 I	1後	1			○			9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー演習 I	1後	1				○		9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー特論 II	2前	1			○			9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー演習 II	2前	1				○		9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー実験実習 II	2前	1					○	9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー研究 I	1後	2				○		9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー研究 II	2通	10					○	9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー研究室演習 I	1後	5					○	9	7		1		兼9
	ヒューマンバイオロジー研究 III	3通	10					○	9	7		1		兼9
小計 (10科目)	—	—	36	0	0	—	—	—	9	7	0	1	0	兼9 —
学位プログラム小計 (48科目)			—	50	93	0	—	—	17	15	5	9	0	兼19 —

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■ライフイノベーション（病態機構）学位プログラム（D）															
基礎科目	人を対象とした研究:基盤編	1通	1			○								兼1	
	博士後期ライフイノベーションセミナー	1前	1			○								兼9	
	博士後期インターンシップI	1・2・3通		1					1						
	博士後期インターンシップII	3通		1					1						
	小計（4科目）	—	2	2	0	—			0	1	0	0	0	兼10	—
専門科目	ライフイノベーション博士後期演習I秋	1後	1				○		1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期演習I春	1前	1				○		1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期研究I秋	1後	2					○	1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期研究I春	1前	2					○	1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期演習II秋	2後	1				○		1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期演習II春	2前	1				○		1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期研究II秋	2後	2					○	1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期研究II春	2前	2					○	1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期演習III秋	3後	1				○		1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期演習III春	3前	1				○		1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期研究III秋	3後	2					○	1					兼6	
	ライフイノベーション博士後期研究III春	3前	2					○	1					兼6	
	小計（12科目）	—	18	0	0	—			1	0	0	0	0	兼6	—
学位プログラム小計（16科目）		—	20	2	0	—			1	1	0	0	0	兼16	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

※ライフイノベーション学位プログラムについて

「ライフイノベーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。
 本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医科学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。
 本改組後は、引き続きライフイノベーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフイノベーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。
 また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会（筑波研究学園都市の企業・研究機関）の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。
 なお、教育課程については、ライフイノベーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目（2単位以上）を履修した上で、各専門領域の研究指導科目を履修する。
 * 本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。
 ○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジー(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター
 ○海外の大学・研究機関……University of Oxford、University of Iceland、Universidad Rey Juan Carlos、Molecular Biology Institute of Barcelona、Institut Curie、University of Montpellier、Wageningen University、University of Bordeaux、Center of Biotechnology of Borj Cedria、Tunisia、University of California、San Diego

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
■ライフイノベーション（創薬開発）学位プログラム（D）															
基礎科目	人を対象とした研究:基盤編	1通	1			○								兼1	
	博士後期ライフイノベーションセミナー	1前	1			○								兼9	
	博士後期インターンシップI	1・2・3通		1					○		1				
	博士後期インターンシップII	3通		1					○		1				
	小計（4科目）	—	2	2	0	—			0	1	0	0	0	兼10	—
専門科目	ライフイノベーション博士後期演習I秋	1後	1				○							兼10	
	ライフイノベーション博士後期演習I春	1前	1				○							兼10	
	ライフイノベーション博士後期研究I秋	1後	2						○					兼10	
	ライフイノベーション博士後期研究I春	1前	2						○					兼10	
	ライフイノベーション博士後期演習II秋	2後	1				○							兼10	
	ライフイノベーション博士後期演習II春	2前	1				○							兼10	
	ライフイノベーション博士後期研究II秋	2後	2						○					兼10	
	ライフイノベーション博士後期研究II春	2前	2						○					兼10	
	ライフイノベーション博士後期演習III秋	3後	1				○							兼10	
	ライフイノベーション博士後期演習III春	3前	1				○							兼10	
	ライフイノベーション博士後期研究III秋	3後	2						○					兼10	
	ライフイノベーション博士後期研究III春	3前	2						○					兼10	
	小計（12科目）	—	18	0	0	—			0	0	0	0	0	兼10	—
学位プログラム小計（16科目）		—	20	2	0	—			0	1	0	0	0	兼19	—

※「必修」は学位プログラムとしての必修を表す。

※ライフイノベーション学位プログラムについて

「ライフイノベーション学位プログラム」は、国立大学の機能強化事業により平成27年度に開設した学位プログラムである。
 本学位プログラムは、複数の研究科の協力による学際プログラムであり、「病態機構」「創薬開発」「食料革新」「環境制御」の4領域を設定し、領域に応じて「病態機構学」「医科学」「食料革新学」「環境制御学」の学位を授与しており、今回の改組を機に、領域を拡充して「生物情報」及び「生体分子材料」の2領域を置き、これに対応した「生物情報学」及び「生物工学」の学位を設ける。
 本改組後は、引き続きライフイノベーション学位プログラムとして一体的な運営を確保しつつ、本学位プログラムを6つの領域毎に区分し、学位プログラムの名称「ライフイノベーション」にその領域名を付記して、各々の領域に対応する研究群に各学位プログラムを置く。
 また、本学位プログラムは、つくばライフサイエンス推進協議会（筑波研究学園都市の企業・研究機関）の参画機関及び海外の大学・研究機関と筑波大学が協働して実施・運営する博士課程の学位プログラムである。構成する学位の分野は、理学関係、農学関係、工学関係、医学関係、社会学・社会福祉学関係と幅広く、筑波大学とつくばライフサイエンス推進協議会から参画する研究機関、さらに海外の大学・研究機関の教員を配置することで、これまでにない幅広いライフ分野の教育研究が実現できている。
 なお、教育課程については、ライフイノベーションという共通の学びの場で、6領域共通の授業科目（2単位以上）を履修した上で、各専門領域の研究指導科目を履修する。
 * 本学位プログラムに参画する企業・研究機関は以下のとおり。
 ○筑波研究学園都市の企業・研究機関……アステラス製薬(株)、エーザイ(株)、小野薬品工業(株)、協和発酵バイオ(株)、藻バイオテクノロジー(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)島津製作所、医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医学研究センター、国立科学博物館、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業・食品産業技術総合研究機構、物質・材料研究機構、理化学研究所バイオリソースセンター
 ○海外の大学・研究機関……University of Oxford、University of Iceland、Universidad Rey Juan Carlos、Molecular Biology Institute of Barcelona、Institut Curie、University of Montpellier、Wageningen University、University of Bordeaux、Center of Biotechnology of Borj Cedria、Tunisia、University of California、San Diego

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数*			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
合計 (510科目)		—	229	741	8	—			185	169	108	98	1	兼133	—
学位又は称号	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(障害科学) 博士(カウンセリング科学) 博士(リハビリテーション科学) 博士(ヒューマン・ケア科学) 博士(公衆衛生学) 博士(神経科学) 博士(看護科学) 博士(スポーツ医学) 博士(体育科学) 博士(スポーツウエルネス学) 博士(コーチング学) 博士(芸術学) 博士(デザイン学) 博士(世界遺産学) 博士(医学) 博士(情報学) 博士(人間生物学) 博士(病態機構学) 博士(医科学)	学位又は学科の分野	文学関係、教育学・保育学関係、医学関係、美術関係、体育関係、保健衛生学関係(看護学関係)、保健衛生学関係(リハビリテーション関係)、保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く)												
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
(修了要件)						1 学年の学期区分		2 学期							
<博士後期課程及び後期3年だけの博士課程> 3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等)にあっては当該課程における在学期間を含めて3年)以上在学すれば足りるものとする。 <一貫制博士課程> 5年(医学の課程にあっては4年)以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については3年以上在学すれば足りるものとする。						1 学期の授業期間		1 5 週							
						1 時限の授業時間		7 5 分							
(履修方法)						*「必修」「選択」「自由」の合計は、学位プログラムとしての必修、選択、自由として記載したものの合計である。									
■教育学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。															
(1) 基礎科目 必修2単位 (2) 専門基礎科目 1単位以上 (3) 専門科目 3単位以上															
■心理学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。															
・専門科目(共通) 必修6単位 ・心理臨床学サブプログラムにおいては臨床心理学実習DIもしくは臨床心理学実習DIIのいずれかを合計4単位以上															
■障害科学学位プログラム(D) 次の履修方法により4単位以上を修得すること。															
(1) 基礎科目 必修1単位 (2) 専門科目 専攻分野の講究から3単位															
■カウンセリング科学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。															
(1) 基礎科目 必修6単位 (2) 専門科目 4単位以上															

<p>■リハビリテーション科学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修6単位 (2) 専門科目 4単位以上</p>
<p>■ヒューマン・ケア科学学位プログラム(D) 次の履修方法により12単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 専門基礎科目 必修6単位 (2) 専門科目 必修6単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。</p>
<p>■パブリックヘルス学位プログラム(D) 次の履修方法により12単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 専門基礎科目 必修6単位 (2) 専門科目 必修6単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。</p>
<p>■ニューロサイエンス学位プログラム(D) 次の科目を含む17単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修1単位 (2) 専門基礎科目 必修2単位 (3) 専門科目 必修14単位 上記のほか、神経科学専門研究インターンシップ等の本学位プログラム開設の自由科目、学術院共通専門基盤科目の履修を推奨する。</p>
<p>■看護科学学位プログラム(D) 次の履修方法により25単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 専門基礎科目 10単位以上 ・必修7単位 ・看護学教育、大学院共通科目、学術院共通専門基盤科目の中から3単位以上 (2) 専門科目 必修15単位</p>
<p>■スポーツ医学学位プログラム(D) 次の履修方法により5単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修2単位 (2) 専門科目 必修1単位、選択2単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する</p>
<p>■体育科学学位プログラム(D) <標準履修モデル> 指定された必修科目6単位を含む7単位以上の修得(選択科目から1単位以上を修得すること。 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から3単位以上履修を推奨する。</p> <p><次世代健康スポーツ科学履修モデル:スポーツ・リサーチ・イノベーター(SRI)認定> 指定された必修科目6単位、SRI必修科目6単位を含む14単位以上の修得(SRI必修科目以外の選択科目から2単位以上を修得すること。 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から3単位以上履修を推奨する。</p>
<p>■スポーツウェルネス学学位プログラム(D) 次の履修方法により8単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修2単位 (2) 専門科目 必修6単位</p>
<p>■コーチング学学位プログラム(D) 次の履修方法により4単位以上を修得すること。</p> <p>・専門科目 必修4単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から2単位を履修することを推奨する。 なお、体育系以外の博士前期課程を修了した者は研究の基礎となる専門知識に関する科目を1年次に博士前期課程体育学学位プログラムが開設している科目から10単位程度履修すること。</p>

<p>■芸術学学位プログラム(D) 次の履修方法により8単位以上を修得すること。</p> <p>・専門科目 必修8単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する</p>
<p>■デザイン学学位プログラム(D) 次の履修方法により6単位以上を修得すること。</p> <p>・専門科目 必修4単位 ・専門科目 選択2単位以上 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を奨励する。</p>
<p>■世界遺産学学位プログラム(D) 次の履修方法により3単位以上を修得すること。</p> <p>・専門科目 必修3単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目の履修を推奨する。</p>
<p>■医学学位プログラム(医学を履修する博士課程) 次の科目を含めて30単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修11単位 (2) 専門科目 必修2単位 上記のほか、学術院共通専門基盤科目、大学院共通科目から2単位の履修を推奨する。</p>
<p>■情報学学位プログラム(D) 次の履修方法により10単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 研究指導科目 6単位(情報学セミナー、情報学総合演習I,II) (2) 実践指導科目 4単位(研究指導実践、PBL、研究インターンシップ) なお、実践指導科目のうち2単位までは、大学院共通科目および他学位プログラム科目を修了の要件となる単位として認める。</p>
<p>■ヒューマンバイオロジー学位プログラム(5D) 次の履修方法により72単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 1,2年次において、当該履修年次で履修する基礎科目のうち必修4単位及び選択必修5単位以上、専門基礎科目のうち必修10単位並びに専門科目の必修26単位を含めて合計60単位以上を履修する (2) 3年次において、当該履修年次で履修する専門科目10単位を履修する。</p>
<p>■ライフイノベーション(病態機構)学位プログラム(D) 次の履修方法により24単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修2単位、選択1単位 (2) 専門科目 必修18単位 (3) 大学院共通科目 1～3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目</p>
<p>■ライフイノベーション(創薬開発)学位プログラム(D) 次の履修方法により24単位以上を修得すること。</p> <p>(1) 基礎科目 必修2単位、選択1単位 (2) 専門科目 必修18単位 (3) 大学院共通科目 1～3単位 (4) ライフイノベーション学位プログラムの他領域の科目、他の学位プログラムの科目、大学院共通科目</p>

※教育上有益と認められる場合には、学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。